

Altova DiffDog 2021 ユーザーマニュアル

All rights reserved. No parts of this work may be reproduced in any form or by any means – graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or information storage and retrieval systems – without the written permission of the publisher.

Products that are referred to in this document may be either trademarks and/or registered trademarks of the respective owners. The publisher and the author make no claim to these trademarks.

While every precaution has been taken in the preparation of this document, the publisher and the author assume no responsibility for errors or omissions, or for damages resulting from the use of information contained in this document or from the use of programs and source code that may accompany it. In no event shall the publisher and the author be liable for any loss of profit or any other commercial damage caused or alleged to have been caused directly or indirectly by this document.

公開日: 2015-2021

(C) 2015-2021 Altova GmbH

目次

2 ファイルの比較

2.1 211 2.2 2.2.1 2.2.2 2.3 2.3.1 2.3.2 2.3.3 2.4 2.4.1 2.4.2 2.5 251 2.5.2 2.6 2.6.12.6.2 2.6.3 2.7

Microsoft Word ドキュメントの比較 3

3.1	Word 比較ウィンドウを開く	69
3.2	比較のためのを Microsoft Word ドキュメント選択する	70
3.3	Microsoft Word 比較オプションの変更	71
3.4	Microsoft Wordドキュメントの比較の実行	73
3.5	Word 比較ウィンドウの構成	74
3.6	Microsoft Word ドキュメント内の差分を表示する	75
3.7	DiffDog内の Microsoft Word ドキュメントを編集する	76
3.8	Microsoft Word ドキュメントの保存	77

4 XML スキーマの比較

4 1		00
4.1	XML スキーマ比較・フィント・フを用く	00
4.2	比較のために XML スキーマを選択する	81
4.3	アクティブな ルート要素の設定	82
4.4	XML スキーマ比較オプションの変更	85
4.5	要素のマッピング	88
4.6	XML スキーマ比較ファイルの保存	89
4.7	スキーマ比較の実行	90
4.8	XML スキーマ内の差分のマージ	91
4.9	XSLT スタイルシートの生成	92
4.10	MapForce マッピングの生成	93

5 ディレクトリの比較

4

5.1	ディレクトリの比較ウィンドウを開く	97
5.2	比較のためのディレクトリを選択する	98
5.3	ディレクトリの比較オプションを変更する	99
5.4	ディレクトリ比較の実行	100
5.5	ビューの構成	101
5.6	ディレクトリ内の差分を表示	103
5.7	ディレクトリ比較内からファイルを比較する	105
5.8	ディレクトリの同期	106
	5.8.1 完全な同期	107

95

78

6 CSV とデータベースデータの比較 112

6.1	データベースデータの比較の実行	114
	6.1.1 データベースオブジェクトをナビゲートする方法	117
6.2	SQLite と Access データベースのクイック比較	121
6.3	<u>CSV ファイルの比較</u>	123
6.4	比較の保存	126
6.5	テーブル間の差分の確認	127
6.6	CSV とデータベースデータの差分のマージ	130
6.7	データベースデータの比較オプション	132
	6.7.1 一般的なオプション	132
6.8	DiffDog Server を使用した自動化	135

7 データベーススキーマの比較

7.1	データベーススキーマ比較の実行	138
7.2	データベーススキーマ比較ファイル	140
7.3	データベーススキーマのマージ	141

8 データソースへの接続

8.1	接続ウィ	゚ザードの開始	. 146
8.2	データベ	ースドライバー概要	. 148
8.3	ADO 接	続の設定	. 151
	8.3.1	既存の Microsoft Access データベースへの接続	. 154
	8.3.2	SQL Server データリンクプロパティの設定	155
	8.3.3	Microsoft Access データリンクプロパティの設定	. 155
8.4	ADO.NE	T 接続のセットアップ	. 158
	8.4.1	Visual Studio 内で接続文字列を作成する	. 159
	8.4.2	サンプル ADO.NET 接続文字列	. 162
	8.4.3	ADO.NET サポートに関するメモ	163
8.5	ODBC 1	接続の設定	. 165

144

	8.5.1	使用可能な ODBC ドライバーの表示	167
8.6	JDBC	接続の設定	169
	8.6.1	CLASSPATH の構成	171
8.7	Postgre	SQL 接続のセットアップ	173
8.8	SQLite	接続の設定	175
	8.8.1	既存の SQLite データベースへの接続	175
	8.8.2	外部キーの制約	175
8.9	データン	/ースとして CSV ファイルを追加する	177
8.10	グローノ	ヾルリソースからの接続の使用	178
8.11	データベ	ミース接続のサンプル	179
	8.11.1	Firebird (JDBC) への接続	179
	8.11.2	Firebird (ODBC) への接続	180
	8.11.3	IBM DB2 (JDBC) への接続	183
	8.11.4	IBM DB2 (ODBC) への接続	185
	8.11.5	IBM DB2 for i (JDBC) への接続	192
	8.11.6	IBM DB2 for i (ODBC) への接続	193
	8.11.7	IBM Informix (JDBC) への接続	196
	8.11.8	MariaDB (ODBC) への接続	198
	8.11.9	Microsoft Access (ADO) への接続	200
	8.11.10	Microsoft SQL Server (ADO) への接続	203
	8.11.11	Microsoft SQL Server (ODBC) への接続	205
	8.11.12	MySQL (ODBC) への接続	211
	8.11.13	Oracle (JDBC) への接続	213
	8.11.14	Oracle (ODBC) への接続	214
	8.11.15	PostgreSQL (ODBC) への接続	220
	8.11.16	Progress OpenEdge (JDBC) への接続	223
	8.11.17	Progress OpenEdge (ODBC) への接続	224
	8.11.18	Sybase (JDBC) への接続	227
	8.11.19	Teradata (JDBC) への接続	228
	8.11.20	Teradata (ODBC) への接続	230

9 データソースの参照

9.1	要素の展開と折りたたみ	237
9.2	ブラウザーのレイアウトのカスタム化	238

9.3

9.4

9.3.1

9.3.2

10	差分のナビゲーション	243
11	差分のマージ	244
12	差分のエクスポート	247
13	比較の保存とロード	248
14	比較の管理オプション	250
14.1	自動比較機能	251
14.2	最近比較した組み合わせ	252
14.3	XML スキーマのロード時に自動的にマップする	253
15	DiffDog オプション	254
15.1	アプリケーション	255
15.2	ファイルの比較	257
15.3	ディレクトリ比較	259
	15.3.1 フィルターの定義	261
15.4	データベース比較	264
15.5	データベースデータ結果ビュー	266
15.6	ファイル型	267

15.3	ディレクトリ比較	259
	15.3.1 フィルターの定義	261
15.4	データベース比較	264
15.5	データベースデータ結果ビュー	266
15.6	ファイル型	267
15.7	ネットワークプロキシの設定	269
15.8	Java 設定	271

16 ユーザーレファレンス

16.1	ツールノ	「一アイコン	273
16.2	ファイル	メニュー	276
	16.2.1	ファイルの比較	276
	16.2.2	3方向のファイルの比較	277
	16.2.3	ディレクトリの比較	277
	16.2.4	Microsoft Word ファイルの比較	277
	16.2.5	XML スキーマの比較	277
	16.2.6	データベースのデータの比較	277
	16.2.7	データベーススキーマの比較	277
	16.2.8	開く	278
	16.2.9	比較ファイルを開く	278
	16.2.10	閉じる	278
	16.2.11	全て閉じる	278
	16.2.12	保存	279
	16.2.13	名前を付けて保存	279
	16.2.14	差分のエクスポート	279
	16.2.15	印刷	279
	16.2.16	印刷プレビュー	279
	16.2.17	印刷設定	280
	16.2.18	終了	280
16.3	編集メニ		281
	16.3.1	元に戻す	281
	16.3.2	やり直し	282
	16.3.3	切り取り	282
	16.3.4	コピー	282
	16.3.5	貼り付け	282
	16.3.6	削除	283
	16.3.7	検索	283
	16.3.8	次を検索	283
	16.3.9	置換	283
16.4	表示メニ		284
	16.4.1	テキストビュー	284
	16.4.2	グリッドビュー	284
	16.4.3	ツールバー	284
	16.4.4	ステータスバー	284

	16.4.5	2 方向/3 方向比較の切り替え	285
	16.4.6	同時スクロール	285
	16.4.7	行/文字に移動	285
16.5	テキスト	ビューメニュー	287
	16.5.1	ワードラップ	287
	16.5.2	XML テキストを整形して出力	287
	16.5.3	ブックマークの挿入/削除	288
	16.5.4	次のブックマークへ移動	288
	16.5.5	前のブックマークへ移動	288
	16.5.6	全てのブックマークを削除	288
	16.5.7	全ての行の展開/折りたたみ	289
	16.5.8	テキストビュー 設定	289
16.6	グリッド	ビューメニュー	290
	16.6.1	挿入	290
	16.6.2	追加	295
	16.6.3	子の追加	299
	16.6.4	変換	303
	16.6.5	テーブル	304
	16.6.6	左に移動	306
	16.6.7	右に移動	306
	16.6.8	要素の中へ	306
16.7	XML メニ	<u>-</u>	308
	16.7.1	整形式のチェック	308
	16.7.2	検証	308
16.8	比較とマ	?ージメニュー	309
	16.8.1	ファイルの比較	309
	16.8.2	XML スキーマ比較	314
	16.8.3	ディレクトリ比較	317
	16.8.4	データベースデータ比較	319
	16.8.5	データベーススキーマ比較	323
16.9	ツールン	イニュー	325
	16.9.1	DiffDog オプション	325
	16.9.2	比較オプション	325
	16.9.3	ドキュメントの比較オプション	325
	16.9.4	カスタマイズ	326

16.10 ウィンド	゚ウメニュー	338
16.10.1	重ねて表示	338
16.10.2	左右に並べて表示	338
16.10.3	上下に並べて表示	
16.10.4	現在開かれているウィンドウのリスト	339
16.10.5	ウィンドウ	339
16.11 ヘルプン	メニュー <u>.</u>	340
16.12 ステータ	タスと結果メッセージ	345

17 コマンドラインオプション

17.1	コマンドラインの構文	347
17.2	コマンドライン サンプル	349

18 バージョンコントロールシステム 統合 350

18.1	DiffDog を Git と統合する	351
18.2	DiffDog を TortoiseSVN と統合する	353
18.3	DiffDog を SmartSVN と統合する	354
	18.3.1 他のバージョンコントロールシステム	355

19 ライセンス情報

19.1	電子的なソフトウェアの配布	360
19.2	ソフトウェアのアクティベーションとライセンスの計測	361
19.3	エンドユーザー使用許諾契約書	362

インデックス

363

359

1 はじめに

Altova website: 🔗 <u>差分 ツール</u>

Altova DiffDog 2021 は、ディレオ・リのペア、および、ファイルのペア間の差分をインテドシェントに検索する、パフフルな差分アプリケーションです。3方向のファイル比較もサポートされています。更に、Microsoft W ord ドキュメント、XML スキーマ おけはデータベーススキーマの構造、データベース、おけはCSV ファイルからのデータを比較することができます。CSV ファイルとデータベース、おけは、異なる種類のデータベース間の比較が可能です。

DiffDog は、プラオフォーム更新済みのWindows 7 SP1、Windows 8、Windows 10 とプラオフォーム更新済みのWindows Server 2008 R2 SP1 おけお以降上で作動する32/64ビオ Windows アプリケーションです。サポートメモも参照してください。

データは異なるベースで比較され、視覚的なユーザーインターフェイス内で素早く変更することのできるオプションにより比較することができます。 更に、DiffDog はファイルの差分をマージし、2つのディレケトリのコンテンンを同期化し、XML スキーマのオータはこXSLT スタイルシートおよび MapForce® マノピングを生成し、データベーステーブルの構造おさまデータをマージし、変更されたファイルをコピーおさまず削除することができます。



最終更新日: 2021 年 02 月 24 日

1.1 サポートメモ

DiffDog は次のオペレーティングシステムで作動します:

- プラオフォーム更新済みのWindows 7 SP1、Windows 8、Windows 10
- プラオフォーム更新済みのW indows Server 2008 R2 SP1 おけお以降

32 ビナ と64 ビナ プラナフォームがサポートされています。

DiffDog はMicrosoft Office 製品を以下のように統合します。

- Access データベースを比較するために使用されます。サポートされるバージョンは関しては次を参照してください<u>サポートされるデ</u> <u>ータベース</u>。
- Word 2003 おけお以降のドキュメントを比較するために使用することができます。Microsoft Word ドキュメントの比較も参照 してくたさい。

1.2 サポートされるデータベース

次のデータベースはサポートされて、ます。各データベースの使用できるレートオブジェクトもリストされて、ます。Altova しお他の ODBC /ADO データベースへのサポートの向上のナダの努力をして、ますが、以下にリストされたデータベースのみで接続とデータ処理のテス トロ 成功しています。使用中のAltova アプリケーションが、64 ビット バージョンの場合、接続されているデータベース特定の64 ビットデー タベース ドライバー コアクセスしてください。Altova アプリケーションは IBM iSeries データベースのロジカル ファイルをサポートし、ロジカル ファイルを表示します。

7-9 ~	<i>大</i> モ
Firebird 2.5.4, 3.0	
IBM DB2 8.x, 9.1, 9.5, 9.7, 10.1, 10.5	
IBM Db2 for i 6.1, 7.1, 7.2, 7.3, 7.4	ロジカルファイルはサポートされ、ビューとして表示されています。
IBM Informix 11.70, 12.10, 14.10	
MariaDB 10.2, 10.3, 10.4, 10.5	
Microsoft Access 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019	ドキュントの作成時(2019年9月初旬) Access 2019のためご使用可 能な Microsoft Access Runtime が存在しませんでした。Microsoft Access 2016 Runtime がインストールされており、データベースが大量」の データ型を使用しない場合のみ Altova 製品から Access 2019 にデータベ ース接続することができます。
Microsoft Azure SQL Database	SQL Server 2016 codebase
Microsoft SQL Server 2005, 2008, 2012, 2014, 2016, 2017, 2019 Microsoft SQL Server on Linux	
MySQL 5.0, 5.1, 5.5, 5.6, 5.7, 8.0	
Oracle 9i, 10g, 11g, 12c, 18, 19	
PostgreSQL 8.0, 8.1, 8.2, 8.3, 9.0.10, 9.1.6, 9.2.1, 9.4, 9.5, 9.6, 10, 11, 12.1	PostgreSQL 接続よ ODBC おはJDBC などのインターフェイス(ドライ ハシによりネイティブビドライバ・ベースの接続でサポートされています。ネイティブな 接続しばライルを必要としません。
Progress OpenEdge 11.6	
SQLite 3.33.0	SQLite 接続は、ネイティブとしてサポートされます。SQLite データベースファイ ルへの直接の接続です。
Sybase ASE 15, 16	
Teradata 16	

1.3 製品の機能

DiffDog には以下の主要な機能が搭載されています。

ファイルの比較

DiffDog 内のファイルの比較は、ファイルの比較ウイドウで実行されます。比較するファイルは、Windows Explorer に類似したウイド ウから参照、おけよ 以前に開かれたファイルのドロップダウノリストから開くことができます。 DiffDog は、ファイルの比較の組み合わせを記憶 しており、比較のためにファイルを選択すると、前に比較された選択されたファイルのリストを表示します。

ファイルはテキストまけは構造化されたXMLとして比較されます。バイナリファイルを比較することもできますが、DiffDogは、一 MicrosoftWord(*.doc おけは*.docx)ドキュメントを除いて、一、バイナリファイル内の変更を表示することはできませんが、バイナリファ イルの組み合わせか等価であるかを検知することができます。ナビゲーションコートルの広い範囲で、差分の間を移動することができます。

広し範囲の上較オプションを使用することができ、ファイルのどのアスペトを比較し、どのアスペトを無視するかを定義することができます。 比較オプションコよ 空白スペースと空白行の扱しかた、大文字と小文字の区別、差分か列、おコよ、文字別に表示されるか、ノード型、名 前空間、属性および、おコは要素の順序が無視されるか、エンティティが解決されるかなどか含まれます。

DiffDog の外部でファイルは変更されると、ファイルの比較ウィドウ内で開かれているこもかかわらず、DiffDog は変更に注意し、必要に応じてファイルを再ロードします。

ファイル内の差分は、背景色とつのペインの間の差分を接続するライノによって表示されているため、視覚的な分析を簡単に行うことができます。パイナリファイルコエの機能を適用できない点に注意してくたさい、比較ウインドウ内の2つのファイルの上下、および、左右のスクロールを同期化することができます。これにより対応する差分が常に表示されます。

DiffDog Enterprise Edition を使用することことり、3方向のファイル比較をおこなうことができます(この機能はWord ファイルに適用す ることしてきません)。このような比較にとつのファイルからの差分を3番目のファイルにマージする際に使用することができます。<u>3方向の比較</u>を 参照してくたさい。

ファイルの比較ウィンドウ内の編集とマージ

ファイルの組み合わせを比較した後、ファイルの比較ウィンドウ内から直接ファイルを編集および保存することができ、ファイルの、シグアップが どのように編集され保管されるかを指定することができます。編集中に動的に比較を行うことができます。

DiffDog は、正規表現へのサポートも含むソイレベルの検索と置換の機能を搭載しています。ファイル間の差分を<u>マージ</u>することができます。 すなわち、1つのファイル内の異なるブロックを他のファイル内の対応するブロックを置き換えるためにこと一することができます。ファイル内の編 集とマージは、無制限に、やし値すことができます。

ディレクトリ比較

DiffDog 内のディレケリ比較は ディレケリの比較ウイドウ内で作成されます。比較するディレケリは、ディレケリの比較ウイドウの個別のペイム内で開かれます。DiffDog はよ 選択することのできる最近比較されたディレケリのドロップダウノストが表示されます。更に ディレケリがペイム内で開かれると、DiffDog は そのディノケリが<u>前に比較された</u>ディレケリのノストを提供することができます。生成された 結果のペアはディレケリの比較ウイドウ内で素早く開かれます。ディレケリ比較内で比較する、およよ、無視するファイル型を指定する<u>フィ リター</u>を定義することができます。

クイック比較モード)内のファイルのサイズとタイムスタンプをベースしてディレオトリは比較されます。ますは、ファイルのコンテンンをベースして比較されます。比較されたディレクトリは、展開ますすば折りますことのできるソレーとして表示され、ファイルサイズと最終更新日などの詳細と共に表示されます。比較されたディレクトリのビューは、比較の結果をベースして、比較することができます。例えば、等し、ディレクトリとファイルを非表示は、、等しくないファイルのみを表示することができます。ディレクトリとファイル間の差分は、色分けされた、簡単に識別することのできるアイコンイとより表示されます。

DiffDog の外部でディレケーめ変更されると、ディレケーリの比較ウィンドウ内で開かれますが、必要であれば、DiffDog は変更を確認し、ディレケーを再ロードすることができます。等しくないディレケーリとファイルを1つのペイン(ディレケーリ)から他のペイノニピーすることができ

ます。デルノトリを同期することもできます。すなわち、すべての不足している、おけよ、更新されたファイルを1つのデルノトリを他のデルノトリニニピーし、不必要なファイルを削除することもできます。

Microsoft Word ドキュメントの比較

W ord 比較ウイドウ内で、Microsoft W ord ドキュメトの比較 が行われます。Microsoft W ord が使用中のエピューターにクン ストールされている必要があり、DiffDog の64 ビナノバージョンと、Microsoft W ord の32 ビナノバージョンまけま その反対の組み合 わせが、DiffDog 内で Microsoft W ord ドキュメントを比較するために必要しないます。DiffDog は Microsoft W ord の2つのイ ンスタンズを横に並べ それぞれに空のドキュメントを表示します。対応するツールレー内で「開く」ボタンをクリックして、おけま ドロップダウ ンノストボックスから前に開かれたドキュメントを選択すると、ドキュメントは左側と右側のペインに個別に開かれます。

XML スキーマ比較

XML スキーマ比較ウイドウ内 XML スキーマ比較では行われます。比較される XML スキーマはXML スキーマ比較ウイドウの2つのコ ンポーネント内で開かれます。場合によっては、比較のために<u>フレート要素を設定</u>する必要があります。表側のルート要素は、マップされ、 DiffDog(は対応する(子)要素を検索しようと試みます。マンピングを手動で変更することができます。

ファイル内のXML スキーマ比較のマンングと設定を保存することができます。XML スキーマ比較ウイドウ内で開かれている間に、このよう な XML スキーマ比較ファイルがDiffDog の外部で変更されると、必要であればDiffDog は変更を確認しファイルを再ロードします。 DiffDog により、比較されたXML スキーマのために<u>XSLT スタイルシート</u> と<u>MapForce マンング</u>を生成することができます。XSLT ス タイルシート、まけは、MapForce マンピングは、XMLSpy® で開かれているXSLT スタイルシート のためにそれぞれ保存されることがで きます。

データベーススキーマ比較

データベーススキーマ比較により、2つの異なるデータベーススキーマのオブジェクトを、構造おゴオサイズに関して、比較することができます。比較することのできるデータベースオブジェクトには、テーブル、列、ビュー、関数、および、ストアドプロシージャの含まれます。テーブルの比較はビュー、関数、ストアドプロシージャの比較と異なります。具体的には、テーブルの比較の場合、比較結果は、異なる列、制約、データ型など構造上の差分をレポートします。ビュー、関数、ストアドプロシージャの比較の場合、比較の結果はデータベースス(比較の左側)がデータベースB(比較の右側)と比較された際、オブジェクトのサイズが同じてあるかをレポートします。詳細に関しては、データベーススキーマの比較を参照してくたさい。

データベースデータ比較

2つまけは以上のテーブルからのデータを比較、ませよ、列を横に並べて比較することができます。比較されるオブシェクトは、同じデータベース ませよ、2つの異なるデータベースに存在することができます。 データベース比較は、ファイルの比較に類似しており、左側と右側のエレポーネン トを含んでいます。 「エレポーネント」は、テーブル、ませよ、比較する列を便利に選択することのできるデータベース構造の表示です。

データベースデータの比較後、右から左へ、おけよ、左から右へ差分をマージすることができます。全ての差分をバッチで1度に、おけよ、データ グリッド内の各テーブルの差分を表示し行レベルで各差分をマージすることができます。詳細に関しては、<u>データベースデータの比較</u>を参照して ください。

イノターフェイス

複数の比較ウイドウ(ディレオ・リ、ファイル、XML スキーマ、データベーススキーマ、とデータベースデータ)を1度にDiffDog で開くことが できます。ディレオ・リの同期 は、ディレオ・リ比較を実行後ディレオ・リ比較ウイドウから開くことのでき、必要に応じてデフォルトの同期の設 定をカスタマイズすることのできるダイアログボックスで行うことができます。

GUI はま ユーザーの使いやすいメニューレイアナ、直感的なソール・アイコン、クイックメニューの右クルク、および比較の結果をまとめる ステータス・・か搭載されています。差分をハイライトするために使用される<u>背景色</u>を含む、デルクトリの比較ウイドウ、ファイルの比較ウィ ンドウ、XML スキーマ比較ウイドウ、データベーススキーマ比較ウイドウ、とデータベースデータ比較ウイドウの外観をカスタマイズすることが できます。ファイルを<u>テキストビュー</u>ませまAltovaの<u>グリッドビュー</u>で閲覧することができます。 ファイルの比較ウイドウ内のドキュメトのテキストビューコよ行番号、ソースの折けよみ(すなオち、拡張と折けけよみが可能な要素)、インデトガイド、ブックマーク、構文の色分け、および空白文字とラインフィードインジケーターが搭載されています。構文の色分けは、ファイルの型に従い調整することができます。

グリバビューは、XMLドキュメトなどの構造化されオジキュメトをテーブルで表示します。これにより、大きなスケールの変更を簡単に行うことができます(例えば、列の挿入は、グリバの行により示される全てのノード内の列により示されるノードを挿入します)。

コマボライン

DiffDogをコマンドラインカシー・クレントロークションを統合することができます。 DiffDog 実行可能ファイルへの ひを設定する可能性を提供するソースエントロールシステムにアプリケーションを統合することができます。

1.4 DiffDog 用語

このドキュメナで使用されている用語は以下に定義されているとおりです。

比較

DiffDog には5つの比較の種類が存在します:ファイルの比較、デルクトリ比較、Microsoft Word ドキュメトの比較、XML スキーマ比較、データベーススキーマ比較、とデータベースデータ比較。

ファイルの比較

ファイルの比較は、2つのファイルを比較する処理です。用語は、比較の結果の表示を参照するためにも使用されます。

ファイルの比較ウィンドウ

各ファイルの比較は、ファイルの比較ウインドウに表示されます。DiffDog内で1度に複数のファイル比較を開くことができますが、一度にははつの比較だりをアクティブ化することができます。

Microsoft Word ドキュメントの比較

Microsoft W ord ドキュメトの比較は、2つのMicrosoft W ord (*.doc おさま.docx) ファイルを比較する処理です。用語は、比較の結果の表示を参照するためにも使用されます。

Word 比較ウインドウ

各 Microsoft W ord ドキュメントの比較は、W ord の比較ウイドウニ表示されます。複数のMicrosoft W ord ドキュメントの比較をDiffDog 内で開くことができますが、その都度アクティブ化する必要がします。

ディレクトリ比較

デルノトリ比較は2つのデルノトリを比較する処理です。用語は比較の結果の表示を参照するためにも使用されます。

ディレクトリの比較ウィンドウ

ディノオーリの比較ウィンドウ内で、各ディレオーリ比較が表示されます。DiffDog内で1度に複数のディレオーリ比較を開くことができますが、一度にはいつの比較だったアクティブ化することができます。

データベースデータ比較

データベースデータ比較は、2つのデータベース内に含まれるテーブルのコンテンンを比較する処理です。

データベースデータ比較ウインドウ

各データベースデータ比較は、データベースデータ比較ウインドウ内で表示されます。DiffDog内で1度に複数のデータベースデータ比較を開くことができますが、一度にはいつの比較だりたアクティブ化することができます。

データベーススキーマ比較

データベーススキーマ比較は、2つのデータベーススキーマ内に含まれるテーブルの構造を比較する処理です。

データベーススキーマ比較ウインドウ

各データベーススキーマ比較がデータベーススキーマ比較ウイドウ内で表示されます。 DiffDog 内で1度に複数のデータベーススキーマ比較を開くことができますが、一度に1はつの比較だりたアクティブ化することができます。

XML スキーマ比較

XML スキーマ比較は 2つのXML スキーマを比較する処理です。用語は、比較の結果の表示を参照するためにも使用されます。

XML スキーマ比較ウイバウ

各 XML スキーマ比較は、XML スキーマ比較ウインドウ内に表示されます。DiffDog 内で1度に複数のXML スキーマ比較を開くことができますが、一度には1つの比較だりたアクティブ化することができます。

コポーネト

データベース比較内では、データベース構造比較、とXMLスキーマ比較、比較されるアイテムは、対応する比較ウイドウ内の2つのエレポ ーネント内に含まれています。コンポーネントは比較のアイテムを選択し、マップするために使用されます。

データノース

データベースデータまけまデータベーススキーマ比較内で比較されるテーブルをホストするデータベースはデータノースとして称されます。 DiffDog 内でデータベースデータまけまデータベーススキーマ比較を開始するケムリニデータノースは接続する必要があります。

データベースデータ比較結果ウインドウ

ファイルとディレクトリの比較と比較して、データベースデータ比較の結果は、データベースデータ比較ウインドウコは直接表示されず、データベー スデータの比較結果ウインドウと呼ばれる個別のウインドウニ表示されます。データベースデータ比較ウインドウ自身は、2つのテーブル内のデータ が同じか、おけよ、異なる行数、おけよ、比較の一方にのみ存在する内容など、の簡単長しいうのみを提供します。

ディレクトリトンナルダー

これら2つの用語を互いに入れ替えることができます。

差分

6つの差分の型が識別されます:(1)2つの比較されたファイル間の差分、(2)2つの比較されたディレクトリ間の差分、(3)2つの比較された。MicrosoftWordドキュメント間の差分、(4)2つの比較されたデータベースのテーブル内のデータ間の差分、(5)2つの比較されたデータベース間のスキーマ内の構造の差分、および、(6)2つの比較されたXMLスキーマ間の差分。

(1) テキストとして比較される2 つのファイルの差分は、(存在する場合)対応するファイル内の対応する行と異なるファイル内の行を表します。 行内の差分を表示するオプションが選択されている場合でも、行全体は単一の差分として考えられます。(行全体がマージされるため、この点 は、差分をマージする際にとても重要です。マージは文字レベルで実行されません)。

テキストの1つ、おけよ、複数の文字が異なる場合、テキストが不足する場合、比較されるファイル内に対応する行か存在しない行か存在す る場合、テキストの行は対応する行から異なるものとして考えられます。XMLとして比較される2つのファイルの差分は、比較されたファイル内 の対応するノードとは異なるノードを表します。一般的にすよ、対応するテキストの値が一致しない場合、ノードは異なるものとして考えられま す。「比較オプション」ダイアログボックス内で差分の内容を詳細設定することができます。

(2) 2 つの比較されたデルクト・間の差分は2つの比較されたデルクト・」内の対応するファイルを比較することにお決定されます。クイック比較モードでは、対応するファイルのファイルサイズとタイムスタンプが比較されます。これらの1つが異なる場合、ファイルは異なるものと考えられます。まますよ、デルクト・」内の対応するファイルがセンテングをベースに比較されます。このような比較は通常のDiffDog ファイルの比較として実行され、差分によりファイルの異なるものとしてフラッグされます。。

(3) (Word 比較オプション内で定義されている設定に基づき)2つのMicrosoft Word ドキュメント間の差分は、対応する文章、おこは、段落と異なる文章おけお段落を(存在する場合)比較された文書内で表します。ライン間の差分を表示するオプションが選択されている

場合でも、文章およお我落全体は単一の差分として考えられることに注意してくたさい(この点は、文章およよ我落全体がマーンされるため、差分をマージする時に重要です。マージは文字レベルでは行われません)。テキスト内のにつまけよ複数の文字が異なると、およよ、比較されるファイル内で対応するラインが存在してい、場合、文章おけよ我落し対応する文章おけよ我落と異なると考えられます。

(4) フィールドに含まれるデータの文字列の表記が2つのテーブル間で異なる場合、2つのデータベース間のテーブル間に差分が発生します。

データベースの内部データ型を使用してデータベースのコンテンンが比較、ネイティブな比較)され、最初のテーブル内のフィールド自身、異なるデ ータベース内の同じコンテンソでは文字列の表示が異なる可能性のあるのコンテンンが2番目のテーブル内の対応するフィールドのコンテンソニ 一致しない場合、2つのデータベース内のテーブル間に差分が発生します。

(5) 2つの比較されたデータベース内で、データベースアイテムの名前おけまデータ型が異なる場合、おけま、1つのスキーマで存在するデータベースアイテムが他のスキーマで存在しては、場合に、スキーマの構造間の差分は発生します。

(6) 2つの比較された XML スキーマ間の差分は、1つの XML スキーマ内で存在するアイテムか他の XML スキーマ内で存在しない場合、 ませま、アイテムの名前が異なる場合に発生します。

等しいファイル

ディレケール比較内の比較オプションゴビル同一のファイルは、等しいファイルとみなされます。

等しくないファイル

ディレクトリ比較内はおつの種類の等しくないファイルは存在します:(1)異なるファイル(次を参照してくたさい、<u>差分</u>の定義)、と(2) ファイルはつのディレクトリ内に存在するが、他のディレクトリロは存在しない場合。等しくないファイルは異なるファイルとお服らないてとご注意 してくたさい。

マピング

データベースデータ比較、データベーススキーマ比較、およびスキーマ比較では、右側の比較エンポーネントと比較するかかに、左側の各テーブル、列、 新さま、アイテムこそれぞれテーブル、列、アイテムが与えられている必要があります。このプロセスは、 DiffDog 内でマピングと呼ばれ、 アプリケーションベースの列名、およびがおさま型、により自動的に、おさは、ユーザーがマケスを使用して手動で行うことができます。

マージ

ファイル、データベースデータ、おけよ、データベーススキーマ比較内で検出される差分をマージすることができます。すなわち、1つのファイルからおけま、テーブルからそれぞれ他にこと。することができます。こと。されるブロックは比較されてファイルデータベース内の対応するブロック、おけま、スペースを上書きします。ファイルの比較では、アクティブな(現在の)差分のケッカにマージが行われ、両方向にマージを行うことができます。データベース比較内では、マージは全てのアイテム、おけま、選択されたアイテムのケッカに行われます。ディノオール比較内の等しくないファイルは、ペイン(ディレオーリ)から他にこと。することができます。そして、データベースデータ比較の1つの再度のみに存在する行け、他のサイドにこと。することができます。

同期

異なる2 つのディレオトリは、それぞれ全ての等しくない マァイルとサブフォルダーを1 つのディレオトリから他のディレオトリニンピー、 おけよ、削除して、 おけよ、1 つのディレオトリのみに存在するファイルを削除することにより、 同期されます。 デフォルトの同期 オプシュンは、 ディレオトリ全体の ために変更することのできる ディレオトリの同期 ダイアログボックス内に表示されます。 更に、 個々のファイル おけよ サブフォルダーのために同期 のアクションを編集することができます。

1.5 比較モード

ファイル、デルノトリとデータベースデータをDiffDog内で複数の方法で比較することができます。比較モードは、比較モード内のアイコン とデータベースデータ比較モードツール・イニより表示されます。異なるツール・デイコンまけは「比較とマージ」メニューから希望するモード を選択することにお比較モードを変更することができます。

使用することのできる比較モードは、下て説明されています。

ファイルの比較

ファイルの比較ウイドウがアクティブは場合、おけ、ディレクトリの比較ウイドウ内でクイック比較モードがオフェブル替えられている場合、次の4つのファイルの比較モードから選択することができます

- ビビ テキスト: ファイルをテキストファイルとして比較します。テキストファイルとして扱われるエレデンンを持つディレクトリを比較します。
- M XML: ファイルを XML ファイルとて比較します。 XML ファイルとて扱われる シテングを持つディレケーを比較しま <u>す。</u>
- Binary: ファイルをバイナリファイルとて比較します。バイナリファイルとして扱われるコンテンンを持つディレクトリを比較します。
- ファイル拡張子: ファイル拡張子のための設定に従い、ファイルをテキストおけはXML として比較します。DiffDog オプション)ダイアログ(「ツール | DiffDog オプション」)のファイル型 タブ内でこの設定を行うことができます。ディレクトリを、ファイ ルの拡張子に従い、テキストファイル、XML ファイル、Microsoft Word ファイル、おけは、バイナリファイルとして扱われるコンテ ンツと比較します。

ディレクトリ比較

ディレクトリ比較 ウィンドウがアクティブな場合、クイック比較モードと、上のファイルの比較セクションで説明されている4つのファイルの比較モードから選択することができます。

 クイック比較: ディレクトリとサブディレクトリ内のファイルを変更されたサイズと日付に基づき比較します。このモードをオン、または、オフに切り替えることができます。オフに切り替えられると、4つのファイルの比較モードが使用できるようになります。ファイルの比較モードの1つを選択すると、デルクトリはテキスト、XML、 お台よ、バイナリファイルのコンテンツとして比較されます。

データベースデータ比較

データベースのデータ比較 ウィンドウがアクティブな場合、文字列の比較、ませま、ネイティブな比較から選択することができます。

- **立字列**: データベース内でのコンテンツの保存法に関わらず、データベーステーブルのコンテンツを文 字列として比較します。
- ネイティブ:テーブルを比較する際、データベース列のデータ型を考慮します。例えば、同じデータ は、異なるデータ型を使用して2つの列に保管されている場合、異なるものとして考えられます。
- XML ネイティブ: XML 列のコンテンツを XML ファイルとして扱います。この比較モードは、ネイ ティブな比較モードと共にのみ使用することができます。

現在の比較モード

DiffDog は、現在の比較モードの概念を使用しています。これは与えられた時点で最も新しい比較モードです。比較ウイドウの型(ファイル、ディノケーリ、とデータベースデータ)のために、個別の現在のモードが存在します。それぞれの比較ウイドウのための現在の比較モード

は、その型の比較ウイドウのために最後に選択されたモドです。アプリケーションが開始されると、現在の比較モドは、最後にアプリケーションが閉じられた時に使用されて、サー比較モドです。

各ファイルの比較ウイドウ、デルノトリの比較ウイドウ、とデータベースデータ比較ウイドウには比較モードからます。

新規の比較ウイドウ(ファイル、ディレオトリ、おけま、データベースデータ)が開かれると、比較ウインドウのその型(ファイル、ディレオトリ、またま、データベースデータ)のための現在の比較モードが存在します。クイック比較モードがディレクトリ比較のための現在の比較モードではない場合、ファイルの比較のための現在の比較モードは新規のディレクトリ比較ウインドウニ適用されます。

デルクトリの比較のためにクイック比較モードが現在の比較のモードとして選択されてしない場合、ファイルの比較のための現在の比較モード は、新規のデルクトリニマして適用されます。比較ウインドウの比較モードを変更すると、比較モードは、特定の比較ウインドウニ適用されま す。開かれている他の比較ウインドウココポジ響はありません。しかしなから、新規に選択された比較モードは現在の比較モードレゴなり、次に 開かれる全ての比較ウインドウニ適用されます。

1.6 DiffDog インターフェイス

DiffDog インターフェイスは、複数のファイルの比較ウインドウ、ディレクトリの比較ウインドウ、Word 比較ウインドウ、データベースデータ比較ウインドウ、データベーススキーマ比較ウインドウをDiffDog アプリケーション・ウインドウ内で表示します。下のスキーマのダイアグラムは、はインターフェイスの主要な部分を表示しています。複数のインターフェイスの部分の短い説明と共に表示されています。



データベースデータ、データベーススキーマ、および XML スキーマ比較ウイボウは、ファイルの比較とディレクトリの比較ウイボウとは若干異なります。データベース おとは XML スキーマ比較のためのデータノースのテーブルの選択のために使用される、右側と左側にコンポーネントが存在するペイノニと、構成されます。



タイトルド

タイトル・ーはアプリケーション名を表示します。(すなわち、DiffDog)の後に、アクティブなファイルの比較ウイドウの名前、ディレクトリの比較ウイドウ、Word 比較ウイドウ、XML スキーマ比較ウイドウ、データベーススキーマ比較ウイドウ、おけは、データベースデータ比較ウイドウが表示されています。右側のボタインより、DiffDog アプリケーションウイドウを最小化、最大化、おけは閉じることができます。

メニューバーとソールバー

メニュー・ーはメニューを表示します。各ツール・ーは、DiffDog コマドのオメのアイエのグループを表示します。メニュー・・ーとソール・ー の・レドラーを希望する場所にボラッグすることにい位置を変更することができます。右側には、アクティブな比較ウィバウを最小化、縮小、 最大化、まては閉じるボタンのあります。

ファイル/ディレクトリ/Microsoft Word/XML スキーマ/データベーススキーマ/データベースデータ比較ウィンドウ

複数のファイルの比較ウイドウおよび、おはまデルクトリの比較ウイドウおよび、おはお word 比較ウイドウおよび、おはまデータベースデ ータ比較ウイドウおよび、おはまデータベーススキーマ比較ウイドウおよび、おはまXML スキーマ比較ウイドウ can be を同時は開くこと はできますが、そのうちの1つのみがアクティブです。アクティブな比較ウイドウの名前かタイトルバーに表示され、名前タブがバイライトされ、 (DiffDog アプリケーションウイドウの下に)名前が太子で表示されます。他の開かれた比較ウイドウの名前タブは、灰色で表示され、名前は標準のフォントで表示されます。他の比較ウイドウをアクティブな比較ウイドウにするは、名前はブをクリックします。 各比較ウイボウ(ファイルMicrosoft W ord おけよ、デルクトリ)には、横に並べられた等し、幅の2つのペイン、2つのペインの下の比較 ウイボウカナダのステータスバー かあります。各ペインの上はファイルデルクトリ選択エリアです。これは、比較するファイルデルクトリ名、を 入力するエンボボックス、おけば前に開かれたファイルまけはデルクトリを選択することのできるドロップダウンメニュートこと構成されています。こ のエリアの右側のがタイことり、ファイルとデルクトリを参照し、ファイルを開き、保存し、更新することができます。各ペインで開かれているファイ ルとデルクトリは、このナダの他のペインのファイルとディレクトリに関連せず開くことができます。両方の比較ウィンドウのペインでファイルデルクトリか開かれると、比較を行うことができます。

ディレクトリの比較ウイドウ内で、ディレクトリはソレーとして表示されます。ツレーのレベリはディレクトリレベルでダブルクトックすることことり、展開ませるおりがすまことができます。更に、個別の別の幅は希望する幅になをドラッグすることこと、調整することができます。ファイルの比較ウィンドウカでは、ドキュメトのビューは、「表示」とテキストビューメニュー内のコマンドを使用してカスタム化することができます。

XML スキーマ比較ウイドウ内で、比較ウイドウのペクの1つに表示されている2つのエポーネント内で XML スキーマが選択されています。各エポーネントには、エンポーネントに現在ロードされている XML スキーマのファイル名を表示するタイトル チント、左側と右側の比較コンポーネントのすめのスキーマを選択し変更することのできる、「開く」 ダイアログボックスを開く参照ボタンかあります。エンポーネントの幅はエンポーネントの方のの ンドルをドラッグすることことは調整することができます。エンポーネント内の要素は、ツノーとして表示されます。要素を ダブルクトック、おけよ、要素名の横のプラスのシンボルをクトックすると、子要素を表示するとがにきます。他のエンポーネント 内の対応する要素にマップされている要素は、接続ラインで接続されています。これらのマッピングをマケスを使用して、他のテーブルタルゴ ラッグすることにより、選択、削除、ドラッグすることができます。

データベース比較ウイボウ(スキーマおオオデータ)内では、データノースとテーブルよ、比較ウイボウの「つのやん内に表示される2つのエポー ーネト内で選択各エポーネトロは、エポーネトか現在接続されているデータノース、左側と右側の比較エポーネトのオダのデータノ ースとテーブルを選択、変更するオダの「データ比較のオダのテーブルを選択」ダイアログボックスを開く参照ポタンを示すタイトル・カありま す。エポーネトの幅は、エポーネトの右下の角をボラッグすることには調整することができます。エポーネト内のテーブルと別はソリ ーとて表示されます。テーブルをダブルクトク、おまは、テーブル名の横のプラスシンボルをクトックして、テーブルのを表示するようにテーブルを 展開することができます。他のエレポーネト内の対応する先にマップされているテーブルと別は接続線によりロネクトされています。これらの マンピングは、マフスを使用して、選択、削除、ままま、他のテーブルの別、ボラッグすることができます。

比較ウインドウステータスバー

ファイルMicrosoftWord お台ま、デルノトリ比較ウイドウのステータスレドーは、その比較のステータスを示します。ファイルとデルノトリが開かれていない場合、これは表示されます。比較が実行されると、比較の種類が比較の結果と共に報告されます。比較ウイドウステータンレーはXMLスキーマ比較ウイドウ内、データベースデータ比較ウイドウ、とデータベースデータ比較ウイドウで使用することはできず、アプリケーションステータスレーと区別される必要があります。

アプリケーションステータスバー

アプリケーションステータスバーはアプリケーションウィンドウの下に表示され、アプリケーションレベルの精報を表示しています。最も役に立つ精報は、ツールドーアイコントマウスをかざすと表示されるビントです。アプリケーションステータスバーと比較ウィンドウステータスバーを区別することは重要です。DiffDogの64ビットノドージョンを使用する場合、これはステータスバー内のアプリケーション名の後に付くサフィックス(x64)により示されています。サフィックスが存在してい場合は、32ビットノドージョンです。

2 ファイルの比較

Altova Web サイト: 🥜 <u>ファイル比較ソール</u>

このチャプターでは、DiffDog を使用して2つのファイルを比較する方法について説明されています。ここで含まれる情報は、ファイル型の大部分に適用することができます。 しかしながら、Microsoft Word ドキュメント とXML スキーマを比較するには、次のセクションを参照して ください

- XML スキーマの比較
- <u>Microsoft W ord ドキュメトの比較</u>
- メモ ZIP に準拠するファイルとOffice Open XML(OOXML)ファイルを比較するコよ(ZIP とOOXML ファイルコは複数の ファイルめ含まれるためファイルの比較ではなくディレクトリ比較を実行してくたさい。それ以外の場合、ZIP に準拠するファイルを ファイルの比較を使用して比較しようとすると、DiffDog は代わりにディレクトリ比較を使用するようにプロレプトします。詳細に関 しては、次を参照してくたさい、ディレクトリの比較。

DiffDog 内でファイルの比較を行うには、ファイルをファイルの比較ウィンドウに追加する必要があります。ファイルの比較ウィンドウにより、ファ イルの差分を左右に並べて確認することができます。順序を追すた説明は、次を参照してくたさい、ファイルの比較の実行。

C:\Users\ \Docu\bookentry1.xml 👻 🖶 📑 🔂	C:\Users\ \Doc\bookentry2.xml 🔻 🖶 📑 🚺
1 xml version="1.0" encoding="UTF-8"? 2	1 xml version="1.0" encoding="UTF-8"? 2 <books 3="" <books="" id="2" xmlns:xsi="</td> http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"> 4 <author>Franz Kafka</author> 5 <title>The Metamorphosis</title> 6 <quethor>Franz Kafka 7 <year>1912 8 </year></quethor></books> 10
ファイルの比較1	4 Þ
特定のテキストを別のテキストで置換	行 3, 列 8 CAP NUM SCRL

ファイルの比較ウィンドウ

上記のように、ファイルの比較ウイドウは、テキストビューとグリッドビューと、う2つのペイムから構成されています。テキストビューは、多くのファ イル型のデフォルトのエディターです。ワードラップ、コードの折りナナシ、行番号、複数のファイル型のナメの構文の・イライト、テキストの検索と 置換機能、ませま、正規表現を使用した検索などの複数のナビゲーション補助を提供するファイルのコンテンクを表示します。XML 比較の 場合、ファイルとテキストビューイコは、開始および終了タグの自動ハイライト、および、整形出力などの多くの機能が搭載されています。詳細に 関しては、次を参照してくたさい、<u>テキストビュー</u>。

グリ・ドビューは、整形式のファイル、通常 XML ドキュメントに適用することができます。特定のセクションを簡単に展開、ませよ、折げせむ ことができ、XML タグを誤って変更することがなく、テーブル内で行うようにコンテンンを変更することができ、ドキュメントの構造が一目でわかる ためとても役に立ちます。詳細に関しては、次を参照してくたさい、グリッドビュー。 必要な場合は、テキストビューおけおグリナドビューで直接ファイルを編集することができます(次を参照してくたさい、ファイルの編集)。変更を 元のファイルに保存することができます。おけよ変更を「元に戻す」を使用して、おけよ元のファイルをディスクから再ロードして)元に戻すこ ともできます。1つのファイルから他のファイルへのマージ差分に関する情報は、次を参照してくたさい、差分のマージ。

同じますま同様のファイルを頻繁に比較する場合、ファイルとして比較を保存し、後に開くことができます(次を参照してくたさい、比較の保存とし、後に開くことができます(次を参照してくたさい、比較の保存とし、後に開くことができます(次を参照してくたさい、比較の保存という。

多種の比較オプションをカスタマイズすることができます(次を参照してくたさい、ファイルの比較オプションの変更)。

2.1 ファイルの比較の実行

DiffDog 内でファイル比較を開始するコン通りの方法があります。

- 1. DiffDog グラフィカルなユーザーインターフェイスから開始する
- 2. W indows Explorer から DiffDog を使用して比較する コンテキストメニューコマンドを使用してファイルを右クトックします。

設定に従い、比較は両方のファイルが開かれると自動的に行われます。ポタンクリックにより比較を明示的に開始することを選択することもできます。

これらの詳細は以下で説明されています。

DiffDog から比較を開始する方法

DiffDog を使用したファイルの比較の実行:

1. メニューオプロン「ファイル ファイルの比較」を選択、おけよ「ファイルの比較」



- 2. 比較されているファイル型(バイナリ、テキスト、XML、ませま拡張子・ベースの)に適切な比較モードを選択します。詳細に関しては、次を参照してくたさい、比較モード。
- 3. 比較するファイルを選択します。比較方法が以下に上げれるようは、くつかあります:
 - 既存のファイルの比較ウィンドウの左側のペインから、「開く」 ビー ポタンをクリックし、「開く」 ダイアログボックス内のファイルを選択します。URL からファイルを開くことも<u>できます(次を参照してください URL からファイルを開く</u>)。
 - ファイルのフル ぶを入力し、「適用」 ビー ポタンをクリックします。

C:\workarea\text.xm	
1	· · · ·

• Windows Explorer からファイルをペインインドラッグします。

• ドロップダウノノストから前に比較されたファイルを選択します。



4. 右側のペインのためコ同様のステップを繰り返します。

おけま、ファイルの比較を以下のように実行します

1. ファイル メニューからをクリックします。「開く」(まとは Ctrl+O を押します。)。

😁 比較を開く		×
モード ファイルの比較 ディレクトリの比較 		
コンテンツ 最初のファイル : 2番目のファイル:	C:\Projects\CustomCatalog.xml C:\Projects\CustomCatalogNew.xml	▼ 参照… ▼ 参照…
		OK キャンセル

- 2. 比較を開くダイアログボックス内で「ファイルの比較」を選択します。
- 3. 比較するファイルを参照し、「OK」をクリックします。

Windows Explorer からファイル比較を開始する:

ファイルの比較の別の方法は、以下のとおしです

- 1. Windows Explorer 内で、2つの比較するファイルを選択します。(Windows Explorer 内で、複数のファイルを選択するこ は、ファイルを選択中にCtrl キーを押します。
- 2. ファイルの1つを右クリックし、コンテキストメニューから、「Altova DiffDog を使用して比較する」コマンドを選択します。

SQLiteとMicrosoftAccess データベースでこのアプローチを使用することができます。SQLiteとAccess データベースのカイック比較を 参照してくけさい。

自動的な比較

デフォルトで、比較される2つのドキュメントが比較ウインドウコロードされると、比較は、自動的に行われます。自動比較を有効化、ませま、 無効化するコよ、以下を行います:

• 「比較とマージ」メニューカら、比較を自動的に開始するメニューコマンドを開きます。

• 比較を自動的に開始する アールモーボタンをクリックします。

更に、比較は明示的に複数回開始することができます。比較を明示的に開始する場合、以下を行います

- 「比較とマージ」メニューから、「比較の開始」コマンドを開きます。
- 「比較の開始」 1 ツール ー ポタンをクトックします。

ドキュメイを編集する際、編集中に比較するコマイがオノゴル替えられている場合、入力中に動的に比較されます。このオプランをオンおイズコル替えるコよ、以下を行います

- 「比較とマージ」メニューから編集中に比較するコマンドを開きます。
- 編集中に比較する !! ツール ーボタをクルクします。

「比較の前にオプション設定を表示する」コマイがオンゴル潜えられると「比較オプション」ダイアログボックスが比較が実行される前 に表示されます(DiffDog により動的に編集中に実行される場合を除外します)。異なるオプションを使用して比較を実行する場合、これ は役に立ちます。このオプションをオンおけるオフィゴル潜えるには、以下を行います。

• 「比較とマージ」メニューから、比較の前にオプション設定を表示するコマンドを開きます。

2.1.1 URL からファイルを開く

ローカルのファイルを開く他に、URLからファイルを開くことができます。サポートされるプロトコルはHTTP、HTTPS、とFTPです。下で示されるように、ファイルがMicrosoft® SharePoint® Serverからチェックアナされている場合を除き、URLからロードされたファイルは、元の場所に保存することはできません(すなわち、ファイルへのアクセスは読み取り専用です)。

URL を使用してファイルを開く:

1. 「開く」ダイアログボックスから、「URL に切り替える」をクリックします。

🕜 ファイルを開く	(×
ファイルの場所(I):	🥾 コンピューター		- 🕝 🎓 🗁 🖿 -				
した場 最近表示した場 所	ハード ディスク ローカ 空き領	⁷ ドライブ (1) ル <i>ディスク</i> (C:) 域 140 GB/931 GB					^
	リムーバブル記	! 憶域があるデバイス (1) —					^
デスクトップ		^ミ ライブ (D:)					
	ネットワークの	場所 (3)					
ライブラリ	Librar	y	dfs (¥¥) (S:)			
ンピューター コンピューター ネットワーク	×		₩ 空き領域 183 G	B/199 GB			
	7-7-7-800						 BV(c)
	ファイルの種類(エ):	A707744(**)					 177(U)
	ファイブルの相関表現17.	(土しのシアコル(木木)					 -1 -1 -2 //
		URLにスイッ	€(U)		グローバルリ	ソースにスイッチ(G)	

2. 「ファイルURL」テキストボックスコアイルのURLを入力し、「開く」をクリックします。

F			
ile <u>U</u> RL:	http://example.org/document.	.xml	
		File load O Use cache/ <u>p</u> roxy	• <u>R</u> eload
Identification Us <u>e</u> r:	Pass <u>w</u> ord:	Remen	nber password en application starts
Available files Ser <u>v</u> er URL:			<u>B</u> rowse
	(10.0) D 1.000		
This is a Micro	osoft® SharePoint® Server		
This is a Micro	osoft® SharePoint® Server		
This is a Micro	osoft® SharePoint® Server		
This is a Micro	osoft® SharePoint® Server		

サーバーが、なワードを使用した認証を必要とする場合、ユーザー名と、なワードを入力するように問われます。次回 DiffDog を開くために ユーザー名と、なワードを記憶させるためには、「開く」ダイアログボックス内の「アプリケーションの開始時にン、なワードを記憶する」、チェック ボックスを選択します。

ロードするファイルは変更される可能性が低い場合、「キャッシュノプロキシの使用」オプションを選択して、デーダをキャッシュし、ファイルのロードをスピードアップすることができます。それ以外の場合、DiffDog が開かれる都度ファイルを再ロードする場合は、「再ロード」を選択します。

Web Distributed Authoring and Versioning (WebDAV)をサポートするサーバーは関しては「サーバーURL」テキストボック ス内にサーバーURLを入力した後に、「参照」をクリックしてファイルを参照することができます。

メモ 「参照」関数は Microsoft SharePoint Servers 上でWebDAVをサポーするサーバーでのみ使用することができます。

サーバーがMicrosoft® SharePoint® Server の場合、「これは Microsoft® SharePoint® Server です」チェックボックスを 選択してください。これを行うことにより、プレビューのエリアでファイルのチェッククレとチェックアナの状態を確認することができます。

Open			×
File <u>U</u> RL:	http:////////Documents/ExpR	eport.xml	~
		File load O Use cache/ <u>p</u> roxy	• <u>R</u> eload
Identification			
Us <u>e</u> r:	Pass <u>w</u> ord:	Berner	ber password n application starts
Available files Ser <u>v</u> er URL: http://	/ t® SharePoint® Server	~	<u>B</u> rowse
Report ExpRep	is port.sps		^
ExpRep	port.xsd port.xslt ate.sps		
TextSta	ate.xsd		¥
Switch to <u>File</u> Dial	log Switch to <u>G</u> lobal Resources	Open	Cancel

ファイルの状態は以下の状態のつです

4 -6 859	チェックイン済み。チェックアウトすることができます。
	チェックアナ可能。他のユーザーによりチェックアナ状態。
1	チェックアナ不可能。ローカルマネルてチェックアナ。

DiffDog 内でアイルを変更するコよファイルを右クトック、「チェックアウト」を選択します。Microsoft® SharePoint® によりアイルが、「チェックアウトされている場合、DiffDog 内でアイルを保存すると、変更がサーバーに送信されます。ファイルをサーバーにチェックインするコよ 上のダイアログボックス内のファイルを右クトック、コンテキストメニュー内から「チェックイン」を選択します(おコよ サーバーコログオして、この操作をブラウザーから直接おごよいます)。チェックアウトされているかなファイルへの変更を破棄するコよファイルを右クトック、「チェックアウトを元に戻す」を選択します(おコよこの操作をブラウザーから行います)。

以下の点に注意してくたさい

- ファイルが既に他のユーザーによりチェックアナト済みの場合、チェックアナすることはできません。
- Altova アプリケーションでファイルを既にチェックアナしている場合、他のAltova アプリケーション内でチェックアナすることはできません。あるAltova 製品でファイルをチェックアナした場合、他のAltova 製品で同じファイルをチェックアナすることはできません。

2.2 3 方向比較

DiffDog を使用すると、2つのファイルオナではなく3つのファイルも横に並べて比較することができます。この種類の比較は2つのファイルを元となるエピートン対して比較することができ、大変役にさきます。例えば、アリスとポジの両者が元のファイルのエピーをそれそれ作成下と仮定します(「共通の祖先ファイル」おさばベースファイル」とこのファイルを呼ぶことします)。ポジとアリスはそれそれのエピートに編集を加えます。 DiffDog を使用するとこれら3つのファイルを横に並べて開き比較することができます。



3方向の比較を使用すると、ベースファイルと比較してアリスとだづ両者により加えられた変更を表示し、差分すべてをナビゲートすることが可能しています。発生する全ての差分について、保管する変更(「左側」、「右側」おけよ「中央」)を選択することができます。上のダイアグラ ムのシンボルは特定の変更をマージする方向を示しています(例えば、アリスのファイルからベースファイルへ、おけよ、ベースファイルからボブの ファイルへなど)。

重要な点は、ボンとアリスが同じテキストの同じ文章を編集した場合、競合か発生する点です。DiffDog により全ての競合は識別され、ハ イライトされます。アリス、おけよ、ボンの編集を選択して、最後の、デジョンニマージします。競合とは、基本的には、プログラムかどの変更 (「左側」、「右側」おけよ「中央」)か最後の、デジョンで保管されるかを理論的に決定できないてとを意味します。競合を解決するには DiffDog にアリスのファイルからベースファイルはておけまざースファイルからアリスのファイルはつ、おけよ、ボブのファイルからベースファイルはておけま ベースファイルからボブのファイルはつ差分がマージされるように命令しなければなりません。

P Altova DiffDog - [ファイルの比較1]						
_ #X						
: DE QE E E VE CE CE QUI LÀ 🖻 🛱 🗙 🗠 : (): DI 📴 💷 🗖 🗗 🗗 E I 🗄 🕼 🎒 🚰 🔡 🖉 : (): ():						
#						
1 apple	2 pear	1 apple 2 grape				
4 plum	4 plum	4 plum				
6 grapes	6 grapes	5 Lemon 6 grapes				
▼ 〒キスト ビュー ガリッド ビュー	▼ 「 テキスト ピュー ガリッド ピュー	テキスト ビュー ガリッド ビュー				
[◎ ファイルの比較1		4 ⊳				
DiffDog Enterprise Edition v2018 viepdev02.vie.altova.com で Altova LicenseServer に接続されています (C)1998-2行 1, 列 1 CAP NUM SCRL 🦽						

3方向比較

上のイメージでは、中央のペイノは共通の祖先ファイルを表示し、左側のペイノはアリスの、ージョンを、右側はボブの、ージョンを表示しています。3方向比較を実行した後、DiffDog は差分と競合を以下のように表示します。

- 「左側」のファイルと「中央」のファイルの差分。例えばアリスのレージョンで変更としてレイライトされているライン3 か変更されています。
- 「右側」のファイルと「中央」のファイルの差分。例えばボブの、ージョンで変更としていイライトされているライン2か変更されています。
- 3 つのファイル間で競合が検知された場合、競合も イライトされます。例えば、アリスとボブの、ージョンで変更として、イライトされているライン5 か変更されています。

3方向比較の実行方法:

- 1. 「ファイル」メニューから、「3方向の比較」をクリックします。(おさよ、「2方向、3方向比較の切り替え」 開 ツール・ーボタン をクリックします。 Windows Explorer 内で3 つのファイルを選択することもできます。 右クリックしてコンテキストメニューから 「Altova DiffDog を使用して比較する」を選択します)。
- 2. 各比較ペインの右角の「開く」 🥶 をクリックして、比較に必要なファイルを追加します。Windows Explorer から3つのペイン にそれぞれファイルをドラッグすることもできます。
- メモ 2 つの デンシンから変更をマージするファイルは中央のペインで開きます(これはマージを可能二するけっかです。たとえば右側から中央に、 おけよ 左側から中央にマージすることができます。しかし、 右側から左側に、 おけよ 左側から右側にはマージすることはできません)。 次も参照してくたさい ペインのスワップ。
 - 3. 「差分とマージ」メニューから、をクリックします「比較の開始」(おけよ「比較」 と をクリック、「F5」を押します)。「自動的な比較の開始」 アプションが有効化されている場合、このステップは必要ありません。

2方向から3方向比較への切り替え、または、その逆の方法:

• 「表示」メニューから「2方向3方向比較の切り替え」をクリックします(おけよ「2方向3方向比較の切り替え」 🛄 ツ ール デーボタンをクリックします)。これによりファイル比較ウィンドウマンのファイルの代わりは3つのファイルが含まれます。

3方向比較を実行すると、状態バー内に差分と競合の総数が表示されます。DiffDog により差分と競合を表示するために使用される色は、 「ツール | DiffDog オプション | ファイル比較 」タブを使用して調整することができます。

3方向比較は、XML ファイルを含む他のファイル型にも同様に作動します。XML ファイルの場合、テキストビューイコルえ<u>グリッドビュー</u>内でも 差分を確認できることに注意してくたさい。

メモ 3方向比較はWordドキュメントませまデルクトリのためにサポートされていません。

3方向比較は、.filedif ファイルで保存することができ、後に、2方向の比較と同様開くことができます。次を参照してくたさい、比較の保存と <u>ロード</u>。

2.2.1 3 方向差分のナビゲートとマージ

2 方向比較とは異なり、3 方向比較は競合を結果に含む可能性があり、特別なマージコマイを必要とします(例えば、左側から中央のペ インへ、まけは、中央から右側に差分をエピーする場合などか挙げられます)。3方向の比較がオイン切り替えられると、3 方向比較に適用 することのできるすべての特定のコマイドは、3 方向比較ソールレーニのソールレーニ自動的に表示されます。「ツール|カスタム化|ツー ルレー」タブから明示的に表示まけまま表示にすることもできます。



3方向比較 ツールバー

3 方向比較ソールドーは次のコマドから構成されています:

前の競合	前の競合に移動します。
次の競合	次の競合に移動します。
左側から中央にコピーする	左側のペインから中央のペインに現在の差分をエピー(マージします。
中央から左側にコピーする	中央のペインから左側のペインに現在の差分をエピー(マージします。
中央から右側にコピーする	中央のペインから右側のペインに現在の差分をエピー(マージします。
右側から中央にコピーする	右側のペインから中央のペインに現在の差分をエピー(マージします。
ドキュメントの順序を変更する(ペ インのスワップ)	中央のペインと左側、およ、右側のペインをスワップすることができるようこといます。次 を参照してください、 <u>ペインのスワップ</u> 。

次の点に注意してくたさい

 上のコマドは、現在の差分、おけよ、競合のために意味をなざむ、場合、無効化されています。例えば、現在の差分が左側の へごではなく、中央の右側のペイン内に存在する場合、コマド「左側から中央にコピーする」と「中央から左側にコピーする」 は無効化されます。

3 方向マージのコンテキスト内で使用することのできる他のコマンドは2方向の比較のためのマージと同じです。具体的な例:

- マージの変更を元に戻す」コは、変更を元に戻すペイン内をクトクし、「編集 | 元に戻す」メニューコマ・ド (おけま Ctrl+Z キ ーボードのショートカナ)を実行します。「編集 | やり直し」メニューコマ・ド(おけま Ctrl+Y キーボードのショートカナ)を同様 に適用することができます。
- DiffDog からファイルへのマージを保存するコよ 各ペインの右上の「保存」 をクリック、おコよ 「名前を付けて保存」
 ボタンをクリックします。ディスクからファイルのエレテンンを再ロードするコよ「更新」 をクリックします (DiffDog からの保存されていない 変更が失われます))。次も参照してください、ファイルの編集 とファイルの保存。
- 3 方向比較から結果する差分をXML、おさは、テキストファイルニエクスポートすることができます。次を参照してくたさい、差分の エクスポート。

2.2.2 ペインのスワップ

デフォルトでは、比較のすめは3つのファイルを開くと、中央のペインが、共通の祖先」ませるオースファイル(すなわち、2つのノースから変更をマ ージするファイルとして扱われます。前のサンプルを使用して、ボズ、ませま、アリスの、ージョンを共通の祖先ファイルにマージする場合、ファイ ルは中央のペインで開かれル必要があります。これにより、左側と右側のペインからの差分をマージできるようゴンります。



しかしなから、ペインを必要に応じてスワップすることができます。例えば、アリスのレージョンを保存する場合、アリスのレージョンをベースのファイ ルとスワップすることができます(これによりアリスのファイルが中央のペイノーないます)。このようして、ベースのファイルとポブのファイルからの変 更をアリスのファイルにマージすることができます。Windows Explorer から右クリックして3つのファイルを開いた場合、スワップが必要になる 場合かあります。

ペインのスワップの方法:

1. 3方向比較ツール、一の「ドキュメントの順序を変更する」、ディオタンをクリックします。ダイアログボックスが表示されます。

🕜 F	キュメントのスワップ		×
ドキュ	1メントの順序の変更:		
場所	名前		•
<u>年</u> 風 中央	C:\Three way comparison\Alice.xml		
右側	C:\Three way comparison\Bob.txt		
			-
		OK	

2. 各ファイルの横(中央、右側、左側)のターゲトペインを選択して、「OK」をクトックします。
2.3 ファイルの比較オプションの変更

ファイルの比較のオプションは、「比較オプション」 ダイアログボックス内で変更することができます。このダイアログボックスは、XML 比較のために 個別のダブを与えます。「比較オプション」 ダイアログボックスを開くにコお以下を行います:

• 「ツール」メニューから比較オプション」をクリックします。

更に、「比較とマージ」メニューヨはメニューを使用してオン、おけよオスコリ時えることのできる切り替えコマイがあります。

- 比較の前にオプラン設定を表示する
- <u>比較を自動的は開始する</u>
- <u>編集中に比較する</u>
- 「最近比較された組み合わせ」をサポートする

ファイルの比較のための全般のオプションは、DiffDog オプションダイアログボックスのファイルの比較 タブで使用することもできます。

2.3.1 テキストの比較のためのオプション

「比較オプション」ダイアログボックスのテキストタブは、テキストの比較のために使用されるオプションを表示します。

比較オプション		
テキスト XML		
∼結果の表示 √ 行内に差分を表示		
空白スペース ② そのまま比較 ③ 標準化 ③ 全て分割	 大文字と小文字の区別 □ 大文字と小文字の区別を無視 行 ✓ 空白行を無視 	
		OK キャンセル

結果の表示

「ライン内で差分を表示する」チェックボックスを選択して、文字レベルで差分を表示することができます。「テキストとして比較する」
この
ポタンは、行内の差分を表示するために有効化されている必要がある点に注意してくたさい(次を参照してくたさい、比較モート)。

	<covering>Leather</covering>		7	<covering>Leather</covering>
	<satnav>Saqua</satnav>	}	8	<satnav>Global Inc.</satnav>

チェックボックスが無効化されていると、差分は、行レベルのみで表示されます。すなわち、文字レベル差分は、ハイライトされません。行全体が差分を含むと表示されます。

<covering>Leather</covering>	 7	<covering>Leather</covering>
<satnav>Saqua</satnav>	 8	<satnav>Global Inc.</satnav>

空白文字

次を参照してくたさい空白文字のための比較オプション。

大文字と小文字の区別

差分をチェックする場合、大文字と小文字の区別が無視される場合、「大文字と小文字を区別しない」ボックスを有効化します。

ライン

空白行か無視されるかどうかを定義することができます。

2.3.2 XML 比較のためのオプション

「比較オプロン」ダイアログボックスのXML タブは XML をベース した比較のために使用されるオプロンを表示します。

比較オプション		
テキスト XML		
結果の表示 マ 詳細差分		
空白スペース	☆大文字と小文字の区別	ノード タイプを無視する
◎そのまま比較	■ 大文字と小文字の区別を無視	■ 属性
	☑ ノード 名では大文字と小文字を区別する	CData
	顺序	אַכאָב 🔽
名削空间/フレフィックス―	□ □ ユリュドの 順序を毎 須	▼XML 処理命令
■ 石前主間を無況	属性を比較基準として加える:	DOCTYPE
	● 無し ■ ■ ■	☑ XML 宣言
エンティティ 解決	◎ 全ての属性	全て選択 全て クリア
-=*=1	◎ 特定の属性	
「テキストを無視	📃 要素テキストを比較基準として加える	
	☑ 属性の順序を無視	特定の要素/属性をフィルタアウト
■ノード階層を無視	これらのオプションはマージ機能にも影響を与えます	フィルターなし 🔻 🛄
		OK キャンセル

結果の表示

「詳細差分」オプションにより、差分を詳細に表示することができます。ませよ、削減された項目の差分を表示することができます(ナビゲー ションをより速く行うことができます)。詳細差分がオフェリリ替えられていると、異なる連続したノードは単一のノードとして表示されています。 これは、要素ノードとその子属性ノードとして、異なる階層的なレベリレとの連続したノードに適用されます。マージと差分のエクスポートするた めコよ、詳細差分はオノニリリ替えられ、有効化されている必要があります。

この設定は、列の型がXML であるデータベースの比較の実行中使用することはできません。

空白文字

次を参照してくたさい空白文字のための比較オプション。

名前空間/プレフィックス

差分を検索する際、名前空間とプレフィックスを無視するためのオプションです。

エンティティ

「エンティティの解決」が選択されると、ドキュメント内のエンティティは解決されます。それ以外の場合、エンティティかそのままで比較が行われます。

777

「テキストを無視」が選択されると、対応するテキストノード内の差分は報告されません。XML 構造のみか比較されますが、テキストコンテキストは比較されません。これは2つ XML の構造を比較する際に役に立ち、実際のコンテンツからは無視されます。例えば、「テキストを無視」チェックボックスが選択されていると仮定する場合、(コンテンソは異なりますが)次の2つの XML ファイルは同等です。



深さ

「深さを無視」が選択されていると、要素は深さに関係せず同等として扱われます。例えば、チェックボックス「深さを無視」が選択されている場合、下に表示される比較では、要素 <c> は両側で同等として扱われます。

$\begin{tabular}{lllllllllllllllllllllllllllllllllll$	🔁 🚘 🖶 🔂	S:\Documentation\Public\ExampleFiles\EN\Dif\right.xml 🗸 🛞 🛃 🔛 💽	ì
1 ca> 2 cb> 3 cc/> 4 cc/> 5 cc/>		1 Coolumentation v-tubilic ve xampler lies ve to volic vrigne xmi v v v v v v v v v v v v v v v v v v v	1
	-	ラキストビュー グリッドビュー	-
ステータス: XMLとして比較を行いました 結果: 1 = 左ペインのみ			

メモ 「ノードの深さを無視」チェックボックスが選択されていると、差分のマージとエクスポートは不可能です。

大文字と小文字の区別

「大文字と小文字の区別を無視」チェックボックスかチェックされていると、大文字と小文字か区別され、ノード内の大文字と小文字を無視、おコよ、無視するオプションか与えられます。

順序

「子ノードの順序を無視する」が選択されている場合、ノードレベル内の個別のノードが一意のノード名を持つことを想定して、要素の子ノードの相対的な位置は無視されます。

同じ名前を持つ要素ノードが兄弟ノードの2つのセナト内に存在する限り、これら2つのセナーは同じと考慮されます。次のサンプル内では、「子ノードの順序を無視する」オプションが無効化されている場合、〈Name〉と〈FirstName〉ノードの順序は、左側と右側のファイル内で異なることがマークされています。

2	<person developer<="" manager="true" th=""><th></th><th>2</th><th><person developer="false" manage<="" th=""></person></th></person>		2	<person developer="false" manage<="" th=""></person>
3	<name>Smith</name>	J]	3	<firstname>John</firstname>
4	<firstname>John</firstname>		4	<name>Smith</name>
5	<phone type="office">+3375456L</phone>		5	<phone type="office">+3375456</phone>

「子ノードの順序を無視する」オプノョンをチェックすると、比較ウイドウ内のこの差分が無視されます。

2	<person developer<="" manager="true" th=""><th>2</th><th><person developer="false" manage<="" th=""></person></th></person>	2	<person developer="false" manage<="" th=""></person>
3	<name>Smith</name>	3	<firstname>John</firstname>
4	<firstname>John</firstname>	4	<name>Smith</name>
5	<phone type="office">+3375456</phone>	5	<phone type="office">+3375456</phone>

特定のノードレベル上のノード名が一意の場合のみ、DiffDog は子ノードの順序を無視することができることご注意してくたさい。 例えば、異なる属性が与えられているノードの複数の発生が表示されると、異なる順序で表示されるノードは、「子ノードの順序を無視する」が選択されている場合でも、比較されている兄弟セント内で同じ名前と属性を持つノードと異なるものとして考えられることご注意してくだされ。

サプルの < Phone > ノードに異なる属性が追加されると、 < Phone > ノードの3件の発生の順序内の差分が、が「子ノードの順序を無視する」選択されている場合でも、比較ウイドウカに表示されます。

4	<pre><pre>stivame>Jonn</pre></pre>	4	<iname>Smith</iname>
5	<phone type="office">+33754561</phone>	_ 5	<phone type="office">+3375456</phone>
6	<phone type="mobile">+331894</phone>	6	<phone type="home">+3375584</phone>
7	Phone type="home">+3375584	- 7	<phone type="mobile">+331894</phone>

異なる属性か割り当てられている子ノードの発生の順序を無視する場合、これらの属性を比較の条件として追加することができます。 DiffDog は2つのオプションかあります: (i)全ての属性を追加し、(ii)サンプル内のくPhone>ノード内の両方の結果が等しいと表示される、特定の属性のリストを定義します。 しかしなから、特定の属性オプションを選択すると、<u>属性グリレープ</u>を必要に応じて最初に定義する必要かあります。

4	<pre><firstname>John</firstname></pre>	4	<name>Smith</name>
5	<phone type="office">+3375456(</phone>	5	<phone type="office">+3375456I</phone>
6	<phone type="mobile">+331894</phone>	6	<phone type="home">+3375584</phone>
7	<phone type="home">+3375584</phone>	7	<phone type="mobile">+331894</phone>

同じ属性が割り当てられている子ノードの発生が報告される場合があります(すなわち、サンプル内にコーン以上の携帯電話番号を持つ個人 が存在しています)。下のスクレーンショントでは、すべての属性 ラジオポタンが選択されていますが、差分がレポートされています。これは 2 つの携帯電話の番号がリストされていることに以確認することができます。

4	tName>John		4	ne>Smith
5	ne type="office">+3375456687456<	_	5	ne type="office">+3375456687456<
6	ne type="mobile">+331894786914<	K.	6	ne type="home">+337558458935 </td
7	ne type="home">+337558458935 </td <td></td> <td>7</td> <td>ne type="mobile">+331894786924<</td>		7	ne type="mobile">+331894786924<
8	ne type="mobile">+331894786924<	<u> </u>	8	ne type="mobile">+331894786914<

DiffDog 内では、比較の条件として要素テキストを追加するチェックボックスを有効化してこのシナリオニ対応することができます。要素テキスト、属性の値、およびシード名が同一で、ノードの順序のみか異なる場合、差分は報告されません。

4	tName>John	4	ne>Smith
5	ne type="office">+3375456687456<	5	ne type="office">+3375456687456<
6	ne type="mobile">+331894786914<	6	ne type="home">+337558458935 </td
7	ne type="home">+337558458935 </td <td>7</td> <td>ne type="mobile">+331894786924«</td>	7	ne type="mobile">+331894786924«
8	ne type="mobile">+331894786924<	8	ne type="mobile">+331894786914«

順序を無視オプションが指定されていると、マージ機能も順序を無視します。「子ノードの順序を無視する」の選択が解除されると、順序付けられた差分は、差分として表示されます。

属性の順序を無視するオプシュンも使用することができ、単一の要素の属性の順序に適用することができます。上のサンプルでは、「属性の順序を無視する」オプションがチェンクされており、DiffDog は、このため、〈Person〉ノードの属性の順序を無視しています。「順序または子ノードを無視する」チェンクボックスか有効化されていると、属性の順序は常に無視されます。下のスクレーンショントでは、「子ノードの順序を無視する」よよび「属性の順序を無視する」チェンクボックスは、無効化されます。

2	<person <="" manager="true" th=""><th></th><th>2</th><th><person <="" developer="false" th=""></person></th></person>		2	<person <="" developer="false" th=""></person>
	Developer="false">			Manager="true">
3	<name>Smith</name>	[]	3	<firstname>John</firstname>
4	<firstname>John</firstname>		4	<name>Smith</name>

ノードの型を無視する

比較セッション内で比較されないノードの型をチェックします。無視される可能性のあるノード型は、属性、CDATA、コメント、処理命令、 DOCTYPE ステートメントとXML 宣言です。

特定の要素/属性のフィルターアナ

比較の都度、可能の場合は、どの要素 およびませま属性が比較の対象にならよ めを設定する フィルターを定義 することができます。1つ 以上のフィルターを定義することができ、全ての比較のために、特定の要素/属性 グループボックスのフィルター内のドロップダウンリストから使用 するフィルターを選択することができす。

2.3.2.1 属性グループの定義

順序グループボックス内の特定の属性 ラジオポタンを選択すると比較の条件として使用することのできる異なる属性のリストを作成することのできる、「属性のグループを比較の条件として定義する」ダイアログボックスか開かれます。

属性グループ DOB child
DOB child
DOB child
phone
上戦条件として属性のグループを追加
type
OK キャンセル

比較の条件として考慮される属性は、属性グループ内で整理されています。すなわち、最初に属性グループを定義し、グループに対応する属性を追加します。「比較オプション」ダイアログボックス内の「特定の属性」ドロップダウンリストから使用される属性グループを選択します。

比較の条件として考えられる属性のグループを定義する

- 1. メニューオプ・コン「ツール | 比較オプ・コン」選択します。おけよ、比較とマージソール、一内の「比較オプ・コン」
- 2. 「順序」グループボックス内で、デジオポタン特定の属性を有効化し、ドロップダウンリストの横の参照 し ポタンをクリックし、「比較の条件として属性のグループを定義する」 ダイアログボックスを開きます。
- 3. 「属性グループ」グループボックス内で追加目ませょ挿入目グループの対応するアイエンをクトックして、名前を与えます。 属性を指定する前にグループを定義します。「属性グループ」グループボックス内に属性は入力しません。

- 4. 属性グループが選択されていると、「比較として属性を追加する」グループボックス内で、リストに要素を追加しますは挿入 するかがに、対応するアイエンをクリックし、考慮される属性の名前を入力します。各属性のかっかの要素に追加のリストを追加します。
- 5. 属性グループの定義が完了すると、「OK」をクリックします。定義された属性グループは、「比較オプション」ダイアログボックス内のエンボボックスで使用することができます。

2.3.2.2 比較のための要素と属性を無視するようにフィルターを定義する

フィルターは、「フィルターの定義」、ダイアログボックスをポップアップする、「比較オプション」、ダイアログボックス内の「フィルターの定義」

フィルターの宣言	
フィルター フィルター1 フィルター2	
無視する要素/属性 ■ ■ ■ に属性 と 和 し ■ ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	×
✓ iname	
	OK キャンセル

上にイメージでは、2つのフィルター(Filter1とFilter2)が定義されています。そして、Filter1が要素 email とname、および属性 href とname、が比較のために無視されるように指定します。

比較のために要素/属性を無視するフィルター

- 1. メニューオプィン「ツール | 比較オプション」選択します。おけよ 比較とマージソール 、一内の「比較オプション」
- 2. 特定の要素/属性のフィルターアナケバレープボックス内から、「フィルターの定義」 し ポタンをクリックして、「フィルターの定義」 ダイアログボックスを開きます。
- 3. フィルターグループボックス内で、フィルターをフィルターのノストに追加見ままは、挿入目し、名前を与えます。
- 4. フィルターが選択されると、要素/属性の無視 グループボックス内で、対応するアイコンをクリックして、要素おけコンパルターをノストに 追加 目 おけよ 挿入 目 します。 Ele チェックボックスはデフォルト でアクティブ化されています。
- 5. Ele チェックボックス およびおける Att チェックボックスを無効化し、必要な場合、要素の名前/属性を入力します。
- 6. 任意で、追加の要素/属性のためにステップ4と5を繰り返します。
- 7. フィルターの定義が完了すると、「OK」をクリックします。定義されたフィルターは、「比較オプション」ダイアログボックス内のコンボ ボックスで使用することができます。

2.3.3 空白文字のための比較オプション

空白文字は以下であることができます: スペース、タブ、キャリッジターン、および改行。空白文字のナメの比較オプィョンを「ツール|比 較オプション」メニューから変更することができます。



「そのまま比較」オプションが有効化されていると、テキスト A はテキスト B に対して等しいと考慮されます。(空白文字を含む)テキスト A 内の文字がテキスト B 内の文字に対応する場合、空白文字に比較のため、現連付けられます。

「標準化」オプションが有効化されていると、標準化の後に、テキスト A 内の文字がテキスト B に対応する場合、テキスト A はテキスト B に対して等しいです。「標準化」は、単一のスペース文字により置き換えられる空白文字の複数の連続した発生を意味します。また、 先頭ませます尾の空白文字は、テキストの各ラインから削除されます。

メモ XML (m) 比較の場合、要素と属性の植内の先頭ませま末尾の空白文字は削除されます。

「すべて削除」オプシンか有効化されていると、空白文字を削除後、テキスト A 内の文字がテキスト B に対応する場合、テキスト A は テキスト B に対して等しいと考慮されます。すなオム、比較のために関連付けられていないと考えられるテキストから空白文字に消除されます。

メモ XML 比較の場合 (M)、属性おけ要素値の外部の空白文字比較のために考慮されません。上記の空白文字 オプション に当てはませます。

次のテーブルは、テキスト(一一)ますはWord比較を使用した各オプノョンのテキストテキストの比較の差分を表示しています。

7 キスト A	7 キスト B	そのまま	標準化	ストリップ
"a"	"a "	等しくない	等しい	等しい
"a"	" a"	等しくない	等しい	等しい
"a a"	"a a"	等しくない	等しい	等しい

次のテーブルは、XML(m)比較を使用した各オプノョンのテキストテキストの比較の差分を表示しています。

テキスト A	7 キスト B	そのまま	標準化	ストリップ
xml version="1.0"</td <td><?xml version="1.0"</td><td>等しい</td><td>等しい</td><td>等しい</td></td>	xml version="1.0"</td <td>等しい</td> <td>等しい</td> <td>等しい</td>	等しい	等しい	等しい
<book id="1"></book>	<book id=" 1 "></book>	等しくない	等しい	等しい
<author>Mark Twain</author>	<author>Mark Twain</author>	等しくない	等しい	等しい

2.4 ファイル内の差異の表示

次の比を開始後 2 つのファイルの差分が、ハイライトされたテキストのブロックとして表示され、比較の結果が比較ウイドウステータスバー 内で報告されます。通常、<u>テキストビュー</u>が差分を表示するために使用されますが、整形式を比較すると、<u>グリッドビュー</u>トに切り替えることも できます。

2.4.1 テキストビュー

テキストビューは、DiffDog 内で比較されているファイルのペアのための標準表示モードです。2つのドキュメント内の対応する差分は、識別 と分析を簡単にできるようことクされています。同時スクロールがオノこ切り替えられると、両方のドキュメントがスクロールされ、対応する差分が常に同時に3確認することができます。

C:\Users\; \Docu\bookentry1.xml 👻 🛃 🛃 🛃	C:\Users\ \Doc\bookentry2.xml 🔻 🛃 🚰 🛃
1 xml version="1.0" encoding="UTF-8"? 2 <body> <body> >bodys.xmlns:xsi=" http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:noNamespaceSchemaLocation="bodys.xsd"> 3 <body> <body> <body> >bodys.id="1"> 4 <author>Mark Twain</author> <author>Mark Twain</author> <title>The Adventures of Tom Sawyer</title> 6 <category>Fiction</category> 7 <year>1876 9 </year></body> 10 5 6 7 <year>1876 9 </year></body> 10 7 7 4 5 6 5 6 7 5 6 6 7 7 7 7 7</body></body></body>	1 xml version="1.0" encoding="UTF-8"? 2 <books <br="" xmlns:xsi="
http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance">xsi:noNamespaceSchemaLocation="books.xsd"> 3 <book id="2"> 4 <book id="2"> 5 <book id="2"> 4 <book id="2"> 5 <book id="2"> 6 <book id="2"> 7 <book id="2"> 4 <book id="2"> 5 <book id="2"> 6 <book id="2"> 6 <book id="2"> 6 <book id="2"> 6 <book id="2"> 6 <book id="2"> 7 <book id="2"> 6 <book id="2"> 7 <book id="2"> 6 <book id="2"> 7 <book id="2"> 6 <book id="2"> 7 <book <book="" i<="" id="10" td=""></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></book></books>
- う ファイルの比較1	4 Þ
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	行 3, 列 8 CAP NUM SCRL

現在の差分が他の差分と異なる色で、イライトされます。上のスクレージマットでは、現在の差分は深緑で表示されています。これらの色 は、<u>DiffDog オプション</u>内で変更することができます。、マージ</u>は、現在の差分のオータリニのみ実行されるオータ、どの差分が現在の差分である かを認識する必要があります。常に現在の差分のオータリニのみ実行されます。、ツーノレドーアイエンとして「比較とマージ」、メニュー内で使用す ることのできるナビゲーションコマンドを使用して、差分内を<u>ナビゲート</u>することができます。

2.4.1.1 テキストビュー内で視覚補助を使用する

テキストビューコよテキストの表示と編集を簡単にする複数の視覚補助が搭載されています。以下の機能が含まれます

- <u>行番号</u>
- 構文の色分け
- ブッケマーク
- <u>ソースの折りけっか</u>
- <u>インデトガイド</u>

- <u>行末と空白文字マーカー</u>
- <u>x-</u>
- <u>行/文字に移動</u>
- <u>整形出力</u>
- <u>ワードラップ</u>
- <u>開始タグと終了タグの一致</u>
- <u>テキストのソライト</u>

適用できる箇所で、「テキストビュー設定」ダイアログボックスからカスタマイズ機能をオンとオスに切り替えることができます。「テキストビュー設定」ダイアログボックス内の設定が、アクティブボドキュメントだけではなく、アプリケーション全体に適用されます。

🍘 テキスト ビューの設定				
余白 √ 行番号の余白(L) √ ブックマークの余白(B) √ 折りたたみ余白(F)	タブ タブサイズ: 4 ④ タブを挿入(T) ① スペースを挿入(S)	視覚補助 「インデント ガイド(I) 「行末マーカー(E) 「空白マーカー(W)	OK キャンセル 適用(A)	
◎ 選択された単語に一致する				
○次の選択に一致する:	文字			
■大文字と小文字を区別				
キーマップ				
Up 11	テ上へ		A	
Down 17	ቫፑላ		Ξ	
Left 13	列左へ			
Right 13	列右へ			
Ctrl+Up 11	テスクロール			
Ctrl + Down 11	行下へスクロール			
Ctrl + Left 1 単語左へ				
Ctrl + Right 1単語右へ				
Shift+Up	_の行を選択		~	
			1	

「テキストビュー設定」ダイアログボックス

「テキストビュー設定」ダイアログボックスを開くには、以下を行います。

- テキストビューメニューから、「テキストビュー設定」を開きます。
- テキストルールドー内の「テキストビュー設定」ボタンをクリックします。

テキスト ツール・・、アプリケーション メニュー、おけよ キーボードショートカット からナビゲーション補助の一部をオン、おけよ オスこ切り替え ることができます。



テキストツールバー

ファイルの比較ウイボウ内で適用することのできる全てのショートカナトに関する情報に関しては、次を参照してください「テキストビュー設定」ダイアログボックス内の「キーマップ」セクションは上に示されるとおりです。

行番号

「テキストビュー設定」ダイアログボックス内でオンとオフを切り替えることのできる行番号余白内で行番号は表示されます。テキストのセクション が折りまたまれると、折りまたまれたテキストの行番号は穏されます。関連したコマンドは、<u>行/文字に移動</u>コマンドです。

構文の色分け

構文の色分けま、テキストの構文の値によい適用されます。例えば、XML ドキュメント内では、XML ノードが要素、属性、エンテンソ、 CDATA セグション、コメント、おけま、処理命令、ノード名(ノードのコンテンソの一部)であるかにより、色分けされています。「ツール| DiffDog オプション」メニューのファイル型。タブから異なるファイル拡張子(カスタム拡張子を含む)のナメの構文の色分けを有効化、おこ は、無効化することができます。

ブックマーク

素早く参照し、アクセスするために、ドキュメント内の行を個別にブックマークすることができます。ブックマーク余白がオノこ切り替えられると、ブックマーク余白内に表示されます。それ以外の場合、ブックマークされたライノは青色にコイライトされます。

「テキストビュー設定」ダイアログボックス内でブックマーク余白をオフませまオノニ切り替えることができます。

テキストビューメニューとテキスト ツール、一内のコマンドを使用してブックマークを編集し、ナビゲートすることができます。「テキストビュー| ブックマークの挿入/削除」コマンドを使用してブックマークを挿入することができ、参照のナッジドキュメント内のラインをマークすることができま す。ブックマークは、ブックマークされたラインを選択し、「テキストビュー | ブックマークの挿入/削除」コマンドを選択して削除します。ドキュ メント内のブックマークをナビゲートするコよ「テキストビュー | 次のブックマーク とテキストビュー | 前のブックマーク」コマンドを使用しま す。これらのブックマーク コマンドをテキストツール いー内のアイエンとして使用することができます。

ソースの折りたみ

ソースの折けオーチャンスの折けオーチャネロ内で展開された。ますよ、折けオーキャンノードを表示する機能を指します。「テキストビュー設定」ダイアログボックス内で余白をオンとオフェリッ替えることができます。テキストの一部を展開、ますよ、折けオーオコは、ウィドウの左側の 「+」と「-」ノード使用します。折けオーまれたコードは、省略記号シンボルと共に表示されています。展開せず「ゴボリオーまれたコードをプレビューする」コよ、省略記号にマウスカーノルを移動します。これにより、下に示されるように、プレビューされるコードを表示します。プレビューする テキストが大きすぎてことトにフィナトしない場合、追加省略記号がことへの終わりに表示されます。

1	xml version="1.0" encoding="UTF-8"?						
2	edited with XMLSPY v2004 U (http://www.xmlspy.com) by Mr. Nobody (Altova</th						
	GmbH)>						
3	Customers xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"						
	xsi:noNamespaceSchemaLocation="Customers.xsd">						
4	⇔ <customer></customer>						
5	<number>1</number>						
6	<firstname>Fred</firstname>						
7	<lastname>Landis</lastname>						
8	Address> N						
14	Customer> Cetrapt>Optrapt						
15	City Pester (City)						
16	<number>2< <7ID>02200 <77ID></number>						
17	<firstname> cOuntry MA c(Ountry)</firstname>						
18	<lastname>Duter>LastName></lastname>						

テキスト・ツール・一内の全ての行の展開/折りけましみ」コマンドは、全てのノードを展開された、ままは、折りませまれたフォームを切り替えます。

インデナガイド

インデナガイドは、インデナの行の範囲を示す点線です(*上のスクリーンショナを参照*)。「テキストビュー設定」ダイアログボックス内で オンとオフが切り替えることができます。

行末のマーカー、空白文字マーカー

行末の(EOL)マーカーと空白文字マーカーは、「テキストビュー設定」、ダイアログボックス内でオノビオル替えることができます。下のスクレーン ショントーはドキュメント内でのこれらのマーカーを表示しており、それぞれが空白文字を示しています。

12	···· <person·manager="true"·degree="ba"·programmer="false">@B</person·manager="true"·degree="ba"·programmer="false">
13	······ <first>Fred</first> CR
14	······ <last>Smith</last> CR
15	······· <phoneext>22</phoneext>
16	······ <email>Smith@work.com</email> CR
17	····CR

ズームインとズームアウト

Ctrl キーを押しなから、(マウスのスクロールホイールを使用して)スクロール することことりテキストビューをズームインおよびズームアナ すること かできます。 DiffDog オプション ダイアログボックス内フォント のサイズを大きくすることができます。

行/文字に移動

「表示」メニューとテキストッソールドー内のこのコマンドにより、ドキュメントテキスト内の特定のラインと文字に移動することができます。

整形出力

「XML テキストを整形して出力」コマンドはドキュメントの構造された表示を与えるオムウビテキストビュー内のアクティブな XML ドキュメンを整形します。各子ノードは、親から4つのスペース文字オフセットに表示されます。

XMLドキュメートを整形出力するコは「テキストビュー | XML テキストを整形して出力」メニューコマンドを選択、ませよ、テキストツ

ールドー内の国形をたりりたます。

メモ「XML テキストを整形して出力」コマンドは、切り替えコマンドではありません。コマンドが実行されると、「XML テキストを整形して 出力」コマンドクトックしても整形された書式を元に戻すことができません。整形された書式を元に戻すけるよ、元に戻す (Ctrl+Z おくる Alt+Backspace) コマンドを使用してくけざい。

ワードラップ

現在アウティブムドキュメト内でフードラップを切り替えるコよ「テキストビュー | ワードラップ」メニューコマイを選択、おけよテキストツール、一内の「韓」ボタータクトックします。

開始タグと終了タグの一致

マークアップ要素の開始 おさま終了タグにカーノルを置くと、対応する開始、おさま、終了タグが イライトされます。開始タグ内で要素の名前を編集すると、終了タグも自動的に編集されます。

テキストのノイライト

テキストを選択すると、ドキュメト内のテキスト選択範囲のすべての一致は自動的に イライトされます。選択範囲は薄い青で イライトされ、一致する箇所は薄い オレンジ色で イライトされます。選択範囲と一致する箇所は、スクロール レートで灰色の四角のアイエノニより表示されます。現在のカーノルの位置は、スクロール レーカの青い カーノルマーカーイこと 表示されています。

2.4.2 グリッドビュー

Altova Web サイト: 🔗 <u>xml 差分</u>

グリ・ドビューは、整形式の、通常 XML ファイルであるファイルを表示するオークロで用されます。 グリ・ドビューでは、 各ノードはプリ・ド内の 行として表示されます。 これにより、 グラフィカルなビュー内で階層を確認することができ、ドキュメント全体をより簡単にナビゲートし、ドラッグア ンドドロップなどのグラフィカルなメカニズムを使用してドキュメントの構造を操作することができます。

▲ XMI				~	▲ XMI			
	= version	1.0				version	1.0	^ ^ ^ ^
	= encoding	UTF-8				encoding	UTF-8	
▲ books					books			
	= xmlns:xsi	http://www.w3.org instance	/2001/XMLSchema-			= xmlns:xsi	http://www.w3.or instance	g/2001/XMLSchema-
	= xsi:noNamespaceS	books.xsd			= xsi:noNamespaceS	S books.xsd		
	▲ book					 book 		
		= id	1				= id	2
		<>author	Mark Twain				<>author	Franz Kafka
		<>title	The Adventures of				<>title	The Metamorphosi
			Tom Sawyer				<> category	Fiction
		<> category	Fiction				<>year	1912
		<>year	1876					
				\vee				×
<			>		<			>
テキストビュー	りッド ビュー				テキストビュー	グリッド ビュー		

上のスクノーンショナで確認できる次の点に注意してください

• ノード名は太字で表示され、コンテンソは通常のフォントで表示されます。

- 異なるノード型は、異なるシンボルで表示されています。例えば、属性は、赤=シンボルで表示され、要素は赤い角かってで表示されます。
- 1つびキュメトから他のドキュメト内で異なるノードがイライトされ、異なる色で現在の差分がイライトされます。
- 2つびキュメト内の対応する差分はラインでショインされます。

グリトド行の左端の上向きの矢印をクリックしてノード(行)を展開し、折りナオミンができます。ノード名 おオはノードコンテンンを編集する 「コよ カーノルを挿入する箇所をダブルクリックします。行を選択して希望する場所「エ・ラックして、グリッド行を新規の場所「エ・ラッグすることが できます。隣り合うようご存在する複数のノードをこの操作のために選択することができます。対応する グリッドビュー メニューコマンド(おオよ そのソールレーアイエン)を使用して個別のノードを左に移動またはた移動することができます。これは、ドキュメント階層内のノードの場所を 変更します。構造とエンテンツのグラフィカルな操作は、グリッドビューの他のモードであるテーブルビュー内で更に強化されています。

列は、枠を左おけは右にドラッグすることによりサイズを調整することができます。

2.4.2.1 繰り返し要素をテーブルとして表示する

通常のグリメビューでは、下のスクノーンショナ内で表示されるように、各ノードには自身のグリメデ行が存在します。

member				
	() name	USA		
	🜔 рор	290		
🔺 member	r			
	() name	UK		
	🜔 рор	80		
member	r			
	() name	FRA		
	🜔 рор	82		
member	r			
	() name	GER		
	🜔 рор	88		
🔺 membe	r			
	() name	AUT		
	🜔 рор	9		

同じ階層的なレベルで同じ要素が複数回発生する場合(上のスクレージョナ内のmember要素よう)、テーブルとて作成された各要素の発生が行とて表示されるテーブルとて表示することができます(アのスクレーンショナ)。テーブル要素の子ノード(属性、要素、など)はテーブルの列として表示されます。

テーブルとして複数の要素を表示する

- 1. テーブルとして作成される要素の発生を1つ選択します。
- 2. メニューオプション「グリッドビュー | テーブル | テーブルとして表示する」 を選択します。 おけよ グリンドツール いー内の 「テーブ ルとして表示する」 100 ポタンをクリックします。

テーブルビューから通常のグリッドビューに切り替える

• テーブルませまのませませんではなくその行を選択し、「テーブルとして表示する」 (1) ツール シーアイコンをクルクします。 テーブル要素は、通常のグリッドビューイゴル皆えます。

テーブルの編集

テーブルの構造とエンテンンをテーブルメカニズムを使用して編集することができます。例えば、行(新規のテーブル要素の発生)と列(すべてのテーブル要素の発生のナッシの新規の子ノード)をテーブルは挿入することができ、テーブルを列別に並べ替えることができます。

-	member (5)								
			() name	() рор					
		1	AUT	9					
2			UK	80					
		3	FRA	82					
		4	GER	88					
		5	USA	290					

上のスクノーンショナでは、テーブル(member 要素) がpop 列上で並べ替えられています(これはpop 列 を選択し、コマイ「グリッド ビュー | テーブル | 昇順で並べ替え」をクトックして行います)。

2.5 ファイルの編集

2つのファイルの<u>比較を実行</u>し、<u>差分を確認</u>すると、DiffDog内で直接ファイルのエレテンンを編集することができます。使用することのできる編集機能は、テキストベースとXMLベースのファイルで異なることに注意してくたさい。

テキストベースとXML ベースのファイルのユレデンソーの変更は、テキストビュートことり行われます。整形式のXML をベース したファイルを比較する場合、DiffDog のブリメビューは、ファイルの<u>ドキュノントの構造の変更</u>を許可します。

ファイルの再ロード

最後にギキュメナカ保存されてから、ドキュメナトに加えられた全ての変更を元に戻すことができ、DiffDog に再ロードすることができます。 変更が失われる場合は、警告メッセーンが表示されます。

ファイルを DiffDog に再ロードする

- 1. 比較ウィボウの対応するペル内で、「再ロード」 1. 北京をクリックします。
- 2. ファイルが前回保存された後変更されている場合、警告メッセージが表示されます。

DiffDog		Σ	3
?	C:¥Users¥ atalog.xml このファイルを再調	¥Documents¥Altova¥Authentic2017¥CustomC 読み込みして DiffDog で行った変更を破棄しますか?	
		はい(Y) いいえ(N)	

3. 再ロードする場合「はい」をクリック、おけよオペレーションをキャンセル場合「いいえ」をクリックします。

2.5.1 コンテンツの変更

テキストビュー内では、DiffDog には、編集を助ける構文の色分け、行番号、インデト、ブックマークを含む他の視覚補助などのパフフル な検索と置換の機能が搭載されています(次を参照してくたさい、<u>テキストビュー内での視覚補助の使用</u>)。変更の履歴は各ファイルのため に個別に保管され、無制限の「元に戻す」を行うことができます。

編集中に比較する 💷 オプションが 比較とマージ」メニュー内で有効化されている場合、ファイルの比較は入力中に継続的に行われます。

ファイルの編集:

• ファイルの比較ウィンドウの対応するペイン内に変更を入力します。

ファイル内の変更を元に戻す

• ファイル内にカーノルを置き、に「編集 | 元に戻す」をクリック、おけよ「Ctrl+Z」を押します。

2.5.2 構造の変更

グリ・ドビューは、ドキュメトの構造の明確な概要を得るさめに、展開おけばけせまことのできるネスとされたエンテナーを使用したXMLを ベースコンナドキュメトである整形式の階層的な構造を表示します。グリッドビューのエンテンソと構造は簡単に操作することができます。 例えば、新規の要素おけば属性を追加、おけは、挿入し、ファイルのエンテンンを編集することができます。 おっ、ドキュメント内の異なる場所に 個別の要素をドラッグすることができます。

グリッドビュー内でファイルと構造を変更する

- 1. 変更を加える要素、おけよ、属性を選択するためにクリックします。
- 2. グリッドビューメニュー内で使用することのできるコマイ(例えば、「グリッドビュー | 挿入 | 新しい要素」)を使用します。また は、要素を右クリックして、適切なコンテキストメニューコマイドを選択します。

2.6 テキストの検索と置換

DiffDog には、編集を助けるパフフルな検索と置換の機能が搭載されています。「検索」、「次を検索」と置換コマンドの範囲はアクティブなドキュメントであり、ファイルの比較の両方のドキュメントではありません。

テキストビューとグリンドビューの検索と置換オプションは異なります。次を参照してくたさい、<u>テキストビュー内での検索と置換</u>と<u>グリンドビュー内での検索と置換</u>。

2.6.1 テキストビュー内での検索と置換

テキストビュー内で検索を開始するコよ「Ctrl+F」を押します、おコよメニューコマド「編集 | 検索」を選択します)。ダイアログ内に 入力された検索用語を、ドキュメト全体で、おコよ、選択された範囲で検索することができます。

- 検索する文字列を入力、おけよコンボドックスを使用して最近使用した10件の文字列を選択します。
- 検索する文字列を入力、おけよ選択すると、全ての一致が、イライトされ、スクロール、一内で一致がベージュ色で表示されます。
- 現在選択されている一致は、他の一致と異なる色で表示されます。一致の位置はスクロールレー上で濃い青のカーノルマーカーで表示されます。
- 検索用語フィールド内に一致の総数が現在選択されている一致のインデックス位置と共に表示されます。例えば 2 の 4 は、 4つ中の2番目の一致が選択されていることを示しています。
- 右下の前へ ▲ (Shift+F3) と次へ ▶ (F3) ボタンを選択することにより、1つの一致から次の一致へ両方向に移動する ことができます。



- 検索と置換えの間を切り替えるコよ 左上にある下向きのパタン 🚩 をクリックします。
- 検索ダイアログを閉じるコよ、右上の閉じる × ボターをクトク、お」よ Esc を押します。

以下の点に注意してくたさい

- 検索ダイアログバニモードは存在しません。これは、検索ダイアログは、テキストビューを使用する場合でも、開き続けることができます。
- ダイアログボックスを開く前にテキストが選択されている場合、選択されたテキストは、自動的に検索用語フィールドに挿入されます。
- 選択範囲内で検索を行うコよ、以下を行います:(i)選択範囲をマークします(ii)選択範囲内で検索
 オプションをオノにして、検索範囲をロックします。(iii)検索用語を入力します。他の選択範囲内を検索するココよ、現在の選択範囲を、選択範囲内を検索
 オプションをオフィしてアンロックします。そして、新規の選択範囲を選択範囲内を検索
 オプションをオフィしてアンロックします。そして、新規の選択範囲を選択範囲内を検索
- 検索ダイアログか閉じられると、現在の検索はF3を押すことにお順方向検索し、Shift+F3を押すことにお逆方向検索します。検索ダイアログが表示されます。

検索オプション

検索の条件は、検索フィールドの下にあるポタノこと、指定することができます。オプションがオノフなっている場合、ポタンの色は青に変更され ます。以下のオプションから選択することができます:

オプション	アイコン	説明
大文字と小文字を区別す る	Aa	切り潜えられると、大文字と小文字を区別する検索が行われます(「Address」は「address」 とは異なります)。
単語単位で検索	Abc	テキスト内の文字のみが一致されます。例えば、入力文字列 fit に対して、単語単位を一致 する かけくごされていると、単語 fit のみが検索文字列に一致します。fitness 内のfit は一致しません。
正規表現	*	オノニ切り替えられると、検索用語は、正規表現として読み取られます。「正規表現の使用」を 参照してくたさい。
アンカーの検索	Ξ	検索用語が入力されると、ドキュメト内の一致が、イライトされ、一致の内の1つか現在の選択 と、てマークされます。アンカーの検索の切り替えは、最初の選択がサーノルの位置につけて相 対的かを決定します。アンカーの検索がオノゴリ・替えられると、現在選択されている一致か選 択され、現在のカーノルの場所の次の一致に一致します。アンカーの検索がオノゴリ・替えられ ていると、現在選択されている一致におキュメトの最初から数えて最初の一致が一致します。
選択範囲内の検索	uh	オイニ切り替えられると、現在のテキストの選択範囲をロックし検索を選択されている範囲に制限します。それ以外の場合、ドキュメント全体が検索されます。テキストの新しい範囲を選択する前に、選択範囲内の検索オプションをオスニ切り替えて現在の選択範囲のロッグを解除します。

正規表現の使用

正規表現 (regex) を使用して、テキスト文字列を検索することができます。これを行うけよ、最初に 正規表現 📩 オプションをオノ さ切 り替えます。これは検索用語フィールド内のテキストが正規表現として評価されるよう 非定します。次に正規表現と検索フィールドに入力し

ます。正規表現の作成をヘルプするオオに、検索用語フィールドの右にある正規表現ビルダー 🏷 ボタンをクリックします。これにより、検 索用語フィールド内のテキストが正規表現として評価されます。下のスクリーシンヨットは、電子メールアドレスを検索するオオの簡単な正規表 現を表示しています。



正規表現メタ文字のカスタムセナは、テキストを検索し置き換える際にサポートされます。

	任意の文字を一致する。これは単一の文字のプレースヤレダーです。
(abc)	(and) メタ文字は、タグ付けされた式の開始と終了をマークします。一致する箇所を、後で参照する/バックレファレンス) 目的のためにタグ「記録」)する場合、役に立つ可能性があります。9個までのサブ式をタグ付け(そして後から参照)する ことができます
	例えば、(the) \1 は、文字列 the the に一致します。この式は、以下のように説明することができます:以前に一致したタグ付けされた箇所が後に続き、スペース文字が後に続く、文字列 「the」を一致、(および、タグされた箇所として記録します。
∖n	n が1 から9 の箇所では、n は、最初から9番目のタグ付けされた箇所を指します(上を参照してくたさい)。例えば Fred、([1-9] 、)XXX が検索文字列で、置換文字列がSam、1YYY の場合、Fred2XXX に適用された場合、 Sam2YYY を生成します。
\<	単語の先頭に一致。
\>	単語の末尾に一致。
Λ	バックスラッシュか後に置かれている文字をエスケープします。すなわち、式 ¥ は、文字 x を文字通い使用することができます。例えば、、[は、文字のセットの開始としてではなく、 [として解釈されます。
[]	このセナ内の文字に一致します。例えば [abc] は a, b おまっの文字に一致します。範囲を使用することができます。例えば、小文字のために [a-z] を使用します。

[^]	このセオ内では内文字に一致します。例えば [^A-Za-Z] は アルファベオ文字以外の文字に一致します。
^	(上記のとおりで大内で使用されていない限り行頭に一致します。
Ş	行末に一致します。例えば A+\$ は 行末のA に一致します。
*	前の式のゼユ、おゴは複数の発生に一致します。例えば、Sa*m Sm、Sam、Saam、Saaam などに一致します。
+	前の式の1つの、おは複数の発生に一致します。例えば Sa+m は Sam, Saam, Saaam などに一致します。

例正規表現を使用してテキストを置き換えるを参照してくたさい。

テキストの置換

テキストを置き換えるココンス下を行います

1. Ctrl+H を押してませる、メニューコマンド編集 | 置換えを選択して) 置換えダイアログを開きます。(ませる、 置換えモードを 検索/置換えダイアログの左上の下向きの矢印パタン をクトックして、切り替えます)。

	NULL		~	* ×
	null		~ 🚦	F ab BIC
:.	Aa Abc 🔸 🔳 들	10 of 10	◀	

- 2. 検索フィールドに置き換えられる文字列を入力して、置換えフィールド内に新しい文字列を入力します。置換えに一致する数量 と現在選択されている一致のインデックスか置換えフィールドの下に表示されます。また、一致の場所が文クロールドー内にベー ジュのマーカーで表示されています。
- 3. 次を置き換えると全て置き換えるボダイは、置換えフィールドの右にあります。次を置き換えるをクトックすると、次の結果の1 つか発生します:(i)カーノルが一致の近く、おイは一致内をポイントしている場合、一致か置き換えられます。(ii)カーノルが一致 の外をポイントしている場合、次一致か置き換えられます。全て置き換えるをクリックして、全ての一致を置き換えます。

以下の点に注意してくたさい

- ドキュメト全体ではなく、選択範囲内でテキストを置き換えるはよ、以下を行います:(i)選択をマークします。(ii) 選択範囲内の検索
 オプション上の選択をロックするを切り替えます。(iii) 検索と置換テキスト文字列を入力します。(iv) 次を置き換えるまけは全て置き換えるを必要に応じてクリックします。他のセクション内のテキストを置き換える場合 選択範囲内の検索
 オプションの現在の選択範囲の選択を解除します。新規の範囲を選択し、選択範囲内の検索
 オプションの現在の選択範囲の選択を解除します。新規の範囲を選択し、選択範囲内の検索
- 置換えのアケィンを元に戻す場合は、「Ctrl+Z」ませよ「編集 | 元に戻す」を押します。

特別文字の検索と置き換え

正規表現 オプション *** か有効化されていると想定して、テキスト内の特殊文字を検索することができます

- ¥(タブ)
- ¥(キャルジターン)
- 新(新しらん)
- ¥(バックスラッシュ)

例えば、ダブ文字を検索するコよ、Ctrl + F を押して、 ** オプションを選択し、検索ダイアログボックス内に、t を入力します

上記の特殊文字は、テキストの置換えとして使用することができます。例えば、検索と置換えオプシュンを使用して、テキスト "A;B;C;D" 内のセミコエンの発生をすべてキャリッジルターンで置き換えることができます:

1	A <mark>;</mark> B;C;D	> ;		~ 🏅 🗙
		\r		✓ 🗗 🖬
		Aa Abc 🔹 🔳 들	1 of 3	

出力は以下のとおりてなります

A			
В			
С			
D			

2.6.2 グリッドビュー内での検索と置換

グリッドビュー内でテキストを検索する

- 1. テキストを検索するペイン内にカーノルをポイントします。
- 2. メニューオプション「編集 | 置換」を選択、おけよ「Ctrl+F」を押します。

検索	? ×
検索対象(N): name	▼ 次を検索(F)
型 ☑ 属性 ☑ 要素	検索要素 ✓ 名前 ✓ コンテンツ
 ▼テキスト ▼ CDATA ▼ コメント ▼ 処理命令 	設定 一 大文字/小文字を区別 一 テキストの完全一致
DOCTYPE ExternalID ELEMENT ATTLIST ENTITY NOTATION	●範囲 ● ファイルすべて ● 選択箇所 - 検索方向
すべて選択 すべてクリア	© LA

- 3. 「検索対象」フィールドに検索するテキストを挿入します。
- 4. 検索を絞い込むために型グループボックス内で検索するために、必要とされるXMLノード型 おけまDTD 宣言を選択します。
- 5. 「次を検索」をクリックします。
- 6. 次の発生に移動するコよ「F3」を押します。

グリッドビュー内でテキストを置き換える:

- テキストを検索するペイン内にカーソルをポイントします。
 メニューオブション「編集 | 検索」を選択、おけよ「Ctrl+H」を押します。

置換	? <mark>×</mark>
検索対象(N): name	▼ 次を検索(F)
置換(P):	▼ 置换(R)
型 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	検索要素 ✓ 名前 ✓ コンテンツ
 ▼テキスト ▼ CDAT ▼ コメント ▼ 処理命令 	協定 閉じる 大文字/小文字を区別 テキストの完全一致
DOCTYPE Extern ELEMENT ATTL	nallD IST つアイルすべて
▼ENTITY ▼NOTA すべて選択 すべてクリ	検索方向 ⑦ 上へ ● 下へ

型

型グループボックスで、検索する異なるXMLノード型 おけまDTD 宣言を選択、おけま、選択解除することができます。「全て選択」と「全てクリア」ボタイニと単一のカリックで全てのオプションをチェック、おけま、チェックの解除を行うことができます。

検索

ノードの名前およびおけまったアンを、グループボックス内の検索に対応するチェックボックスを有効化することができます。

設定

「大文字と小文字を区別する」により、ドキュメト内の大文字と小文字がエトリと同じ場合のみテキスト文字列が検索されます。「テキストの完全一致」は、スペースで区切られた、ドキュメト内でのみ、一致するテキスト文字列を検索します。

範囲

検索の範囲を、現在の選択範囲、おけよ、ファイル全体に制限することができます。

検索方向

「上へ」と「下へ」オプタインとり、現在の選択範囲、ませまカーノルの位置から、検索が上向きに、ませま、下向きに継続されるかを定義します。

2.6.3 例: 正規表現を使用してテキストを置き換える

このサンプルは、正規表現を使用してテキストを検索し置き換える方法について説明しています。多くの場合、テキストの検索と置換えば複雑ではなく、正規表現を必要としません。しかしながら、通常の検索と置換え操作ではテキストを操作できなレインスタンスが存在する場合が あります。例えば、数千行からなる XML ファイル内の1 つのオペーション内の特定の要素を、囲まれたコンテンソニ影響を与えずに、名前を 書き換える必要かある場合が挙じたれます。もう1 つの例は、要素の複数の属性の順序を変更する場合です。この場合は、手動で行う際 に必要とされる手間を省くため、正規表現の使用が役に立ちます。

サンプル1: 要素の名前変更

サンプルXMLコードリストには、ブックのノストか含まれています。このサンプルの目的を、の各ブックの<Category>要素を<Genre>と置き換えることとします。この目的を達成するために正規表現を使用します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<books xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"</pre>
xsi:noNamespaceSchemaLocation="books.xsd">
   <book id="1">
      <author>Mark Twain</author>
      <title>The Adventures of Tom Sawyer</title>
      <category>Fiction</category>
      <year>1876</year>
   </book>
   <book id="2">
      <author>Franz Kafka</author>
      <title>The Metamorphosis</title>
      <category>Fiction</category>
      <year>1912</year>
   </book>
   <book id="3">
      <author>Herman Melville</author>
      <title>Moby Dick</title>
      <category>Fiction</category>
      <year>1851</year>
   </book>
</books>
```

必要条件を満たすココよ、以下のステップを踏んでくたさい

- 1. 検索と置換ダイアログボックスを開くには、 Ctrl+H を押します。
- 2. 正規表現の使用 *** をクルクします。
- 3. 検索フィールドに次のデキストを入力します: <category>(.+)</category> 。この正規表現は、すべての category 要素に一致し、ハイライトされます。



(既知ではない)各要素の内部のテキストに一致するコは、タグ付けされた条件式 (.+) が使用されています。タグ付けされた条件式 (.+) は、「1つまけは複数の文字 .+ の発生をマッチし、このマッチを記録します。」を意味します。次のステップで表示されているように、後でタグ付けされた条件式を参照する必要があります。

- 4. 置換フィールド内に、次のテキストを入力します。GOIL規表現置換えのテキストを定義します。検索フィールドから既にタグ付けされた条件式に、シグレファレンスするために、1 が使用されていることに注意してくたさい。すなオち、このエレテキストでは、、1 「現在一致するくcategory〉要素の内部のテキスト」を意味します。
- 5. 全てを置き換える 2 クルクレて、結果を確認します。すべての category 要素が、このサンプルの目的である genre に 名前を変更されました。

サンプル2: 属性の順序を変更する

下のサンプルXMLコードリストは「製品のノストか含まれています。各製品はは以下の2つの属性が存在します: id とsize。各 product 要素内のid とsize 属性の順序の変更をこのサンプルの目的とします。(すなわち、size 属性がid の前に来るように変 更します)。この条件を満たすために正規表現を使用することができます。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<products xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xsi:noNamespaceSchemaLocation="products.xsd">
        <product id="1" size="10"/>
        <product id="2" size="20"/>
        <product id="3" size="30"/>
        <product id="4" size="40"/>
        <product id="5" size="50"/>
        <product id="6" size="60"/>
</products>
```

必要条件を満たすコは、以下のステップを踏んでくたさい

- 1. 検索と置換ダイアログボックスを開くには、Ctrl+Hを押します。
- 2. 正規表現の使用 📩 をクルクします。

4. 検索フィールドに次のテキストを入力します: <product size="\2" id="\1"/> 。この正規表現には、一致した製品の 要素のテキストの代替テキストが含まれています。 \1 と\2 の2つの参照が使用されていることに注意してくたさい。これらよ 検 証フィールドからダグ付けされた条件式に対応しています。すなわち、 \1 は、「属性id の値」を意味し、 \2 ば「属性 size の値」を意味します。

1 2	xml version="1.0" encoding="UTF-8"? <pre>cyroducts xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XML</pre>	<pre><pre>duct id="(.+)" size="(.+)"/> v * ></pre></pre>	×
	products.xsd">	<pre><pre>cproduct size="\2" id="\1"/> v fb fab fab fab fab fab fab fab fab fab fab</pre></pre>	
3	<product id="1" size="10"></product>		
4	<product id="2" size="20"></product>	Aa Abc •* 🚱 🗓 들 2 of 6 ◀ 🕨	
5	<product id="3" size="30"></product>		
6	<pre><product id="4" size="40"></product></pre>		
7	<product id="5" size="50"></product>		
8	<product id="6" size="60"></product>		
9	<pre>L</pre>		

6. 全てを置き換える 20 をクトックして、結果を確認します。すべての product 要素は属性 size か属性の id 前に置かれ るようご更新されました。

2.7 ファイルの保存

DiffDog 内で編集さればキュメトを保存する場合、比較ウイドウの対応するペイン内の「保存」 😡 おっよ 「名前を付けて保存」 🐨 ポタンを使用してください。「ファイル」 メニュー内の<u>閉じる、全て閉じる</u>、および 保存 コマイドを使用してファイルを保存すること もできます。

DiffDog オプションダイアログボックスのファイルの比較タブ内で、バックアップファイルの保存方法を指定することができます。

ファイルを閉じる

以下を行います

- 個々のファイルを保存するなかに、比較ウインドウのペイン内の「保存」 🔜 ポタンをクリックします。
- 個々のファイルを新しい名前、おけよ、シスタで保存するために、比較ウイドウのペイン内の「名前を付けて保存」 し ボタン をクリックします。ファイルのための新しい名前、おけよ、シスを指定することのできるWindows「名前を付けて保存」 ダイアログ ボックスが表示されます。
- 両方の比較のファイルを保存するために、メニューオプション「ファイル | 保存」を選択します。保存するファイルを選択することのできる、おけよ変更を実行する「ファイルの保存」ダイアログボックスを選択します。

比較のファイルを保存し閉じる

- 1. 保存し、閉じるファイルを含む比較ウィンドウをクトックします。
- 2. メニューオプション「ファイル 閉じる」を選択します。
- 3. ファイルニ保存されていない、変更が含まれる場合、「ファイルの保存」、ダイアログボックスが表示されます。ファイルのチェックボックスが 選択されていることを確認し、「選択を保存」をクリックします。ファイルは保存され、比較ウインドウは閉じられます。

全ての比較のファイルを保存し閉じる

- 1. メニューオプション「ファイル」全て閉じる」を選択します。
- 保存されていない変更か存在するファイルを含む比較ウインドウのために、「ファイルの保存」、ダイアログボックスか表示されます。 ファイルのチェックボックスが選択されていることを確認し、「選択を保存」をクリックします。 ファイルは保存され、比較ウインドウは閉じられます。

3 Microsoft Word ドキュメントの比較

Microsoft W ord ドキュントの比較は、Microsoft W ord をDiffDog GUI に統合し、DiffDog のエンテキスト内で検索、置換、 コピー、切り取り、貼り付け、元に戻す、や値し、クリアなどの Microsoft W ord 機能の機能を使用することができます。Microsoft W ord のフォーマナと編集機能をDiffDog のパフルな比較エンジンと共に使用することができます。Microsoft W ord ドキュメントが 主なフォーカスの場合、DiffDog のキーボードショートカナを押すと、対応する Microsoft W ord 機能が呼び出されることで注意してくだ さい(例えば W ord 比較ウイドウ内で、「F5」を押して、比較を開始され、Microsoft W ord の検索と置換 ダイアログボックスか代 わりに開かれます)。

MS W ord (*.doc おは*.docx)ドキュメトを比較する場合、MS W ord の2つのインスタンスがDiffDog 内で横に並べられて表示されます。

コンピューターにMicrosoft W ord 2003 が少なくとインストールされている必要があります。両方のプログラム(すなわち、 DiffDog とMicrosoft W ord)の32 ビット バージョン おうは 64 ビット バージョンがインストールされている必要があります。具体 的には DiffDog x64 は Microsoft W ord x64 を必要とします。 DiffDog x32 は Microsoft W ord x32 を必要としま す。

P Altova DiffDog - [Word compare 1]			_		×
W Eile Edit View Diffand Merge Iools Window Help i D≝ 945 % ≝ % ≝ 95 0 ≝ 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	d the second sec	≝ B C , D E O C C C C		- 1) (1)	₽× 1 1 7
C:\Word comparison\DiffDogPro.docx		C:Word comparison\DiffDogEnterprise.docx 1. Introduction Altova DiffDog Enterprise Edition is a p differences between pairs of directories ar are also supported. In addition, you can co schemas or database schemas, as well as CSV files and databases, or between data DiffDog is a 32/64-bit Windows application Windows Server 2008 R2 or newer, see a Data can be compared on different bases quickly in the graphical user interface. In a synchronize the content of two directories	owerful and betwee ompare s data fin abases o a that run lso <u>Supp</u> and acco addition, genera	difference een pairs Microsof om data of differe ns on Wi port Note cording to DiffDog the XSLT	
Status: Text Comparison only. Result: 6 differences 2 in right pane only					
Word compare 1					4 ⊳
DiffDog Enterprise Edition	1 1. 1.1.199	あった ・ ビリー・マクチョン・カート・ション・ション・ション・ション・ション	CAP	NUM SC	CRL 🔡

DiffDog 内でMicrosoftWordの比較を開始するコよ空のWord比較ウイドウを開き、比較されるMicrosoftWordドキュメ <u>小を選択、おけよ</u>Windows Explorer からWord比較ウイドウ・ドラッグします。おけよ、Windows Explorer内でつのドキュ <u>メトを選択し</u>右クックム、コンテキストメニューから「Altova DiffDog を使用して比較する」を選択します。DiffDog の新しいイン スタンスを開き、比較ウイドウ内で選択されたMicrosoftWordドキュメトを開きます。 「比較とマージ」メニュー内で比較を自動的に開始するオプションが無効化されていない限り、比較は自動的に開始されます。 差分をな くすナーめコよ DiffDog は Microsoft W ord ドキュメントを直接比較ウイドウ内でエンテンソを編集し、1つのペインから他のエンテンソ をコピーする ことを許可します。

DiffDog 内では、*.docx 書式で保存されている Microsoft W ord ドキュメトを <u>ZIP に準拠する ファイルと Office Open XML</u> (OOXML) ファイルとて考慮することができ、比較することができます。この場合、比較は、ディノトリ比較とて開始され、この場合、 *.docx ファイルを ZIP に準拠するものとして、 DiffDog オプション ダイアログボックスのファイル型 タブ内で定義する必要があることに注意 してくたさい。

3.1 Word 比較ウィンドウを開く

新しいWord 比較ウイドでを開く場合、Microsoft Word ドキュメナイの比較は、Xが現在のDiffDog セション内で開かれている Microsoft Word ドキュメナイの比較のシーケンス内のMicrosoft Word ドキュメナト比較の位置である、フォームMS Word 比較 X とら名前が与えられます。この名前は、ウィンドウの下のタブ内に表示されます。



「Microsoft Word ファイルの比較」コマイは2つの新規および空のWordドキュメイトと共にMicrosoft Word 比較ウイドウを開くことに注意してくたさい。ウイドウ内で特定のMicrosoft Word ドキュメントが開かれることはおりません。比較される2つのドキュメントは比較ウイドウのペイム内で開かれる必要があります。

空のWord 比較ウィンドウを開く:

メニューオプション「ファイル| Microsoft W ord ファイルの比較」を選択、おけま標準ツール→内の「Microsoft W ord ファイルの比較」 W当 ボタンをクリックします。

3.2 比較のためのを Microsoft Word ドキュメント選択する

Microsoft W ord ドキュメトを比較のよめに色々な方法で選択することができます。You can 新しいW ord 比較ウイドでを開きド キュメトを開き、選択し、前の比較を再度開き、おけよ。現在開かれているW ord 比較ウイドウ内でドキュメトを変更することできます。更に、W indows Explorer でドキュメトのペアを選択し、DiffDog 内で比較を開始するナムフェンテキストメニューオプノョンを使用 します。

DiffDog Word 比較ウィンドウンドキュメントをドラッグする

W indows Explorer から W ord 比較ウイドウの対応するペイノニファイルをドラッグしてドロップすると、ドキュメトカ比較のナタン開か れます。しかしなから、「ドロップでドキュメントを開く挿入する」ボタンを無効化して、W ord 比較ウイドウ内で現在開かれている W ord ドキュメント内のテキストボックスとしてドキュメントを挿入することができます。(Microsoft W ord 内のドラッグアイドロップのデフォ ルトの振る舞いです)。テキストボックスのコンテンソは、DiffDog 内では比較することはできません。このナック、「ドロップでドキュメントを 開く/挿入する」ボタンはデフォルトでDiffDog 内で有効化されています。

比較ウィンドウ内で Microsoft Word ドキュメントを選択する

- 1. 既存のW ord 比較ウイドウの左側のペインで、以下を行います
 - •「開く」 Prateクトックし、Windows 「開く」 ダイアログボックス内のファイルを選択します。
 - ファイルのフル ひを入力し、「適用」 (2) ボタンをクリックします。
 - Windows Explorer からファイルをペインインデックします。
 - ドロップダウノリストから前に比較されたファイルを選択します。
- 2. 右側のペインのためにステップ1 て説明されたステップを繰り返します。

Windows Explorer からMicrosoft Word ドキュメントの比較を開始する

- 1. Windows Explorer 内からつのMicrosoft Word ドキュメトを選択します。
- 2. コンテキストメニューを右クトックし、「Altova DiffDog を使用して比較する」を選択します。新しいインスタンスがDiffDog で開かれ、選択されたファイルがWord 比較ウイドウ内で表示され、比較は自動的に開始されます。

3.3 Microsoft Word 比較オプションの変更

「比較オプション」ダイアログボックスのWord タブは Microsoft Word ドキュメントの比較のために使用されるオプションを表示します。

比較オプション		×
Word		
テキスト モード ③ 文 () 段落	結果の表示 ▼ 行内に差分を表示	
 空白スペース ● そのまま比較 ● 標準化 ● 全て分割 	大文字と小文字の区別 大文字と小文字の区別を無視 行 空白行を無視	
	□フォント名	
- イタリック	□ フォントサイズ	
■ 下線	■ 色	
これらのオプションは比較	パフォーマンスに影響を与えることがあります	
	OKキャン	セル

モード

DiffDog は、文章レベルませお客レベルでドキュメトを比較することができます。

結果の表示

ライン内で差分を表示するチェックボックスを有効化することには、文字レベルの差分を表示することができます。



comparison functionality is linked to the file comparison directories instantly and then to directly open and comp DiffDog is available both in 64-bit and 32-bit versions.¶

チェックボックスが無効化されていると、文章/段落レベルでのみ差分が表示されます。すなわち、文字レベルの差分はいイライトされません。 文章/段落のみが、差分として示されます。

comparison functionality is linked to the file comparison		comparison functionality is linked to the file comparison
directories instantly and then to directly open and comp		directories instantly and then to directly open and comp
DiffDog is available in 64-bit and 32-bit versions.¶]	DiffDog is available both in 64-bit and 32-bit versions.¶

空白文字

次を参照してくたさい空白文字のための比較オプション。

大文字と小文字の区別

差分をチェックする場合、大文字と小文字の区別が無視される場合、「大文字と小文字を区別しない」ボックスを有効化します。

行

空白行か無視されるかどうかを定義することができます。

書式

ドキュメトを比較する際に考慮される書式の種類を指定することができます。フォーマナト内で差分が存在する場合、差分が含まれている文章全体が等価ではないとマークされます。

finds differences between pairs of directorie 🔳 🗍	finds differences between pairs of directorie
compare Microsoft Word documents, the	compare Microsoft Word documents, the st
database data even if it is contained in datal	database data even if it is contained in data
files) as well as database data can be comp	files) as well as database data can be com
3.4 Microsoft Word ドキュメントの比較の実行

比較する2つびキュメナが比較ウイドウコードされると、比較を自動的に開始するコマドがオノゴル替えられていると、比較は自 動的に実行されます(デフォルの設定)。更に、「比較の開始」コマドを使用して比較を何度も明示的に開始することができます。

編集中に比較するコマンドがオノコリ、潜えられている場合、ドキュメントを編集する際、入力中に動的に比較されます。

上記の3つのシンドを使用してファイルの比較を実行することができますが、これらのシンドは相互に排他的ではかりません。比較の前にオプ シュン設定を表示するコマンドがオノゴル「替えられると、「比較オプション」ダイアログボックスが比較が実行される前に表示されます (DiffDogにより動的に編集中に実行される場合を除外します)。異なるオプションを使用して比較を実行する場合、これは役に立ちます。

3.5 Word 比較ウィンドウの構成

W ord 比較ウイドウコよ 比較ウイドウ内で表示されるドキュメントのビューを比較することのできるソール・一か搭載されています。おこ、スクレーンを比較後に更新することができます。

ビューの構成

DiffDog は、W ord 比較ウンドウ内で Microsoft W ord を作動するさめ、Microsoft W ord 機能の一部を DiffDog 内で使用 することができ、ツール いつがった使用するさめこオン、おけよ オスご切り替えることができます。

3.6 Microsoft Word ドキュメント内の差分を表示する

比較を開始後、2つのファイル間の差分はレイライトされたテキストのブロック(<u>Word 比較オプション</u>内の設定により文、お当よ、段落であることができます)とて表示され、比較ウイドウステータスバー内で比較の結果が報告されます。2つのドキュメント内の対応する差分は、理解しやす、識別と分析のためコンクされていることに注意してください。

😁 Altova DiffDog - [Word compare 1]	_		×
W <u>File Edit View Diff and Merge Tools Window H</u> elp		_	đΧ
			P :
9 - 1 - Q - Q - Q - C - C - C - C - C - C - C			
C:\Word comparison\DiffDogPro.docx 🗸 🖶 😭 🔛 💽 C:\Word comparison\DiffDogEnterprise.docx		• 🖬 🖬	
1. Introduction Altova DiffDog Professional Edition is a powerful differe differences between pairs of directories and between pairs are also supported. DiffDog is a 32/64-bit Windows application that runs on Wi Windows Server 2008 R2 or newer, see also Support Note Data can be compared on different bases and according to quickly in the graphical user interface. In addition, DiffDog is a 32/64-bit Windows application that runs on Wi Windows Server 2008 R2 or newer, see also Support Note Data can be compared on different bases and according to quickly in the graphical user interface. In addition, DiffDog is a 32/64-bit Windows application that runs on Wi Windows Server 2008 R2 or newer. Status: Text Comparison only. Result: 6 differences 2 in right pane only	n is a powerful ories and betw u can compare s well as data fr en databases o plication that ru r, see also <u>Sup</u> t bases and aco ice. In addition, actories, genera	difference een pairs Microso om data of differe ns on W port Note cording t DiffDog ate XSLT	
Word compare 1			< ⊳
DiffDog Enterprise Edition	CAP	NUM S	CRL 🔡

現在の差分が他の差分と異なる色で、イライトされます。上のスクレーンショナでは、現在の差分は深緑で表示されています。これらの色 は、<u>DiffDog オプション</u>内で変更することができます。マージは、現在の差分のオークコのみ実行されるオーク、どの差分が現在の差分である かを認識する必要があります。常に現在の差分のオークコのみ実行されます。ツールレーアイコンとして「比較とマージ」メニュー内で使用す ることのできるナビゲーションコマンドを使用して、差分内をナビゲートすることができます。

ドキュメントレズームする

W ord 比較ウインドウの各ペインは Microsoft W ord のインスタンスをホストし、ドキュメントのズームを変更することができます。「W ord の比較」ツールドーゴおつのオプションが与えられます:「100% ズームする」」はギキュメントの詳細を表示し、編集することができます。 「表示するページに合わせて拡大おさば縮小する」は、より正確な概要のナッページ全体を表示します。個別のペインのズームを、Ctrl キーを押したまま、マウスホイーリを使用してズームの設定を変更することができます。

3.7 DiffDog内の Microsoft Word ドキュメントを編集する

2つのファイルの上較を実行し差分を確認すると直接 DiffDog内でファイルのエンテンルを編集することができます。コンテキストメニュー おけはキーボードショートカットから Microsoft Wordの全ての機能を使用することができます。

テキストの検索と置換

W ord 比較ウイドウ内で、DiffDog は、自身の検索と置換の機能を使用しませんが、代わりにMicrosoft W ord の検索と置換 ダイ アログボックスへのアクセスを提供します。Microsoft W ord の検索と置換 ダイアログボックスを呼び出すココントを行います。

• テキストを検索するペイン内にカーンルをポイントし、Ctrl+Fを押す、おは標準ツール、一内の検索 🎒 ポタンをクルクします。

Microsoft W ord の検索と置換の機能の詳細に関しては、対応する Microsoft W ord へルプページを参照してくたさい。

ドキュメントの再ロード、

最後に保存した時からドキュメントに加えられた全ての変更を元に戻すことができます。おこ、DiffDog にファイルを再ロードすることができます。 す。変更が失われることを通知する警告メッセージが表示されます。

DiffDog にファイルを再ロードする

- 1. 比較ウイドウの対応するペイン内で、再ロード 1. ポタをクリックします。
- 2. ファイルが前回保存された後変更されている場合、警告メッセージが表示されます。



3. 再ロードする場合「はい」をクリック、おけよ オペレーションをキャンセル場合「しいえ」をクリックします。

3.8 Microsoft Word ドキュメントの保存

DiffDog 内で編集さればキュメトを保存する場合、比較ウイドウの対応するペイン内の「保存」 😡 おは、「名前を付けて保存」 🐨 ボタンを使用してください。「ファイル」 メニュー内の <u>閉じる、全て閉じる</u>、および 保存 コマドを使用してファイルを保存すること もできます。

ファイルを閉じる

以下を行います

- 個々のファイルを保存するために、比較ウイドウのペイン内の「保存」 🔜 ボタンをクリックします。
- 個々のファイルを新しい名前、おけよ、シス名で保存するために、比較ウイドウのペイン内の「名前を付けて保存」 しま をクリックします。ファイルのための新しい名前、おけよ、シスを指定することのできるWindows「名前を付けて保存」 ダイアログ ボックスが表示されます。
- 両方の比較のファイルを保存するために、メニューオプション「ファイル | 保存」を選択します。保存するファイルを選択することのできる、おけよ変更を実行する「ファイルの保存」 ダイアログボックスを選択します。

比較のファイルを保存し閉じる

- 1. 保存し、閉じるファイルを含む比較ウインドウをクリックします。
- 2. メニューオプション「ファイル 閉じる」を選択します。
- 3. ファイルニ保存されていない変更が含まれる場合、「ファイルの保存」、ダイアログボックスが表示されます。ファイルのチェックボックスが 選択されていることを確認し、「選択を保存」をクリックします。ファイルは保存され、比較ウインドウは閉じられます。

全ての比較のファイルを保存し閉じる

- 1. メニューオブション「ファイル 全て閉じる」を選択します。
- 2. 保存されていない変更が存在するファイルを含む比較ウインドウのために、「ファイルの保存」、ダイアログボックスが表示されます。 ファイルのチェックボックスが選択されていることを確認し、「選択を保存」をクリックします。 ファイルは保存され、比較ウインドウは閉じられます。

4 XML スキーマの比較

Altova W eb サイト: 🔗 <u>XML の比較</u> XML スキーマの比較のメカニズムは次のようこ動作します:

1. 2つのXML スキーマをロードして比較します。 XML スキーマニコつ以上のグロー ジレ要素が存在する場合、 DiffDog は これ らの要素から1つをルート要素として選択するようこプロンプトします。 他のグロー ジレコンポーネント (グロー) ジレ要素とグロー ジレ 型) は、スキーマボックスコードされ、 ルート要素の下にコストされます。



スキーマ内で宣言されていると、DiffDog は、スキーマボックス内で次のアイテムを表示します。

アイコン	説明
E	要素宣言
,E	要素宣言への参照
0	属性宣言
0	名前が付けられた複合型

2. DiffDog はスキーマ内の要素を他のスキーマ内の要素に自動的にマップします。マッピングは、マップされた要素の、アをジョインするラインと共に表示されます(*上のスグリーンショナを参照*)。このマッピング内のXML スキーマ結果を比較することができます。 マッピングを変更することもできます。スキーマ比較を実行する場合は、自動化されたマッピングが返されます。

3. マルングが作成された後、XML スキーマ比較を実行することにより(そして、必要な場合は、マルングを変更することにより、 XSLT スタイルシート おけよ MapForce マルングを生成することができます。

メモ Windows Explorer内で2つのXMLスキーでを右クリックして、コンテキストメニューから、「Altova DiffDog を使用して比較する」を選択します。選択されたXMLスキーマかこの場合ファイルとして比較されます。

XML スキーマ比較は、*.xsdif ファイル。に保存することができます。これらのファイルは、DiffDog内でメニューコマンド「ファイル|比較ファイルを開く」を使用して開くことができます。

4.1 XML スキーマ比較ウィンドウを開く

新しいXML スキーマ比較ウイドウを開く場合、XML スキーマ比較には、XML スキーマ比較 X とう名前を与えられます。 X は 現在のDiffDog セション内で開かれているのXML スキーマ比較のシーケンス中のXML スキーマ比較の位置を示す引数です。 この名 前は、ウイドウの下のダブ内に表示されます。



「XML スキーマの比較」コマドは、XML スキーマ比較ウイドウのみを開くことに注意してください。ウイドウ内で XML スキーマを開きません。比較する2つの XML スキーマを比較ウイドウのエンポーネント内でそれそれ開きます。

空のXML スキーマ比較ウィンドウを開く:

• メニューオプション「ファイル | XML スキーマの比較」を選択、おは標準ツール、一内の「XML スキーマの比較」 (産) お ンをクトックします。

4.2 比較のために XML スキーマを選択する

XML スキーマは、比較のために色々な方法で選択することができます。新しいXML スキーマ比較ウイドウ内でXML スキーマを開くことができ、XML スキーマ比較ドキュメナト(*xsdif)をファイルシステムで開くこともできます。ませよ、現在開かれている XML スキーマ比較ウケンドウ内の XML スキーマを変更することができます。既に比較された XML スキーマは各コンポーネントのタイトル ドー内のドロップダウンノスト内で使用することができます。1つのコンポーネント につき1つのスキーマを選択できる点に注意してくたさい。

アクティブな XML スキーマ比較ウィンドウ内で XML スキーマを選択する

- 1. 既存のXML スキーマ比較ウインドウの左側のコンポーネント内で、以下を行います:
 - •「参照」 アイコンをクトックし、Windows 「開く」 ダイアログボックス内のファイルを選択します。
 - タイトルデーをダブルクリックし、ファイルのウを入力し、「Enter」を押します。
 - I ボタンをクリックし、ドロップダウノリストから、前に比較された XML スキーでを選択します。
- 2. 右のコンポーネトのナックコステップを繰り返します。

XML スキーマ比較ドキュメントを開く:

• メニューオプション「ファイル|比較ファイルを開く」を選択し、*xsdif ファイルをファイルシステムから選択します。新しいXML スキーマ比較ウィイドウ内で比較は表示され、比較ウィンドウダブ内に比較ドキュメントの名前が表示されます。

4.3 アクティブな ルート要素の設定

DiffDog 内のXMLスキーマの構造の比較は、ルート要素と呼ばれる、トップレベルのグロー・シル要素間で行われます。スキーマにコン以上のグロー・シル要素が存在する場合、「ルート要素の選択」ダイアログによりルート要素としてグロー・シル要素を選択するようにプロンプトされます(アのスクリーンショナ)。

要素 名前 Department Desc EMail Name OrgChart Person para ts:bold ts:tdalic ts:underline	ルート要素を選択	ł		— ×
名前 Department Desc EMail Name OrgChart Person para ts:bold ts:italic ts:underline	要素			
Department Desc EMaii Name OrgChart Person para ts:bold ts:italic ts:underline	名前			
Desc EMail Name OrgChart Person para ts:bold ts:talic ts:underline	Department			
EMail Name OrgChart Person para ts:bold ts:talic ts:underline	Desc			
Name OrgChart Person para ts:bold ts:talic ts:underline	EMail			
OrgChart Person para ts:bold ts:italic ts:underline	Name			
Person para ts:bold ts:italic ts:underline	OrgChart			
DK #w2/#214	Person			
	para			
	ts:bold			
	tsiitalic			
	ts:underline			
OK twitte				
			OK	キャンセル

選択されたグロー・シル要素は、スキーマボックス内で対応するルト・要素として表示されており、他のグロー・シル要素は、グロー・シル要素アイ テムの下にリストされています(*下のスクリーンショントを参照*)。アクティブなルトト要素は、自動的にマップされ、マップを解除することはできま せん。



XML スキーマが、比較コンポーネント内に取コードされている場合、アクティブなルート要素を変更するオプノコンかみます。

- 2つのマップされていない要素を手動でマップし、そのうちの1つをアクティブなルト要素として設定します。反対のコンポーネント内のマップされている要素は、アクティブなルト要素として設定することができます、おけよ、反対のルト要素を変更しないままにすることができます。
- コンポーネント内のマップされていないリレート要素をアクティブ化します。この要素は、比較の反対側のアクティブなリレート要素に自動的にマップされます。

警告ダイアログボックスが表示される場合、ダイアログボックス内の「いいえ」ボタンをクリックして中断することができます。比較コンポーネントの上の異なるセクションコレート要素は表示されます。

アクティブなルート要素の設定方法:

以下を行います

- XML スキーマ比較ウイドウを開き、比較のためにXML スキーマを選択し、1つ以上のグロー・シル要素を含むXML スキーマが 選択されるとポップアップされる「ルート要素の選択」ダイアログボックス内のアクティブなルート要素を選択します。
- コンポーネント内のマップされたグローイ い要素を右クリックし、コンテキストメニューから、「アクティブなルート要素として設定」を選択します。反対側の対応する要素がアクティブなルート要素として設定するか決定するダイアログボックスか表示されます。

DiffDog	8
?	選択された要素はマップされています。 同様にマップされた要素をルートとしてセットしますか?
	(はい(Y) いいえ(N)

「いいえ」をクリックすると、選択された要素が反対のコンポーネントの現在のルート要素にマップされます。

• コンポーネント内のマップされてしなしグローイ い要素を右クリックし、コンテキストメニューから「アクティブなルート要素として設定」を選択します。要素は、ルート要素セクションご移動され、対応するコンポーネント内の対応するルート要素にマップされます。

4.4 XML スキーマ比較オプションの変更

XML スキーマ比較オプションは、XML スキーマ比較ウイボウの比較とマージソールバーの「比較オプション」

XML スキーマがロードされると、DiffDog が自動化されたマンピング開始するか否かを決定することができます。

XML スキーマ比較オプション
- グローバル アイテム マッピングを移動
◎ グローバル アイテム マッピング変更を子に移動
◎ 対応する親にマップして、 グローバルアイテムマッピング変更を子に移動する
OK キャンセル

DiffDog かどのようにグロー・シレアイテムのマッピング内の変更を子に転送するかを定義するかは、2つのオプノョンを使用することができます。

• グローバルアイテムマッピングの変更を子に転送します

このオプションは、アイテムが他のアイテムの子として表示される場合、対応する親をマップすることなく、グロー・シレアイテムのマッピン グを転送します。下のスクレーシショントでは、親「Department」のマップが転送されることなく、グロー・シレアイテム 「Department」の子として表示される場合、グロー・シレアイテム「Person」のマッピングは転送されます。



親に従いマップし、グロー・バルアイテムマッピングの変更を子に転送します。

このオプタンは、子とて表示されていなくても、グロー・ジレアイテムのマンピングを転送します。下のスクレーシンタットでは、子「Person」と親「Department」のマンピングが転送されています。



XML スキーマ比較 オプションを変更する

1. 以下を行います:

- メニューオプション「ツール」比較オプション」を選択します。
- 比較とマージソール、一内の「比較オプション」
- 2. 「XML スキーマ比較 オプション」ダイアログボックス内の設定を必要に応じて変更します。

4.5 要素のマッピング

比較のためにつのXMLスキーマを選択すると、XMLスキーマ比較ウインドウにXMLスキーマがロードされると、対応するルート要素が自動的にマップされます。XMLスキーマにレートレベルで「つ以上の要素が含まれる場合、アクティブなルート要素を選択する必要があります。

比較を開始すると、残りの要素とレート要素の(アクティブム)子要素は、DiffDog により自動的にマップされます。提案されたマッピングに 満足しない場合、手動でマンピングを変更し、比較を再度実行することができます。ルート要素のマンピングを変更できないことに注意してくだ さい、ルート要素のマンピングが無効な場合、、ルート要素の1つ(おけは両方)をマンピングを変更するために置き換える必要があります。

要素が他の要素を参照している場合、これはアイコンにより示されています。このような参照された要素がマップされると、DiffDog は、同じ 方法で参照する要素をすべてマップします。これらの参照は要素名の横のアイコンにより表示されています(参照か発生する場所で)、マメピ ング自身は灰色のラインで表示されます、下のスクリーンショントを参照)。



新しいマッピングの接続を描くことにより、これらの自動化されたマッピングを変更することができます。手動で描かれたマッピングは青い接続線で描かれます。参照されたアイテムへグロー・シルアイテムのマッピングを再度適用することができます。

マピングの変更まけ消除

- マッピングを削除するコよコンポーネト内の要素を右クトック、お」ま2つの要素を接続するラインを右クトックし、コンテキスト メニューから、「選択のマップを解除する」を選択し、お」ま「Del」キーを押します。
- 既存のマピングを変更するために、1つのエンポーネント内の要素名の横の三角形をクリックし、マケスポタンを押し続け、反対のコンポーネント内の対応する三角形に線を描きます。マケスカーンルが外観を変更すると、マケスポタンを離します。

全ての要素のマップを解除する

• コンポーネトのタイトルドーを右クリックし、コンテキストメニューから、「アイテムのマッピング解除」を選択します。

アクティブなルート要素のマップを解除することはできない点に注意してくたさい。

4.6 XML スキーマ比較ファイルの保存

比較のためにXML スキーマを選択し、適切な比較オプランが定義されると、XML スキーマ比較ファイルに比較を保存することができます。「ファイル | 名前を付けて保存」コマンド、おけよ XML スキーマ比較ウインドウのダブを右クリックし、コンテキストメニューから、「保存」を選択して行います。特定の比較を頻繁に行う場合、直接開くことにより、作業時間を削減することができるけめXML スキーマ比較ファイルを使用してくたさい。

4.7 スキーマ比較の実行

ルト要素が選択された後、比較を開始することができます。すべてのグローイ い要素とその子要素が自動的にマップされます。

メモ XML スキーマを比較する際、DiffDog は2つのファイル間の差分を検知するよりも、比較の両サイドで一致する要素のペアを検索 します。ですから、XML スキーマ比較は2つのXML スキーマ内で等しい箇所を検索し、表示することを示しています。このアプローチは ファイル、ディレクトリ、データベーススキーマ、まけは、データベースデータの比較とは異ないます。

比較の開始:

以下を行います

- メニューオプション「比較とマージ | XML スキーママッピングの開始」を選択、おけよ「F5」を押します。
- どちらかのエレポーネントのタイトルレー、おけよ要素をクリックすると、コンテキストメニューから、「XML スキーママッピングの開始」を選択します。
- XML スキーマ比較ウイドウを右クリックし、コンテキストメニューから「XML スキーママッピングの開始」を選択します。
- XML スキーマ比較ウイドウのダブを右クリックし、コンテキストメニューから、「比較の開始」を選択します。

4.8 XML スキーマ内の差分のマージ

比較されたXML スキーマ内で差分が発生すると、DiffDog は 2つの比較されたXML スキーマ内で差分をマージせず、比較された XML スキーマーより生成されたXML ファイルをアップデートできるように、対応する<u>XSLT スタイルシート</u> おけよ<u>MapForce マルング</u>を 提供します。「比較とマージ」メニュー内でメニューオプションとしてコマイドを使用することができます。まけよ これらのコマイドは、比較とマー ジソール デー内の シー と (「ツール デオブションをクリックして呼び出すことができます。

「左から右へ結果を生成する」 (ま) おうま 比較とマージソール 、一内の「右から左へ結果を生成する」 (ま) ポタンをクトックすると、結果の生成を選択することのできる ダイアログボックスが表示されます。

結果を右から左へ生成	
アクション	
● XSLTを生成しファイルに保存	
◎ xSLT を XMLSpy で開く	
MapForce マッピングを生成	
OK キャンセル	

必要とされるオプションを選択し、「OK」をクリックします。

4.9 XSLT スタイルシートの生成

DiffDog 内で2つのXMLスキーマを比較した後、XSLTスタイルシートを生成することができます。このスタイルシートは、このスキーマを生成するために使用されたXMLファイル内のXMLスキーマの変更を反映できるように既存のXMLファイルで実行することができます。

XMLSpy が使用中のエンピューターにインストールされている場合、XSLT 保存する、おけよ XMLSpy® で開きます。対応するコマンド はコンテキストメニュー内に含まれています。

XSLT スタイルシートを生成する

以下を行います

- コンポーネトのタイトルドー、おけよ XML スキーマ比較ウイドでを右クリックし、XSLT を左から右に生成する...を選択、まけよ を押します。「Alt+Right」 おけよ 比較とマージソールドー内の「左から右へ結果を生成する」 ジオパシンをクリックし、「左から右へ結果を生成する」 ダイアログボックス内の「XSLT の生成しファイルに保存する」 ラジオパタンを選択します。
- コンポーネントのタイトルシー、おさよ XML スキーマ比較ウイボウを右クリックし、XSLT を右から左に生成する... を選択、または、「Alt+Left」を押します。おさよ 比較とマージソールシー 内の「右から左へ結果を生成する」「ジオボタンを選択します。「右から左へ結果を生成する」ダイアログボックス内の「XSLT の生成しファイルに保存する」、デジオボタンを選択します。

XMLSpy 内で XSLT スタイルシートを表示する

以下を行います

- コンポーネトのタイトル・、おけま、XML スキーマ比較ウイドウを右クトクし、「XMLSpy内でXSLTを左から右に開く」を選択します。おけま、比較とマージソール・一内の「左から右へ結果を生成する」「シオパタンをプトノクし、「左から右へ結果を生成する」ダイアログボックス内から「XMLSpy内でXSLTを開く」ラジオパタンを選択します。
- コンポーネトのタイトル・、おさま XML スキーマ比較ウイドウを右クルクし、「XMLSpy 内で XSLT を右から左に開く」 を選択します。おさま、比較とマージソール・一内の「右から左へ結果を生成する」
 ボタンし、「右から左へ結果を生成する」
 ボタンし、「右から左へ結果を生成する」

4.10 MapForce マッピングの生成

MapForce® が使用中のマンノニインストールされている場合、DiffDog 内から比較されナート要素のナータニ MapForce マノピングを 作成することができ、MapForce の新しいインスタンス内で開くことができます。 左から右 おけよ 右から左 コマンドを選択するかにより、ソース おけよターゲット 内でどのファイルが使用されるかを決定することができます。



上のXML スキーマ比較内で「MapForce マッピングを左から右に生成」コマイを選択すると、MapForce で次のマッピングが表示されます。



MapForce マッピングを生成する

- 1. MapForce マピングを生成する<u>ルート要素を定義</u>します。
- 2. XML スキーマ比較を<u>実行</u>します。

3. コンポーネトのタイトルバー、おけよ XML スキーマ比較ウイドウを右クトックし、「MapForce マッピングを左から右に生成」 おけよ「MapForce マッピングを右から左に生成」を選択する。新しいMapForce インスタンス内でマッピングが開かれ ます。おけよ 比較とマージソール 、一内の「左から右へ結果を生成する」 まけよ「右から左へ結果を生成する」 「ジスをクトックし、「結果の生成」 ダイアログボックス内で「MapForce マッピングを生成する」 デジオボタンを選択します。

5 ディレクトリの比較

Altova Web サイト: 🥜 フォルダーイン比較ソール

DiffDog では、デルケリの比較ウイドウ内で、デルケリと、任意で、サブデルケリが比較されます。デルケリを比較 マージ、または、同期 することができます。DiffDog は2つの方法でデルケリを比較します:

- デルクトリ内のファイルのサイズとタイムスタンプを比較する比較モードは、クイック比較モードと呼ばれます。
- ディレカ・リ内のファイルのコンテンンを比較する比較モードは、テキストの比較モード、ませは、XML 比較モード、ませは、バイナリ 比較モード、ませは、拡張子 比較モードです。

C:\Temp		💌 🛃 🖆	F 🚺	[C:\Temp1		💌 密 🖾	
Name	Size	Last modifie	d		Name	Size	Last modified	^
🚰 bin		2007-10-17	11:14		🚰 bin		2007-07-26 07:17	
— 🚽 binary.doc	29184	2007-10-17	11:14	B≠o	— 🚽 binary.doc	29184	2007-07-04 12:25	
🦾 🕒 DelUlSettings.exe	24576	2005-01-19	12:26	=	🦾 🗋 DelUISettings.exe	24576	2005-01-19 12:26	
🚰 New Folder		2008-02-07	12:09		🚰 New Folder		2008-02-07 12:08	
🖵 🚅 Teachers.xml	490	2008-02-07	12:12	B≠o	🛄 🚽 Teachers.xml	490	2007-07-10 14:45	
					Le Course.txt	740	2007-01-18 09:47	
🚽 Course.xml	1761	2008-02-07	11:43	o≠B	🚽 Course.xml	1582	2008-02-07 11:43	
🚽 Course.xml.bak	1763	2008-02-07	11:43	o≠B	🚽 Course.xml.bak	1582	2008-02-07 11:43	
🗋 Demo Create Tables.sql	852	2007-01-17	16:08	=	🗋 Demo Create Tables.sql	852	2007-01-17 16:08	
P Department.xml	372	2007-09-20	14:55					
ExpReport.sps	332810	2007-10-17	10:35	=	ExpReport.sps	332810	2007-05-31 12:01	
ExpReport.xslt	171379	2007-05-31	12:01	=	ExpReport.xstt	171379	2007-05-31 12:01	
🗋 ipo.xsd	1788	2007-07-26	10:46	=	🗋 ipo.xsd	1788	2007-07-26 10:46	
blAnimalCategories.txt	599	2007-05-31	11:06	=	blAnimalCategories.txt	599	2007-05-31 11:06	
					🕂 tblAnimals.txt	4175	2007-07-10 00:15	
🚽 Teachers.xml	483	2007-09-20	14:55	B≠o	🚽 Teachers.xml	490	2007-07-10 14:45	V
Status: Text Comparison only	. Result	5 difference	es 1 in	left p	pane only 2 in right pane only	,		

DiffDog内でデルノトリ比較を開始するコま、2つのデルノトリを直接選択、おけま、空のデルノトリの比較ウイドウを開き、比較するディ レクトリを開きます。おけまWindows Explorer内が2つのデルノトリを選択し、右クリックし、コンテキストメニューから「Altova DiffDogを使用して比較する」を選択します。これにより、DiffDogの新しいインスタンスがディレクトリの比較ウイドウ内の要素フォルダ 一内で開かれます。

「比較とマージ」メニュー内で比較を自動的に開始するオプションが無効化されていない限り、比較は自動的に開始されます。比較 モ ード を必要に応じて変更し、比較を再開することができます。更に、差分を取り除くために、DiffDog は、1つのペインから他のペイノニファ イルをコピーすることを許可しています。

デルオリ比較ウイドウを開く

以下を行います

• メニューオプション「ファイル | 開く」 を選択し、おけよ「Ctrl+O」を押し、以下を行います。

- 1. 「比較を開く」ダイアログボックス内の「ディレクトリの比較」を選択します。
- 2. コンテンソグループボックス内で比較するディレクトリを選択します。
- 3. 任意で、ファイル/ディレクトリフィルタードロップダウノリストからフィルターを選択します。
- 4. 任意で、「サブディレクトリを含む」チェックボックスを有効化します。
- 5. 「OK」をクルクします。

選択されたディレケーを含む新しいディレケーの比較ウイドウか開かれます。

• メニューオプションファイル 「ディレクトリの比較」選択、おけま標準ツール 一内の「ディレクトリの比較」 『『アイコンをクリックします。空のディレクトリの比較ウィンドウが開かれます。

ZIP とOOXML ファイル

「ZIP に準拠するファイル」オプシンが、DiffDog オプシンダイアログのファイル型ダブ上の*.zip ファイルのオメのデフォルトのファイルの比較モードとして選択されている場合ZIP に準拠するファイルは、デルノトリとして考慮されます(これはデフォルトの設定です)。デルノトリル較内でした「ル比較内でファイルとして表示される場合、ZIP ファイルのエレテンンが表示され、ZIP ファイル内に含まれているファ イルをエピーしマージします。

ZIP アーカイヴッド特別化されたと考えることのできる Office Open XML (OOXML) ファイルディレオ・リは、比較ウィンドウ内の比較の ため、開かれます。 OOXML ファイルのコンテンガディレオ・リ比較ウィンドウで表示されると、 document xml ファイルを参照し、ファイル の比較 ウィンドウで開きます。

Vame	Size	Last modified	Name	Size	Last modified 🛛 🔥
<u>_</u> rels			rels		
🚰 docProps			🚰 docProps		
⊊ app.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🍽	⁰⊊ app.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🖵 🚽 core.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🍽	🖻 🦾 🚽 core.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🚰 word			🚰 word		
🔁 _rels			<mark>-</mark> _rels		
🔁 theme			···· 🕒 theme		
🛄 🕒 theme1.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 =	: 👘 🕒 theme1.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🚽 🚽 document.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🍽	🛚 — 🚅 document.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🚽 fontTable.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🍽	🖻 \cdots 🚽 fontTable.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🚅 settings.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🌶	🖻 \cdots 🚽 settings.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🕒 styles.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 =	: 🕒 styles.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
🤐 🗋 webSettings.xml	Int64d	1980-01-01 00:00 =	: 🛄 webSettings.xml	Int64d	1980-01-01 00:00
[Content_Types].xml	Int64d	1980-01-01 00:00 =	: 🕒 [Content_Types].xml	Int64d	1980-01-01 00:00 🤳

5.1 ディレクトリの比較ウィンドウを開く

新しいディレケーの比較ウイドウを開く際に、ディレケール比較には、ディレケーの比較 X とう名前が与えられます。 X は、現在の DiffDog セッション内で開かれて、るディレケール比較のシーケンス内のディレケールの比較の位置を示している引数を表しています。

lightova DiffDog - [ティレクトリの比較1]	
🛅 ファイル(E) 表示(Y) 比較とマージ(D) ツール(I) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	- 8 ×
1월 월 월 월 월 월 10일 28월 월 월 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	XML BIN .EXT PI C
= 🚥 🕫 🗈 🖲 🚱 🕮 日路 💱 🇞 ファイル/ディレクトリ : • 📮	
	- 🕂 🚅 🕯
名前 サイズ 最終更新日 名前	サイズ 最終更新日 🔺
「「「ディレクトリの比較」	
	N P
DiffDog Enterprise Edition v2018 viepdev02.vie.altova.com で Altova LicenseServer に接続されています (C)1998-2017 Altova GmbH	CAP NUM SCRL

「ディレクトリの比較」コマイカディレクトリ比較ウイイウを開きます。ウイイウ内でディレクトリを開きません。比較される2つのディレクトリは、内で開かれる必要があります。

空のディノケーリの比較ウィンドウを開く

• メニューオプション「ファイル | ディレクトリの比較」を選択、おけよ標準ツール、一内の「ディレクトリの比較」

5.2 比較のためのディレクトリを選択する

デルノトリを比較のために色々な方法で選択することができます。デルノトリを、新しいデルノトリの比較ウイドウ内で開く、<u>前の比較を</u> 再度開く、おけよ、現在開かれているデルノトリの比較ウイドウのデルノトリを変更するなどして開くことができます。

新しいディレクトリの比較ウィンドウ内のディレクトリを開く:

- 1. メニューオプション「ファイル」開く」選択、おけよ「Ctrl+0」を押します。
- 2. 「ディレクトリの比較」を選択します。
- 3. 最初と番目のディレケーリの やを入力し、「参照」をクトックし、システムからフォルダーを選択します。 FTP、HTTP、 おけま HTTPS を使用して URL からディレケーを開くことが出来ます。 接続性に関する命令は、 ファイルと同じです。 URL からファイルを 開くを参照してくたさい。
- 4. 任意で、特定のファイル型へのディレクトリのコンテンソのみを表示する場合、「ファイル/ディレクトリフィルター」ドロップダウノストからフィルターを選択します。
- 5. 必要な場合、「サブディレクトリを含む」チェックボックスを有効化します。
- 6. 「OK」をクリックします。新しいディレクトリの比較ウインドウ内で選択されたディレクトリか開かれます。

アクティブなディレクトリの比較ウィンドウ内のディレクトリを選択する

- 1. 既存のディレクトリの比較ウィンドウの左側のペインで、以下を行います
 - •「開く」 2711をクリックし、「開く」 ダイアログボックスからディレクトリを選択します。
 - ディノカリのフル ひを入力し、「適用」 ビン ポシをクリックします。
 - ドロップダウノノストから、前に比較されたディレクトリを選択します。

Windows Explorer からディレクトリ比較を開始する

- 1. Windows Explorer 内で2つのデルクトレを選択します。
- 2. 右クトックし、コンテキストメニューから、「Altova DiffDog を使用して比較する」を選択します。

DiffDog の新しいインスタンスが開かれると、要素フォルダーはディレクトリの比較ウィンドウ内に表示され、比較は 自動的に開始されます。

URL を使用してフォルダーを選択する

- 1. ディレクトリの比較ウイドウの左側、おけよ右側のペインで「開く」 27 をクリックします。フォルダーの参照ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 「URL に切り替える」ボタンをクトックし WebDAV おされ Microsoft® Share Point® Servers を含むディレクトリの参照 をサポートするサーバーは接続します。接続性に関する命令は、ファイルと同じです。URL からファイルを開くを参照してくたさい。

5.3 ディレクトリの比較オプションを変更する

デルノト・を比較する場合、選択される比較モードにより、デルノト・リのエンテンンが決定されます。デルノト・ル比較ウインドウ内の左側と右 側のペイン内で、コンテンンが比較されます。基本の比較モードはクイック比較切い替えです。テキストの比較モード、おけよ、XML 比較モード、まけは、メガロよ、ガロントングレンプを引着した。 ド、まけは、ノブイナル比較モード、まけは、拡張子 比較モードにアクセスする場合、クイック比較が最初にオフに切り替えられる必要があ ります。

フィルターの適用を使用してディレクトリ比較ウィンドウタに表示されるファイルの型を定義することができます。更に、「比較とマージ」メニューは、メニューを使用してオンおけますを切り替えることのできる複数のコマンドが搭載されています。

- 比較の前にオプラン設定を表示する
- 比較を自動的に開始する
- <u>編集中に比較する</u>
- 「最近比較された組み合わせ」をサポートする

ディレクトリの比較のための全般のオプションは、DiffDog オプションダイアログボックスのディレクトリ比較 タブ内で使用することができます。

メモ 新しいディレオ・リの比較ウィンドウが開かれると、最後の比較ウィンドウ(ファイル、ませよ、ディレオ・リ)の比較オプションの変更されたものとして考えられます。

ディレクトリ比較のためにモードを変更する

以下を行います

- クイック比較モードを使用するゴは、メニューオプション「比較とマージ | サイズと更新日時を比較」を選択してクイック比較をオ ンゴリレ替えます。おゴは、比較モード、ツールドー内の「クイック比較」 アイコンを有効化します。
- クイック比較がオフェブル替えられていることを確認し、「比較とマージ」メニューから次の比較モードを選択、ませま、比較モードッ
 ールレー内の対応するアイコンを有効化します:
 - テキストの比較だだ行う
 - XML とて比較 🔤
 - バイナルとして比較
 - ファイルの拡張子設定によって比較

5.4 ディレクトリ比較の実行

比較される2 つのディレオ・リがディレオ・リ比較ウィンドウェコードされると、「比較を自動的に開始する」コマンドがオノェブル替えられていると、比較は自動的に実行されます(デフォルトの設定)。ませまWindows Explorer でディレオ・「を選択し、「Altova DiffDog を使用して比較する」コンテキストメニューコマンドを使用することができます。更に、比較の明確な開始と比較の回数は、「比較の開始」コマンドで決定することができます。

ディレオーリ比較ウインドウのファイルをダブルクトックすると比較されたディレオーリ内のこのファイルと対応するファイルは、新しいファイルの比較 ウインドウで開かれ、すくに比較されます。

比較されたディレクトリのコンテンソのフィルター

ディレオ・リエンテンソンール・イーコよ、ディレオ・リ比較ウインドウに追加することのできるフィルターをドロップダウンリストから選択することができます。
す。比較の前後にこのフィルターを変更することができ、フィルターの定義を変更することができ、新しいフィルターを追加することもできます。

フィルターされたディレクトリ比較の実行:

以下を行います

・ 比較のためのディレクトリを選択すると、「ファイル | 開く」メニューオプションを使用して、「比較を開く」 ダイアログボックス内のファ イル / ディレクトリフィルタードロップダウノストからフィルターを選択します。

ファイル/ディレクトリフィルター:	XML準拠ファイル -	
	ファイル/ディレクトリフィルターではありません	
	XML 準拠ファイル	
	テキストファイル	キャンセル
	非バイナリファイル	

• ディレクトリの比較ウイドウが既に開かれている場合、ディレクトリニレテンソソールレー内で使用することのできる、ドロップダウレストから、フィルターを選択します。



ディレクトリ比較ウィンドウ内のコンテンツは更新され、比較かすくに開始されます。

5.5 ビューの構成

ディレクトリの比較ウィンドウ内でペインのヘッダーを右クリックし、「サイズ」およびがませま「最終更新日」をクリックすることにより、最後に変更された多川のサイズの表示のオンとオンを切り替えることができます。

C:\temp		- 🕈 🖆 🚺	Ì
名前 P Is130	~	サイズ 品終更新日 サイズ	13
	~	最終更新日	

列の幅は、希望する場所に列のボーダーをドラッグすることに以変更することができます。

ファイルが表示する内容の管理

個別のディレクトリの比較ウインドウビューを構成し、比較された状態をベースにファイルを表示することができます。例えば、等しいファイル おさよ、比較不可能ファイルを表示していてとを選択することができます。おこ、等しくない、新しいファイルを左側では非表示して、右側のみ で表示するように選択することもできます。これを行うこは、ツールベーアイコン内で使用することのできる簡単な切り替えコマンドを使用して設 定します。アイコンの外枠が表示されている場合、(下に説明されるとおり切り替え」はオノニ設定されていることにできてい。

- **■** 等しいファイルの表示/非表示: 左側と右側のペイン内で等しいファイルとサブディレクトリを表示または非表示します。

- **ご 左側のみにあるファイルの表示/非表示**: 左側内のみに存在するサブディレクトリとファイルの表示 <u>をオ</u>フとオンに切り替えます。
- **□** 右側のみにあるファイルの表示/非表示:右側内のみに存在するサブディレクトリとファイルの表示 <u>をオ</u>フとオンに切り替えます。
- し
 からのディレクトリの表示/非表示:空のディレクトリの表示をオンとオフに切り替えます。

サブディレクトリの表示

デルクトリを開く間に、「ファイル | 開く」メニューオプションを使用し、デルクトリ比較ウィドウ内にサブデルクトリを表示しないことを選択

した場合でも、ディレクトリエンテンソソール・一内のサブディレクトリを含む 2001 ボタンをクリックして、比較の全てのステージでこのオプションを 有効化することができます。 ボタンをもう一度クリックすると、サブディレクトリの表示がオフェ切り替えられます。 ボタンがオノェ切り替えられると 次のボタンを使用してサブディレクトリの表示をカスタマイズすることができます:

- 国 展開: サブディレクトリを持つ全てのディレクトリを展開します。

5.6 ディレクトリ内の差分を表示

ディレオーリ比較の結果は、ツリーとして両方のペイン内に表示されます。サブディレオー」が表示されている場合、アイエンをダブルクトックする ことしこより、展開、おりま、折りまたまれます。比較の結果は、下に説明されるとおりに、色分けされアイエンと共に表示されます。

Name	Size	Last modified		Name	Size	Last modified
🛅 bin		2007-10-17 11:14		🛅 bin		2007-07-26 07:17
	29184	2007-10-17 11:14		🕒 binary.doc	29184	2007-07-04 12:25
🛄 🗋 DelUISettings.exe	24576	2005-01-19 12:26	ę	🤐 🗋 DelUISettings.exe	24576	2005-01-19 12:26
Expenses		2008-02-20 12:44		Expenses		2008-02-20 12:44
📴 New Folder		2008-02-20 12:15		🚰 New Folder		2008-02-07 12:08
🗜 Classes.csv	26	2008-02-20 12:17				
🖵 🚽 Teachers.xml	490	2008-02-07 12:12	B≠o	🖳 🚽 Teachers.xml	490	2007-07-10 14:45
				Text		2008-02-20 14:55
				🚹 Introduction.txt	0	2008-02-20 12:18
				Le Course.txt	740	2007-01-18 09:47
Course.xml	1582	2008-02-07 11:43	=	Course.xml	1582	2008-02-07 11:43

ファイル名を表示する色は重要です。DiffDog は、ディレクトリの比較ウイドウ内で個々のファイルを次の色を使用して表示しています:

• 黒: 選択された比較モード内でファイルは等価です。

ExpReport.xstt 171379 2007-05-31 12:01 = ExpReport.xstt 171379 2007-05-31 12:01

比較することのできない選択された比較モード内のファイル名は黒で表示されます。

🗋 Create Tables.sql 🔰 852 2007-01-17 16:08 🚦 🗋 Create Tables.sql 🛛 852 2007-01-17 16:08

• 青: ファイルは表示されているディレケリ内に存在しますが、他のディレケリロは存在しません。

					🗜 Course.txt	740	2007-01-18 09:47
--	--	--	--	--	--------------	-----	------------------

• 赤:選択された比較モード内でファイルは両方のディンケーリニ存在しますが、ファイルは等しくありません。新しいファイルは赤で表示されていることに注意してくたさい。

🚽 Course.xml.bak 🔰 1763 2008-02-07 11:43 🕶 🚽 Course.xml.bak 🛛 1582 2008-02-07 11:43

サブデルケリ名は常に黒で表示されます。

フォルダーアイコン

次のアイコンは、ディレオリの比較ウインドウ内のディレオリで使用されます。展開されたディレオリは右上の角が折られた状態で表示されています(左側のアイコン):

- 🛄 🛄 選択された比較モード内で、等しいファイルを含むディレクトリは、空のサインで表示されます。
- 📴 🖻 選択された比較モード内で、異なるファイルを含むディレクトリは、不等号のサインで表示されま
- □ 存在しないファイルを含むディレクトリは、他のペインの対応するディレクトリで青い感嘆符で表示
 されます。

•
「 その他のファイルと異なるファイルを含むディレクトリは感嘆符と不等号のサインで表示されます。

ZIP とOOXML アイエン

ZIP とOOXML ファイルのための次のアイコンは、ディレクトリディレクトリの比較ウインドウ内のディレクトリで使用されます。

- 異なるファイルを含む ZIP アーカイヴ/OOXML ファイルは、不等号のサインで示されます。
- 「 Ш 他のペイン内の対応する ZIP に存在しないファイルを含む ZIP アーカイヴ/OOXML ファイルは青い感 <u>嘆</u>符で表示されます。

ファイルアイコン

ディレクトリの比較ウインドウ内で、次のファイルアイコンか表示されます:

- 🛄 選択された比較モード内の等しいのファイルは内容を表示セズに表示されます。
- 📴 選択された比較モード内の等しくないファイルは、不等号のサインと共に表示されます。
- 🛄 他のペイン内で存在しないファイルは、青い感嘆符と共に表示されます。

比較シンボル

2つのペインの間で次のシンボルは表示され、ディレクトリ比較の結果を示します。具体的には、シンボルの横のファイル間の関係についての比較の結果を示します。これらのシンボルはサブディレクトリのナムかではよくファイルのナムりに表示されることに注意してください。

- 三 選択された比較モード内の等しいのファイル
- 📴 選択された比較モード内の等しくないファイル
- ! 選択された比較モード内の比較することのできないファイル

5.7 ディレクトリ比較内からファイルを比較する

ディレクトリの比較 ウイドウの左側まけは右側内のファイルをダブルクトックすると、そのファイルは開かれ対応する兄弟は新規のファイル比較 ウインドウで開かれます。これは左側ませは右側で兄弟を持つファイルのみに適用することができます。それ以外の場合ファイル比較 ウインドウの左側ませょ右側のペインが作成されます。

新規のファイルの比較は、デルクトリ比較の現在の比較モードで開かれます。ませま、デルクトリの比較が開かれると – デルクトリ比較の 比較モードがウイック比較である場合、現在のファイルの比較モードである比較モード(テキスト、XML、バイナリ、ませま拡張子)で開か れます。

標準のファイルの比較セッション内と同様にファイルの比較ウインドウ内で作業することができます。

5.8 ディレクトリの同期

1つのペインから個々のファイルのコピーを許可するマージ機能に加え、「比較とマージ」メニュー内で、 DiffDog は、「ディレクトリの同期」オプションも提供します。このオプションにより2つのディレクトリのコンテンンを単一のステップで同期することができます。

Mode Fully synchronize all sub-directorie Use detailed settings below for Dif	s and files:	right O Rig	111-1-0		
Different files		s	nt to left		
Copy newer files V	Left to right 🗹 Right	to left C	issing files/directories opy missing	🗹 Left to right 🗹 F	Right to left
🗹 Create backup files		F	iles and Directories		
Enable manual override of synchro	onization actions Re	set all	fove deleted files and directori	es to Recycle Bin if po	ossible 🗸
Preview C:\Folder_A			C:\Folder_B		^
Name Si	ize Last modified	Sync Action	Name	Size Last modif	fied
Anagram_CSharp	2020-03-13 11:28		🚰 Anagram_CSharp	2020-03-1	3 11:26
🛄 🚰 Anagram	2020-03-13 11:28		🛄 🔁 Anagram	2020-03-13	3 11:28
Program.cs 9	16 2017-06-22 11:50	copy >	🖙 🚽 Program.cs	909 2020-03-13	3 11:06
BankView-finish.ump 70	0 2019-09-23 07:57	copy >			
P BankView-start.ump 38	8 2019-09-23 07:57	copy >	<u> </u>		
		delete >	BankView.ump	38 2020-03-13	3 10:36
		delete >	I Nanonull.sqlite	40 2019-09-23	3 07:57
l ≠ Readme.txt 24	4 2019-09-23 08:09	copy >	[≠] Readme.txt	24 2020-03-13	3 11:25

デルクトリの同期 ダイアログボックスをデルクトリの比較ウィンドウから開くことができます、すなわち、デルクトリの比較ウィンドウを最初に開く 場合、個別のメニューオプションを存在しません。デルクトリの比較ウィンドウ内で、2つのデルクトリめ<u>比較</u> された後、次のオプションを選択 することができます:

- 表示されているサブディレクトリを含むディレクトリを同期する。
- ディレカーリ比較ウィボウ内の単一のサブディレカーを選択し、その特定のサブディレカーを同期する。

ディレオーの同期ダイアログボックスモードグループボックス内で次の2つのオデションから選択することができます:(i) すべてのサブディレオーリ とファイル(左側から右側へませま右側から左側へ)の完全な同期、ませま、(ii) 同期の設定の適用。個別のファイルませまサブディレオーリ のために(コピー、削除、ませま無視などの同期アグションを手動でオー・ドーライドすることができます。

ディレクトリの同期 ダイアログボックスを開く:

- 1. デルケリの比較ウイドウ内で同期する2つのデルケト防張示されていることを確認してくたさい。
- 2. 以下を行います:
 - ・サブディレケーを含む現在表示されているディレケーを同期するコは、メニューオプション「比較とマージ | ディレクトリの同期」 を選択、おけはディレケービンテンソンール、一内の「同期」
 - デルクトリ比較ウイドウ内で選択されているサブデルクトリのみを同期する場合、メニューオプション「比較とマージ」|選択 されたディレクトリの同期」を選択、おさよ、デルクトリニンテンソソールレー内の「選択された項目を同期」

5.8.1 完全な同期

全てのサブディレクトリとファイル全ての同期 チェックボックスを選択すると、同期の方向を対応するラジオポタンを選択することにと比倒から右側へ、ますま、右側から左側へ選択することができます。この方か、ソースとターゲメトディレクトリは選択によど左側ますま右側にないます。

完全な動機は次のアクションを行います

- ソースとターゲオディレクトリと異なるファイルは同じにするために上書きされます。例えば、左側から右側に同期する場合、左側のファイルは右側のファイルにより上書きされます。
- ソースディレクトリ内にのみ存在するファイルはターゲトディレクトリにコピーされます。
- ターゲオデルノオリカに存在するがシースデルノオリに存在しないファイルは的に削除されます、可能な場合、こみ箱からも削除されます)。例えば、比較の左側でファイルが不足している場合、そして同期が左側から右側の場合、右側のファイルは削除されます。
- バックアップファイルは作成されません。

5.8.2 同期設定の適用

DiffDog の作動中のセション内で、ディノトリの同期のために前に保存された設定を使用してディノトリの同期 ダイアログボックスか開かれ、ダイアログの上の部分に表示されます。新しいDiffDog インスタンス(おさはセシション)が開かれると、ディノトリの同期 ダイアログボックスがデンォルトの設定と共に初回開かれます。ドロップダウンリストとチェックボックスを使用して、現在表示されているディレトリを同期するために必要条件を満たすためにれる設定を受け入れることができます。

異なるファイルグループボックス内では、コピーするファイルを定義します。 すなわち、古い、おさよ、新たし、ワァイルが保管されるか、おさよ 右、左、おさよ、両方のディレクトリニこれらのファイルがピーされるかを定義します。 デフォルト・のオフションは、新し、ワァイルが反対側にコピ ーされ、新し、ワァイルのゾージョンのみが保管されます。

Different files		
Copy newer files	✓ ∠ Left to right ∠ Right to	left
🗹 Create backup files		

以下のオプションから選択することができます。

• アクション無し: このオブションは差分ファイルを無視します。

- 新しいファイルをコピーする このオプションは、反対のディレクトリニ新しいファイルのバージョンをコピーします。左側から右側へと右側から左側へ チェックボックスを使用して、1つの特定のディレクトリのみを更新するように制限することができます。新しいファイルを反対のディレクトリニピーし、両方のディレクトリが更新されます。
- 古いファイルをコピーする このオプションは、反対のディレオトリに古いファイルのバージョンをコピーします。 左側から右側へ と 右側から左側へ チェックボックスを使用して、 特定のディレオトリの更新を制限します。 両方のボックスをチェックして、 古いファイ ルを反対のディレオトリニピーし、 両方のディレオトリが更新されます。

バックアップファイルの作成 チェックボックスにより、ディレオリ内にファイルの前の、ージョンのバックアップを保管することができます。有効化されると、前の、ージョンは、ディレオリに更新された、ーンシンがコピーされる前にBAK 拡張子と共に保存されます。

▼ 同期アクションの手動での上書きを有効にする	全てリセット
▶ 門知バクノコノの丁動しの工音でと行为にする	[±()(2)[)]

手動で同期のオー・トーライドの有効化 アクション チェックボックスにより、1つ、封まは、複数の特定のファイル、封まは、サブディレクトリの同期ア クションを微調整 することができます。このチェックボックスが有効化されている場合、列の同期アクションは、個別のファイルませまサブディレク トリのオックの同期アクションを選択することのできるドロップダウンリストを提供し、ディレクトリレベルで定義されている設定をオー・トーライドするこ とかできます。

見つからないファイル/ディレクトリ 無いものをコピー
ファイルとディレクトリ・
可能ならば削除されたファイルとディレクトリをゴミ箱へ移動 ▼

不足しているファイルゲーントリグループボックスは、ディレクトリか同期される時に、不足しているファイルおよび、おさまディレクトリかどのよう に扱われるかを決定します。これらのオプションがファイルとディレクトリ、おこ、ディレクトリ(コピー時)おさまファイル(削除時)のみに、適用されるかを選択することかできます。。更に、削除されたアイテムか可能であればゴミ箱に移動されるか、おさま、完全に削除されるかを定義することができます。

次のオプションを不足しているファイルとディレクトリのために使用することができます

- アクション無し、ディレクトリのトつのみに存在するファイルのために同期アクションを実行しません。
- 不足しているファイルをコピーする、不足しているファイルは反対のディレクトリにコピーされます。左側から右側へおよび右側から左側へチェックボックスを使用して、特定のディレクトリトコニ更新を制限します。両方のボックスをチェックして、反対のディレクトリに不足しているファイルをコピーし、両方のディレクトリを更新します。
- 不足しているファイルを削除する不足しているファイルは、反対側から削除されます。 左側のみと右側のみ チェックボック スを使用して、特定のディレクトリバコン削除の範囲を制限します。 両方のボックスをチェックして、反対のディレクトリから不足して いるファイルを削除し、両方のディレクトリから不足しているファイルを削除します。

5.8.3 同期のアクションの変更

フル同期を実行する場合、(無視、コピーまけ」胡川除)などのアクションは同期の向きにより決定されます。例えば、比較の左側でファイルが不足している場合、そして同期が左側から右側の場合、そのファイルのナックのデフォルトの同期アクションは「削除」です。一方、ディレクトリルベルで同期設定を変更すると、ディレクトリの同期を実行するとこれらが適用されます。

更なるコントロールが必要な場合、1つませば複数の個別のファイルませばサブディレクトリのために手動でオー・トライドすることができます。これを行うゴは同期アクションの手動オー・・ーライドの有効化チェックボックスを選択します。
Enable manual override of synchronization actions Reset all

このチェックボックスが選択されていると、「同期アクション」列は個別のファイルお台はサブディレクトリのために同期アクションを選択することのできるドロップダウノノストを提供します。このためにディレクトリレベルで定義された設定をオーィンテクドします。

C:\Folder_A				C:\Folder_B			
Name	Size	Last modified	Sync Action		Name	Size	Last modified
🚰 Anagram_CSharp		2020-03-13 11:04		•	🚰 Anagram_CSharp		2020-03-13 12:20
🖳 🚰 Anagram		2020-03-13 12:20		•	🚰 Anagram		2020-03-13 12:20
- 🚽 Program.cs	916	2017-06-22 11:50	copy >	▼	🔤 🚽 Program.cs	909	2020-03-13 11:06
💾 BankView-finish.ump	70	2019-09-23 07:57	< delete	•			
💾 BankView-start.ump	38	2019-09-23 07:57	< delete	•			
			delete >	•	BankView.ump	38	2020-03-13 10:36
			delete >	•	P Nanonull.sqlite	40	2019-09-23 07:57
₽ Readme.txt	24	2019-09-23 08:09	copy >	•	₽ Readme.txt	24	2020-03-13 11:25

警告:

手動でオーバーライド同期アクションは手動で他の同期オプションより上優先するためにオーバーライドします。

個々のファイルまたはサブディレクトリのために手動で同期アクシされたヨンを定義する

- 1. 「同期アクションのオーバーライドを手動で有効化する」チェックボックスが有効化されていることを確認してくたさい。
- 2. 任意で、デフォルトの同期オプションをディレクトリのために変更します。同期オプションの変更を参照してくたさい。
- 3. 「同期アクション」列から次のオプションの1つを選択します。
 - <blank>: このファイルまたはサブディレクトリは同期されません。
 - copy >: どちらのファイルが新しいかに関わらず、ファイルませまサブディレクトリは左側から右側にコピーされます。
 - < copy: どちらのファイルか新しいかに関わらず、ファイルませまサブディレクトリは右側から左側にピーされます。
 - delete >: ファイルませまサブディレクトリは右側で削除されます。
 - < delete: ファイルまたはサブディレクトリは左側で削除されます。
 - < delete >: ファイルまけよサブディレクトリは両側で削除されます。

サブディレクトリト削除アクションに適用する場合、このディレクトリに含まれる全てのファイルも選択されたサイドで削除します。 同期ディレクトリダイアログ内で等価のファイルは表示されないたDiffDog はこの事実を通知するために警告を表示します。

4. 「OK」をクリックします。同期のアクション箱となる背景色で示されています。ディレクトリのために全体の設定を後に変更することが できます。設定は手動で変更されたアクションに一致し、背景色は削除されます。

警告:

同期アケションを手動でリセットします

- 1. 以下の一つを行います:
 - •「全てをリセット」ボタンをクリックします。
 - •「同期アクションのオーバーライドを手動で有効化する」チェックボックスを無効化します。
- 2. 表示されるメッセージボックス内の「OK」をクリックします。



5.8.4 ディレクトリの同期の開始

適用できる場合、個々のファイルのために、ディノトリレベルで同期のアケションを構成した後、ディレトリの同期を手動で開始します。

ディレクトリの同期の実行:

- 1. ディレクトリの比較ウイズウを開き、比較を実行します。
- 2. 差分とマージメニューからディレクトリの同期をクリックします。
- 3. 異なる、および、不足しているファイルのためにフル同期、ませる非細設定を選択します。
- 4. 任意で、デフォルトの同期の設定の適用 おゴゴロタのファイルのナメの同期のアクションを変更します。
- 5. 「開始」をクリックします。DiffDog は同期中に実行されるアクションの概要を表示します。

Synchronize directories summary X					
Synchronization will perfo	Synchronization will perform following actions:				
Sync action: insert files: replace files: delete files:	left side:	right side: 2 2 2			
Do you want to continue	? OK	Cancel			

6. 変更をエミットするために「OK」をクリックします。同期の設定を実行せずに、同期の設定を破棄する場合、「キャンセル」をク リックして、ディレクトリ比較ウイドウェ戻ります。

6 CSV とデータベースデータの比較

CSV ファイル、おコはデータベースからのデーダを横に並べて比較することができます。複合的な比較も行うことができます。例えば、CSV ファイルからのデーダをデータベーステーブルからのデータと比較することもできます。2つのデータベースを比較する際に、比較されるオブジェクト は同じデータベース、お2つの異なるデータベースに属することができます。

データベース、おけまCSV 比較はファイルの比較に似ています。すなわち、「左側」コンポーネントと「右側」コンポーネントが含まれます。コン ポーネントとは比較するテーブルまけよ初を便利に選択することのできるデータベース構造の表示です。



データベースデータの比較

CSV ファイルの場合、エンポーネントにはCSV ファイルエンテンンを表す1つのテーブルのみか含まれます。CSV フィールドに各列は対応しています。ソースCSV が、シダー行を持つ場合、ませはCSV データノースは接続する際に「最初の行がで、シダー行」オプションを選択すると列名が、シダーフィールドに対応します。CSV に、シダー行が存在したい場合、列は自動的に「c1」「c2」などと名前が付けたれます。

データの比較後、左側から右側に、おけは右側から左側に任意で差分をマージすることができます。全ての差分をバッチとしてマージ、おこ は、各テーブルのための差分をデータグリッド内に表示、レビューし行レベルで個別に差分をマージすることができます。詳細に関しては<u>テーブ</u> ル間の差分のビューand <u>CSV とデータベースの差分のマージ</u>を参照してください。

データの比較を頻繁に行う場合、データベース比較ファイル(.dbdif)を保存することができます。比較ファイルの保存を参照してくたさい。

必要条件

- ・ 横に並べられて比較される各データベーステーブル、おけはファイルのためにデータノースへのアクティブな接続が必要にすいます。この データばを側」ど右側」コンポーネントをそれぞれ作成します。詳細に関してはデータノースへの接続を参照してくたさい。CSV ファイルのためはCSV ファイルをデータノースとして追加するを参照してくたさい。
- テーブルを比較している場合、各テーブルは主キーを持つ必要があります。DiffDog は、実際の比較を行う前にテーブル行を並 小替える主キー列を必要とします。

制限

- CSV ファイルを比較する場合、各行の最初の列は常に主キー列として考えられます。
- 主キー列が数字では、場合、キー列で変更が発生し、行全体が新規の行とて扱われます。これはCSV ファイルとデータベース 比較の両方に適用されます。以下のサンプルを考慮してくたさい

	FirstName	FirstName	LastName	LastName	Address	Address
1	Annette	Annette	Bearhug	Bearhug	451 Capybara Lane	451 Capybara Lane
2	Bob	///////	Barker	///////	68 Cage Boulevard	
3	///////	Bobby	///////	Barker	7//////////////////////////////////////	68 Cage Boulevard
4	Jenny	Jenny	Lionheart	Lionheart	276 Cheetah Street	276 Cheetah Street
5	Oliver	Oliver	Birdsong	Beardsong	987 Flamingo Avenue	987 Flamingo Avenue

表示される比較結果は2つのCSVファイルを比較して取得されています。上記の通り、CSVファイル内の最初の別は常に主キーです。この理由から「Bob」が「Bobby」に名前が変更されていても、この変更は特定の別内の差分としてではなく新規の行として報告されます。他方、「Birdsong」と「Beardsong」の差分は初か注キーではないす。か同じ行内の差分として表示されます。

6.1 データベースデータの比較の実行

DiffDog内のデータベースデータの比較は次のステップには構成されています。

ステップ1:「左側」と「右側」 データベース」 接続する

- 1. 「ファイル」メニューカビ新規作成 | データ比較」をクリックします。(ませっよ 「データ比較」 🖭 ツール ビーボタンをクリックします。) データベース ウィザード ステップ ゴ従い、データベース は接続します (次を参照: データベースへの接続)。
- 2. 比較のためにデータベースオブジェクトを選択するようにプロンプトされると、データソースリストからデータソースを選択し、比較のために含むオブジェクトの横のチェックボックスを選択します。データソースリストは、DiffDogの起動時から接続されたすべてのアクティブなデータソースを表示しています。

⑦ 比較するデータベースオブジェクトの選択	\times
$\vec{\tau} - \frac{1}{2} \cdot y - \chi$: NanonullSource $y - \chi$ $\mathbf{v} - \chi$	
左側 <u>右側</u>	
OK キャンセル	

- メモ 上のダイアログボックスから、任意で、データベースツリー構造上のパタンを使用して、データベースオブジェクトをグループ分け、検索、おゴはオビゲートすることができます。詳細に現しては、データベースオブジェクトのナビゲートを参照してください。
 - 3. 「左側」、おさよ「右側」をクリックして、比較の左側、おさよ、右側にそれぞれデータソースを追加し、「OK」をクリックします。 DiffDog が選択されたオブジェクトを比較に追加されることを待ちます。大きなデータベースでは、時間がかかる可能性があります。 この段階では、比較コンポーネントのにつて割り当て済みのデータソースが存在します(選択対象により右側、おさよ、左側に存 在します)。

main (NanonullSource)		データソース無し	
🕀 🔟 addresses	Þ		
Image:	⊳		
🛨 🎹 orders	₽		
Image:	₽		
🛨 🎹 users	₽		
	4		

- 5. 比較するテーブルの横のチェックボックスを選択します。

データベースがSQLite おさまAccessの場合、エクスプローラーからこのステップを実行することができます。SQLite とAccess データベ 一スのカイック比較を参照してくたさい。

ステップ 2: 比較するオブジェクトをマップする方法 (適用可能な場合)

比較の左側と右側内に表示される2つのオブジェケト間の比較を実行するコよ、オブシェケトは線「マルング」)で接続される必要があります。マルングは、DiffDog にこれら2つのオブジェケトを比較するように命令します。デフォルトで、DiffDog は、自動的にオブジェケトを名前別に一致使用と試みます。をして、対応するマルシングが作成されます。マルングオプションは「ツール|オプション|データの比較]」かう調整することができます。必要な場合は、マルングを手動で作成、おコよ、既存のマルシングを調整することができます。例えば、オブジェケト名が「左側」と「右側」内で異なる場合2つのオブジェケト間でマルングを手動で作成する必要があるかもしれません。マルングを作成するコよ、左側のエレポーネントの三角形をクリックし、左側のマウスボタンを押したままで、右側のエレポーネント上の三角形がフックします。

比較の全てのマッピングを削除するコよとちらかのエンポーネトのタイトルレーを右クリックし、「アイテムのマップを解除する」をエンテキストメニューから選択します。単一のマッピングを削除するコよ、適切なオブジェクトを右クリックし、「選択範囲のマップを解除する」をエンテキストメニューから選択します。まけよ、2つのマップされたオブジェクト間の接続線をクリックし、「削除」を押します。

メモ
テーブルのマピングの解除はそのテーブルの全ての別のマピングを解除することに注意してください。



データ比較内のマッピング

ステップ 3: 比較の実行

オブジェクト間のマピングが作成されると、比較を以下のとお実行することができます。

• 「差分とマージ」メニューからをクリックします。「比較の開始」(おけよ「比較の開始」 P ッール デオタンをクリック、おこしよ「F5」を押します)。

この段階では、比較の結果を詳しく確認することができます(次を参照: <u>テーブル間の差分の確認</u>)、ませよ、マージスクリプトを生成(<u>CSV</u> とデータベースの差分のマージ)。

テーブルの並べ替え、折りたみ、展開方法

多くのオブジェクトを含むスキーでを簡単にナビゲートするコよ、差分を確認するナムリニ個別のテーブルを折けナまし、およよ、展開することができます。 左側内のテーブルをダブルクトックすると、同じテーブルお指側のコンポーネント内で展開されます(2つのテーブル間にマッピングが存在することが想定されます)。 両方のコンポーネント内のすべてのテーブルを折けナまナょかに、以下の、ずれかを行います:

- 「差分とマージ」メニューからテーブルの折りたたみ」をクリックします。
- コノポーネトのタイトルドーを右クリックし、コンテキストメニューからテーブルの折りたみ」を選択します。

昇順、およ、降順順序にテーブルを並べ替えることができます

使用されていないエリアを右クリックして、エンテキストメニューカビテーブルの並べ替え | 昇順」 おけま「テーブルの並べ替え | 降順」を選択します。オプション「マップされたテーブルを最初に昇順に並べ替え」と「マップされたテーブルを最初に降順に並べ替え」によりマメピングを持つテーブルに優先順位か与えられます。

比較にテーブルを追加、または、テーブルを削除する方法

比較にテーブルを追加するかかに、ませま、比較から既存のテーブルを削除するかかはま、データベースコンポーネトの右上にある「参照」

6.1.1 データベースオブジェクトをナビゲートする方法

比較のオーダニテーブルませる別を選択する際に、「比較のオーダニデータベースオブジェクトを選択する」ダイアログボックス内で表示される方法を カスタム化することができます。特定のデータベースオブジェクトを検索するオーダニその他のフィルターを適用することができます。

Select Database Objects for Comparison	×
Data Source: ZooDB 🗸	
Source	1
🖫 • 🔽 💌 🖶	
ZooDB ADO ZooDB ZooDB ZooDB Tood Barbon Tood Barbo	
E Information_schema ✓	
Left Side Right Side	
OK Cancel	

上で説明されているダイアログボックスはソールレー内に以下のボタンを含んています

レイアウト

- フォルダーコンテンソのフィルター
- チェックされたオブジェクトのみを表示する
- オブジェクトロケーター

レイアウト

□ •	フォルダー	データベースオブジェケトを階層ツノー内のオブジェケト型に基づきフォルダー内で整理し ます(例えば、[スキーマ]、[テーブル]、および、その他)。DiffDog 内のデフォルトの設 定です。
	スキーマなし	このレイアナーはフォルダーレイアナーに類似しており、スキーマフォルダが存在しない ことを期待します。テーブルはこのナムウニスキーマとして分類されません。
毥	テーブル依存	テーブルを他のテーブルとのルーションシップに従い整理します。カテゴルコお外部キ ー、外部キーにより参照されるテーブル・ルーションを持たない テーブル 自身を参照 する外部キーを持つテーブルを持つテーブルが含まれています。

SQL Server などのデータベースの一部のために、任意でユーザ・テーブルとノステムテーブルを個別のテーブルで以下のように表示することができます。

• [テーブル]フォルダを右クルクして[ユーザーシステムテーブルニ並べ替える]をコンテキストメニューから選択します。

この関数は以下のレイアナの使用時のみに使用可能です

- *フォルタ*ー 🍡
- 74-71 -

フォルダーコンテンソのフィルター

フィルター 2 ツールを使用してデータベースオブジェクトを名前まけ」お前の一部によりフィルターします。オブジェクトは名前を入力するとフィルターされます。

オブジェクトをフィルターする方法:

1. フォルダーコンテンツをフィルター 21 ボタンをクリックします代わりに、データベースオブジェクトを選択し、フィルタレクを有効化す るけっかに Ctrl+Alt+Fを押します。フォルダーの横にフィルターアイコンの装示されることに注意してください。



2. フィルターするフォルダーの横のフィルターアイコンをクトックして、希望するフィルタレングオプションを選択します。例えば[含む]。



3. 7イエンの横にフィルターテキストの入力を開始します。結果は入力により調整されます。



チェックされたオブジェクトのみを表示する

チェックされたオブジェクトのみを表示する C をクリックして選択されたアイテムのみを表示します。これを行うとすべての選択されていない アイテムは非表示にされ、比較のために選択されたアイテムのみが表示されます。

オブジェクトロケーター
サールを使用して名前の一部別にデータベースオブシェクトを検索していゆーすることができます。

オブジェクトロケーターを使用してデータベースオブジェクトを検索する方法:

- 1. オブジェクトロケーター サンをクリック、おける Ctrl+L を押します。ダイアログボックスの下に表示されます。
- 2. 任意で、オブンエクトロケーターのエンテキストをエンボドックスの横の矢印アイエン きかりったして変更します。オブンエクトの表示を以下のように制限することができます:

現在のデータソースから	現在選択されているデータノースからのオブジェクトのみを表示します。
フォーカスされるアイテムから	フォルダーの下でネストされているオブジェクトのみ、おけよ、現在選択されているオブジェクトのみを表示します。
すべて	現在接続されているすべてのデータノースからのすべてのオブジェクトを表示します。

3. オプロンで、検索する文字列を入力します(例えば[feed])。ドロップダウンリストはその文字列を含むすべての要素を表示します。

⑦ Select Database Objects for Comparison ×
Data Source: ZooDB 🗸
Source
Coobb ADO Coobb
feed 🗸 🖉 🕨
ZooDB.ZooDB.dbo.tblAnimalFeed
Le ZooDB.ZooDB.dbo.tblFeedingSchedules
ZooDB.ZooDB.dbo.tblFeedSuppliers
OK Cancel

6.2 SQLite と Access データベースのクイック比較

SQLite おはAccess データベースが比較に含まれている場合、エクスプローラーから簡単に比較を開始できます。エクスプローラーからの データベースの比較はファイルベースのデータベースであるためSQLite とAccess データベースの場合のみ適用可能です。 <u>データベーススキーマの比較の実行</u>で説明されているとおりDiffDog から比較を開始する簡単な代替方法です。

例えば、比較されるデータベースファイルがSQLite お台はAccess の場合、比較を以下のように素早く開始することができます:

• エクスプローラーのためにデータベースファイルが選択されるとDiffDogを使用して比較をエレテキストメニューから選択します。

このアケションはデータベースのスキーマの比較を開き、両側の比較を作成します。例



左側はSQLite ファイルでAccess ファイルは右側、おけよ その逆にないます。

データベースの比較をデータベースファイルの一つを選択して開始できます:

• エクスプローラー内のSQLite おけまAccess データベースファイルを右クリックし、「DiffDog を使用して比較」をコンテキストメニューから選択します。

DiffDog か既に作動している場合、このアウションはデータベースのスキーマ比較を開き、選択されたデータベースファイルと共に比較の左側を作成します。DiffDog か既に作動している場合、結果は以下の、ずれかになります。

• データの比較ウイドウが開かれている場合 DiffDog は以下に類似したダイアログボックスを表示します:



はいをクトックして新規のファイルと現在のデータ比較に追加、おけよいいえをクトックして新規の比較ウインドウを開きます。

- スキーマの比較ウイドウが開かれており、片方が既にデータベースを含んている場合、DiffDog は現在のスキーマ比較に新規のデータベースを追加するか問うダイアログボックスを表示します。
- データまとコスキーマ比較がアクティブではない場合、まとし、両サイドにデータベースか含まれている場合、DiffDog にとい新規の データベーススキーマ比較が開かれます。

スキーマ比較をデータ比較にする場合、比較ウイボウの空の部分を右クルクレ、コンテキストメニューから新規のデータ比較内で開く を選択します。データ比較をスキーマ比較に変更する同様のメニューコマンドをスキーマ比較内で使用することができます。

6.3 CSV ファイルの比較

CSV ファイルの比較はデータベースデータの比較に類似しています。CSV ファイルは他のデータノースと同様に扱われ、同じ接続ウィザード を使用してデータベースは接続することができます。このサンプルは2つのCSV ファイルの比較方法について説明しています。比較の両側にデ ータベースを追加することができます。

ステップ1:「左側」ど右側」データノースの追加方法

- 1. 「ファイル」メニューから、「データベースデータの比較」をクレックします。おけよ、「データの比較」 ビニ ツール デーオなンをクレック します。ウィザード ステップゴ従い、CSV ファイルを参照します。CSV ファイルの最初の行が、シダー行であることを示すために正 確なセ シーター(コンマ、セミコロン、おけはタブ)を選択してください。詳細に関しては<u>CSV ファイルをデータノースとして追加する</u> 方法を参照してくたさい。
- 2. データノースに名前を与えるようにプロンプトされると、CSV ファイルを簡単に識別できる名前を与え、「OK」をクルクします。
- 3. CSV テーブルの横のチェックボックスを選択し(この場合は「データ」)「左側」ませま「右側」をクトックしてこのCSV ファイルを 比較の左側ませま右側に割り当てます。

Select Database Objects for Comparison	×
Data Source: data 🗸	3
Source	
in I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	
Left Side Right Side	
OK Cano	el

4. この時点では、最初のデータノースが追加されています。2番目のデータノースを追加するは、空のエレポーホトの「参照」 ポタンをクリックし、使用できる場合データノースリストから2番目のデータノースを選択します。それ以外の場合、「クイック接続」 をクリックして、ウィザードのステップに従い2番目のデータノースは接続します。

この時点では、比較のそれぞれのサイドで少なくとも1つのオブジェクトが表示されています。例



CSV ファイル内では、上のエレポーネント内で表示される列名はCSV ファイルの最初の行で表示される列名です。これはCSV データノ ースの追加中「最初の行をヘッダーとして扱う」 オブションが選択されていることを想定しています。 それ以外の場合、列は1 から始まる 数値に従い c1、 c2、 c3 などとして表示されます。

ステップ 2: マップ列のペア

比較に含まれる列のペアをマピング接続線を描くことにお指すことができます。例



比較の全てのマメピングを削除するコまとちらかのエンポーネントのタイトルレトを右クトックし、「アイテムのマップを解除する」をエンテキストメニューから選択します。単一のマメピングを削除するコま、適切なオブジェクトを右クトックし、「選択範囲のマップを解除する」をエンテキストメニューから選択します。まけま、2つのマップされたオブジェクト間の接続線をクトックし、「削除」を押します。

メモ
テーブルのマッピングの解除はそのテーブルの全ての列のマッピングを解除することに注意してくたさい。

ステップ 3: 比較の実行

マピングが作成された後、比較を以下のように行います

• 「差分とマージ」メニューで「比較の開始」をクルクします。(代わルニンール・ポタン「比較の開始」、おけよ
「F5」を
押します。)

この段階では比較されたデータが等しくない場合 27 アイエンがマングライン上に表示されます。マウスを動かしてこのアイエンの短い説明を確認します。例



比較結果に関する詳細に関してはデーブル間の差分の確認を参照してくたさい。

オプションで、2つのCSV ファイル間、ませはCSV ファイルとデータベース間のデータを両方向にマージすることができます。 <u>CSV とデータベ</u> <u>ースの差分のマージ</u>を参照してくたさい。

6.4 比較の保存

CSV おけまデータベースデータの比較の実行後ファイルに保存することができます。これにより、同じデータベース、おけまCSV ファイルと比較する際の時間を省くことができます。データベースデータの比較(.dbdif)ファイルは、比較に関連するデータベースの接続の詳細および比較のために選択されたデータベースオブジェクトを保管します。パマワード「お暗号化された書式で比較ファイル内に保存されます。

ファイルニデータ比較を保存する場合:

- 1. 比較を実行します。
- 2. 「ファイル」メニューカジ名前を付けて保存」をクトックし、Altova データベースデータの比較 (.dbdif) をファイル型として選択します。

データ比較ファイルを開く方法:

• 「ファイル」メニューから比較ファイルを開く」をクトックし、.dbdif ファイルを参照します。

With DiffDog Server を使用すると、データベース比較ファイルは(.dbdif ファイル)をLinux、macOS おけまWindows オペレーティ ングシステム上で実行することができます。詳細に関しては、DiffDog Server を使用した自動化を参照してくたさい。

6.5 テーブル間の差分の確認

データ比較 おさは<u>CSV 比較</u>を実行する都度、ハイレベルの結果が直接データ比較 ウインドウ内に表示されます。具体的には、比較の 結果が次のアイエンにより表示されます:



比較されたオブジェクトは両方のエレポーネント内で同様です。

左側と右側のエレポーネト内のオブジェクト間に差分が存在します。

異なるオブジェクトは緑色でいイライトされています。比較アイコンニマウスカーノルは移動されると、追加情報を含む、シレーンビトか表示されます。



更に詳しい比較の結果を確認するコよ、以下の、ずれかを行います:

- 比較の結果 アイコン 🕑 をテーブルのためにクリックします。
- 差分が存在するテーブルを右クトックして、「選択された結果を表示する」をコンテキストメニューから選択します。
- 比較ウイドウ内の空白のエリアを右クトックし、コンテキストメニューから「結果の表示」を選択します。

これにより、各れる間に差分がある場所でグリバカ開かれ、「比較結果ビュー」と呼ばれるビューで横に並べて表示されます。

メモ 次のテキストと共にダイアログボックスが表示される場合:「データが同等ですが、コンテンンを開きますか?」と、ウメッセージが表示されますが、これは、上記のコマンドが差分の存在しない、テーブルのために実行されていることを意味します。

比較結果ビュー

テーブルのやプ間に存在する差分を表示します。下に示されるように、(左側のテーブルと「右側」 テーブル内に存在するする)各列は定表示されます。下のサンプルでは、列 quantity はつの状況で変更されており、新しい行 (id = 11) は右側のテーブルでのみ存在します。

	id	id	name	name	quantity	quantity
1	1	1	Flexfan	Flexfan	200	200
2	2	2	Small Epsilon	Small Epsilon	4687	46
3	3	3	Arepharm	Arepharm	65	65
4	4	4	Accumax	Accumax	0	0
5	5	5	Sumtough	Sumtough	4	4
6	6	6	Silver-Hold	Silver-Hold	54	56
7	7	7	Quadplus	Quadplus	550	550
8	8	8	Freshtex	Freshtex	10	10
9	9	9	Faxsoft	Faxsoft	23	23
10	10	10	Ornamantis	Ornamantis	2	2
11	///	11		Xiliontis		10

ッシールドーボタンを使用して、ビュー内で行をカスタマイズ、およよ、差分をナビゲートして表示される行をカスタマイズすることができます。

アイコン		説明
=	等しい行の表示/非表示	左側と右側のエレポーネト内で同じ行を表示、おけよ非表示します。
ţ,	異なる行の表示/非表示	左側と右側のエレポーネント内で異なる業を表示、ませま、非表示します。
	左側のみこある行の表示/非表示	左側のコンポーネント内にのみ含まれるテーブル内の行を表示、ませま 非表示します。
	右側のみこある行の表示/非表示	右側のエンポーネント内にのみ含まれるテーブル内の行を表示、ませよ 非表示します。
< >	左側から右側へマージすることのできない 行を表示/非表示	左側と右側のエンポーネト内で異なる業を表示、おけよ、非表示し、「左側」から「右側」ではなく、「右側」から「左側」へのみマージすることができます。
←>	右側から左側へマージすることのできない 行を表示/非表示	左側と右側のエレポーネト内で異なる業を表示、おけよ、非表示し、「右側」から「左側」ではなく、「左側」から「右側」へのみマージすることができます。
	差分のない行を表示/非表示	差分が存在しない列を表示、おけよ表示しません。
	次の差分(Alt+Down)	現在差分としてドキュメント内の次の差分を選択します。このコ マンドが無効化されている場合、グリッド上の差分をクリックし てください。
	前の差分(Alt+Up)	現在の差分としてドキュメント内の前の差分を選択します。
	最後の差分 (Alt+End)	現在の差分としてドキュメント内の最後の差分を選択します。

アイコン		説明
	最初の差分(Alt+Home)	現在の差分としてドキュメント内の最初の差分を選択します。
•	左側から右側へコピーする	左側から右側のデータベースまたは CSV ファイルへ差分をマ ージすることのできるダイアログボックスを表示します。次も参 照してください: <u>CSV ファイルまたはデータベースの差分のマー</u> ジ。
		このコマンドが無効化されている場合、グリッド上の差分をク リックしてください。
e	右側から左側へコピーする	右側から左側のデータベースまたは CSV ファイルへ差分をマ ージすることのできるダイアログボックスを表示します。

比較結果ビューの外観をカスタマイズすることができます、次を参照してくたさい、データベースデータの比較オプション。

6.6 CSV とデータベースデータの差分のマージ

CSV おけまデータベースデータ比較の実行後、任意で左側から右側のデータベース、おけまCSV ファイルに差分をマージすることができます。 す。おけま、その逆も可能です。差分はデータベース全体のナガにマージ、おけまテーブル、おけま行レベルでマージすることもできます。

デフォルトでは、データベーストランザブションとエラー時のコールレックはデータマージの際に有効化されています(データベースかごの操作をサポートすることが前提とされています)。次を参照してください、データベースデータの比較オプション。

灹

- CSV ファイルヘデータをマージする場合、エラー時のトランザクションとロールシクはサポートされていません。
- 互換性の無いデータ型の列をマージすることは不可能です(例えば、文字列を数値型にマージするよど)。およ、マージは一方の 方向にのみ実行することが可能な場合がみます(例えば、数値型は、文字列に変換することができますが、その逆は不可能です)。

警告

CSV 比較の場合、ファイルの最初の列が一意ではは、場合、マージを行うことは奨励されません。行が一意ではは、場合、複数の関連しない行がDELETE とUPDATE ステートメートには影響を受ける場合がおます。

DiffDog は互換性の無いマージを無視し、このような状況が発生した場合マージ前に通知します。比較結果ビュー内で、マージはつの方向にのみ実行可能で、小さな赤い矢印か緑の矢印と組み合わされて表示されています。緑の矢印の方向は、マージが可能な方向を示して います。例えば、下のイメージでは、後者か数値であるために、(「text」型) description 列は quantity 列 にマップすることはで きません。しかしなから、quantity 列は description 列にマップすることが可能です。

	id	id	name	name	description	quantity
1	1	1	Flexfan	Flexfan	[NULL] *	200
2	2	2	Small Epsilon	Small Epsilon	[NULL] *	* 46
3	3	3	Arepharm	Arepharm	[NULL] *	65
4	4	4	Accumax	Accumax	[NULL] *	•0
5	5	5	Sumtough	Sumtough	[NULL] *	* 4
6	6	6	Silver-Hold	Silver-Hold	[NULL] *	* 56
7	7	7	Quadplus	Quadplus	[NULL] *	\$550
8	8	8	Freshtex	Freshtex	[NULL] *	* 10
9	9	9	Faxsoft	Faxsoft	[NULL] *	23
10	10	10	Ornamantis	Ornamantis	[NULL]	•2
11	///	11		Xiliontis		10

比較結果ビュー

マージを実行する方法

CSV おけまデータベース比較の実行後、次の方法で変更をマージすることができます。

• データベースレベルで差分をマージするコよ比較ウイドウ内の使用されていないエリアを右クルクレ、「すべてを左側から右側 ヘマージ」を選択します。

- テーブルベルで差分をマージするコよ、比較ウィドウ内のテーブルを右クルクし、「選択範囲を左側から右側へマージ」を選択します。
- ・ 行ますまセルベルで差分をマージするコま <u>テーブル間の差分のビュー</u>で説明される通りに最初に比較結果ビューを表示します。
 次に、行(ますま、影響を受けるセル)を右クルクレ・シートを観から右側へコピーする」、をコンテキストメニューから選択します。

Merge Data Left to Right		×			
Please select what to men Merge the select Merge the <u>w</u> ho	ge: acted rows and cells ple table				
The following changes wi	The following changes will occur:				
Insert: Delete: Change:	0 rows 1 rows 0 rows.				
Do you wish to continue?					
	<u>Y</u> es <u>I</u>	<u>V</u> o			

6.7 データベースデータの比較オプション

データベースデータの比較に影響を与えるオプションのグループが、くつか存在し、下記のように整理することができます

オプション グループ	アクセスの方法		
データベーストランザプション、ロールレベク、及 び、メモルの使用方法を含むオプションを含む一般的なデータベースデータの比較オプション。	 新規のデータベースデータの比較 ウィドウを開きます(次を参照: データ <u>ースデータの比較の実行</u>)。 「ツール」メニューから「比較オプション」をクトックします。 「データベースタブ」 タブをクトックします。 		
	「データベースタブ」 タブを表示するためコよ データベース比較 ウイボウをフォーカス する必要があります。		
	詳細に関しては、次を参照してくたさい、一般的なオプション。		
XML フィールドを比較するかのオプション。(文字列ではない) ネイティブ 比較が有効化されて	1. 「ツール」メニューカジ 比較オプション」をクルクします。 2. XML タブをクルクします。		
サポートとXML フィールが含まれています。	詳細に関しては、次を参照してくたさい、XML 比較オプション。		
テーブルと列の自動マンピングと比較 ウィドウ内 のテーブルの外観をエトロールするオプション。	1. 「ツール」メニューカジ DiffDog オプション」をクトックします。 2. 「データベースの比較」 ダブをクトックします。		
	詳細に関しては、次を参照してくたさい、「データベースの比較」。		
比較結果ビューの外観の構成のオーダのオプショ ン。	1. 「ツール」メニューカジ DiffDog オプション」をクリックします。 2. 「データベースタブ結果ビュー」 タブをクリックします。		
	詳細に関しては、次を参照してくたさい、「データベースタブ結果ビュー」。		

6.7.1 一般的なオプション

一般的なデータベースデータの比較オプションは下にリストされるとおいです。これらのオプションコは以下に説明されるとおりアクセスします:

- 1. 新規のデータベースデータの比較ウイドウを開きます(次を参照: データベースデータの比較の実行)。
- 2. 「ツール」メニューから比較オプション」をクトックします。
- 3. 「データベースタブ」タブをクトックします。

「データベースタブ」タブを表示するためコよデータベース比較ウインドウをフォーカスする必要があります。

比較オプション	X
XML データバースデータ Word	
 比較モード ● 本来の型を比較に使用 ● 文字列の表記を比較に使用 	
- 比較オプション ▼ 大文字と小文字の区別を無視 ■ 空白スペースを無視	
□ [NULL]を空の文字列として扱う 一数値オプション	
■ 浮動小数点数に対して末尾に0を加える	
← 範週1ピオフション ■ 異なる行だけをメモリに保持する	
 実行オプション ● 連続して比較処理を行う ● 平行して比較処理を行う ● 平行して比較処理を行う ● エラー発生時にロールバック 	
	OK キャンセル

比較

比較モード

2つの比較モードから選択することができます: ネイティブ型、おさよ、文字列。ネイティブ型にお比較される列のデータ型を考慮しますが、文字 列の型を使用すると、比較の前にすべて文字列に変換されます。

比較オプション

差分をチェックする際に大文字と小文字が区別される場合、「大文字と小文字の区別を比較内で無視する」チェックボックスをクァします。 データベースデーダを比較する場合、空白文字を考慮しない場合は「空白文字を比較内で無視する」オプションを選択します。空 白文字はスペースタブ、改行を意味します。空のフィーノドとNULL 値を含むフィーノドを区別しない場合、「NULL を空の文字列として 扱う」チェックボックスを選択します。

数値オプション

「浮動小数点数に対して末尾に0を加える」チェックボックスを選択して、浮動小数点は末尾しのを加えることによりていすることができます。

最適化オプション

テーブルの比較で行か同一の場合、これらの行の表示を希望しない場合、「異なる行だ」たメモリに保持する」チェックボックスを選択します。この場合、異なる業のみな抽出され結果ウィドウに表示されます。

実行オプション

複数のテーブルを継続的に、おけよ、同時に比較して処理するかを定義することができます。変更は変換の使用と共に、おけよ、変換無しに コミットすることができ、エラーの場合にコールバックするか決定することができます。

6.8 DiffDog Server を使用した自動化

DiffDog Server は、他の比較の種類をサポートするデータベースデータの比較、クロスプラルフォームの差分ツールです。DiffDog Server は自動化された実行比較のための、および、DatabaseSpy によれ作成されたファイルを作動することもできるコマイドラインを提供 します。.dbdif ファイルとして比較を保存する場合、データベースデータ比較ファイルを参照してくたさい。

DiffDog Serverを使用して.dbdif比較ファイルを作動するコよ作動コマンドにファイルやを引数とて提供します。例:

diffdogserver run path\to\comparison.dbdif

diffdogserver はLinux、macOS、おけなW indows マシン上のDiffDog Server 実行可能ファイルへの 次です

DiffDog Server を使用した*.dbdif ファイルの実行はDiffDog Server がDiffDog デスクトップがインストールされているコン ピュータで、おქよWindows マシン上で作動している場合最も便利に実行することができます。DiffDog Server か異なるマシン、 おქよオペレーティングシステム上で作動する場合以下の制限が適用されます:

- CSV ファイルが比較に含まれる場合、dbdif ファイルの実行はWindows サーバー上でのみサポートされます。比較に成功するためには、デスケーップ上で有効な全てのCSV ファイル マかサーバー上で有効である必要があります。
- データベースへの接続かきまれる場合、サードーマンの構成され、データベース接続を扱うことが可能である必要かあります。
 具体的はよ接続がデータベースドライバー、および他の必要条件がターゲットオペレーティングシステム上に存在する必要があります。
 例えば、dbdif ファイルにデータベースペンダーからのODBCドライバー上で必要とされている場合、そのドライバーがサーバーマシン上にインストールされている必要があります。Windows上でサポートされているデータベース接続メンメドの一部はLinuxとmacOS上でサポートされていたい場合があります。
 詳細に関しては、DiffDog Serverドキュメントを参照してくたさい

(* dbdif ファイルの使用とは異なり) DiffDog Server 内で直接比較ジョンをセナアップする場合、プラオフォームに関わらずファイ ルを実行することができます。

7 データベーススキーマの比較

データベーススキーマの比較により2つの異なるデータベーススキーでを構造とサイズにお此較することができます。比較することのできるデータベ ースオブジェクトは、テーブル、列、ビュー、関数、および、ストフドプロシージャか含まれます。テーブルに対して、比較しビュー、関数、まけま、 ストアドプロシージャとは異なる方法で作動します。具体的には、テーブルの場合、比較の結果のレポートは、(異なる列、制約、データ型な どの構造の差分を報告します。ビュー、関数、ストフドプロシージャの場合、比較の結果は、オブジェクトのサイズが同じの場合、まけま、差 異かデータベースB(比較の右側)に比較されてデータベース内A(比較の左側)にある場合差異が報告されます。

メモ データベースオブシェクト定義の行ごとのテキストの比較はサポートされていません。(例えば、データベースビューなどの) 2つのオブ ジェクトを行ごとこ比較するコよ、ファイルに定義を最初に保存し、ファイルの比較ビュー内で両方のファイルを開きます。

データベーススキーマの比較を開始するコよスキーマ比較 「ハイ・オタンをクリックします。2つのデータベースエルポーネントは横に並 べられ表示されます(左側のエレポーネントと「右側」 エルポーネント)。実際の比較を実行する前に、左側と右側のエレポーネントにデータノ ーズを割り当てる必要かあります。スキーマのすべてのオブジェクト、おけよ特定のスキーマオブジェクトを比較のナックに選択することができます。 比較内に含まれるオブジェクトを変更するコよ、右側、おけよ、左側のエレポーネントの「参照」 ポタンを押して、必要とされるチェック ボックズを選択、おけよクアしてくたさい。詳細に関しては、次を参照してくたさい、データベーススキーマの比較の実行。



サンプルデータベーススキーマの比較

上のサンプルデータベーススキーマの比較は2つのSQL Server データベース「ZooDB」と「ZooDBTarget」間のストプトプロシージャ、 テーブル、およびビューの比較の結果を示します。(P サイノこより示される) テーブルの定義は両方のノースとターゲットスキーマ内で同じです が () サインで示される) ストプトプロシージャンビュー定義は異なります。

データベーススキーマの比較をファイルとして保存することしてきます。データベーススキーマの比較ファイルは、dbsdif 拡張子を持ちます。比較ファイルは、比較し使用されたデータベースの接続詳細、比較のために選択されたデータベースオブジェクト、「プロノ ティ」ウィンドウ内で定義された構成オプションを保存し、(次を参照してくたさい、データベーススキーマの比較ファイル)。

異なるデータベース比較オプションを構成することができます。例えば、DatabaseSpyを使用して、比較されるテーブル、おさよ、列を(名前、データ型、おさよ、両方により自動的に一致させることができます。おさよ、マメピングを手動で行うこともできます。比較オプションは、「ツ ール | DiffDog オプション | データベースの比較」から調整することができます。

データベーススキーマの比較の実行の後、左側、おさよ、右側のデータベースを更新するためにマージスクリプトを生成することができます。 DiffDog内で直接マージスクリプトをレビュー、実行、およびDatabaseSpy内で開き、おさよファイルに保存することができます。マージ スクリプト内に含むためご特定のオブジェクトを選択することができます(例えば、テーブルのしつませま複数の列)。詳細に関しては、次を参照 してくたさい、データベーススキーマのマージ。

メモ (列、キー、おけよ制約への変更を含む)テーブルの構造の比較後の差分のみをマージスクリプトは同期化します。(ストアドプロシ ージャ、関数、ビューなどの他のオブシェクトの型の間の差分のマージはサポートされません。

7.1 データベーススキーマ比較の実行

DiffDog内のデータベーススキーマの比較には以下のステップか含まれます。

ステップ1:比較されるデータベース」
接続する

- 1. 「ファイル」メニューか「データベーススキーマの比較」をクリックします。(おけよ スキーマ比較 ¹¹ ツール デーキシンをクリックします)。この段階では、既存の接続されたデータノースが存在したい場合、新規のデータノースを追加するようにプロンプトされる可能性があります。この場合、「しはい」をクリックして、新規のデータノースを作成するウィザードステップに従います(次を参照してくたさい、データベースへの接続)。
- 2. 「比較のためのデータベースオブシェクトの選択」するようにプロンプトされると、データノースリストからデータノースを最初に選択し、選択に含むオブジェクトの横のチェックボックスを選択します。 データノースリストは、DiffDog が起動されてから接続されたアクティブ なデータノースを全て表示します。

☞ 比較するデータベースオブジェクトの選択	×
データソース: ZooDB ~	Q
 ZooDB ADO ZooDB tblAnimalBirths tblAnimalCategories tblAnimalFeed tblAnimalS tblAnimalTypes tblFeedingSchedules tblFeedSuppliers tblMedicalTreatments tblVeterinarians 	
	-
左側	
OK +	心也儿

- メモ 上のダイアログボックスから、データベースソレー構造の上のパタンを使用してデータベースオブジェクトをオプションでグループ化、フィルターまけるレビゲートすることができます。詳細に関しては、データベースオブジェクトのガビゲートを参照してくたさい。
 - 3. 「左側」、おは、「右側」をクリックして、比較の左側、おは、右側にデータノースを追加し、「OK」をクリックします。DiffDog が比較に選択されたオブジェクトを追加するまで待ってくたさい。この段階では、(選択により右側、おは、左側の)比較エレポー ネトのうちの1つのみにデータノースが割り当てられます。

- それ以外の場合、「クイック接続」 きりソクし、ウィザード ステップ通り2番目のデータノース 接続します。
- 5. 比較するオブジェクトの横のチェックボックスを選択し、「左側」(おけよ、場合に応じて、「右側」)をクトックします。

比較されるデータベースがSQLite まけはAccess の場合エクスプローラーからこのステップを実行することができます。SQLite とAccess データベースのケイック比較を参照してくたさい。

ステップ 2: (適用できる場合)比較されるオブジェクトをマップする

比較の左側と右側内に表示される2つのオブンナト間の比較を実行するコよ、オブンナトは線「マピング」)で接続される必要があります。マピングは、DiffDog により2つのオブンナトを比較するように命令します。デフォルトで、DiffDog は、自動的にオブジェケトを名前別に一致使用と試みます。をして、対応するマピングが作成されます。マピングオプションは「ツール| DiffDog オプション | データベースの比較」から調整することができます。必要な場合は、マピングを手動で作成、おコよ、既存のマピングを調整することができます。 例えば、オブンナケト名が「左側」」ど右側」内で異なる場合2つのオブンナト間でマピングを手動で作成する必要があるかもしれません。マピングを作成するコよ、左側のコンポーネントの三角形をクリックし、左側のマウスボタンを押したままで、右側のコンポーネント上の三角形

比較の全てのマッピングを削除するコよとちらかのエレポーネトのタイトルレーを右クトックし、「アイテムのマップを解除する」をエレテキストメニューから選択します。単一のマッピングを削除するコよ、適切なオブジェクトを右クトックし、「選択範囲のマップを解除する」をエレテキストメニューから選択します。まけよ、2つのマップされたオブジェクト間の接続線をクトックし、「削除」を押します。

メモ
テーブルのマピングの解除はそのテーブルの全ての別のマピングを解除することに注意してくたさい。

ステップ 3: 比較の実行

オブシェケト間のマピングが作成されると、比較を実行することができます

• 「差分とマージ」メニューから比較の開始」をクルクします。(おけよ「比較の開始」 ・ ソール 、 オタンをクルクし、 おこ は、「F5」を押します)。

比較の結果は次のアイコンにより示されます。

•

比較されたオブジェクトは両方のコンポーネント内で等しい



左側と右側のエンポーネント内のオブジェクト内の差分

2 コンポーネント内で対応するアイテムが不足しています

異なるスキーマオブジェクトは緑色でいくライトされています

差分を確認する際はよくさんのオブジェクトを含む大きなスキーマをナビゲートするはよ、個別のオブジェクトを折けませた、おまよ、展開することができます。 1つのエレポーネント内のアイテムをダブルクリックすると、アイテムの両方の、デジョンはそれぞれ両方のエレポーネント内で同時に 折げままれ、ままは、展開されます。 両方のエレポーネント内で全てのアイテムを折けませばはよ、次の、ずれかを行ってくたさい

- 「差分とマージ」メニューカジアイテムを折りたたむ」をクリックします。
- コンポーネトのタイトルドーを右クトックし、「アイテムを折りたたむ」をコンテキストメニューから選択します。

7.2 データベーススキーマ比較ファイル

データベーススキーマの比較の実行の後、ファイルに結果を保存することができます。これは、同じデータベーススキーマを比較する場合に、将 来役に立ちます。データベーススキーマの比較(.dbsdif)ファイルは、比較に使用されたデータベース「プロ/ ディ」ウイバウ内で定義された 構成オプションが保管されます(データベーススキーマの比較ファイル内に保存されている/ ペワードは暗号化されています)。

スキーマ比較をファイルに保存する方法:

- 1. 比較を実行します(次を参照してくたさい) データベーススキーマの比較の実行).
- 2. 「ファイル」メニューカジ名前を付けて保存」をクトバル「Altova データベーススキーマの比較(.dbsdif)」をファイル型として選択します。

スキーマ比較ファイル開く方法:

• 「ファイル」メニューから比較ファイルを開く」をクトックし.dbsdif ファイルを参照します。

7.3 データベーススキーマのマージ

2つのデータベーススキーマ間のスキーマ比較を実行すると(「左側」 と「右側」)、テーブル 差分を2つのデータベースの間で同期化 (マージ) することができます。マージ操作はデータベースの構成に影響しますが、直接適用されません。 代わりに、 DiffDog はマージスクリプトを生成 します。 生成された マージスクリプトは、 左側のデータベースから「右側」のデータベースに、 おっよ、 その逆に変更を適用することができます。

メモ (列、キー、おけよ、制約への変更を含む)テーブルの構造の比較後の差分のみをマージスクリプトは同期化します。テーブルの構造の比較後の差分のみをマージスクリプトは同期化します(ストアドプロシージャ、関数、ビューなどの)他のオブジェクトの型の間の 差分のマージはサポートされません。

マージスクリフトが生成されると、DiffDog内で直接マージスクリフトを実行することを選択、おけよ、ファイルに保存し後に実行のために使用します。

データベースコネルしてマージスクリプトを実行する前に、レビューすることが奨励されます。データベーススキーマ間の構造差分のサイズが大きい場合、生成されたマージスクリプトのサイズも同様に大きくなります。ターゲートデータベース内の複数のアイテムの更新の際に発生する問題を回避するように、小さいスケールのスクリプトを生成し、段階的に適用することもできます。例えば、マージに含まれる特定のアイテム(列、制約)を選択し、その選択されたオブジェクトのようにつか、スクリプトを生成することができます。

マージスクリプトを生成して実行する方法

- 1. データベーススキーマの比較を実行します(次を参照してくたさい)データベーススキーマの比較の実行).
- 2. 必要に応じて、特定のアイテムのチをマージするコは、コンポーネト内のこれらのアイテムを Ctrl+Click を使用して選択します。 左側、 おコよ 右側のロンポーネト内のアイテムを選択しても、マージの方向に影響はありません(例えば 右側のロンポーネント内のアイテムを選択し、 左側から右側へのマージを選択することができます)。

重要点: 親のみか選択されている場合、テーブル、およよ、列の子要素は、自動的にマージに含まれます。このよめ、親オブジェクト(例えば、テーブルを選択する場合、(列、およよ、制約などの)マージされる子アイテムも含まれていることを確認してください。 例えば、(下に示されるように)列名か同じで、データ型か異なる場合、有効なマージスクリフトを作成するようにデータ型アイテムを 選択する必要かあります。

🕀 🔲 Comment 🛛 🕻]	🕀 🛄 Comment	
T \	/archar(max)			T	×ml
Ø M	NULLABLE	and a second		Ø	NULLABLE

- 3. 次のずわを行ってくたさい
 - 「差分とマージ」メニューから左側から右側へコピーする」を選択します。
 - 「左側から右側へコピーする」 🖭 ツール いーオタンをクリックします。

SQLマージスクリプトは「スキーマをマージ」ダイアログボックス内で表示されます。(上のステップ2)マージが開始する前に、アイテ ムが選択されていない場合、「全てのアイテムを使用」オプションが選択され、比較ウイボウ内は「グロー・シレマージスクリプトが 表示されます。1つ、おけよ、複数のアイテムがマージのために選択されている場合、「選択されたアイテムを使用」オプションは アクティブです。この場合、「全てのアイテムを使用」オプションを選択すると、全てのアイテムをマージすることができます。

スキーマを左から右へマージ			×
選択 ● 全てのアイテムを使用	○ 選択されたアイテムを使用		
SQL 変更スクリプト			
[ToDate] DATETIME NULL); CREATE TABLE [Region] ([RegionID] COUNTER NOT NULL [Name] TEXT (50) NULL); ALTER TABLE [FactsForDuration]	L,		^
ADD CONSTRAINT [PrimaryKey] PRIMARY KEY ([FactsID] ALTER TABLE [FactsForInstantPeriod ADD CONSTRAINT [PrimaryKey] PRIMARY KEY ([Date]););		
ADD CONSTRAINT [Id] PRIMARY KEY ([Id]); ALTER TABLE [Period]			- 1
ADD CONSTRAINT [PrimaryKey] PRIMARY KEY ([PeriodID	1);		~
1017-57			
Y VADGO 988 X			
			•
			-
SQL をファイルに保存	SQL を DatabaseSpy で表示	実行	キャンセル

4. スクレトをプビューし、「実行」をクルクします。

マージスクリアトを修正する場合、オペレーションをキャンセルレ、ファイルにSQLマージスクリアトを保存し、外部のエディターを使用して編集、 おけよ、DatabaseSpy がインストールされている場合、SQLマージスクリアトを編集します。

DatabaseSpy 内でマージスクリプトを実行する

- 1. コンポーネトヘッダー、おけよ、選択されたアイテムの1つを右クリング、コンテキストメニューから「マージスクリプトの表示: DatabaseSpy内で左側から右側へ」(おけよ場合により、マージスクリプトの表示: DatabaseSpy内で右側から左 側へ)を選択します。これによりDatabaseSpyが開かれ、新規のプロジェクトが作成され、ターゲナデータベース(すなけち、 変更が発生するデータベース)にデータノース接続が追加されます。DatabaseSpy内でプロジェクトが聞い開かれている場合、 新規のデータノース接続がプロジェクトに追加され、データノースの名前を定義するようにプロンプトされる場合かあります。必要に 応じてスクレプトをチェックし、編集することのできるSQL エディター・ウィンドウ内にマージスクレプトか表示されます。
- 2. データノースは接続し、「実行」 12 ボタンをクリックし、おけよ「F5」を押して、変更スクリプトを実行し、データベースへスキーマの変更を主いかします。

マージスクリプトをファイルに保存する

• コンポーネント ヘッダー、おけよ 選択されたアイテムの1 つを右クリックし、コンテキスト メニュー から マージスクリプト の保存: 左側から右側 ヘ...」(おけよ 場合により、「マージスクリプトの保存: 右側から左側 ヘ...」)を選択します。

8 データソースへの接続

最も簡単なケースとして、データベースは、Microsoft Access、おけよ、SQLite データベースファイルなどのローカルファイルは挙げわれます。高度なケースの例としては、データベースは、アプリケーションが接続し、データを消費するオペレーティングシステムと同じオペレーティングシ ステムを使用するとは限らない、リモート、おけよ、やトワークデータベースサーバーに存在します。例えば、DiffDog が、Windows で作動し、データ(例えばMySQL) ヘアクセスするデータベースがLinux マンーンで作動することは可能です。

多種のデータベース型とJE+トおよびローカルで作業するコよ DiffDog は、データ接続インターフェイスとオペレーティングシステム内で使用 することのできる、まけま、定期的にメジャーなデータベースペンダーによりリレースされるデータベースドライバーに従います。常に進化するデー タベース技術の景観の中、このアプローチは、クロスプラナ・フォームに対する柔軟性および相互運用性に対応します。すなオち、DiffDog により、以下のデータアクセス技術により主要なデータベースにアクセスすることができます

次の図は、最も簡単な方法で、(ジェネトックなクライア・トアプリケーションとして表示されている)DiffDog と(データベースサーバー、また は、データベースファイルであることができるデータ保管の間で使用することのできるデータ接続のオプションを示しています。



* 直接なネイティブな接続 は、SQLite とPostgreSQL データベースのためにサポートされています。使用中のシステムにインス トールするために追加ドライバーは必要ではありません。

上の図で示されるように、DiffDog は、主なデータベース型に次のアクセス技術を使用してアクセスすることができます:

- 基とる OLE DB (Object Linking and Embedding, Database) プロ イダーを使用する ADO (Microsoft® ActiveX® Data Objects)
- ADO.NET(データとのインタアウションを有効化するMicrosoft.NET Framework内で使用することのできるライブラルのセット)
- JDBC (Java データベース接続)
- ODBC (Open データベース接続)
ADO.NET の一部はサポートされていない、ませま、サポートか制限されている場合かあります。次を参照してくたさい: ADO.NET サポートメモ。

選択するデータベースへの接続のインターフェイスは、既存のノフトウェアのインフラストラクチャイによります。データのアクセス技術と、接続するデ ータベースと密に統合することのできる、データベースドライバーを通常選択します。例えば、Microsoft Access 2013 データベースは接続 するコは、Microsoft Office Access データベース Engine OLE DB プロバイダー などのネィティブなプロバイダを使用する ADO 接続文字列を作成します。「は接続するコは、他方、最新の JDBC、 ODBC、 おゴは ADO.NET インターフェイスを Oracle Web サ イトからダウムロードします。

Windows 製品 (Microsoft Access おはSQL Serverなど)のなかがライバーは、Windows オペーティングシステムで使用可能ですが、他のデーダベースの種類では使用することができな。可能性があります。メジャーなデーダベースペンダーは、対応するデーダベースに ADO、ADO.NET、ODBC、おはよJDBCの組み合わせからクロスプラナトフォームアクセスをすることができる、一般使用可能なデーダベースクライアナトソストウェアビライバーを定期的にリリースします。更に、上記の技術のよめのサードパーティーのドライバーを使用することができます。多くの場合は、1つ以上の方法で必要なデーダベースへ使用中のオペレーティングシステムから接続することができます、この結果、 DiffDog からも接続することができます。使用可能な機能、パフォーマンス・ラメーター、と既知の問題はデータアクセス技術および使用されるドライバーにと、異ないます。

8.1 接続ウィザードの開始

DiffDog にはデータノースをセットアップするために必要とするステップを導くウィザードが搭載されています。

ウィザードのステップを開始する前に、データベースの一部の種類は、データベースドライバーオオオオデータベースクライアトトソトウェアなどの複数のデータベースの必須条件を個別にインストールオオオ構成する必要があることに注意してくたさい。これらは、通常各データベースのでシダーには提供され、特定のWindows バージョン用に調整されオギキュメトを含みます。データベースの種類別にグループ化されオーデータベースドライバーの以及トロ関しては、をデータベースドライバーの概要参照してくたさい。

データベース接続ウィザードを開始するには次を行ってください

• 「ファイル」メニューから、「データベーススキーマの比較」ませは「データベースデータの比較」をクリックします。

🔭 データソースへ接続			×
接続ウィザード	接続ウィザート		
既存の接続	 ソース データベースを選択し、[次へ]をクリックしてください。 使用したいデータベースのペンダーが下のリストにない場合。 成してください。 	ADO または ODBC を使用してコネクションを作	
ADO接続 ADO接続 ODBC 接続 JDBC 接続 ADO.NET 接続 グローバルリソース	 Microsoft Access (ADO)(A) Microsoft SQL Server (ADO)(S) Oracle (ODBC/JDBC)(O) MySQL (ODBC)(M) IBM DB2 (ODBC/JDBC)(D) IBM Informix (ODBC / JDBC)(I) Sybase (ODBC)(Y) PostgreSQL Firebird (ODBC / JDBC)(F) SQLite(L) 	 Progress (ODBC) Teradata (JDBC) MariaDB (ODBC) 	
CSV/TSV ファイル		太へ(N) > 「	ศีบธ(L)

データベース型を選択し「次へ」をクトックするとデータベースの種類、技術(ADO, ADO.NET, ODBC, JDBC)と使用されるドライバー により異なる命令が画面に表示されます。 例えば、各データベースの種類に適用できるサンプルはデータベース接続のサンプルのセクションを参照してくたさい。各データベースへのアクセス技術に関しては以下のトピックを参照してくたさい

- <u>ADO 接続の設定</u>
- ADO.NET 接続の設定
- <u>ODBC 接続の設定</u>
- JDBC 接続の設定

8.2 データベースドライバー概要

以下のテーブルは、特定のデータベースに特定のデータアクセス技術を使用して接続するオークによく使用されるデータベースのドライバーのノスト です。このノストは、完全おけは規範的なものではありません。以下に表示されているドライバン加え他のネィティブまけはサードパーティー 代替 を使用することができます。

Windows オペレーティングシステムの複数のデータベースドライバーカ既に使用されている場合かありますが、代替ドライバーをダウンロードする必要かあります。データベースの一部に対して、オペレーティングシステムに付随するドライバーよりビデータベースペンダーより提供される最新のドライバーの、フォーマンスの方か良い場合かあります。

データベースのペンダーは、個別にダウンロードすることのできる。ッケージ、おけは、ハンドルされたデータベースクライアントックトウェアを提供します。後者の場合、データベースクライアントックトウェアは、通常、データベースの管理と接続、およびデータベースクライアントとそのエンポーネントのインストールと構成を簡素化するなりに管理と構成ユーティノティーには構成されています。

データベースクライアントを正確に構成することは、データベースへの接続を成功させるために必須です。データベースをインストーリルて、使用 する前に、各データベースバージョンおよび各Windows バージョンにより通常異なるデータベースのインストーリにおい構成の手順を確認す ることが奨励されます。

データベースの種類に関して各データアクセステクノロジーの機能と制限を理解するコよ、特定のデータベース製品のドキュメントを参照し、特定の環境に対しての接続をテストします。よく発生する接続問題を回避するために、以下に注意してくたさい。:

- ADO.NET の一部のプロレイダーはサポートされない、ませよ、サポートが制限されています。次を参照してくたさい、<u>ADO.NET</u> サポートメモ。
- データベースドライバーをインストールする際、Altova アプリケーション(32-ビナト おけま64-ビナト)などの同じプラナフォームが使用されることが奨励されます。例えば、32ビナトのAltova アプリケーションが64-ビナトオペレーティングシステムで使用される場合、が使用される場合、32-ビナトのドライバーをインストールし、32-ビナトのドライバーを使用して、データベースの接続をセナアップします。詳細に関しては、使用可能な ODBC ドライバーの表示 を参照してください。
- ODBC データノースをセナアップする際、データノース名 (DSN) をユーザー DSN の代わりに システム DSN として作成するこ とが奨励されます。詳細に関しては、使用可能な ODBC ドライバーの表示 を参照してくたさい。
- When setting
- JDBC データノースをセオアップする際、JRE (Java Runtime Environment)、Java Development Kit (JDK) がインストールされている、 おオペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数が構成されていることを確認してくたさい。 詳細に関しては、 JDBC 接続のセメアップを参照してくたさい。
- データベースペンダーからインストールするドライバーおよびデータベースクライア・ホソフトウェアのインストールの手順とサポートの詳細 は、インストールパッケージのドキュメントを参照してください。公式なおゴコキサードパーティデータベースドライバーの場合、特定のオペレーティングシステムでの特定のドライバーイン酒用することのできる最も包括的な情報と構成手順は、通常ドライバーインストールパッケージの一部です。

データベース	インターフェイ ス	ドライバー
Firebird	ADO.NET	Firebird ADO.NET Data Provider (<u>https://www.firebirdsql.org/en/additional-downloads/</u>)
	JDBC	Firebird JDBC driver(<u>https://www.firebirdsql.org/en/jdbc-driver/</u>)
	ODBC	Firebird ODBC driver (<u>https://www.firebirdsql.org/en/odbc-driver/</u>)
IBM DB2	ADO	IBM OLE DB Provider for DB2
	ADO.NET	IBM Data Server Provider for .NET

データベース	インターフェイ ス	ドライバー
	JDBC	IBM Data Server Driver for JDBC and SQLJ
	ODBC	IBM DB2 ODBC Driver
IBM DB2 for i ADO		 IBM DB2 for i5/OS IBMDA400 OLE DB Provider IBM DB2 for i5/OS IBMDARLA OLE DB Provider IBM DB2 for i5/OS IBMDASQL OLE DB Provider
	ADO.NET	.NET Framework Data Provider for IBM i
	JDBC	IBM Toolbox for Java JDBC Driver
	ODBC	iSeries Access ODBC Driver
IBM Informix	ADO	IBM Informix OLE DB Provider
	JDBC	IBM Informix JDBC Driver
	ODBC	IBM Informix ODBC Driver
Microsoft Access	ADO	Microsoft Jet OLE DB ProviderMicrosoft Access Database Engine OLE DB Provider
	ADO.NET	.NET Framework Data Provider for OLE DB
	ODBC	Microsoft Access Driver
MariaDB	ADO.NET	MariaDB のための専用の.NET コネクタが不足している場合、MySQL のためのコネク タハET を使用してくたさい (<u>https://dev.mysql.com/downloads/connector/net/</u>).
	JDBC	MariaDB Connector/J (<u>https://downloads.mariadb.org/</u>)
	ODBC	MariaDB Connector/ODBC (<u>https://downloads.mariadb.org/</u>)
Microsoft SQL Server	ADO	 Microsoft OLE DB Driver for SQL Server (MSOLEDBSQL) Microsoft OLE DB Provider for SQL Server (SQLOLEDB) SQL Server Native Client (SQLNCLI)
	ADO.NET	.NET Framework Data Provider for SQL Server.NET Framework Data Provider for OLE DB
	JDBC	 Microsoft JDBC Driver for SQL Server (<u>https://docs.microsoft.com/en-us/sql/connect/jdbc/microsoft-jdbc-driver-for-sql-server</u>)
	ODBC	 ODBC Driver for Microsoft SQL Server (<u>https://docs.microsoft.com/en-us/SQL/connect/odbc/download-odbc-driver-for-sql-server</u>)
MySQL	ADO.NET	 Connector/NET (<u>https://dev.mysql.com/downloads/connector/net/</u>)
	JDBC	Connector/J (<u>https://dev.mysql.com/downloads/connector/j/</u>)
	ODBC	Connector/ODBC (<u>https://dev.mysql.com/downloads/connector/odbc/</u>)

データベース	インターフェイ ス	ドライバー
Oracle	ADO	Oracle Provider for OLE DBMicrosoft OLE DB Provider for Oracle
	ADO.NET	Oracle Data Provider for .NET (<u>http://www.oracle.com/technetwork/topics/dotnet/index-085163.html</u>)
	JDBC	• JDBC Thin Driver • JDBC Oracle Call Interface (OCI) Driver これらのドライバーは、通常、データベースクライアトのインストール中にインストールされます。 (Thin ドライバーではない) OCI ドライバーを使用する接続は、Oracle XML DB のエンポ ーネントを使用しています。
	ODBC	 Microsoft ODBC for Oracle Oracle ODBC Driver (通常、Oracle データベースクライアントのインストール中にインストールされます)
PostgreSQL	JDBC	PostgreSQL JDBC Driver(<u>https://jdbc.postgresql.org/download.html</u>)
	ODBC	psqlODBC(<u>https://odbc.postgresql.org/</u>)
	Native Connection	使用可能。ネイティブな接続を使用する場合、ドライバーをインストールする必要はありません。
Progress	JDBC	JDBC Connector (<u>https://www.progress.com/jdbc/openedge</u>)
Open⊏uge	ODBC	ODBC Connector (<u>https://www.progress.com/odbc/openedge</u>)
SQLite	Native Connection	使用可能。ネイティブな接続を使用する場合、ドライバーをインストールする必要はありません。
Sybase	ADO	Sybase ASE OLE DB Provider
	JDBC	jConnect™ for JDBC
	ODBC	Sybase ASE ODBC Driver
Teradata	ADO.NET	.NET Data Provider for Teradata (<u>https://downloads.teradata.com/download/connectivity/net-data-provider-for-teradata</u>)
	JDBC	Teradata JDBC Driver (<u>https://downloads.teradata.com/download/connectivity/jdbc-driver</u>)
	ODBC	Teradata ODBC Driver for Windows (<u>https://downloads.teradata.com/download/connectivity/odbc-</u> <u>driver/windows</u>)

8.3 ADO 接続の設定

Microsoft ActiveX Data Objects (ADO) はOLE DB を介して多種のデータノースにデータベースアクセステクノロジーです。OLE DB はODBC おけよJDBC への代替インターフェイスです。COM (コンポーネント オブジェクト モデル) 環境内での統一されたアクセスを 提供します。ADO は新規のADO.NET 前の デジョンであり、他のデータノースのかりに使用可能ですがMicrosoft Access or SQL Server などのMicrosoft ネイティブなデータベースにアクセスを可能にする方法です。

需要な点は、複数のADOプロ・イダー間から選択することができ、一部はダウムロードされワークステーションに使用する前にインストールされる必要があります。SQL Server への接続のために以下のADOプロ・イダーを使用することができます。

- Microsoft OLE DB *Driver* for SQL Server (MSOLEDBSQL)
- Microsoft OLE DB *Provider* for SQL Server (SQLOLEDB)
- SQL Server Native Client (SQLNCLI)

上記でリストされナプロ・イダーで奨励されるプロ・イダーはMSOLEDBSQLです。<u>https://docs.microsoft.com/en-us/sql/connect/oledb/download-oledb-driver-for-sql-server?view=sql-server-ver15</u>からダウロード可能です。DiffDog (32-ビナオナム64-ビナ)のプラナフオームニー致する必要があることに注意してくたさい。SQLOLEDBとSQLNCLIプロ・イダーは 非奨励であると考えられています。

Microsoft OLE DB Provider for SQL Server (SQLOLEDB) は共通テーブル式 (CTE) とれた SELECT ステート メート などの複雑なクロリの デメーター シディング 引する問題があることが知られています。

ADO 接続の設定:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「ADO 接続」をクリックします。

ADO接続	
「構築」ボタンをクリックして、有効な接続を生成してください。接続文字列が生成された後、「接 ボタンをクリックして次に進んでください。	剙
構築	
	×
	1

3. 構築 をクルクします。

副 データ リンク プロパティ	×
プロバイダー 接続 詳細設定 すべて	
接続するデータを選択します:	_
OLE DB プロバイダー	•
Microsoft Jet 4.0 OLE DB Provider	
Microsoft Office 12.0 Access Database Engine OLE DB Pro	
Microsoft Office 15.0 Access Database Engine OLE DB Pro	
Microsoft OLE DB Provider for Analysis Services 11.0	
Microsoft OLE DB Provider for Indexing Service	
Microsoft OLE DB Provider for ODBC Drivers	=
Microsoft OLE DB Provider for Oracle	
Microsoft ULE DB Provider for Search	
Microsoft OLE DB Provider for SQL Server	
Microsoft OLE DB Simple Provider	
OLE DB Provider for Microsoft Directory Services	
SQL Native Client	
4	
次へ (N)>>	
OK キャンセル ヘルコ	9

4. 接続するデータプロバイダーを選択します。下のテーブルは一般的なシナリオをリストしています。

このデータベースに接続する方法	このプロバイダーを使用する
Microsoft Access	 Microsoft Office Access Database Engine OLE DB Provider (奨励) Microsoft Jet OLE DB Provider
	Microsoft Office Access Database Engine OLE DB Provider がJへ内で使用できな、場合 Microsoft Access おけよ Microsoft Access Database Engine Redistributable (<u>https://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?</u> id=54920) がマンピューターにインストールされていることを確認してください。
SQL Server	 Microsoft OLE DB Driver for SQL Server (MSOLEDBSQL) がOLE DB プロ・イダーのナータン 深励されてい ます。リスト にこのプロ・イダーカ表示されるオータンコよ プロ・イダーが https://docs.microsoft.com/en-

このデータベースに接続する方法	このプロバイダーを使用する
	us/sql/connect/oledb/download-oledb-driver-for-sql- server?view=sql-server-ver15 からダウンロードされインストールさ れる必要が防火ます。 Microsoft OLE DB Provider for SQL Server (OLEDBSQL) SQL Server Native Client (SQLNCLI)
他のデータベース	データベースに適用可能なプロレイダーを選択してくたさい。
	視聴中のデータベースへのOLE DB プロ・イダーが使用できない場合 データベー スペンダーから必要なドライバーをインストールします(<u>データベースドライバー概要</u> を 参照してくたさい)。代わりにADO.NET、ODBC、お当よJDBC 接続を設定 します。
	オペレーティングシステムが必要なデータベースのためにODBC ドライバーを必要と する場合 Microsoft OLE DB Provider for ODBC Drivers を使用 することもできます。まけよ <u>ODBC 接続</u> を使用してくたさい。

5. プロバイダーを選択後 [次へ]をクリックしてウィザードを完了します。

ウィザードの次のステップは選択されたプロ・イダーにと興ないます。SQL Server には、データベースサー・ドークオスト名、認証メンド、デー タベース名、およびデータベースユーザー名と「スワードを提供おけよ選択する必要があります。サンプルは関しては<u>Microsoft SQL Server</u> (ADO) への接続 セクションを参照ください。Microsoft Access に関しては、データベースファイルへの、文を参照おけは提供するように問 われます。サンプルは関しては<u>Microsoft Access (ADO) への接続</u> セクションを参照ください。

初期化プロノティの完全なリスト(接続ノラメーター)は接続ダイアログボックスの全てのタブで使用可能です。これらのプロノティは選択されたプロノイダーにより異なり、接続を可能にするために明示的に設定される必要かある場合があります。以下のセクションはMicrosoft Access とSQL Server データベースのナッナの基本的な初期化プロノティを構成する方法について説明しています。

- <u>SQL Server データリンクプロパティの設定</u>
- <u>Microsoft Access データリンクプロパティの設定</u>

8.3.1 既存の Microsoft Access データベースへの接続

このアプローチは、パマワードで保護されていないMicrosoft Access データベースは接続する場合に適しています。データベースがパワードによい保護されている場合、Microsoft Access (ADO) への接続で説明されている通りデータベースパマワードを設定してください。

既存のMicrosoft Access データベースへの接続方法:

- 1. データベース接続ウィザードを実行します(データベース接続ウィザードの開始を参照)。
- 2. Microsoft Access (ADO) を選択して、「次へ」をクルクします。
- 3. データベースファイルを参照、おうよ(相対おける絶対)パンを入力します。
- 4. 「接続」をクリックします。

8.3.2 SQL Server データリンク プロパティの設定

Microsoft SQL Server データベースにADO を介して接続する場合、次のデータレクプロノティダイアログボックスの全てのタブ内の次の接続プロノティを設定する必要があります。

名前	値	*
Application Name		
Auto Translate	True	
Connect Timeout		=
Current Language		
Data Source	MY-WORKSTATION	
DataTypeCompatibility	0	
Extended Properties		
Failover Partner		
General Timeout	0	
Initial Catalog		
Initial File Name		
Integrated Security		
Locale Identifier		
MARS Connection		Ψ.

データ リンク プロハディ ダイアログ ボックス

プロパティ	灹
統合セキュリティ	プロバイダータブで SQL Server Native Client カデータプロバイダーに選択された 場合は、このプロバティを、空白文字に設定します。
セキュリティ情報を保持	このプロ・ディをTrueに設定する。

8.3.3 Microsoft Access データリンク プロパティの設定

Microsoft Access データベースにADO を介して接続する場合、次のデータレクプロノティダイアログボックスの全てのタブ内の次の接続プロノティを設定する必要があります。

以下は、この型のデータの初期化プロパティです。値を編集する場合は、プロパティを選択して [値の編集]をクリックします。
治前
Data Source
Extended Properties
Jet OLEDB:Compact Without Re False
Jet OLEDB:Create System Data False
Jet OLEDB:Database Locking M 1
Jet OLEDB:Database Password
Jet OLEDB:Don't Copy Locale o False
Jet OLEDB:Encrypt Database False
Jet ULEDB:Engine Type U
Jet ULEDB:Global Bulk Fransac T
bt OLEDB.Giudal Partial Buik O., 2
bt OLEDB.New Database Fass
値の編集(E)

データ リンク プロハティ ダイアログ ボックス

プロ/ ᠲᡝ	た
データソース	このプロ・ディルは、Microsoft Access データベースファイルへの、文を保管します。デ ータベースへの接続問題を回避するために、UNC (Universal Naming Convention 汎用名前付に規則)・ペンオーマトの使用が奨励されます。例 \\anyserver\share\$\filepath
Jet OLEDB: システムデータベース	このプロ・ティオフークグループ情報ファイルへの、文を保管します。データベースは接続す る前に、このプロ・ティを明示的に設定する必要がある可能性があります。 "ワークグループ情報ファイル、エラーが理由で接続できない、場合、ワークグループ情報 ファイル(System.MDW)をユーザープロファイルに適用できるように設定します(手順はhttp://support.microsoft.com/kb/305542を参照してくたさい、プロ・ティ の値を System.MDW ファイルの、マインの、マイン

プロ/ テティ	た
	プロパティの値を編集 メ プロパティの説明 Jet OLEDB:System database プロパティの値(V) C:\Users\john.doe\AppData\Roaming\Microsoft\Access 値のリセット(R) OK キャンセル
Jet OLEDB: データベースパスワード	データベースが ゲワードで保護されている場合は、このプロ・ ディの値をデータベースの パスワードに設定します。 プロパティの値を編集 プロパティの説明 Jet OLEDB: Database Password プロパティの値(V) [値のリセット(R) OK キャンセル

8.4 ADO.NET 接続のセットアップ

ADO.NET は、データベースからのデータを含むデータと作業するためにデザインされたMicrosoft.NET フレームワークライブラルのセトです。DiffDog から、データベースに接続するには、ADO.NET、Microsoft.NET フレームワーク4、おけよ、以降を使用する必要があります。下に表示されているとおり、.NET プロ・イダーを選択して、接続文字列を提供し、データベースにADO.NET を介して接続します。

.NET データプロ・イイダーは、コマンドを実行する特定の型のデータノースへの接続を可能にするクラスのロネクションです(例えば、SQL Server ませはOracle データベースなど)。すなオオ、ADO.NET とは、DiffDog などのアプリケーションがデータベースプロ・イダーを介 してデータベースと作動することを意味します。各データプロ・イイダー」は特定の型のデータノースと作動するように最適化されています。.NET プロ・イイダー」コは以下の2つの種類があります:

- 1. デフォルとてMicrosoft.NET フレームワークを使用して提供されます。
- 2. 主要なデータベースペンダーを使用して、NET フレームワークの拡張とて提供されます。このような ADO.NET プロバイダーは、 個別人ストールされている必要があり、通常それぞれのデータベースペンダーのケェブサイトからダウンロードすることができます。

メモ 特定のADO.NET プロ・イダーは、サポートされていない、おけよ、サポートが制約されています。 ADO.NET サポートに関する メモを参照してくたさい。

ADO.NET 接続の作成:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「ADO.NET 接続」をクルクします。
- 3. .NET データプロバイダーをリストから選択します。

.NET フレームワークと共に使用することのできるプロ・イダーのノストはデフォルトでプロ・イダーのノストに表示されます。 ベンダ ーご持有の.NET データプロ・イダーは、使用中のシステムご既にインストールされている場合のみ使用することができま す。.NET データプロ・イダーは、データベースペンダーにお提供される..msi、おさは.exe ファイルを実行して、GAC (Global Assembly Cache) 内にインストールされる必要があります。

 データベース接続文字列を入力します。接続文字列は、データベース接続情報をセミコロンで区切られた接続、デメーターのキー 値ペアとして定義します。例えば、Data Source=DBSQLSERV; Initial Catalog=ProductsDB; User
 ID=dbuser; password=dbpass などの文字列は、サーバーDBSQLSERV 上で、ユーザー名 dbuser といなワード dbpass を使用して、SQL Server データベース ProductsDB に接続します。接続文字列を、キー値ペアを直接「接続文 字列」ダイアログボックスに入力すること」に作成することができます。他の接続オプションは Visual Studio で作成することがで きます(次を参照: <u>Visual Studio 内で接続文字列を作成する</u>)。

接続文字列の構文は、プロ・イダーリストより選択されたプロ・イダーにより異なります。例えば、次を参照してくたさい、サンプルADO.NET接続文字列。

ADO.NET 接続		
リストからプロバイダーを	選択し、有効な接続文字列を入力し、「接続」をクリックして継続しま	:す。
プロバイダー:	.Net Framework Data Provider for SqlServer	•
接続文字列:	Data Source=DBSQLSERV;Initial Catalog=ProductsDB;User ID=dbuser;Password=dbpass	
	接続(C)	3(L)

5. 「接続」をクルクします。

8.4.1 Visual Studio 内で接続文字列を作成する

ADO.NET を使用してデータノースコ接続するコよ、有効な接続文字列が必要です。次の手順は、Visual Studio から接続文字列を作成する方法を説明しています。

Visual Studio 内で接続文字列を作成する

- 1. 「ツール」メニューから「データベースへの接続」をクルクします。
- 2. リストからデータノースを選択します(この別の場合、Microsoft SQL Server)。データプロレイダーは、選択に従い自動的に記入されます。

Choose Data Source	? ×
Data <u>s</u> ource: Microsoft Access Database File Microsoft ODBC Data Source <u>Microsoft SQL Server</u> Microsoft SQL Server Database File Oracle Database <other> Data provider:</other>	Description Use this selection to connect to Microsoft SQL Server 2005 or above, or to Microsoft SQL Azure using the .NET Framework Data Provider for SQL Server.
.NET Framework Data Provider for SQL S 🗸	
Always use this selection	Continue Cancel

3. 「接続」をクルクします。

Modify Connection			? ×
Enter information to connect to the selected data source or click "Change" to choose a different data source and/or provider.			
Data <u>s</u> ource:			
Microsoft SQL Serv	er (SqlClient)		<u>C</u> hange
S <u>e</u> rver name:			
DBSQLSERV		~	<u>R</u> efresh
Log on to the serv	/er		
O Use Windows	Authentication		
	Authentication		
Ulass sources	dhuser		
User name:	dbuser		
Password:	•••••		
	Save my password		
Connect to a data	hace		
Connect to a data	Dase		
Select or entered	r a <u>d</u> atabase name:		
ProductsDB			~
◯ Attac <u>h</u> a datal	base file:		
			<u>B</u> rowse
Logical name	e:		
			Ad <u>v</u> anced
Test Connection		ОК	Cancel

- 4. データベースへのサーバーオスト名、ユーザー名、および マワードを入力します。この例の場合、サーバー DBSQLSERV 上のデー タベース Products DB にSQL Server 認証を使用して接続します。
- 5. 「OK」をクルクします。

データベースへの接続に成功した場合、サーバーエクスプローラーウイドウに表示されます。サーバーエクスプローラーウイドウを、メニューコマンド「表示 | サーバーエクスプローラー」を使用して表示することができます。データベース接続文字列を取得するには、サーバーエクスプロ ーラーウイドウ内の接続を右クリックし、「プロノティ」を選択します。接続文字列が、Visual Studio プロノティウイドウに表示されます。DiffDogの「接続文字列」ボックスに文字列を貼り付ける前に、アスタリスク(*)文字を実際のノマワードと置き換える必要があることに注意してくたさい。

8.4.2 サンプル ADO.NET 接続文字列

ADO.NET 接続をセトアップするコよ データベース接続ダイアログボックスからADO.NET プロ・イダーを選択し、接続文字列を入力 します。(次も参照してくたさい<u>ADO.NET 接続のセ・トアップ</u>)。異なるデータベースのサンプルADO.NET 接続文字列は.NET プロ・、 イダーの下にコストされています。

Teradata のための.NET Data

このプロ・イダーは、次のTeradata Web サイトからダウノロードすることができます (<u>http://downloads.teradata.com/download/connectivity/net-data-provider-for-teradata</u>)。サノプル接続は以下のとおりで す:

Data Source=ServerAddress;User Id=user;Password=password;

IBM i のための.NET Framework データプロバイダー

このプロバイダーは、IBM i Access Client Solutions - Windows Application Package の一部としてインストールされます。サンプル接続文字列は以下のとおりです。

DataSource=ServerAddress;UserID=user;Password=password;DataCompression=True;

詳細に関しては、インストーリレッケージ内に含まれる「.NET プロレンダー技術レファレンスへリプファイル」を参照してください。

MySQL のための.NET Framework データプロレイダー

このプロ・イダーをMySQL ウェブサイトからダウンロードすることができます(<u>https://dev.mysql.com/downloads/connector/net/</u>)。 サンプル接続文字列は以下のとおりです:

Server=127.0.0.1;Uid=root;Pwd=12345;Database=test;

次も参照して
が
さい
<u>https://dev.mysql.com/doc/connector-net/en/connector-net-programming-connecting-connection-string.html</u>

SQL Server のための.NET Framework データプロバイダー

サンプル接続文字列は以下のとおです

Data Source=DBSQLSERV; Initial Catalog=ProductsDB; User ID=dbuser; Password=dbpass

次も参照してけさい https://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms254500(v=vs.110).aspx

.NET Framework 4.0 のためのIBM DB2 データプロバイダー10.1.2

Database=PRODUCTS;UID=user;Password=password;Server=localhost:50000;

メモ このプロ・イダーは、通常 IBM DB2 Data Server Client パッケージと共にインストールされます。 IBM DB2 Data Server Client パッケージをインストール後 ADO.NET プロ・イダーのリスト内でプロ・イダーが不足している場合、次の技術メモを参照してくたさい、http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg21429586。

次も参照してくたさい

http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/en/SSEPGG_10.1.0/com.ibm.swg.im.dbclient.adonet.ref.doc/do c/DB2ConnectionClassConnectionStringProperty.html

.NET (ODP.NET) のためのOracle データプロバイダー

ODP.NET プロバイダーを含むインストールパッケージを Oracle ウェブサイトからダウンロードすることができます(次を参照してくたさい: http://www.oracle.com/technetwork/topics/dotnet/downloads/index.html).サンプル接続文字列は以下のとおしてす:

Data Source=DSORCL;User Id=user;Password=password;

Oracle への接続 ODBC)内で説明されているようにtnsnames.ora ファイル内で定義された Oracle サービス名をさす DSORCL がデ ータノース名の場合。

tnsnames.ora ファイル内のサービス名を構成せず接続する場合は、以下のような文字列を使用してくたさい

Data Source=(DESCRIPTION=(ADDRESS_LIST=(ADDRESS=(PROTOCOL=TCP)(HOST=host)(PORT=port)))
(CONNECT_DATA=(SERVER=DEDICATED)(SERVICE_NAME=MyOracleSID)));User
Id=user;Password=password;

次も参照してけさい https://docs.oracle.com/cd/B28359 01/win.111/b28375/featConnecting.htm

8.4.3 ADO.NET サポートに関するメモ

下のテーブルはDiffDog内で現在サポートされていない、ませよ制限のあるサポートのある既知のADO.NETデータベースドライバーがリストされています。

データベース	ドライバー	ザポ ーナノート
全てのデータベース	ODBC <i>のため</i> のNet Framework Data Provider	制限つ さりポー 。MicrosoftAccess 接続の際に既 知の問題がみます。ODBC への直接の接続を代わり に使用することが奨励されます。
	OleDb <i>のナ_めの</i> .Net Framework Data Provider	制限つ さりポー 。MicrosoftAccess 接続の際に既 知の問題がみます。ADO への直接の接続を代わりに 使用することが奨励されます。
Firebird	Firebird ADO.NET Data Provider	制限・さサポト。ODBC おはJDBC を代わりに使

データベース	ドライバー	ザポートノート
		用することが奨励されます。
Informix	.NET Framework 4.0 のためのIBM Informix Data Provider	サポートされていません。DB2 Data Server Provider を代わりに使用してくたさい。
IBM DB2 for i (iSeries)	i5/OS <i>の†_හි</i> の.Net Framework Data Provider	サポートされて、ません。IBM i Access Client Solutions - Windows Application Package の 一部とて提供されている.Net Framework Data Provider for IBM i を代わりご使用してくたさい。
Oracle	Oracle のための.Net Framework Data Provider	制限つきサポト。NET Framework と共にのドライ バは提供されて、ますが、Microsoftによ使用を奨励 されていません。
PostgreSQL	-	このシダーのオメのADO.NETドライバはサポートされていません。ネイティブは接続を代わりに使用してくたさい。
Sybase	-	このベダーのナダのADO.NETドライバはサポートされていません。

8.5 ODBC 接続の設定

ODBC (Open Database Connectivity)は、一般に使用されているデータアクセス技術で、DiffDog からデータベースは接続することができます。データベースにアクセスするための主要な手段として、ませまネイティブな OLE DB- やJDBC-による接続の代替として使用することができます。

ODBC を使用してデータベースは接続するはよ、最初にODBC データノース名(DSN)を作成する必要があります。このステップは、他の ユーザーませはオペレーティングシステムにより DSN が既に作成されている場合必要ありません。DSN は、統一された、 DiffDog を含むオ ペレーティングシステム上の ODBC に対応したクライア・トアプルのデータベース接続方法を表します。 DSN はは以下の種類があります:

- ファイルDSN
- ユーザーDSN
- ファイルDSN

オペレーティングシステムで特権を持つすべてのユーザーはシステムデータソースにアクセスすることができます。作成したユーザーのみがユーザ ーデータソースにアクセスすることができます。ファイルDSNを作成した場合、データノースは.dsn 拡張子を持つファイルとして作成され、 データノースにより使用されているドライバーがインストールされていることが前提で、他のユーザーと共有することができます。

ODBC 接続ダイアログボックス内の[ODBC 接続] をクリックすると、使用中のエレピューターで既に使用することのできるDSN はデータベース接続ダイアログボックスに表示されています。

SOTE L DON	◎ 接続立字加を構筑
O DXI A DSN	◎按抗スナ列と博衆
◎ファイル DSN	•
データソース名	ドライバー
boo	Driver da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)
dBASE Files	Microsoft Access dBASE Driver (*.dbf, *.ndx, *.mdx)
ddd	Driver da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)
Excel Files	Microsoft Excel Driver (*xls, *xlsx, *xlsm, *xlsb)
MS Access Database	Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb)
OfficeSales_DB2	Driver da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)
vietsql05	Driver da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)
Visio Database Samples	Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb)
+ * 0 5	

ODBC 接続ダイアログボックス

データベースによい必要とされるDSN が無い場合、DiffDog データベース接続ウィザードが作成の手助けをします。しかし、Windows オ ペレーティングシステムニ直接作成することもできます。しずれにせよ、続行する前に、使用中のデータベースにODBC ドライバーがオペレー ティングシステムのODBC ドライバーリストに適用できることを確認してくけざい。(使用可能な ODBC ドライバーの表示を参照)。

新規のDSNを使用しての接続:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. データベース接続ダイアログボックスの[ODBC 接続] をクトックします。
- 3. システムDSN を作成するコよ オペレーティングシステムの管理者権限が必要です。

おた、DiffDog が管理者とて作動している必要があます。

4. 「追加」 🧚 をクルクします。

- 5. ドライバーを選択して、(作成するDSNの種類に応じて) [ユーザーDSN] おけま[システムDSN] をクリックします。使用中のデータベースに適用することのできるドライバーがリストされていたい 場合、データベースペンダー からダウンロードして、インストールしてくがさい。(次を参照: データベースドライバー概要)。
- 6. ポップアップするダイアログボックスに特定の接続情報を入力してセルアップを完了します。

接続を成功させるコよ、データベースサーバーの大入・名(おけよIP アドレス)、とデータベースのユーザー名および) やワードを提供する必要が あります。他の接続/ デメーターがある可能性がありますが、これらの、デメーターはデータベースプロ・イダーにより異なります。各接続方法に 固有の/ デメーターについての詳細は、ドライバープロ・イダーのドキュメントを参照してくたさい。一度作成されると、DSN はデータノース名 のノストで使用することができます。これによりデータベース接続の詳細をデータベースの接続を希望する際いつでも使用することができます。ユ ーザーDSN はユーザーDSN のノストに追加されますが、システムDSN はシステムDSN のノストに追加されます。

既存のDSNを使用しての接続:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. [ODBC 接続] をクルクします。
- 3. 既存のデータノーズユーザーDSN、システムDSN、ファイルDSN)から種類を選択します
- 4. 既存 DSN レコードをクルクして、「接続」をクルクします。

既存の.dsn ファイルをベースコンて接続文字列を構築する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. [ODBC 接続] をクトックします。
- 3. [接続文字列の構築]を選択して[構築]をクリックします。
- 4. ファイルDSN を使用して、接続文字列を構築する場合、[ファイルデータソース] ダブをクトックします。それ以外の場合は、[マシ ーンデータソース] ダブをクトックします。(システムDSN とユーザーDSN は "マシン" データノースとして知られています。)
- 5. 必要とされる.dsn ファイルを選択して、「OK」をクルクします。

用意された接続文字列を使用して接続する

- 1. <u>データベース接続ウィザードを開始します</u>。
- 2. [ODBC 接続] をクルクします。
- 3. [接続文字列の構築] を選択してます。
- 4. 接続文字列を与えられたボックスはいけけ、「接続」をクリックします。

8.5.1 使用可能な ODBC ドライバーの表示

ODBC データノース管理で使用中のオペレーティングシステムで使用可能な ODBC ドライバーを確認することができます。Windows コン トロール なルの着理ツールから ODBC データノース管理 (Odbcad32.exe) にアクセスすることができます。64-ビット版オペレーティン グシステムコよ 2 種類の デジョンの実行可能ファイルかみます:

- C:\Windows\SysWoW64 デルケリーある、Odbcad32.exe ファイルの32-ビナ版バージョン(C: が使用中のシステムドライブとして前提されています)。
- C:\Windows\System32 デルケリ ある Odbcad32.exe ファイルの64 ビナ版 ディン

インストールされている32ビナ版データベースドライバーは、ODBCデータノース管理の32ビナ版バージョンで、64ビナ版バージョン内の64ビナ版ドライバーで確認することができます。ですから、対応するバージョンのODBCデータノース管理でデータベースドライバーを確認してください。

🖥 ODBC データ ソース アドミニストレーター		X
ユーザー DSN システム DSN ファイル DSN ドライバー ト	レース 接続プール	バージョン情報
このコンピューターにインストールされている ODBC ドライバー	(O):	
名前	バージョン	会社名
Microsoft Access dBASE Driver (*.dbf, *.ndx, *.mdx)	14.00.7010.1000	Microsoft C
Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb)	14.00.7010.1000	Microsoft C
Microsoft Access Text Driver (*.txt, *.csv)	14.00.7010.1000	Microsoft Cı
Microsoft Excel Driver (*.xls, *.xlsx, *.xlsm, *.xlsb)	14.00.7010.1000	Microsoft Cı
SQL Native Client	2005.90.5000.00	Microsoft Cı
SQL Server	6.01.7601.17514	Microsoft Cı
SQL Server Native Client 11.0	2011.110.2100.60	Microsoft C
•		4
ODBC ドライバーを使用すると、ODBC が有効なプログラムで ODBC データ ソー スから情報を取得することができます。新しいドライバーをインストールするには、ドラ イバーのセットアップ プログラムを使用してください。		
OK キャンセル	適用(A)	ריונא

ODBC データソース管理者

ターゲホデータベースのドライバーがリストに存在しない場合、ませま、代替ドライバーを追加する場合、データベースのペンダーからダウムロードしてくたさい(データベースドライバー概要を参照)。ODBCドライバーがシステムで使用可能になると、ODBC接続を作成することができます(ODBC接続のセルアップを参照)。

8.6 JDBC 接続の設定

JDBC (Java Database Connectivity) は、Oracle のJava ソストウェアプラナトフォームの一部であるデータベースアクセスインター フェイスです。JDBC 接続はODBC 接続に比べ、通常よルトリノースを集中的に使用する接続ですが、ODBC で使用することのできな し機能を使用することができます。ODBC コネクタによい使用できない、データベース機能を使用する場合 JDBC 接続を使用することが奨励されています。

前提条件

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要がおます。 これは Oracle JDK おは Oracle Open JDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプリケーション オプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32-ビナ、64-ビナ)のプラオフォームがJRE /JDK のプラオフォームに一致することを確認してください。
- データベースペンダーからのJDBCドライバーがインストールされている必要があります。これは使用可能でありデータベースによりサポートされている場合、データベースクライアントィンストールの一部として、おけよ、JDBC ライブラル(.jar ファイル)とて個別にダウンロードされているJDBCドライバーの可能性があります。データベース接続のサンプルも参照してください。
- Oracleデータベースは接続する場合は、一部のOracleドライバーは特定のJRE バージョンに固有のため、追加コンポーネントと構成が必要な点に注意してくたとい。Oracle 製品のドキュメント (例えば「JDBC開発者ガイドおよびリファレンス」) によ各 JDBC ドライバーの構成の手続きの詳細が説明されています。
- CLASSPATH環境変数は(.jar ファイルの)つまけは複数の)使用中のWindows オペレーティングシステムのJDBC ドライ バーの なを含む必要があります。データベースクライアトをインストールする際に、インストーラーはこの変数を自動的に構成する 可能性があります(CLASSPATHの構成を参照)。

Windows 資格情報を使用してJDBC を介してSQL Server は接続する方法

Windows 資格情報(統合されたセキュー」ティ)を使用してJDBCを介してSQL Serverに接続する場合、以下に注意してくたさい

- JDBC ドライバー・ジケージに含まれている sqljdbc_auth.dll ファイルはシステム PATH 環境変数上のディレオ・リニピーされる必要があります。このようなファイルは個存在します。1つはx86 プラホフォームのために、もう1つはx64 プラホフォームのために存在します。JDK プラホフォームコネ応する PATH が追加されていることを確認してください。
- JDBC 接続文字列はプロ/ ディ integratedSecurity=true を含む必要があります。このプロ/ ディを異なる場所から追加することができます。
 - データベース接続ウィザードから追加することができます。以下を参照してくたさい。
 - データベースコレポーネント設定から追加することができます。
 - 適応可能な場合、生成済みのJava コード内のデータベース接続文字列の編集をすることに比追加することができます。

詳細に関しては SQL Server のさめの Microsoft JDBC ドライバードキュメトを参照してくたさい。 https://docs.microsoft.com/en-us/sql/connect/jdbc/building-the-connection-url。

JDBC 接続のセトアプ方法

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 任意で、セミコロンで区切られた.jar ファイル なのノストを「クラス・な」テキストボックスに入力することもできます。ここで入力され る.jar ライブラルは、CLASSPATH環境変数内で既に定義されているものに加え、環境にコードされます。 「クラス・な」テキスト ボックスの編集が完了すると、ソース.jar ライブラル内で検索される JDBC ドライバーは、「ドライバー」・リスト に自動的に追加され ます(次のステップを参照してくたさい)。

クラスパス:	C:\jdbc\instantclient_12_1\odbc7.jar
ドライバー:	oracle.jdbc.OracleDriver 🗸
ユーザー名:	jphndoe
パスワード:	•••••
データベース URL:	jdbc:oracle:thin:@//ora12c:1521:orcl12d
	-
	接続(C) 閉じる(L)

4. 「ドライバー」の横でJDBCドライバーをリストから選択、おけよ Java クラス名を入力します。 CLASSPATH 環境変数により 構成された JDBCドライバーおよび、「クラスパス」テキストボックス内で検出されナドライバーが含まれます、次を参照 CLASSPATH の構成)。

CLASSPATH 変数内で定義されているJDBC ドライバーの やを使用することができます。また、データベース接続ダイア ログボックスニ直接入力された.jar パマは Java Virtual Machine (JVM) によりサポートされています。 JVM 「は接続 を構築するようのドライバーを決定します。 JVM 「コードされる Java クラスを確認し、 JDBC ドライバーの競合、およ び、データベース 接続する際に発生する予期されない エラーを回避するよう こ、てくたさい。

- 5. 対応するボックスに、ユーザー名と、マワードを入力します。
- 6. データベースURL テキストボックス内に、JDBC 接続 URL (文字列) をデータベースの型のとおり入力します。次のテーブルは一般のデータベースの型のナッグのJDBC 接続 URL (文字列)の構文について説明しています。

データベース	JDBC 接続 URL
Firebird	jdbc:firebirdsql:// <host>[:<port>]/<database or<br="" path="">alias></database></port></host>
IBM DB2	jdbc:db2://hostName:port/databaseName
IBM DB2 for i	jdbc:as400:// [host]
IBM Informix	jdbc:informix- sqli:// hostName : port / databaseName :INFORMIXSERVER= myserver
MariaDB	jdbc:mariadb:// hostName:port / databaseName
Microsoft SQL Server	jdbc:sqlserver:// hostName:port;databaseName =name
MySQL	jdbc:mysql://hostName:port/databaseName

データベース	JDBC 接続 URL
Oracle	jdbc:oracle:thin:@ hostName:port:SID jdbc:oracle:thin:@// hostName:port/service
Oracle XML DB	jdbc:oracle:oci:@// hostName:port:service
PostgreSQL	jdbc:postgresql:// hostName:port / databaseName
Progress OpenEdge	jdbc:datadirect:openedge:// host : port ;databaseName= db_name
Sybase	jdbc:sybase:Tds: hostName:port / databaseName
Teradata	jdbc:teradata:// databaseServerName

- メモ 上記のフォーマナーに対する構文の・リエーションも使用することができます(例えば、データベースURL はポートを除外、おけよデ ータベースのユーザー名と、マワードを含む可能性があります)。詳細はデータベースのペンダーのドキュメトを参照してくけざい。
 - 7. 「接続」をクルクします。

8.6.1 CLASSPATH の構成

CLASSPATH 環境変数はプラスと、オペレーティングシステム上の他のリノースファイルを検索するため Java Runtime Environment (JRE) おけま Java Development Kit (JDK) により使用されます。 JDBC を介してデータベースに接続すると、この変数はオペレー ティングシステム上の JDBC ドライバーへの な、おけま一部の場合、使用中のデータベースの種類に固有の追加ライブライファイルへの な を含むようご構成されなければなりません。

下のテーブルは、CLASSPATH 変数に通常含まれる必要のあるサンプルファイル やをリストしています。重要なことは、システム上の清報をシステム上のJDBC ドライバーのコケーション、JDBC ドライバー名、およびオペレーティングシステム上に存在する JRE /JDK バージョンを ベース したこの清報を調整する必要があります。接続問題を避けるために、使用中のオペレーティングシステムこインストールされている JDBC ドライバニ適用されるインストールの指示、インストール前とインストール後の構成ステップを確認してくたさい。

データベース	サンプル CLASSPATH エントリ
Firebird	C:\Program Files\Firebird\Jaybird-2.2.8-JDK_1.8\jaybird-full- 2.2.8.jar
IBM DB2	C:\Program Files (x86)\IBM\SQLLIB\java\db2jcc.jar;C:\Program Files (x86)\IBM\SQLLIB\java\db2jcc_license_cu.jar;
IBM DB2 for i	C:\jt400\jt400.jar;
IBM Informix	C:\Informix_JDBC_Driver\lib\ifxjdbc.jar;
Microsoft SQL Server	C:\Program Files\Microsoft JDBC Driver 4.0 for SQL Server\sqljdbc_4.0\enu\sqljdbc.jar
MariaDB	<installation directory="">\mariadb-java-client-2.2.0.jar</installation>
MySQL	<pre><installation directory="">\mysql-connector-java-version-bin.jar;</installation></pre>
Oracle	ORACLE_HOME \jdbc\lib\ojdbc6.jar;

データベース	サンプル CLASSPATH エントリ
Oracle (with XML DB)	<pre>ORACLE_HOME\jdbc\lib\ojdbc6.jar;ORACLE_HOME\LIB\xmlparserv2.jar ;ORACLE_HOME\RDBMS\jlib\xdb.jar;</pre>
PostgreSQL	<installation directory=""><pre>\postgresql.jar</pre></installation>
Progress OpenEdge	<pre>%DLC%\java\openedge.jar;%DLC%\java\pool.jar;</pre>
	メモProgress OpenEdge SDK がマシノニインストールされていると想定します。 & DLC% は OpenEdge がインストールされているディレクトリです。
Sybase	C:\sybase\jConnect-7_0\classes\jconn4.jar
Teradata	<pre><installation directory="">\tdgssconfig.jar;<installation directory="">\terajdbc4.jar</installation></installation></pre>

- CLASSPATH 変数の変更は、使用中のエンピュータのJava アプリケーションの振る舞いて影響する可能性かあります。続行する前に生じえる影響を把握するために、Java ドキュメトを参照してくたさい。
- 環境変数は、ユーザーおゴボンステムであることができます。システム環境変数を変更するコは、オペレーティングシステムに対する管理者権限が必要です。
- 環境変数を変更後、設定の変更を有効にするコよ、プログラムを再起動してくたさい。ませよオペレーティングシステムをログオフまた は再起動してくたさい。

Windows 7 で CLASSPATH を構成する:

- 1. [スタート] メニューを開始して、[コンピューター]を右クルクします。
- 2. [プロパティ]をクリックします。
- 3. [システムの詳細設定]をクリックします。
- 4. [詳細設定] タブから[環境変数] をクルクします。
- 5. CLASSPATH 変数を、ユーザーおゴエンステム環境変数からロケートして、編集をクリックします。CLASSPATH 変数が存在 しない場合は [新規] をクリックして作成します。
- 6. オペノーティングシステム内で JDBC ドライバー かある場所に ひを含むように変数の値を編集します。 JDBC ドライバー ひを他の既に CLASSPATH 変数内にある ひから区別するためにセミコロン(;)で区切ります。

Windows 10 で CLASSPATH を構成する

- 1. Windows キーを押して、環境編集を入力します。
- 2. [システム環境変数の編集]の提案をクリックします。
- 3. [環境変数]をクルクします。
- 4. CLASSPATH 変数を、ユーザーおけよンステム環境変数からロケートして、編集をクリックします。CLASSPATH 変数が存在 しない場合は、「新規」をクリックして作成します。
- 5. オペレーティングシステム内でJDBCドライバーかある場所に、文を含むように変数の値を編集します。JDBCドライバー、文を他の既にCLASSPATH変数内にある、文から区別するためにたミコロン(;)で区切ります。

8.7 PostgreSQL 接続のセットアップ

PostgreSQL データベースへの接続は、ネイティブな接続として、おさは、ODBC、JDBC、および他のドライバーを使用して確立することができます。ネイティブな接続の利点は、使用中のシステムにインストールする場合、ドライバーを必要としないことです。

ネイティブでは内ドライバーを使用しての接続を作成する場合は、以下のトピックを参照してくたさい

- JDBC 接続の設定
- <u>PostgreSQL(ODBC)</u> 个功接続

それ以外の場合、PostgreSQL へのオイティブの接続をセナアップする場合、以下の手順に従ってくたさい。継続するコよ、以下の前提 条件が必要です:ホスト名、ポート、データベース名、ユーザー名、および・パワード。

ネイティブ PostgreSQL 接続のセット アップ:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. 「PostgreSQL 接続」をクルクします。
- 対応するボックスに、ホスト(PostgreSQL が同じマンンで作動している場合、ローカルホスト)、ポート(通常、5432 ですが、これは任意です)、データベース名、ユーザー名と マワードを入力します。

て接続してください	,)°
ホスト:	DBSERV
ポ−ト:	5432 [オプション]
データベース:	200
ユーザー名:	dbuser
パスワード:	••••••

4. 「接続」をクルクします。

PostgreSQL データベースサーバーが異なるマンメニ存在する場合、次の点に注意してください

 PostgreSQL データベースサーイトは、クライアントからの接続を受け入れるように構成されなければなりません。具体的には、 pg_hba.conf ファイルカローカルではない接続を許可するように構成される必要があります。第21こ、postgresql.conf ファ イルは、特定されたIPアドレスとポートをリスンするように構成される必要があります。詳細に関しては、PostgreSQLドキュメトを参照してがさい(<u>https://www.postgresql.org/docs/9.5/static/client-authentication-problems.html</u>)。

 サーバーマンカウァイアウォールを越えてデザインされたポート(通常、5432)上で接続を受け入れるように構成されている必要が あります。例えば「コントロールレペルン>Windows ファイアウォール>詳細設定>受信の規則」で設定すると、 Windows上で作動するデータベースサーバーでは、ファイアーウォールを越えてポート 5432 は接続を許可するルールを作成する 必要かれ、場合かあります。

8.8 SQLite 接続の設定

SQLite (<u>http://www.sqlite.org</u>) はポータブル性とインストールの簡便性が重要な場合理想的な構成のファイルベースの、内蔵のデー 夕型です。 Since SQLite データベースは DiffDog によりネイティブにサポートされるため、接続のためゴドライバーをインストールする必要 はありません。

8.8.1 既存の SQLite データベースへの接続

既存のSQLite データベースに接続する方法:

- 1. データベース接続ウィザードを実行します(データベース接続ウィザードの開始を参照)。
- 2. SQLite を選択して、「次へ」をクルクします。
- 3. SQLite データベースファイルを参照して、おけよ (相対おけは絶対) いを入力します。「接続」 ポタンは データベースファイルへの いを入力すると有効化されます。

接続ウィザード	SQLite に接続する	
既存の接続	参照をクリックして SQLite データベースを選択してください。「接続」をクリックして継続してください。	
m ADO接続	c:¥Users¥altova¥Documents¥Altova¥products.sqlite 参照	
ODBC 接続	▶ 外部キーを無効化する	

- 4. 「外部キーの無効化」チェックボックスを任意で選択します。次も参照してください外部キーの制約。
- 5. 「接続」をクルクします。

8.8.2 外部キーの制約

DiffDog, から既存のSQLite データベースは接続する場合、デフォルトで、外部キーの制約か有効化されます。外部キーの制約はデー タベース内のデータの整合性を保持する手助けを行います。例えば、外部キーか有効化されていると、他のテーブル内に依存関係がある場合、テーブルからレコードを削除することができません。

特定の場合、一時的にこの振る舞しをオーィーライドし、外部キーを無効化する必要がある場合があります。例えば、データ検証エラー無し にデータの列を更新、おさよ 挿入する場合など。SQLite データベースは接続する前に、 明示的に外部キーを無効化するはよ データベー ズ接続ウィザードの「外部キーの無効化」 オプションを選択します。

接続ウィザード	SQLite に接続する
既存の接続	参照をクリックして SQLite データベースを選択してください。「接続」をクリックして継続してください。
ADD	c:¥Users¥altova¥Documents¥Altova¥products.sqlite 参照
ADO接続	
CDBC 接続	▶ 外部キーを無効1ビ9る

「SQLite への接続」ウィザードページ

外部キーが無効化されていると、検証チェックのナがチェックすることのできなかオーデータに対して操作をおこなうことができます。同時に、データ ベース内に不正確なデータを入れてしまう危険性、おけよ、「無所属の」行を作成する可能性あります。(「無所属の」行の例は、 「address」テーブルリンクされていない「person」テーブル内のアドレスなどが挙げられます。これは、個人名か削除されているにもかかわらず、この個人に関連した生所が削除されていない場合などにこのような行か発生します。)

8.9 データソースとして CSV ファイルを追加する

データベースコルえ、コンマによ区切られた値(CSV)またタブによ区切られた値(TSV)ファイルを使用することができます。 CSV ファ イルを正しく開くためコよ、各行内のフィールドが次の区切り文字により区切られている必要があります:コンマ、タブ、セミコロン。また、ファイル 内の各ライノココ同じ数のフィールドが含まれている必要があります。ファイルの拡張子は重要ではありません。

CSV またはTSV ファイルへの接続:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します(データベース接続ウィザードの開始を参照します)。
- 2. 「CSV/TSV ファイル」をダイアログボックスの左側から選択します。
- 3. 「参照」をクトックしてノースファイルを選択、おさはファイルへの、やを入力します。「接続」ボタイはファイルへの、やか入力されると有効化されます。
- 4. ソースファイル(タブ、コンマ、セミコロン)内で使用されるセルーターを選択します。
- 5. 最初の行をヘッダー行として扱います。「最初の行がヘッダー行です」チェックボックスを選択してくたさい。

CSV ファイルの選択				
参照をクリックして SQLite データベースを選択し、「接続」をクリックして継続します。				
C:¥Products.csv	参照			
セパレーター (デフォルトはコンマ コンマ ~ です):				
☑ 最初の行はヘッダー行です				

6. 「接続」をクリックします。

8.10 グローバルリソースからの接続の使用

Altova グロー・シリノースはファイル、フォルダー、およびデータベースへのポーダブルなレファレンスです。以前にデータベースをグロー・シリノースとして既に構成している場合、接続をいつでも再使用することができます(異なるAltova アプリケーション間でも使用可能)。

グロー・バリノノースからのデータベース接続の使用:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. [グロー・バリノノース]をクトックします。グロー・バリノノースとて使用可能なデータベース接続がノストされます。



3. データベース接続履歴から「接続」をクルクします。

ビント: 各グロー・ジリノノースの追加情報を取得するためこ、マウスカーノルをグロー・ジリノノースコポイントします。

8.11 データベース接続のサンプル

ADO、ODBC、おはJDBCを使用したDiffDogかのデータベースへの接続のためのサンプルたのセクションゴは含まれています。 ADO.NET 接続サンプルは個別にリストされています サンプルADO.NET 接続文字列 を参照してくたさい。For instructions about establishing a native connection to PostgreSQL とSQLite へのネイティブな接続の作成のための手順は、それぞれ PostgreSQL 接続のセットアップ とSQLite 接続のセットアップ を参照してくたさい。

以下の点に注意してください

- Windows 構成、 やトワーク環境、 およびデータベースクライアント、 おさよ、 サーバーノフトウェアが各サンプルと異なる場合手順 は異なります。
- Iまずべてのデータベースの型では、1つ以上のデータアクセステクノロジー(ADO、ADO.NET、ODBC、JDBC) まゴはボライ バーを使用して接続することができます。データベース接続/ マォーマンス、およびドライバーの機能と制限は、DiffDog 外で構成 された選択されナドライバー、(該当する場合)データベースクライアント・ウェア、および追加接続/ ラメーダなどによって異なります。

8.11.1 Firebird (JDBC) への接続

このサンプルではFirebird データベースサーバーへの接続のサンプルの命令について説明されています。

必要条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要があります。 これは Oracle JDK おは Oracle OpenJDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への 文を次の順序で決定します: a) アプリケーションオプション内で設定したカスタム JVM / 文 Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM / 文。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32ビナ、64ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。
- Firebird JDBC ドライバーが使用中のオペレーティングシステムで使用可能である必要があります(データベースへの接続を可能 にする.jar ファイルのフォームをとます)。ドライバーはFirebird Web サイトからダウンロードすることができます (http://www.firebirdsql.org/)。このサンプルは、Jaybird 2.2.8 を使用します。
- データベース接続の詳細がおます:ホスト、データベースパスませまエイリアス、ユーザー名、および、マワード。

JDBCを使用して Firebird に接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 「ケラス・ス」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの やを入力します。必要であれば、セミコロンで区切られた.jar ファイル なのノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の やを使用して見つけることがで きます: C:\jdbc\firebird\jaybird-full-2.2.8.jar。.jar ファイル やをオペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変 数に追加した場合、「ケラス・ス」テキストボックスを空白のままにすることができます。(次も参照 CLASSPATH の構成)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから org.firebirdsql.jdbc.FBDriver を選択します。このエトリは、有効な.jar ファイルレマが、「クラ スレマリテキストボックス内、お当よ オペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数内で検出された場合のみ使用することが できます(前のステップを参照してください)。

JDBC 接続	
接続文字列を入力して 接続ボタンをクリックしまう	、有効な JDBCドライバーを選択(または手動で入力)してください。その後 す。
クラスパス:	
ドライバー:	org.firebirdsql.jdbc.FBDriver
ユーザー名:	prod_admin
パスワード:	•••••
デ <i>ー</i> タベ <i>ー</i> ス URL:	jdbc:firebirdsql://firebirdserv/COMPANY
	~
	接続(C) 閉じる(L)

- 5. 対応するテキストボックスに、データベースへのユーザー名と、スワードを入力します。
- 6. URL テキストボックスに、データベースサーバーに適用することのできる イライトされた値を置き換える、データベースサーバーの接続文字列を入力します。

jdbc:firebirdsql://<host>[:<port>]/<database path or alias>

7. 「接続」をクルクします。

8.11.2 Firebird (ODBC) への接続

このサンプルでは Linux サーバー上で実行される Firebird 2.5.4 データベースへの接続にていて説明されています。

必要条件:

- Firebird データベースサーバーは クライアトからのTCP/IP 接続を受け入れるように構成されています。
- Firebird ODBC ドライバーを使用中のオペレーティングシステムニインストールする必要があります。このサンプルは、を使用します。Firebird ODBC ドライバー・バージョン 2.0.3.154 は、Firebird ウェブサイト(<u>http://www.firebirdsql.org/</u>)から ダウムロードすることができます。
- Firebird クライア・トを、使用中のオペレーティングシステムニインストールはる必要が設ます。Firebird 2.5.4 クライア・トのためのスタイドアロンのインストーラーが存在しない点に注意してください。おこ、クライア・トは、サーバーのインストールペクの一部です。Firebird サーバーインストールペクをFirebird ウェブサイト(<u>http://www.firebirdsql.org/</u>)からダウムードすることができます。ダウムロードの際、「スーパークランク/ケランク/オゴはスーパーサーバーのための、Windows 実行ファイル」インストール
ーラーを選択してくたさい。 ケライア・トファイルのみをインストールする場合、 [最小クライアントインストール・サーバーソール無し]を選択します。

重要点:

- Firebird ODBC ドライバーおよび クライアント (32 ビット まけは 64 ビット) のプラット フォームは、 DiffDog のプラット フォーム ご適応する必要がおります。
- Firebird ケライアトの デションは 接続されている Firebird サードの デションに適応する必要があます。
- データベース接続の詳細 サーバー上のサーバーホスト名 おけはIP アドレス、データベースパス(おけはエイリアス)、ユーザー名、およびパスワード。

ODBC を使用して Firebird に接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. [ODBC 接続] をクルクする。
- 3. [ユーザーDSN] を選択して、(ませよ 管理者の特権がある場合、 [システムDSN] を選択して、)[追加 뽜] をクルクします。

0	DBC DSN を作成	×
	ドライバーを選択し、作成する DSNの種類をユーザーかシステムから選択してください。	
	Firebird/InterBase(r) driver	
	ユーザー DSN(U) システム DSN(S) キャンセル	·(C)

4. Firebird ドライバーを選択して、をクトックします。そして [ユーザー DSN] (前のステップでの選択により、ませま、[システム DSN])。Firebird ドライバーがリスト内に存在しない場合、使用中のオペーティングシステムにインストールされていることを確認 してくたさい (使用可能な ODBC ドライバーの表示 を参照)。

Firebird ODBC Setup			—
Data Source Name (DSN)		Driver	
firebird_dsn		IscDbc	•
Description			
Connects to the Firebird database	on a remote Linux serve	ſ.	
Database			
firebirdserv:products			Browse
Client			
C:\Program Files\Firebird\Firebird	_2_5\bin\fbclient.dll		Browse
Database Account	Password	Role	
PROD_ADMIN	•••••		
Character Set	[
NONE 🗸	Services		est connection
Options Transaction read (default write) nowait (default wait) Lock Timeout Dialect Safe thread	Extended Q quoted sensitiv autoqu Set null fie	Extended identifier properties v quoted identifiers sensitive identifier autoquoted identifier Set null field SCHEMA	
	K Cance	1	Help

5. データベース接続の詳細を入力します

デー タソース名 (DSN)	作成する詳細名とデータノースを入力します。
<i>〒-タベ-</i> ス	サーバーホスト名 おけはIP アドレスをコロンとデータベースエイリアズ おけはパス)の後に入力します。このサンプルでは、ホスト名は、firebirdserv、データベースエイリアスは、products です:
	firebirdserv:products
	データベースエイリアスを使用することにより、サーイー側上では、データベース管理者 は、エイリアス製品を構成し、サーイー上の実際のFirebird (.fdb) データベースファ イルをポイントします(詳細は Firebird のドキュメントを参照してくたさい)。
	ホスト名の代わりに サーイ・ IP ブドレス エイリアスの代わりに スを使用することも できます。 ですから 以下のサンプル接続の文字列は有効です:
	firebirdserver:/var/Firebird/databases/butterflies.fdb 127.0.0.1:D:\Misc\Lenders.fdb データベースがWindows マシン上に存在する場合、[参照] をクレックして、 Firebird (.fdb) データベースファイルを直接選択します。
クライアント	fbclient.dll ファイルへの ひを入力します。デフォルトでは、これはFirebird インストールディレイトリのサブディレイトリです。

データベース アカウト	データベース管理者(このサンプルの場合 PROD_ADMIN)により与えられたデータベ ースユーザー名を入力します。
ノなワード	データベース管理者により与えられたデータベースパマワードを入力します。

6. 「OK」をクルクします。

8.11.3 IBM DB2 (JDBC) への接続

このサンプルでは、JDBCを使用してIBM DB2 データベースサーバーは接続する手順のサンプルにして説明されています。

必要条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がんストールされている必要がおます。 Oracle JDK おは Oracle Open JDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプルケーションオプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32-ビナ、64-ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。このサンプルはOracle のOpenJDK 11.0 64-bitを使用し、その結果 DiffDog の64 ビナバージョンを使用します。
- (データベースへの接続を与える1つ、おけよ、複数の.jar ファイル) JDBC ドライバーが使用中のオペレーティングシステムで使用 可能である必要があります。IBM Data Server Client バージョン 10.1 (64-ビット) をインストール後使用することのできる JDBC ドライバーをこのサンプルは使用しています。JDBC ドライバーをインストールするけっかはは、通常、インストールを選択してく ださい。おけよ、インストールウィザードでこのオプションを明示的に選択してください。

况 DB	2 Setup - IBM Da	ta Server Client - DE	32COPY1		>	<
Se	ect the feat	ures to install				
I	To customize which	n features are installed	d, click on icons in the fo	ollowin	ıg list.	
ſ					Feature Description	
		M Data Server Client Client support Base client Spatial Ex- DB2 LDAF DB2 LDAF Interface V OI V OI V Scient Scient Spatial Ex- DB2 LDAF DB2 LDAF Scient Scient Scient Scient Scient Scient Scient Scient Science Scient Scient Scient Scient Scient Scient Scient Scient Scient Science Scient Science Scien	at support tender client 9 support 8 M Data Server Provider 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	~	JDBC Support allows Java samples, not containing embedded SQL (SQLJ), to be built and run using the JDBC driver.	
	-Installation folde	r				
	Installation rolde	·				
	Directory	C: \Program Files \IB	M\SQLLIB\		<u>C</u> hange	
		Space required:	707 MB		Disk Space	
InstallS	hield					_
			< <u>B</u> ack		Next > Cancel Help	

デフォルトのインストール やを変更していない場合、インストール後必要とされる.jar ファイルはC:\Program Files\IBM\SQLLIB\java ディレカリ内で見つけることができます。

• 以下のデータベース詳細が必要になりますホスト、データベースポート、ユーザー名、および、パスワード。

JDBC を使用して IBM DB2 に接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 「ケラス・ペ」の横に、デーダベースへの接続を与える.jar ファイルへの 次を入力します。このサンプルは C:\Program Files\IBM\SQLLIB\java\db2jcc.jar を参照します。デーダベースサー・ドー・ジョンイこより db2jcc4.jar ドライ・ドーを参照 する必要がある場合があります。ドライ・ドーの互換性に関してはIBM ドキュメントを参照してくたさい、(<u>http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg21363866</u>)。.jar ファイル 次をオペレーティングンステムの CLASSPATH 環境変数に追加している場合ケラス・ペテキストボックスを空にしておくことができます (<u>CLASSPATH の構成</u>を 参照してくたさい)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから com.ibm.db2.jcc.DB2Driver を選択します。このエントリよ 有効な jar ファイル やが、「クラ ス・ペリテキストボックス内、お当よ オペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数内で検出された場合のみ使用することが できます(前のステップを参照してください)。

クラスパス:	C:\Program Files\IBM\SQLLIB\java\db2jcc.jar	
Ւচিব্য⊁∹	com.ibm.db2.jcc.DB2Driver	~
ユーザー名:	username	
パスワード	•••••	
ቻ∽ጷペ∽ス URL∶	jdbc:db2://dbserver:5000/dbname	^
		\sim

- 5. データベースユーザーのユーザー名とペワードを対応するテキストボックスに入力します。
- 6. JDBC 接続文字列をデータベース URL テキストボックスに入力します。使用中のデータベースサーバーに適用することのできる ものと接続の詳細が置き換えられていることを確認してくたさい。

jdbc:db2://hostName:port/databaseName

7. 「接続」をクルクします。

8.11.4 IBM DB2 (ODBC) への接続

このトピックではODBCを使用した、IBM DB2 への接続のサンプル手順にていて説明されています。

前提条件:

- IBM Data Server Client は、使用中のオペレーティングシステムニインストールおよび構成される必要があります(このサンプルの 場合はIBM Data Server Client 9.7 を使用します)。インストールの手順に関しては、IBM DB2 ソストウェアニン提供さ れがギュメントを確認してください、IBM Data Server Client インストール後、使用中のエピューターで ODBC ドライバー が使用可能か確認してくたさい(使用可能な ODBC ドライバーの表示を参照)。
- データベースエイリアスを作成します。複数の作成方法があります:
 - IBM DB2 構成アシスタントから
 - IBM DB2 コマバラインプロセッサーから
 - o ODBC データノースウィザードからこの場合は、下に表示される手順を参照してくたさい)
- データベース接続の詳細ホスト、データベースユーザー名およびマワード

IBM DB2 への接続:

1. <u>データベース接続ウィザードを開始します</u>。IBM DB2 (ODBC/JDBC) を選択します。

接続ウィザード	
ソースデータベースを選択し、[次へ]をクリックしてください。	
使用したいデータベースのベンダーが下のリストにない場合、AI ョンを作成してください。	DOまたは ODBCを使用してコネクシ
Microsoft Access (ADO)(A)	Progress (ODBC)
Microsoft SQL Server (ADO)(S)	0
Oracle (ODBC/JDBC)(O)	
─ MySQL (ODBC)(M)	
IBM DB2 (ODBC/JDBC)(D)	
◯ IBM Informix (ODBC / JDBC)(I)	
◯ Sybase (ODBC)(Y)	
PostgreSQL	
◯ Firebird (ODBC / JDBC)(F)	
◯ SQLite(L)	
ウィザードの構成をスキップ	
	次へ(N) > 閉じる(L)

2. 「次へ」をクリックします。

JDBC & ODBC
◎ JDBC Javaをペースにした接続では、ODBCではサポートされていないデータペ ースの機能がサポートされている場合もあります。これらの新しい機能がサ ポートされる代償として、パフォーマンスが低下します。
● ODBC ODBC 接続は、JDBC 接続に比べ高速で、リソースも必要としませんが、 (ネイティブの XML型といった)最新のデータベース機能がサポートされま せん。
<前へ(B) 深へ(N) > 閉じる(L)

3. **ODBC** を選択して「次へ」をケルクします。データベースのための既知のノストを編集するようにプロンプトされると、IBM DB2 に適用することのできるドライバーを選択して(<u>前提条件</u>を参照)、「次へ」をケルクします。

ドライバーの選択:	
既知のデータベース ドライバー リストを 編集	
ドライバー	
	<u> </u>
	1
Microsoft Access Driver (* mdb)	
Microsoft Access=Treiber (* mdb)	
Driver do Microsoft Access (*.mdb)	
Microsoft dBase Driver (*.dbf)	
□ Microsoft dBase-Treiber (*.dbf)	
Driver do Microsoft dBase (*.dbf)	_
Microsoft Excel Driver (*.xls)	=
□ Microsoft Excel-Treiber (*.xls)	
Driver do Microsoft Excel(*.xls)	
Microsoft Paradox Driver (*.db)	
Microsoft Paradox-Treiber (*.db)	
Driver do Microsoft Paradox (*.db.)	
Microsoft Text Driver (*.txt; *.csv)	
L Microsoft Text-Treiber (*.txt; *.csv)	
Driver da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)	
L Microsoft Visual FoxPro Driver	
U Microsoft FoxPro VFP Driver (*.dbf)	
U Microsoft dBase VFP Driver (*.dbf)	-
L Microsoft Visual FoxPro-Treiber	-
<前へ(B) 次へ(N) > 閉じる(_)

4. リストからIBM DB2 を選択して、「接続」をクリックします。(ドライバーで使用可能なリストを編集するコよ [ドライバーの編集] をクリックして、使用可能などドライバーのリストを編集します。 クリックして追加ませ」 ゴ削除する IBM DB2 ドライバーをチェックませ」はチェックの解除をします。ドライバーを選択ませ」は選択の解除をします。)

IBM DB2 に接続中	
	IBM DB2 ドライバーはどこで見つけられますか?
データベースへの接続オプションを選択して、接続をクリックしてください。 ● ドライバーを使用して新規データソースネーム (DSN) を作成:	
IBM DB2 ODBC DRIVER - IBMDBCL1	~
○ 既存のデータソースネームを使用する:	
◎ ユーザー DSN ○ システム DSN	ドライバーを編集
□ウィザードの構成をスキップ	
	< 前へ(B) 接続(C) 閉じる(L)

5. ソース名を入力します(このサンプルではDB2DSN)「追加」をクルクします。

ODBC に登録する DB2 データベースの別名を選択するか、あるいは新 規の別名を作成するために「追加」を選択してください。データ・ソース名 および記述を変更したり、デフォルトを適用することが可能です。					
データ・ソース名	DB2DSN				
データベース別名		~ 追加(A)			
記述					
	OK	キャンセル			

6. [データソース] タブで、データベースのユーザー名と ペワードを入力します。

CLI/ODBC 設定 - DB2DSN				×
データ・ソース TCP/IP セキュリティー・オン	プション 詳細設定			
データ・ソース名 記述	DB2DSN]		
ユーザー ID パスワード	john_doe ●●●●●●● □ パスワードの保管(S)]		
	OK	キャンセル	適用(A)	ヘルプ

7. [TCP/IP] ダブで、デーダベース名、エイリアスの名前、ホスト名とポート名を入力して「OK」をクリックします。

データ・ソース TCP/IP セキュリティー・オプション	詳細設定
データベース名	database 1
データベース別名	alias 1
ホスト名	host 1
ポート番号	50000
□ データベースは物理的にホストまたは OS/40	
●サーバーへ直接接続(S)	
○ゲートウェイ経由でサーバーに接続(G)	
DCS パラメーター	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

8. ユーザ名とマワードを再入力して「OK」をクルクします。

データベース別名	DB2DSN ~ 追加(A)
ユーザー ID	john_doe
パスワード	•••••
□パスワードの変更(C)	
新規バスワード	
新規バスワードの検査	
接続モード	
● 共有(S)	○排他(E)
	OK キャンセル

8.11.5 IBM DB2 for i (JDBC) への接続

このサンプルではJDBC を介して IBM DB2 for i データベースサーバー 接続する方法について説明されています。

必要条件

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて、る必要があます。 これは Oracle JDK おは Oracle Open JDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプルケーションオプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかた JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32-ビナ、64-ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。このサンプルはOracle のOpenJDK 11.0 64-bit を使用し、その結果 DiffDog の64 ビナバージョンを使用します。
- JDBC ドライバー(データベースへの接続を提供する1 つ、おけよ、複数の.jar ファイルりが使用中のオペレーティングシステム上で使用可能である必要があります。このサンプルは以下のオープンノースを使用します: Toolbox for Java/JTOpen バージョン 9.8 (<u>http://jt400.sourceforge.net/</u>)。パンケージをダウンロードし、ローカルディレケトリニアンパンクすると、必要な.jar ファイルがlib サブディレクトリに使用できるようコンリます。
- 以下のデータベース接続の詳細が必要です。ホスト、ユーザー名、および、マワード

JDBC を使用して IBM DB2 for i に接続する方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 「ケラス・ス」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの やを入力します。必要であれば、セミコレンで区切られた.jar ファイル やのノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の やを使用して見つけることがで きます: C:\Informix_JDBC_Driver\lib\ifxjdbc.jar。.jar ファイル やをオペレーティングシステムの CLASSPATH 環 境変数に追加した場合、「ケラス・ス」テキストボックスを空白のままにすることができます。(次も参照: CLASSPATH の構成)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから、com.ibm.as400.access.AS400JDBCDriver を選択します。このエントリは、有効な.jar ファイルレ なが、「ケラスレ な」テキストボックス内、おけよ オペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数内で検出された場 合のみ使用することができます(前のステップを参照してくたさい)。

クラスパス:	C:\jdbc\jtopen_9_8\jt400.jar
151/1-:	com.ibm.as400.access.AS400JDBCDriver
ユーザー名:	username
パスワード	•••••
ም-ያለትአ URL:	jdbc:as400://192.0.2.0/

- 5. データベースユーザーのユーザー名となワードを対応するテキストボックスに入力します。
- 6. JDBC 接続文字列をデータベース URL テキストボックスに入力します。host をデータベースサーバーの木スト名、おけよ、IP アドレスと置き換えてください。

jdbc:as400://**host**

7. 「接続」をクルクします。

8.11.6 IBM DB2 for i (ODBC) への接続

このサンプルでは、ODBCを使用してIBM DB2 for i データベースへの接続にていて説明されています。

前提条件:

IBM System i Access for Windows は使用中のオペレーティングシステム(このサンプルではIBM System i Access for Windows V6R1M0 を使用して、ます) にインストールされる必要があります。インストールの手順は、IBM DB2 for i ソフトウェアには提供されているドキュメトを参照してください。インストール後、ODBC ドライバーの使用可能が確認してください(使用可能なODBC ドライバーの表示を参照)。

-	ODBC データ ソース アドミニストレ	/ーター		×
٦	ーザー DSN システム DSN ファイル DSN	↓ ドライバー トレ	・ース 接続プール バージョン1	青報
	このコンピューターにインストールされている (DBC ドライバー()	0):	
	名前		バージョン 会社名	
	Driver do Microsoft Paradox (*.db)	6.03.9600.16384	Microsoft Corporation	
	IBM DB2 ODBC DRIVER	9.07.301.326	International Business Machines Co	rpi 🛛
	IBM DB2 ODBC DRIVER - DB2COPY1	9.07.301.326	International Business Machines Co	rpi
	iSeries Access ODBC Driver	12.00.00.00	IBM Corporation	
	Microsoft Access Driver (*.mdb)	6.03.9600.16384	Microsoft Corporation	
	Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb)	15.00.4569.1501	Microsoft Corporation	
	Microsoft Access Text Driver (*.txt, *.csv)	15.00.4569.1501	Microsoft Corporation	
	Microsoft Access-Treiber (*.mdb)	6.03.9600.16384	Microsoft Corporation	
	Microsoft dBase Driver (*.dbf)	6.03.9600.16384	Microsoft Corporation	
	•			•
		이미미이 생동해!	:	
	このして、ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・	、	ィバーをインストールするには、ド	5
	イバーのセットアップ ブログラムを	を使用してください。	, ,	
	ОК	キャンセル) 適用(A) へル	3

- データベース接続の詳細 データベースサーバーの I.P. アドレス データベースユーザー名、および マワード
- i Navigator を実行して、新規接続を作成するシャザードの手順を踏んで新規接続を作成してくたさい、システムの指定をプロンプトされると、データベースサーバーのI.P. アドレスを入力してくたさい。接続を作成した後、検証する接続をクリックして、ファイル > 診断 > 接続の検証 を選択) ことが奨励されます。接続エラーが発生した場合、データベースサーバー管理者に連絡してくたさい。

IBM DB2 for i への接続:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. [ODBC 接続] をクルクします。
- 3. [ユーザーDSN]をクリックします。(おけよ [システム DSN] おけよ 後に続く手順が同じ [ファイル DSN] をクリックします)。
- 4. 「追加」 🧚 をクリックします。
- 5. [iSeries Access ODBC Driver] をパントから選択します。[ユーザーDSN] (おけよ 該当する場合 [システム DSN]) をクリックします。

ODBC DSN を作成		X
ドライバーを選択	、作成する DSNの種類をユーザーかシステムから選択してください。	
iSeries Access ODB	Driver	
	ユーザー DSN(U) システム DSN(S) キャンセル((C)

6. データノース名を入力して、システムコンボボックスから接続を選択します。このサンプルでは、データノース名は iSeries DSN でシ ステムは 192.0.2.0 です。

eneral	Server	Data Types	Packages	Performance	Language	Catalog	Conversions	Diagnostic
	Jerver	Data Types	Tackages	renomance	Language	Catalog	Conversions	Diagnostic
Data s	ource na	me:						
in the	-DON							
isene:	SUBIN							
Descri	ption:							
Suster	m i Acces	s for Windows	: ODBC data	source				
0,000								
Systen	n:							
192.0	.2.0		¥	Connectio	n Options			
				OK	C		Anahr	Hala
				UK	Can	cei	Арріу	нер

7. [接続オプション] をクリックします。[指定されたユーザー ID を使用] を選択して、データベースユーザー(このサンプル内では DBUSER) の名前を入力します。

 Use Windows user name 	
Use the user ID specified below	
DBUSER	
○ None	
🔘 Use System i Navigator default	
🔘 Use Kerberos principal	
Sianon dialog promoting	
Promot for SQL Connect if needer	Ч
Never prompt for SQLConnect	-
Security	
	yer (SSL)
O Do not use Secured Sockets Lay	
 Do not use Secured Sockets Lay Use Secured Sockets Layer (SSI 	L)
 Do not use Secured Sockets Lay Use Secured Sockets Layer (SSI Use same security as System i National System i Nationa	L) avigator connection
 Do not use Secured Sockets Lay Use Secured Sockets Layer (SSI Use same security as System i National System i System i National System	L) avigator connection

- 8. 「OK」をクリックします。DSN内のリストで新しいデータノースを使用することができます。
- 9. 「接続」をクルクします。
- 10. データベースのユーザー名とマワードをプロンプやされると入力して「OK」をクリックします。

8.11.7 IBM Informix (JDBC) への接続

このサンプルでは、JDBCを使用してIBM Informix データベースサーバーは接続する手順のサンプルこして説明されています。

前提条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされている必要があます。 これは Oracle JDK おは Oracle OpenJDK などのオープノノースビルドであることができます。DiffDog は次のエケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプリケーションオプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32ビナ、64ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたきい。
- (データベースへの接続を与える1つ、おけよ、複数の.jar ファイル) JDBC ドライバーが使用中のオペレーティングシステムで使用 可能である必要がおります。この例では、IBM Informix JDBC ドライバー・バージョン 3.70 が使用されています。ドライバーの インストールの説明に関しては、ドライバーゴ付随するドキュメント、おけよ「IBM Informix JDBC ドライバンログラマーズガイ ド」を参照してくたさい。。
- データベース接続の詳細ホスト、サーバーの名前、データベースポトユーザー名、およびパワード

JDBC を使用してIBM Informix に接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 「ケラス・ス」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの 父を入力します。必要であれば、セミコロンで区切られた.jar ファイル 父のノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の 父を使用して見つけることがで きます: C:\Informix_JDBC_Driver\lib\ifxjdbc.jar。.jar ファイル 父をオペレーティングシステムのCLASSPATH 環 境変数に追加した場合、「ケラス・父」テキストボックスを空白のままにすることができます。(次も参照: <u>CLASSPATH の構成</u>)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから com.informix.jdbc.lfxDriver を選択します。このエトリは 有効な jar ファイル なが、「クラ ス ペリテキストボックス内、 お当よ オペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数内で検出された場合のみ使用することが できます(前のステップを参照してください)。

クラスパス:	C:\Informix_JDBC_Driver\lib\ifxjdbc.jar
ドライバー:	com.informix.jdbc.lfxDriver
ユーザー名:	dbuser
パスワード:	•••••
データベース URL :	jdbc:infomixsqli:jpst:port/MyDatabase:INFOMIXSERVER=MYServer Name
	接続(C) 閉じる(L)

- 5. データベースへのユーザー名と、アワードを対応するテキストボックスに入力します。
- 6. ハイライトされた値を、使用するデータベースサーバーに適用する値と置き換えて、データベースURL テキストボックス内にデータベ ースサーバーへの接続文字列を入力します。

jdbc:informix-sqli://hostName:port/databaseName:INFORMIXSERVER=myserver;

7. 「接続」をクリックします。

8.11.8 MariaDB (ODBC) への接続

このサンプルでは、ODBCを使用したMariaDBデータベースへの接続方法について説明されています。

前提条件:

- MariaDB コネクタ/ODBC (<u>https://downloads.mariadb.org/connector-odbc/</u>) がインストールされている必要があります。
- 次のデータベース接続詳細が存在します:ホスト、データベースポート、ユーザー名、および、パマワード。

ODBC を使用した Maria DB への接続の方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「MariaDB (ODBC)」を選択して、「次へ」をクトックします。

MariaDBに接続中	
	MariaDB ドライバーはどこで見つけられますか?
データベースへの接続オブションを選択して、接続をクリッ ● ドライバーを使用して新規データソースネーム (DSN) *	クしてください。 を作成:
MariaDB ODBC 3.1 Driver	~
○既存のデータソースネームを使用する:	
● ユーザー DSN ○ システム DSN	ドライバーを編集

- 3. 「ドライバーを使用して新規のデータソース名 (DSN)を作成する」を選択し、「MariaDB ODBC 3.0 Driver」を選択 します。このようよドライバーがリスト内で使用できない場合、「ドライバーの編集」をクトックし、使用することのできる MariaDB ドライバーを選択します (リストロコ 使用中のオペレーティングシステム上にインストールされているすべての ODBC ドライバーが含 まれています)。
- 4. 「接続」をクックします。

Create a new Data So	urce to MariaDB		×
	Welcome to the Maria	aDB ODBC Data Source Wizard!	
	This wizard will help y MariaDB server.	ou to create an ODBC data source that you can use to connect to	а
	What name do you w	ant to use to refer to your data source ?	
	Name:	mariadb_connection	
	How do you want to	describe the data source ?	
	Description:		
	< Pre	vious Next > Cancel Help	

5. 名前を入力し、任意で、このODBC データノースを将来識別できる詳細を与えます。

Create a new Data So	ource to MariaDB	×
	How do you want to connect to MariaDB	
	TCP/IP Server Name: demoserver	
	O Named Pipe Port: 3306	
	Please specify a user name and password to connect to MariaDB	
	User name: demouser	
	Password: ••••••	
	Please specify a user name and password to connect to MariaDB	
	Database: mydatabase ~	
	< Previous Next > Cancel Help	

6. データベース接続資格情報(TCP/IP サーバー、ユーザー、パスワード)を入力し、データベースを選択して、「Test DSN」をク リックします。接続に成功すると、メッセージが表示されます:



- 7. 「次へ」をクリックしてシャザードを完了します。他の「ラメータが必要」なる場合がありますが(例えば、安全な接続を使用して、 MariaDB は接続する場合は、SSL 証明書が必要になります)。
- メモ データベースサーバーがJモートの場合、サーバー管理者が遠隔の接続を使用中のマシンのIP アドレスから受け入れるように構成 する必要があります。

8.11.9 Microsoft Access (ADO) への接続

Microsoft Access データベース 接続する コよ 既存の Microsoft Access データベース 接続する で説明されてい るとおり、データベ ースファイルのナメのウィザード とブラウザーの手順を踏みます。別の方法としては、このトピックで説明されているとおり、明確的に ADO 接続 をセット アップすることです。 このアプローチーは、データベースが ペワードで保護されている場合、役に立ちます。

ODBC 接続を使用して、Microsoft Access に接続することもできますが、このシナリオゴ お限度があるため、奨励されません。

パスワードで保護されている Microsoft Access データベースに接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. [ADO 接続] をクリックします。
- 3. 構築]をクリックします。

プロバイダー 接続 詳細設定 すべて	
接続するデータを選択します:	
OLE DB プロバイダー	
Microsoft Jet 4.0 OLE DB Provider Microsoft Office 12.0 Access Database Engine OLE DB Pro Microsoft Office 15.0 Access Database Engine OLE DB Pro Microsoft Office 16.0 Access Database Engine OLE DB Pro Microsoft OLE DB Provider for Analysis Services 11.0 Microsoft OLE DB Provider for Indexing Service	
Microsoft OLE DB Provider for ODBC Drivers	
Microsoft OLE DB Provider for Oracle Microsoft OLE DB Provider for Search Microsoft OLE DB Provider for SQL Server Microsoft OLE DB Simple Provider MSDataShare	
OLE DB Provider for Microsoft Directory Services	-
次へ (N)>>	

4. [Microsoft Office 15.0 Access Database Engine OLE DB Provider] を選択して、「次へ」をクルクします。

プロバイダー 接続 詳細設定 すべて	
ODBC データに接続するために、次の項目に情報を入力します: 1. データ ソースを指定します: ◎ データ ソース名を使用する(D):	
 ▼ 更新(R ● 接続文字列を使用する(O))
接続文字列(C): ビルド(U))
2. サーバーへのログオンに必要な情報を入力します:	
ユーザー名(N): Admin	
パスワード(P):	
✓パスワードを空にする(B)	
3. 使用する初期カタログを入力します(I):	•

- データノースボックス内でUNC フォーマナのMicrosoft Access ファイルへの やを入力します。例えば myserver かサー バーの名前であり mynetworkshare か共有するネナワークの名前である箇所での\\myserver\ \mynetworkshare\Reports\Revenue.accdb。
- 6. 全て タブの Jet OLEDB: Database Password パマワード プロパティをダブルクトックレ、データベースパマワードをプロパティ の値として入力します。

プロパティの値を編集	—
プロパティの説明	
Jet OLEDB: Database Password	
プロパティの 値(∨) 	
値のリセット(R)	OK キャンセル

メモ お接続できない場合、ワーキンググループ情報ファイル(System.MDW)を検索して、ユーザープロフィールに適用できるように します。Jet OLEDB: System database プロパティの値をSystem.MDW ファイルのパン設定します。

8.11.10 Microsoft SQL Server (ADO) への接続

このサンプルでは、ADOを使用したSQL Server データベースへの接続方法にこいて説明されています。 <u>Https://docs.microsoft.com/en-us/sql/connect/oledb/download-oledb-driver-for-sql-server?view=sql-server-</u> <u>ver15</u> でダウンロード可能な奨励される Microsoft OLE DB Driver for SQL Server (MSOLEDBSQL)を使用する場合に 適用される説明です。

これらの説明を読む前に、ワークステーションに上記のプロ・イダーカダウンロードされインストールされていることを確認してくたさい。ADO プロ・イダーはDiffDog(32ビットませは64ビット)のプラナトフォームに一致する必要かあることに注意してくたさい。

SQL Server Native Client (SQLNCLI) おけは Microsoft OLE DB Provider for SQL Server (SQLOLEDB) な どの他のADO プロ・イダーを使用する場合、手順は同様ですが、これらのプロ・イダーは奨励されていません。 奨励されていないプロ・イダ 一への接続を成功させるこは、 SQL Server データレンプロ・ティのセットアップで説明されている追加接続プロ・ティを設定する必要があり ます。

Microsoft OLE DB Provider for SQL Server (SQLOLEDB) は共通テーブル式 (CTE) とネスト された SELECT ステート メント などの複雑なクロノの デメーター・ シディング ご買する問題があることか知られています。

SQL サーバーに接続する方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. [Microsoft SQL Server (ADO)] を選択して、[次へ] をクトックします。使用することのできる ADO プロ・イダーのノストが 表示されます。このサンプルでは Microsoft OLE DB Driver for SQL Server が使用されています。 リストに存在しない 場合、上記の通りエビューターイ 接続されていることを確認してください。



3. 「次へ」をクリックします。データレンクプロ ティダイアログボックスか表示されます。

🗊 Data Link Properties 🛛 🗙
Provider Connection Advanced All
1. Select or enter a server name:
✓ <u>R</u> efresh
2. Enter information to log on to the server:
SQL Server Authentication \sim
Ser <u>v</u> er SPN:
User name:
Password:
Blank password Allow saving password
Use strong encryption for data Trust server certificate
3. ● Select the <u>d</u> atabase: ✓
O Attac <u>h</u> a database file as a database name:
Using the <u>fi</u> lename:
Change Password Test Connection
OK Cancel Help

- 4. データベースサーバーの名前を選択、おさよ入力します。例えば、SQLSERV01。名前を持つSQL Server インスタンスは接続する場合、サーバー名はSQLSERV01、SOMEINSTANCE にないます。
- 5. データベースサーバーがWindowsドメイン上の認証されているユーザーの接続を許可している場合、「Windows 認証」を 選択してくたさい。それ以外の場合は、[SQL Server 認証]を選択し、[空のパマワード] チェックボックスをクリアし、対応する ボックスにデータベース証明書を入力します。
- 6. パマワードの保存の許可 チェックボックスを選択し、接続するデータベースを選択します(このサンプル内では、Nanonullです)。

💼 Data I	Link Propertie	25		×
Provider	Connection	Advanced	All	
1. Select	or enter a s <u>e</u> rv	er name:		
SI)	98155555593	511,511,93	~ ~	<u>R</u> efresh
2. Enter i	information to lo	og on to the se	rver:	
SQL	Server Authent	ication	~	
Ser <u>v</u> e	r SPN:			
User <u>n</u>	iame:	altova_user		
<u>P</u> assw	ord:	•••••		
<u> </u>	ink password		Allow <u>s</u> a	ving password
Us Us	e strong encryp	otion for data	Trust se	rver certific <u>a</u> te
3. 💽 Sel	lect the <u>d</u> ataba	se:	Nanonull	~
◯ Att	ac <u>h</u> a database	e file as a data	base name:	
Us	sing the filenam	e;		
C	hange Passwo	ord	<u>T</u> est Conn	ection
	L	OK	Cancel	Help

- 7. この時点で接続をテストする場合は、[接続のテスト]をクリックします。これは任意の奨励されるステップです。
- 8. [OK]をクルクします。

8.11.11 Microsoft SQL Server (ODBC) への接続

このサンプルでは、ODBCを使用したSQL Server データベースへの接続方法にていて説明されています。

必要条件:

 Microsoft ODBC Driver for SQL Server をMicrosoft Web サイトからダウロードしてインストールします。 https://docs.microsoft.com/en-us/SQL/connect/odbc/download-odbc-driver-for-sql-server を参照してくたさ https://docs.microsoft.com/en-us/SQL/connect/odbc/download-odbc-driver-for-sql-server">https://docs.microsoft.com/en-us/SQL/connect/odbc/download-odbc-driver-for-sql-server を参照してくたさ https://docs.microsoft ODBC Driver 17 for SQL Server を SQL Server 2016 データベース 接続するた は、このサンプルは Microsoft ODBC Driver 17 for SQL Server を SQL Server 2016 データベース 接続するため づき用して、ます。接続する SQL Server の、デジョンにおり異なる ODBC ドライバー、デジョンをダウンロードする必要かある場合かあります。使用中の SQL Server によりサポートされる ODBC ドライバー、デジョンゴ関する情報は、システムの必要 条件を参照してくたい。

ODBC を使用しての SQL Server への接続:

1. <u>データベース接続ウィザードを開始します</u>。

- 2. [ODBC 接続] をクルクします。
- 3. [ユーザーDSN] を選択して、(ませよ 管理者の特権がある場合、 [システムDSN] を選択して、)[追加 🏞] をクルクします。
- 4. ドライバーをリストから選択します。インストール後にのチャディバーはリスト内に表示されることに注意してくたさい。

Create an ODBC DSN	×
Select a Driver and click on eith	her User or System to determine what kind of DSN
you want to create.	·
ODBC Driver 17 for SQL Serve	er 🗸 🗸
	Upor DSN System DSN Capaci
	<u>System DSN</u> <u>Cancel</u>

5. [ユーザーDSN] (おけよシステムDSN を作成する場合) [システムDSN]をクルクします。

DiffDog か管理者とて作動することを必要とするシステムDSN の作成方法このため System DSN を作成するこは、ウィザードをキャンセル、DiffDog が管理者とて作動していることを確認し、上記のステップを再度実行します。

6. 名前を入力して、任意でこの接続のDの説明を入力し、接続するSQL Server (この場合 SQLSERV01)をリストから選択します。.

Microsoft SQL Server DS	N Configuration		×
SQL Server	This wizard will help y SQL Server. What name do you w Name: How do you want to Description: Which SQL Server d Server:	you create an ODBC data source that you can use to c want to use to refer to the data source? odbc_for_sql_server describe the data source?	connect to
	<u>S</u> erver:	SQLSERV01	~
	L	Finish <u>N</u> ext > Cancel	Help

7. データベースサーバーがWindowsドメイン上の認証されているユーザーの接続を許可している場合、「統合されたWindows 認証」を選択してくたさい。それ以外の場合、適用可能なオプションからしつを選択してくたさい。このサンプルは SQL Server 認証...を使用しています。これはユーザー名と「スワードが関連するボックスに入力されることを必要としています。

Create a New Data Sour	ce to SQL Server	\times
	How should SQL Server verify the authenticity of the login ID?	
SQL Server	O <u>W</u> ith Integrated Windows authentication. S <u>P</u> N (Optional):	
	◯ With Azure Active Directory Integrated authentication.	
	\textcircled{O} With $\underline{S}\mbox{QL}$ Server authentication using a login ID and password entered by the user.	
	\bigcirc With Azure <u>A</u> ctive Directory Password authentication using a login ID and password entered by the user.	
	\bigcirc With Azure Active Directory Interactive authentication using a login ID entered by the user.	
	Login ID: dbuser	
	Password:	
	< <u>B</u> ack <u>N</u> ext > Cancel Help	

8. オプションで デフォルト のデータベースを変更 チェックボックスを選択して、接続するデータベースの名前を入力します (このサンプル ではSandbox)。

Create a New Data So	urce to SQL Server	×
SOL Server	✓ Change the <u>d</u> efault database to: Sandbox <u>M</u> irror server:	~
	SPN for mirror server (Optional):	
	 ☐ Attach_database filename: ☐ Use ANSI quoted identifiers. ☐ Use ANSI nulls, paddings and warnings. Application intent: 	
	READWRITE Multi-subnet <u>f</u> ailover. <u>I</u> ransparent Network IP Resolution. Column <u>Encryption</u> .	~
	E <u>n</u> clave Attestation Info:	
	< <u>B</u> ack <u>N</u> ext > Cancel Hel	p

9. [次へ]をクリックして、任意で、この接続のための追加ノテメーターを構成します。

Create a New Data Sour	ce to SQL Server	\times
Create a New Data Sour	Ce to SQL Server Change the language of SQL Server system messages to:: (Default) Use strong encryption for data. Trust server certificate. Perform translation for character data. Use regional settings when outputting currency, numbers, dates and times. Save long running queries to the log file: C:\Users\altova\AppData\Local\Temp\QUERY.LO(Browse Long query time (milliseconds):	×
	Log ODBC driver statistics to the log file:	_
	C:\Users\altova\AppData\Local\Temp\STATS.LOG Browse	
	Connect retry count: 1	
	Connect retry interval (seconds): 10	
	< <u>B</u> ack Finish Cancel Help	

10.「完了」をクリックします。接続の詳細をリストした確認ダイアログボックスか開かれます。

ODBC Microsoft SQL Server Setup	×
A new ODBC data source will be created with the following configu	ration:
Microsoft ODBC Driver for SQL Server Version 17.05.0002 Data Source Name: ds Data Source Description: Server: Use Integrated Security: No Database: (Default) Language: (Default) Data Encryption: No Trust Server Certificate: No Multiple Active Result Sets(MARS): No Translate Character Data: Yes Log Long Running Queries: No Log Driver Statistics: No Use Regional Settings: No Use ANSI Quoted Identifiers: Yes Use ANSI Null, Paddings and Warnings: Yes	~
Test Data Source OK Car	icel

11. [OK]をクリックします。構成された通りユーザーませまシステムデータノースのリスト内でデータノースか表示されます。例

System DSN	 Build a connection string
O User DSN	
◯ File DSN	~
-	
Data Source Name	Driver

8.11.12 MySQL (ODBC) への接続

このサンプルではODBC ドライバーを使用して、Windows マンムから MySQL データベース 不接続する方法について説明されています。Windows からよ、MySQL ODBC ドライバーを入手することができませんので、個別にダウンロードおよびインストールする必要があります。このサンプルでは、MySQL コネクタ/ODBC 8.0 を使用しています。

前提条件:

- MySQL ODBC ドライバーをオペレーティングシステム上にインストールする必要があります。使用するデータベースサーバー、 ジョンのオーカニジ目に行いたい、インジョンのオーカのMySQL ドキュメントを確認してくたさい (https://dev.mysgl.com/downloads/connector/odbc/を確認してくたさい)。
- データベース接続の詳細ホスト、データベースユーザー名および、タワード

64-ビオプラオフォームのためにMySQL Connector/ODBC をインストール てる場合、64-ビオプラオフォームのために DiffDog をインストール てください。

ODBC を介して MySQL に接続する方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. MySQL (ODBC) を選択して、「次へ」をクルクします。

Connecting to MySQL	
	Where can I find MySQL drivers?
	to the determined still General
 Create a new Data Source Name (DSN)) with the driver:
Create a new Data Source Name (DSN MySQL ODBC 8.0 Unicode Driver) with the driver:
Select an option how you wish to connect Oreate a new Data Source Name (DSN MySQL ODBC 8.0 Unicode Driver Use an existing Data Source Name:) with the driver:

3. [ドライバーを使用して新しいデータソース名 (DSN) を作成] を選択して、MySQL ドライバーを選択します。MySQL ド ライバーがノストレゴスは場合は、[ドライバーを編集] をクリックして、使用可能な MySQL ドライバーを選択します(使用中のオ ペレーティングシステムコインストールされているすべての ODBC ドライバーがノストされています)。

DiffDog 64-ビットをインストールすると、64-ビット ODBC ドライバーがノスト内に表示されます。それ以外の場合、32-ビット ODBC ドライバーが表示されます。使用可能な ODBC ドライバーの確認も参照してくたさい。

4. 「接続」をクリックします。

MySQL Connector/ODBC Data Source Configuration X		
MysqL Connector/ODBC		
Connection Parameters		
Data Source Name: MySQL Data Source		
Description:		
TCP/IP Server: server01 Port	: 3306	
O Named Pipe:		
User: dbuser		
Pass <u>w</u> ord:		
Data <u>b</u> ase: dbproducts ~	<u>T</u> est	
Details >> OK <u>C</u> ancel	<u>H</u> elp	

- 5. データノース名ボックスの中に、今後このODBC データノースを認識するために役に立つ詳細を入力します。 6. データベース接続資格情報(TCP/IP サーバー、ユーザー、パマワード)を入力して、データベースを選択し、「OK」をクトックしま
- す。 メモ データベースサーバーがJモートの場合、サーバー管理者が使用中のエンピューターのIP アドレスからのJモート接続を承諾するよう
 - マンクテンダースリーストッパートの場合、リースト管理省が使用中のエンビューシーのパアプトレスがらのプート 接続を承諾するよう に構成される必要があります。また、[詳細>>]をクリックすると使用することのできる追加パラメーターが表示されます。デフォルト の値を変更する前に、ドライバーのドキュメントを確認してください。

8.11.13 Oracle (JDBC) への接続

JDBC イターフェイスを使用して、ケライアトマンから、Oracle データベースサーバーへの接続の方法を説明します。接続は、Oracle Web サイトから使用することのできる、Oracle Instant Client Package (Basic) を使用する、Java 接続として作成されます。接続の型の利点は、Oracle Instant Client Package により与えられる Java 環境と.jar ライブラルのみを必要とし、更に複雑なデータベースクライアトをインストールする手間を省くことができる必点です。

前提条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要がおます。 これは Oracle JDK おは Oracle OpenJDK などのオープノノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプリケーションオブション内で設定したカスタム JVM / ス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM / ス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32-ビナ、64-ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。

- Oracle Instant Client Package (Basic) が使用中のオペレーティングシステムで使用可能である必要があります。パッケージは、Oracle の公式 Web サイトからダウルードすることができます。このサンプルは、Windows 32-ビットのための Oracle Instant Client Package バージョン12.1.0.2.0、そして結果的にOracle JDK 32-ビットを使用します。
- ・ データベース接続の詳細がおけます。ホスト、データベースパス、おけはエイリアス、ユーザー名、およびパワード。

クライアント パッケージを使用して Oracle に接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 「クラス・ス」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの 欠を入力します。必要であれば、セミコロンで区切られた.jar ファイル スのノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の 文を使用して見つけることができ ます: C:\jdbc\instantclient_12_1\ojdbc7.jar。.jar ファイル スをオペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数 に追加した場合、「クラス・ス」テキストボックスを空白のままこすることができます。(次も参照 CLASSPATH の構成)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから、oracle.jdbc.OracleDriver おけこのracle.jdbc.driver.OracleDriver を選択します。このエトリには、有効な.jar ファイル マが、「クラス マリテキストボックス内、おけこ、オペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数内で検出された場合のみ使用することができます(前のステップを参照してくたとい)。
- 5. データベースへのユーザー名とマワードを対応するテキストボックスに入力します。

クラスパス:	C:\jdbc\instantclient_12_1\odbc7.jar
ドライバー:	oracle.jdbc.OracleDriver 🗸
ユーザー名:	jphndoe
パスワード:	•••••
データベース URL:	jdbc:oracle:thin:@//ora12c:1521:orcl12d
	接続(C) 閉じる(L)

6. ハイライトされた値を、使用するデータベースサーバーゴ適用する値と置き換えて、データベースURL テキストボックス内にデータベ ースサーバーへの接続文字列を入力します。

jdbc:oracle:thin:@//host:port:service

7. 「接続」をクリックします。

8.11.14 Oracle (ODBC) への接続

このサンプルでは、ローカルオペレーティングシステム上にインストールされている Oracle データベースクライアントを介して、ネトワークマシン上でDiffDog から Oracle データベースサーバーへの接続のよく使用されている状況について説明されています。

このサンプルでは、DiffDog 内のデータベース接続ウィザードを使用して、ODBC データノース(DSN)のセナアップについて説明されて します。既にDSN が作成されている場合は Windows 内のODBC データソース管理者から直接作成しプロンプトされたら選択する 事も可能です。ODBC データノースの詳細に関しては、<u>ODBC 接続のセナアップ</u>を参照してください。

必要条件:

- (ODBC Oracle ドライバーを含む) Oracle データベースクライアントが使用中のオペレーティングシステムでインストール および 構成されていたければいません。Oracle データベースクライアントのインストールおよび構成方法はOracle ソストウェアニ付随 するドキュメントを参照してくたさい。
- tnsnames.ora ファイルの みは Oracle ホームディレケールされている場所によります。 Oracle データベースクラ イアナト 11.2.0 に関しては、デフォルト Oracle ホームディレケールの みは以下の通りです:

```
ORCL =
  (DESCRIPTION =
   (ADDRESS_LIST =
        (ADDRESS = (PROTOCOL = TCP) (HOST = server01) (PORT = 1521))
   )
   (CONNECT_DATA =
      (SID = orcl)
      (SERVER = DEDICATED)
   )
)
```

tnsnames.ora ファイルの ぷは Oracle ホームディレクトリがインストールされている場所によります。 Oracle データベースクラ イアナト 11.2.0 に関しては、デフォルト Oracle ホームディレクトリの ぷは以下の通りです:

C:\app\username\product\11.2.0\client_1\network\admin\tnsnames.ora

接続の詳細を貼り付け保存する、おさま使用可能であれば Oracle ネット構成アシスタントウィザードを実行することにより tnsnames.ora ファイルに新規エトリを追加することができます。

ODBC を使用してのOracle への接続:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. [Oracle (ODBC / JDBC)] を選択して、「次へ」をクルクします。

JDBC & ODBC
○ JDBC Javaをベースにした接続では、ODBCではサポートされていないデータベ ースの機能がサポートされている場合もあります。これらの新しい機能がサ ポートされる代償として、パフォーマンスが低下します。
● ODBC ODBC 接続は、JDBC 接続に比べ高速で、リソースも必要としませんが、 (ネイティブの XML 型といった) 最新のデータベース機能がサポートされま せん。
<前へ(B) 次へ(N)> 閉じる(L)

3. [ODBC] を選択します。
| Oracle に接続中 | |
|--|---------------------------|
| | Oracle ドライバーはどこで見つけられますか? |
| データベースへの接続オプションを選択して、接続をクリックしてくださ(
◎ドライバーを使用して新規データソースネーム (DSN)を作成: | ۱,۱, |
| Microsoft ODBC for Oracle | ▼ |
| ◎ 既存のデータソースネームを使用する: | |
| ◎ ユーザー DSN | ドライバーを編集 |
| データソース名 | |
| ── ウィザードの構成をスキップ | |
| < | 前へ(B) 接続(C) 閉じる(L) |

4. [ドライバーの編集]をクリックします。

既知のデータベース ドライバー リストを編集			
ドライバー			-
Microsoft Paradox Driver (*.db.)			
□ Microsoft Paradox-Treiber (*.db)			
U Driver do Microsoft Paradox (*.db)			
Microsoft Text Driver (*.txt; *.csv)			
Microsoft Text-Treiber (*.txt; *.csv)	\ \		
Univer da Microsoft para arquivos texto (*.txt; *.csv)		
Microsoft Visual FoxPro Driver			
Microsoft FoxPro VFP Driver (*.abr)			
Microsoft dease VFP Driver (*.dbr)			
Microsoft Visual FoxPro-Treiber Driver men a Microsoft Visual FoxPro			=
Onver para o Microsoft Visual FoxPro			-
Microsoft Access Driver (* mdb * accdb)			
Microsoft Access Driver (* via * viay * viam)			
Microsoft Access Text Driver (*txt * csr)			
SOL Senier Native Client 11.0			-
	<前へ(B)	- 閉じる(L)

- 5. 使用する Oracle ドライバーを選択します (このサンプルでは Oracle in OraClient11g_home1です)。 Oracle ケライアントをインストール後システムで使用可能な Oracle ドライバーのノストを表示します。
- 6. [戻る]をクルクします。
- 7. [新しいデータソース(DSN)をドライバーを使用して作成]を選択して、ステップ4 で選択された Oracle ドライバーを選択します。

	Where	e can I find Oracle drivers?
elect an option how Create a new Dat	you wish to connect to the data a Source Name (DSN) with the c	abase and click Connect. driver:
Oracle in OraClie	nt11g_home1	~
Use an existing Da	ata Source Name:	
User DSN	System DSN	Edit Drivers
Skip the configuratio	on step for wizard	

Microsoft ODBC for Oracle とう名称のMicrosoft にと提供されるドライバーを使用することは避けてください。 Microsoft は Oracle にと提供される ODBC ドライバーを使用することを奨励しています。(以下参照: http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms714756%28v=vs.85%29.aspx)。

8. 「接続」をクリックします。

Data Source Name	Oracle DSN 1
Description	Cancel
TNS Service Name	ORCL V Help
Lines ID	Test Connectio
Application Oracle V	Workarounds SQLServer Migration
Enable Result Sets	Enable Query Timeout Read-Only Connection
	s 🗌 Enable Thread Safety 🔽
Enable Closing Cursors	
Enable Closing Cursors Batch Autocommit Mod	de Commit only if all statements succeed V

- 9. データノース名テキストボックスにデータノースを識別する名前を入力します(このサンプルの場合はOracle DSN 1 です)。
- 10. TNS サービス名ボックスでは、tnsnames.ora ファイルで定義されている通りの接続名を入力します。(prerequisites前提 条件を参照してくたさい)。このサンプルでは接続名 ORCL です。
- 11.「OK」をクリックします。

Service Name	
ORCL	
User Name	OK
john_doe	Cancel
Password	About
•••••	

12. データベースのユーザー名とマワードを入力して、「OK」。をクリックします。

8.11.15 PostgreSQL (ODBC) への接続

このトピックではODBCドライバーを使用した、Windows マシンから PostgreSQL データベース への接続のサンプル手順について説明されています。Windows からよ、PostgreSQL ODBCドライバーを入手することができませんので、個別にダウンロードおよびインストールする必要があります。このサンプルでは、公式 Web サイトからダウンロードされたpsqlODBCドライバー(バージョン 11.0)を使用しています。(データベースドライバー(バージョン 11.0)を使用

メモ (ODBC ドライバー無しで直接 PostgreSQL データベースサーバー 接続するコよ 次を参照してくたさい PostgreSQL 接 続のセルアップ。

前提条件:

- psqlODBCドライバーを使用中のオペレーティングシステムにインストールする必要があります。
- データベース接続の詳細 ホスト、データベース ユーザー名および ペワード

ODBC を使用した PostgreSQL への接続をセットアップする方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. PostgreSQL (ODBC) をクリックします。
- 3. ユーザーDSN オプィンを選択します。
- 4. 「新規のDSN の作成」 ** をクトゥク、ドロップダウノストかぶライバーを選択します。 PostgreSQL ドライバーがリスト 内で使用できない場合、上記の必要条件で説明されているとおり、 PostgreSQL ODBC ドライバーカオペレーティングシステム 上にインストーリされていることを確認してくたさい。

ODBC DSN を作成	×
ドライバーを選択し、作成する DSN の種類をユーザーかシステムから選択してください。	
PostgreSQL Unicode	~
ューザー DSN(U) システム DSN(S) キャ	。これまし(C)

5. 「ユーザーDSN」をクルクします。

PostgreSQL Unico	de ODBC セットアップ	×
データソース名: (N)	PostgreSQL35W	
説明:(D)		テスト
SSL Mode:(L)	優先 ~	
サーバー名: (S)	my-postgresql-server	保存
データベース名: (b)	zoodb	Port: 5432
-既定の認証―		オブション(高度な設定)
ユーザー名: (U)	dbs-user	データソース
バスワード: (w)	•••••	全体設定
PostgreS In the o	QL Ver7.3 Copyright (C) 1998-2006; Insight [riginal form, Japanese patch Hiroshi-saito	Distribution Systems

6. データベース資格情報を入力し、「保存」をクリックします(これらはデータベースオーナー」には提供されています)。

接続はODBC接続のパト内で使用できるようになります。データベースは接続するには、接続をダブルクトクレ、「接続」をクトックします。

间 データ ソースの追加]	×
	ODBC 接続	
	◯ システム DSN ● ューザー DSN	○ 接続文字列を構築
	○ ファ-1ル DSN	\\
ODBC 接続	DB2DSN	IBM DB2 ODBC DRIVER - IBMDBCL1
JDBC	dBASE Files Excel Files	Microsoft Access dBASE Driver (*.dbf, Microsoft Excel Driver (*.xls, *.xlsx, *.xl
JDBC 接続	mariadb_connection	MariaDB ODBC 3.1 Driver
ADO.NET	MS Access Database PostgreSQL35W	Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb) PostgreSQL Unicode
ADO.NET 接続		

8.11.16 Progress OpenEdge (JDBC) への接続

JDBC を使用して Progress OpenEdge 11.6 データベースサーバーへの接続するためのサンプルの手順が説明されています。

前提条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要がおます。 これは Oracle JDK おは Oracle Open JDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプルケーションオプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかた JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32ゼナ、64ゼナ)のプラナフォームがJRE/JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。
- オペレーティングシステムの PATH 環境変数は、JRE おけは JDK インストールの bin ディレクトリークの ひを含んている必要が あります。例、C: \Program Files (x86) \Java \jre1.8.0 51 \bin.
- Progress OpenEdge JDBC ドライバーが使用中のオペレーティングシステムで使用可能である必要があります。このサンプル では、JDBC 接続は、C:\Progress\OpenEdge\java に OpenEdge SDK のインストールの一部として存在する openedge.jar とpool.jar ドライバーコンポーホトファイルにより与えられています。.
- データベース接続の詳細がおます:ホスト、データベースパスまけはエイリアス、ユーザー名、およびパマワード。

JDBCを使用してOpenEdge へ接続する

- 1. データベース接続ウィザードを開始します.
- 2. 「JDBC 接続」をクリックします。
- 3. 「ケラス マ」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの やを入力します。必要であれば、セミロンで区切られた.jar ファイル マのノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の やを使用して見つけることがで きますて: \Progress \OpenEdge \ java \ openedge . jar; C: \Progress \OpenEdge \ java \ pool . jar; 。.jar ファイル やをオペレーティングンステムの CLASSPATH 環境変数に追加した場合、「ケラス や」テキストボックスを空白のままこ することができます。(次も参照: CLASSPATH の構成)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから、 com.ddtek.jdbc.openedge.OpenEdgeDriver を選択します。 このエントリは、有効な .jar ファイル なが、「クラス な」テキストボックス内、おけよ オペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数内で検出された場 合のみ使用することができます(前のステップを参照してください)。

JDBC 接続	
接続文字列を入力して、 ます。	. 有効な JDBCドライバーを選択 (または手動で入力) してください。その後接続ボタンをクリックし
クラスパス:	C:\Progress\OpenEdge\java\openedge.jar;C:\Progress\OpenEdge\java\pool.jar;
ドライバー:	com.ddtek.jdbc.openedge.OpenEdgeDriver
ユーザー名:	dbuser
パスワード:	••••••
データベース URL:	jdbc:datadirectopenedge:// <host>:<port>;databaseName=<db_name></db_name></port></host>

- 5. データベースへのユーザー名とマワードを対応するテキストボックスに入力します。
- 6. ハイライトされた値を、使用するデータベースサーバーゴ適用する値と置き換えて、データベースURL テキストボックス内にデータベ ースサーバーへの接続文字列を入力します。

jdbc:datadirect:openedge://host:port;databaseName=db name

7. 「接続」をクリックします。

8.11.17 Progress OpenEdge (ODBC) への接続

このサンプルではProgress OpenEdge 11.6 ODBC ドライバーを使用して、Progress OpenEdge データベースサーバーへの接続の簡単な手順について説明されています。

前提条件:

Progress OpenEdgeドライバーのすまの ODBC コネクタが使用中のオペレーティングシステムニインストールされている必要があります。Progress OpenEdge ODBCドライバーは、ベンダーのWeb サイトからダウムロードすることができます(次も参照: データベースドライバーの概要)。DiffDog の32 ビナバージョンを作動する場合は、32 ビナドライバーをダウムロードし、64 ビナバージョンを作動する場合は、64 ビナドライバーをダウムロードしてくたさい。インストールの後、ODBCドライバーが使用中のマンンで使用することができるかを確認してくたさい(次も参照: 使用することのできる ODBCドライバーを確認する)。

ODBC Data Source Administrator				
User DSN System DSN File DSN Drivers Tracing Connection Pooling About				
ODBC Drivers that are installed on your system:				
Name	Version	Company		
Microsoft Access Driver (*.mdb, *.accdb) Microsoft Access Text Driver (*.bt, *.csv) Microsoft Excel Driver (*.xls, *.xlsx, *.xlsm, *.xlsb) Progress OpenEdge 11.6 Driver SQL Server SQL Server Native Client 11.0	15.00.4695.1000 15.00.4695.1000 15.00.4695.1000 7.10.05.167 6.01.7601.17514 2011.110.3000.00	Microsoft Corpc Microsoft Corpc Microsoft Corpc Progress Softw; Microsoft Corpc Microsoft Corpc		
•		Þ		
An ODBC driver allows ODBC-enabled programs to get information from ODBC data sources. To install new drivers, use the driver's setup program.				
ОК Салс	el <u>A</u> pply	Help		

データベース接続の詳細がとます、ホイト名、ポート番号、データベース名、ユーザーID、およびパマワード。 •

ODBC を使用して Progress OpenEdge に接続する

- <u>データベース接続ウィザードを開始します</u>.
 「ODBC 接続」をクリックします。
 「ユーザーDSN」をクリックします。(おけよ 次の手順が類似している「システムDSN」、おけよ「ファイルDSN」をクリック します)。
- 4. 「追加」 **をクルクします。
- 5. 「Progress OpenEdge ドライバー」をパトか選択し、「ユーザーDSN」(おけよ 適用できる場合は、「システム DSN」)をクリックします。

Create an ODBC DSN	×
Select a Driver and click on either User or System to determine what kind of DSN you want to create.	
Progress OpenEdge 11.6 Driver 🔹]
User DSN System DSN Cancel	

6. データベース接続の資格情報(データベース・サーバー、ポート、ユーザー名、パスワード)を入力し、「OK」をクルクします。入 力されたデータを保存する前に、接続を検証するコよ「接続をテストする」をクルクします。

ODBC Progress OpenEdge Wire Protocol Driver Setup			
General Advanced Security Failover About			
Data Source Name:	my_progress_dsn	Help	
D <u>e</u> scription:			
Host <u>N</u> ame:	localhost		
Port Number:	8910		
Data <u>b</u> ase Name:	oebpsdev		
<u>U</u> ser ID:	altova		
Test Connect	OK Cancel	Apply	

7. 「OK」をクリックします。新規データノースがODBC データノースのリストに表示されます。

DBC Connection	IS
System DSN	Build a connection string
User DSN	
⊘ File DSN	
Data Source Name	Driver
my_progress_dsn	Progress OpenEdge 11.6 Driver
+, ≋ ⊘ 5	
	Connect

8. 「接続」をクルクします。

8.11.18 Sybase (JDBC) への接続

このサンプルでは、JDBCを使用して Sybase データベースサーバーは接続する手順について説明されています。

前提条件:

- JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要があます。 これは Oracle JDK おは Oracle Open JDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への やを次の順序で決定します。a) アプリケーションオプションカで設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。
- DiffDog (32-ビナ、64-ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。
- Sybase jConnect コンポーネトカオペレーティングシステムニインストールされている必要かあります(このサンプルでは jConnect 7.0 が使用されており、Sybase Adaptive Server Enterprise PC Client インストールの一部としてインストールされています)。データベースクライアントのインストール命令に関しては、Sybase ドキュメントを参照してください。
- 次のデータベース接続詳細が存在します:ホスト、データベース、ポート、ユーザー名、および、パマワード。

JDBC を使用して Sybase へ接続する

1. <u>データベース接続ウィザードを開始します。</u>

- 2. 「JDBC 接続」をクルクします。
- 3. 「ケラス・ス」の横にデータベースへの接続を与える.jar ファイルへの やを入力します。必要であれば、セミコロンで区切られた.jar ファイル やのノストを入力することもできます。このサンプルでは、必要とされる.jar ファイルは次の やを使用して見つけることがで きます: C:\sybase\jConnect-7_0\classes\jconn4.jar。.jar ファイル やをオペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数に追加した場合、「ケラス・ペ」テキストボックスを空白のままにすることができます。(次も参照: CLASSPATH の構 成)。
- 4. 「ドライバー」ボックスから、 を選択します。「ドライバー」ボックスから、 com.sybase.jdbc4.jdbc.SybDriver を選択しま す。 このエントリは、 有効な.jar ファイリレ なが、「クラスレ な」テキストボックス内、 おさは、 オペレーティングシステムの CLASSPATH 環境変数内で検出された場合の分使用することができます(前のステップを参照してくたさい)。

JDBC 接続		
接続文字列を入力して ます。	、有効な JDBCドライバーを選択(または手動で入力)してください。その後接続ボタン	ッをクリックし
クラスパス:	com.sybase.jdbc4.jdbc.SybDriver	
ドライバー:		-
ユーザー名:		
パスワード:		
データベース URL:	jdbc: <vendor>://<server>/<db>?<option>=<value></value></option></db></server></vendor>	
		~
		閉じる(L)

- 5. データベースのユーザー名とマワードを対応するテキストボックスに入力します。
- 6. ハイライトされた値をデータベースサーバーに適用することのできる値と置き換えて。データベースURL テキストボックス内のデータベ ースサーバーの接続文字列を入力します。

jdbc:sybase:Tds:hostName:port/databaseName

7. 「接続」をクリックします。

8.11.19 Teradata (JDBC) への接続

このサンプルでは、JDBCを使用したTeradataデータベースへの接続方法について説明されています。

必要条件:

 JRE (Java Runtime Environment) おは Java Development Kit (JDK) がインストールされて る必要がおます。 これは Oracle JDK おは Oracle OpenJDK などのオープンノースビルドであることができます。DiffDog は次のロケーションから Java Virtual Machine (JVM) への なを次の順序で決定します: a) アプリケーションオプション内で設定したカスタム JVM パス Java 設定を参照してくたさい。b) Windows レジストリ内で見つかった JVM パス。c) JAVA_HOME 環境変数。

- DiffDog (32ビナ、64ビナ)のプラナフォームがJRE /JDK のプラナフォームに一致することを確認してくたさい。
- JDBC ドライバー(データベースへの接続を提供する1つまけは複数の.jar ファイル) がオペレーティングシステム上で使用できる必要が影けます。このサンプルでは、Teradata JDBC ドライバー16.20.00.02 が使用されます。詳細に関しては、次を参照してくたさい、http://downloads.teradata.com/download/connectivity/jdbc-driver。
- 次のデータベース接続詳細が存在します:ホスト、データベース、ポート、ユーザー名、および、パマワード。

JDBC を使用した Teradata への接続の方法:

- 1. データベース接続ウィザードを開始します。
- 2. 「JDBC 接続」をクリックします。
- 「ケラス・ス」の横に、データベースへの接続を与える.jar ファイルへの やを入力します。必要な場合、セミコレンで区切られた.jar ファイル やのノストを入力することができます。このサンプルでは、.jar ファイルは、次の やの場所に存在します: C: \jdbc\teradata\。オペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数 に.jar ファイル やが追加されている場合、「クラス・パ ス」テキストボックス空のままにすることができます(次も参照してくたさい、CLASSPATHの構成).
- 4. 「ドライバー」ボックス内で、com.teradata.jdbc.TeraDriver を選択します。有効な.jar ファイル なが クラス タ」テキスト ボックスで、おさよ、オペレーティングシステムのCLASSPATH 環境変数内に存在すると、使用することができます(前のステップを 参照してください)。

JDBC Conn	ections
Enter a connection st 'Connect' to proceed.	ring and select (or enter manually) a valid JDBC driver. Click on
Classpaths:	C:\jdbc\teradata\terajdbc4.jar;C:\jdbc\teradata\tdgssconfig.jar
Driver:	com.teradata.jdbc.TeraDriver 🗸
Username:	demouser
Password:	•••••
Database URL:	jdbc:teradata://demodatabase
	~
	<u>C</u> onnect <u>Close</u>

5. ユーザー名とマワードを対応するテキストボックスのデータベース内に入力します。

6. ハイライトされた値をデータベースサーバーと適用することのできる値を置換え、データベースURL テキスト内にデータベースサーバー に接続文字列を入力します。

jdbc:teradata://databaseServerName

7. 「接続」をクルクします。

8.11.20 Teradata (ODBC) への接続

このサンプルでは、ODBCを使用したSQL Teradata データベースへの接続方法について説明されています。

前提条件:

- Teradata ODBC ドライバーがインストールされる必要があります(参照 <u>http://downloads.teradata.com/download/connectivity/odbc-driver/windows</u>。このサンプルは、Windows バージョン 16.20.00 のために ODBC ドライバーを使用しています。
- 次のデータベース接続詳細が存在します。ホスト、ユーザー名、および、パマワード。

ODBC を使用した Teradata への接続の方法:

1. Windows キーを押して、「ODBC」を入力し、「ODBC データソースのセットアップ(32-ビット)」を提案されるリストから選択します。64-ビット ODBC ドライバー が存在する場合、「ODBC データソースのセットアップ(64-ビット)」を選択し、次の ステップ内で64-ビット DiffDog を使用します。

S ODB	C Data Sour	ce Adm	inistrato	or (32-bit	t)						×
User DS	N System [OSN Fi	le DSN	Drivers	Tracing	Connectio	n Pooling	About			
<u>S</u> ystem	Data Source	es:									
Name	Platform	Driver							A <u>d</u> d	l	
									<u>R</u> em	ove	
									<u>C</u> onfig	ure	
	An ODB A Syster	C Systen n data so	n data so ource is v	ource ston visible to a	es informa all users or	tion about h n this machir	iow to conr ne, includir	nect to tl ng NT se	he indicated dat ervices.	a provider.	
						ОК	Cano	cel	<u>A</u> pply	Help	

2. 「System DSN」 ダブをクリックして、「追加」をクリックします。

Create New Data Source		×
	Select a driver for which you want to set up a dat Name Microsoft Paradox Driver (*.db) Microsoft Paradox-Treiber (*.db) Microsoft Text Driver (*.txt; *.csv) Microsoft Text-Treiber (*.txt; *.csv) SQL Server SQL Server SQL Server Native Client 11.0 Teradata Database ODBC Driver 16.10 <	a source.
	< <u>B</u> ack Finish	Cancel

3. 「Teradata データベース ODBC ドライバー」を選択して、「終了」をクリックします。

ODBC Driver S	etup for Teradata Database	×			
Data Source		01			
<u>N</u> ame:	my_teradata_source	OK Cancel			
Description:		Help			
Teradata Serv	ver Info				
Name or IP address	demoserver	< ~			
Authentication	ated Security				
Mechanism:	~				
Parameter:		Change			
<u>U</u> sername:	demouser				
<u>P</u> assword	•••••				
🔿 Teradata <u>W</u>	/allet String				
Optional Default Datab	ase:				
Account String]:	Options >>			
Session Character Set:					
UTF8		~			

- 4. 名前を入力し、任意で、このODBC データノースを将来識別できる詳細を与えます。また、データベース接続資格情報(データ ベースサーバー、ユーザー、パスワード)を入力し、オプションでデータベースを選択します。 5. 「OK」をクリックします。データノースがリスト内に表示されます。

10	🚭 ODBC Data Source Administrator (32-bit)							×		
ι	Jser DSN	System DSN	File DSN	N Drivers	Tracing	Connection	Pooling	About		
	<u>S</u> ystem Da	ata Sources:								
	Name		Platform	Driver					A <u>d</u> d	
	my_terac	data_source	32-bit	Teradata [)atabase (DBC Driver	16.10		<u>R</u> emove	
									<u>C</u> onfigure	
	<							>		
		An ODBC Sy A System da	vstem data ta source i	source stor s visible to a	es informat all users of	ion about how this compute	w to conr r, includin	nect to th ng NT se	he indicated data provider. ervices.	
						OK	Cano	cel	<u>Apply</u> Help	

- DiffDog を作動し、<u>データベース接続ウィザードを開始します</u>。
 「ODBC 接続」をクルクします。

ODBC Connections	5
 System DSN User DSN 	O Build a connection string
⊖ File DSN	\sim
Data Source Name my_teradata_source	Driver Teradata Database ODBC Driver 16.10
'+*⊘5	
	<u>C</u> onnect <u>Close</u>

- 8. 「System DSN」をクルクし、前に作成されているデータノースを選択し、「接続」をクルクします。
- メモ 次のエラーが発生した場合:「ドライバーカ無効と」で返されました(おけば返しませんでした) SQL_DRIVER_ODBC_VER: 03.80」「ドライバーカ無効と返されました」。ODBC クライアトーへの なが使用中のシステムのPATH 環境変数内に存在する ことを確認してくたさい (例えば このロケーション こインストールされている場合、C:\Program Files\Teradata\Client\16.10\bin)。この なが不足している場合、手動で追加します。

9 データソースの参照

テーブルおよび、ませま列を選択のために選択する場合、DiffDogは、「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」 ダイアログボックス 内でデータベースオブジェクトが表示される方法をカスタム化するためは、くつかのオプションを与えます。

フィルターを適用して、フォルダーの差分を検出することができ、また、「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」ダイアログボックス。内の 特定のデータベースオブジェクトを検索するために<u>オブジェクトロケーター</u>を使用することもできます。

ダイアログボックスコよ、データベース内に多数のテーブルが存在し、テーブルを比較する場合とても役に立つ「チェックされたオブジェクトのみを表示する」

適切なテーブルのチェックボックスを有効化し、「チェックされたオブジェクトのみを表示する」アイエンをクリックすると、選択のために選択された たテーブルのみが表示され、関連性の無いテーブルは非表示にないます。

🎯 Select Tables for Data Comparison 🛛 🛛 🔀
Data Source: SQL Server 2005 💽 🖳
SQL Server 2005 ODBC
Tables
□ Tables □ □ □ □ Tables
🗹 🎹 Sports
□ □ □ SummerGames
-⊞ _ ‡ guest
Left Side Right Side
OK Cancel

「OK」をクリックした後、DiffDog はデータノース、およびデータベースデータの比較ウインドウ内で選択されたテーブルを表示します。2つの データベースのそれぞれは比較のために選択されたテーブルのソノー構造を含むエンポーネント内で表示されます。テーブルカラムを表示、また は、非表示するために、テーブルを折りたまし、または、展開することができます。

データベースデータの比較ウインドウ内の表示オプション

データベースデータの比較ウイドウ内では、比較されるテーブルのスキーマは、デフォルトで表示されます。 <u>データベースデータ比較オプション</u> 内では、このオプションを無効化し、テーブルのデータノース名を各コンポーネントのペッダー内で表示することを選択できます。

9.1 要素の展開と折りたたみ

「比較のためニデータベースオブジェクトを選択」 ダイアログボックス内で、個別の要素を展開、おけよ、折けさまことができます。 おけよ メニュ ーコマイドを使用して、特定の要素の兄弟、おけよ 子を展開、おけよ 折けさきこともできます。

単一の要素を展開、または、折りたたむ方法

次の、ずれかを行ってくたさい

- 要素を展開するコよ、要素の左側の+アイエをクルクします。
 代わりに、要素を選択して、キーの「右側の矢印」キーおコよ、NUM+キーを押すことができます。
- 要素を折げさえばは、要素の左側の-アイエをクリックします。
 代わりに、要素を選択して、キーの「左側の矢印」キーおけは、NUM キーを押すことができます。

兄弟、または、子を展開、または、折りたたむ方法:

- 「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」ダイアログボックス内のオブジェクトを右クトックし、コンテキストメニューから次のいず れかを選択します:
 - •「展開 | 兄弟」: 選択されたオブジェケトと同じレベルのオブジェケトの全てのエレテンンを完全に展開します。例えば、テーブルを右クトックすると、全ての兄弟テーブルと選択されたテーブルが展開されます。
 - •「展開|子」:選択されたオブジェクトの子孫オブジェクトを完全に展開します。
 - 「折りナナータート 兄弟」: 選択されたオブジェクトと同じレベルのオブジェクトの全てのエレテンクを完全に折りたまます。例えば、 テーブルを右クトックすると、全ての兄弟テーブルと選択されたテーブルが折りたまれます。
 - •「折りナナみ | 子」: 選択されたオブジェクトの子孫オブジェクトを完全に折りナナカます。

9.2 ブラウザーのレイアウトのカスタム化

DiffDog は「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」ダイアログボックス内での複数のデータベースオブジェクトの表示のための定義 済みのレイアトを提供します。次のレイアトから選択することができます:

- フォルダーレイアトは、階層ツノー内のオブシェクト型をベースにデータベースオブシェクトをフォルダーに整理します。これは、 DiffDogのデフォルトの設定です。
- 「スキーマ無し」レイアナはスキーマフォルダーが存在しない点以外はフォルダーレイアナに類似しています。テーブルはですからスキーマ別に分類されます。
- 「フォルダー無し」レイアナは、フォルダーを使用せず、階層内でデータベースオブジェクを表示します。
- 「テーブルの依存関係」レイアナは、他のテーブルとのルーションシップに従いテーブルを分類します。外部キーを持つテーブル 外部キーとテーブルによ参照されているテーブルのナーダの分類が存在します。



9.3 オブジェクトの検索

名前別に特定のデータベースアイテムを検索するこよ DiffDog の<mark>男数のフィルター</mark> おうま**オブジェクト ロケーター (*)** ポタンが有効化されている場合は、「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」 ダイアログボックス内の各データベースのノースグループボックスの下にドロップダウノリストとして表示される オブジェクト ロケーター を使用することができます。

9.3.1 フィルターの適用

「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」 ダイアログボックス内では、スキーマおよびテーブルを名前、おけよ名前の一部によりノィ ルターすることができます。オブジェクトは名前内への入力によりフィルターされます。

以下の点に注意してくたさい、フォルダー無しのノイアウトを使用している場合、フィルター関数はサポートされません。

ダイアログボックスの選択内のオブジェクトをフィルターする方法:

1. ツールドー内の「フィルターフォルダーコンテンツ」 アイコンをクトック、おけまデータベースオブシェクトを選択して、 「Ctrl+Alt+F」を押し、フィルターを有効化します。フィルターアイコンは、すべてのフォルダーの横に表示されます。



2. フィルターするフォルダーの横のフィルターアイコンをクリックします。表示されるポップアップメニューから希望するフィルターオプションを選択します。



3. フォルダーの横のアイコンは選択されたフィルター型のためで、空白のフィールド共に表示されます。



- 4. 含まれるオブジェクトを表示ためこフィルターされているフォルダーを展開します。
- 5. フィールド内に、検索する文字列を入力します。結果は入力の内容により調整されます。



6. 必要な場合は2番目のデータベースのためコプロシージャを繰り返します。

9.3.2 オブジェクト ロケーターの使用

オブジェクトロケータを多種の方法で使用することができます。含まれるオブジェクトを選択するために使用、おけよ、ドロップダウンリストのテキストフィーリド内に文字列を入力しリスト内に含まれるオブジェクトのノストを更にフィリターするためにきます。



このメニューを使用することことし、次のようこオブジェクトの表示を制約することができます。

現在のデータソースから	現在選択されているデータノースからのオブジェクトのみを表示します。
フォーカスされたアイテムから	現在選択されているフォルダーとオブジェクトにより、表示を動的に変更します。
すべて	現在選択されているフォルダーとオブジェクトにより、表示を動的に変更します。

オブジェクト ロケーターを使用してデータベース要素を検索する方法:

- 1. クリック、おけは「Ctrl+L」を押します。
- 2. 任意で、ドロップダウノスト マークの横の矢印アイコンをクリックして、オブシェクトロケーターを変更し、オプションの」つを選択します。
- 3. 検索する文字列を入力します。例えば "ci" など。 ドロップダウノ矢印をクリックすると、その文字列を含む全ての要素が表示されます。

ci		•	ALL	•
	SQL Server 2005.peb.dbo. Disciplines			
	SQL Server 2005.peb.dbo. HostCities			

4. 「比較のためにデータベースオブジェクトを選択」ダイアログボックス内で選択されているオブジェクトをクトックします。

9.4 選択されていないアイテムを隠す

大きなデータベースの概要のすめに、「比較のすめにデータベースオブシェクトを選択」ダイアログボックスを使用することにより、個別のノースグ ループボックス内の選択されたデータベースアイテムのみを表示することができます。これにより、テーブルとカラムのリストをスクロールする時間を 省略し、選択する全てのアイテムか正確に選択されているかを簡単に確認することができます。

「チェックされたオブジェクトのみを表示する」チェックボックスを比較する両方のデータベースのために個別に有効化することができます。このオプションカチェックされていると、全てのチェックされていないアイテムは、グループボックス内で非表示になり、比較のために選択されているアイテムのみが表示されます。

10 差分のナビゲーション

ファイルの比較、Word比較、とディントリ比較で、比較の結果が表示されると、最初の差分が常に現在の差分として表示されます。デ ータベースデータ比較、データベーススキーマ比較、XMLスキーマ比較内では、結果ウインドウか最初に表示されると差分は表示されません。 他の差分を現在の差分に設定、おけよ「比較とマージ」メニューとソールドー内の次のデビゲーションコマンドを使用して現在の差分の選 択を移動させて差分内を移動することができます。

□ 次の差分 (Alt+Down): 次の差分を現在の差分として選択します。

前の差分 (Alt+Up): 前の差分を現在の差分として選択します。

■ 最後の差分 (Alt+End):ドキュメント内の最後の差分を現在の差分として選択します。

最初の差分 (Alt+Home): ドキュメント内の最初の差分を現在の差分として選択します。

・現在の差分の表示(Ctrl+Enter):現在の差分の表示するためボキュメト全体をスクロールします。このコマンドはスクロール時に現在の差分が表示エリアドキュメトペインの外部に表示される場合役にたちます。

見在の差分にする (Alt+Enter): 選択された差分を現在の差分にし、ナビゲートするために差分として設定します。特定の差分に直接移動し、そこからナビゲートする場合、現在の差分にするコマンドは役にたちます。 データベースデータ比較とデータベーススキーマ比較内で差分をクリックすると、現在の差分になります。このコマンドは、データベーススキーマ比較ウィンドウ。 では使用することができません。

上記のアイコンがツール・トーこ表示されていない場合、「カスタマイズ」ダイアログボックスの<u>ツール・ータブ</u>内の「差分とマージ」オプタン内でチェックすることによにれらを含むことができます。

メモ 両方のドキュメナイ/テーブル内の現在の差分の選択を動かします。ハイライトされたテキストを編集するコよ、ハイライトされたテキスト にカーノルをポイントする必要がおります(対応するドキュメント内の)。

現在の差分と編集

ファイルの比較ウイドウ内で、ドキュメトに入力を開始し、「比較とマージ」メニュー内の<u>編集中に比較する</u> れると、両方のドキュメト内から、イライトされている全ての差分が消去されます。「編集中に比較する」オイズ切り替えられていると、入 カにより発生する差分が現在の差分として、イライトされます。差分を削除する変更をする場合、カーノルの位置の直く後の差分が現在の 差分として、イライトされます。 差分を現在の差分にする

1. カーノルを必要とされる差分にポイトします(ドキュメト内の全ての箇所をポイトすることができます) おけよ 上記の 次の差分 1 2 おけま「前の差分」 1 ボゲーション コマイドを使用して ボゲートします。

適用できる場合メニューオプション「比較とマージ」現在の差分にする」を選択ます。「Alt+Enter」を押します、おけよ、比較とマージ

ツールドーから対応するツールドーアイエン
と
と
を選択します。データベースデータ比較結果ウインドウ内で選択される差分は自動的に現在の差分にないます。

データベースデータの比較結果ウインドウ内では選択する差分が自動的に現在の差分になります。

11 差分のマージ

<u>ファイル</u>デルノケリ、Microsoft W ord ドキュメント、データベースデータ、おけはデータベーススキーマ比較を比較ウイドウ内で実行 すると、2つのペインおけはコンポーネント内のディレクトリノファイルMicrosoft W ord ドキュメント /テーブル間に存在する差分をマージす ることができます。

「ファイルの比較」ウイボウと「W ord 比較ウインドウ」で、差分(比較されたファイル内に同一の、おけよ対応するテキストフラグメントが存在しては、テキストフラグメント)は、他のファイル内の対応する場所にファイルからコピーされることができます。 Microsoft W ord ドキュメントの比較内では、テキストとフォーマットの両方がノースからターゲットファイルニピーされることに注意してくたさい。

「データベーススキーマ比較」ウインドウ内で、選択された等しくないファイル(比較されたディレクトリ内に同一の、ませよ、対応するファイル が存在しないファイル)をディレクトリから他のディレクトリニニピーすることができます

「データベーススキーマ比較」ウイドウ内で、(i) 選択されたテーブルおけよ(ii) すべてのテーブルのデータは、1つのエレポーネントから他の エレポーネントにコピーされることができます。データベースデータ比較 結果ウインドウ内で、選択された行の等しくないデータは、1つのテーブ ルから他のテーブルコピーされることができます。両方のウインドウ内で、変更の詳細を含む警告メッセージが表示され、データベースに変更 がミットされる前に確認が行われます。必要なデータベース構造変更スクレプトが生成され背景で実行されます。

「データベーススキーマ比較」ウイドウ内で、(i)選択されたアイテムおけま(ii)全てのアイテムの構造は1つのエレポーネントから他のエレポ ーネントにコピーされることができます。マージはすくに実行されないことに注意してくたさい。DiffDog は最初にデータベース構造変更スク リプトを表示し、ファイルを保存、おけま(インストールされている場合)DatabaseSpy内に表示するオプションか与えられます。

差分をマージするために次のコマイドを使用することができます

▶ 左から右にコピーする (Alt+Right)

ファイルの比較内の選択された差分ませるMicrosoft Wordの比較のために左側のペイム内のドキュメトから右側のペイム内のドキュメトにテキストをエピーします。

ディレオーリ比較内の選択された等しくないファイルのために、左側のペイン、内のディレオーリから右側のペイン、内のディレオーリにファイルをコピーします。

データベースデータ比較内の選択されたテーブルのために、左のエンポーネント(内のテーブル)から右のエンポーネント(内のテーブル) テーブルのデーダをエピーします。

データベースデータ比較結果内の選択された等しくない行のために、左列内の行から右列の行にデータをエピーします。

データベースデータ比較内の選択された等しくないアイテムのために、結果として生成される変更スクリプトが表示される箇所に、「ス キーマを左から右にマージする」ダイアログボックスが開かれます。このダイアログボックスから、SQLの実行を選択し、ファイルに保存、おけよ、(インストールされている場合) DatabaseSpy 内で表示することもできます。

右から左にコピーする (Alt+Left)

ファイルの比較内の選択された差分のためにおけるMicrosoft Wordの比較のために、右側のペイン内のドキュメトから左側のペインのドキュメントにテキストをコピーします。

ディレクトリ比較内の選択された等しくないファイルのために、右側のペイン、内のディレクトリ)から左側のペイン、内のディレクトリルにファイルがビーされます。

データベースデータ比較内の選択されたテーブルのために、右のエンポーネント(内のテーブル)から左のエンポーネント(内のテーブル)にテーブルのデータがエピーされます。

₹

データベースデータ比較結果内の選択された等しくない行のために、右側の行から左側の行にデータをコピーします。

データベースデータ比較内の選択された等しくないアイテムのために、結果する変更スクリプトが表示される箇所で、「スキーマを右から左にマージする」ダイアログボックスを開きます。このダイアログボックス内で、SQLを実行し、ファイルを保存し、(インストールされている場合)DatabaseSpy内で表示することができます。

ファイルとMicrosoft W ord 比較内では、ソースの差分の全体がピーされます(すなわち、現在の差分の背景色内で イライトされた ユニナト全体が、ターゲナドキュメト内の差分全体を上書きします)。ファイル内のマージされた差分 とMicrosoft W ord ドキュメト 比 較箱となる背景色で表示することができます。DiffDog オプション ダイアログボックスのファイルの比較 タブ内でこの設定を行うことができま す。

ファイル、Microsoft Word、および、ディレクトリ比較内の差分をマージする

1. カーノルを必要とされる差分にポイントします(ドキュメント内の全ての箇所をポイントすることができます) おけよ 上記の 次の差 分」 2 おけは「前の美分」 3 ナビゲーション コマンドを使用して ナビゲートします。

- 3. 以下を行います:
 - 左側のペインから右側のペインニピーする場合、メニューオブション「比較とマージ | 左から右にニピーする」を選択、おこは、対応するツール、デアイコンシシをクリック、おけよ「Alt+Right」を押します。
 - 右側のペイルら左側のペイノニピーする場合、メニューオプション「比較とマージ | 右から左 にニピーする」を選択、おこは、対応するツール デアイコン (をクリック、おけよ「Alt+Left」を押します。

データベースデータをマージする

- データベース比較の全てのテーブル内の差分をマージするコは、メニューオプション「比較とマージ | 左から右にコピーする」 (Alt+Right) おけは右から左にコピーする(Alt+Left) をそれぞれ選択してくたさい。
- データベース比較の選択されたテーブル内の差分をマージするコよ 左おけるのエレポーネント内のテーブルから 1つ、おけよ 複数のテーブルを選択しメニューオブション「比較とマージ | 左から右にコピーする」(Alt+Right) おけま右から左にコピーする(Alt+Left)を選択します。おけよ 希望するテーブルを右クリックし、コンテキストメニューから「左側から右側へ選択範囲をマージする」おけま「右側から左側へ選択範囲をマージする」を選択します。

概要と共に情報ボックスが表示されます。任意で、「詳細の表示」ボタンをクリックし、マージを確認するかかに「はい」マージをクリックしてくたさい。

- データベース比較の結果ウイドウ内で選択された差分をマージする方法
 - 1. 左まけは右のエンポーネント内のテーブルを選択し、メニューオプション「比較とマージ | 結果を表示する」を選択、まけよ、 テーブルを右クトックし、コンテキストメニューカら、「選択された結果を表示する」を選択します。まけは、比較の結果
 - 2. データベースデータの比較結果ウイボウ内で、カーノルを必要とされる差分にポイトします(ドキュメト内の全ての箇所をポ イトすることができます) おけよ 上記の「次の差分」 マ おけよ「前の差分」 チェゲーション コマバを使用してナビ ゲートします。

- 3. メニューオプション「比較とマージ | 左から右にコピーする」(Alt+Right) おけま右から左にコピーする(Alt+Left) をそれぞれ選択します。
- 4. 表示されるデータのマージ(x からy ペ) ダイアログボックス内で、選択された行とセルをマージ おけまテーブル全体をマージ デジオポタンを選択します。
- 5. 「はい」をクリックしてマージを確定します。

データベーススキーマをマージする

- 1. カーノルを必要とされる差分にポイトし、以下をおこないます。
 - 左側のペインから右側のペインコピーする場合、メニューオプション「比較とマージ | 左から右 | ニコピーする」を選択、おこは、対応するツール デアイコン シ をクリック、おさよ「Alt+Right」を押します。
 - 右側のペイルら左側のペイノニピーする場合、メニューオプション「比較とマージ」 | 右から左にニピーするを選択、または、対応するツール ヾーアイコン をクリック、まけよ「Alt+Left」を押します。

マージスキーマ「左」右から右」左」ダイアログボックスか表示され、データベース内でスキーマを変更するSQLを表示します。

- 2. 次のオプションから1つを選択してくたさい
 - •「実行」をクリックして変更をデータベースにごをかします。
 - •「SQL ファイルを保存する」をクリックして、後の実行のためにスクリプトをファイルに保存します。
 - DatabaseSpy がインストールされている場合、「DatabaseSpy 内で SQL を表示する」をクリックして、スクレプトを チェック、編集、及び実行することのできるDatabaseSpy のSQL エディター内で SQL を表示します。

12 差分のエクスポート

ファイルとデルクトリの比較のために差分をファイルコエクスポートすることができます。XML 🔤 まけよ 🗉 テキスト 書式に差分をエクスポ ートすることができます。使用することのできる書式の<u>比較モード</u>は次のテーブルビリストされています:

		INL		.EXT	a uick
ファイルの比較		E	n.a.		n.a.
ディレクトリの比較	

ファイルに差分をエクスポートする方法:

- 1. ファイル おは、デルクトリの比較を実行します。
- 2. 「ファイル」メニューから「マッピング設定」をクリックします。
- 3. エクスポート先のファイル名を入力し、希望する書式 (XML、おけよ テキスト)を選択し、「保存」をクトックします。

XML 比較 の場合、「差分のエクスポート」コマンドはXML 比較オプションが「ツール| 比較オプション| XML」 ダブから次のようこ 設定されていると使用することができます:コマンドを有効化するココン以下を行います:

- 1. 「ツール」メニューから比較オプション」をクトックします。
- 2. XML タブをクトックします。
- 3. 詳細差分 チェックボックスを選択します。
- 4. 「ノード階層を無視」チェックボックスを選択してはなりません。

13 比較の保存とロード

ファイルおはディレクトリ比較のために選択された設定は、それぞれ、filedif おは、dirdif ファイル内に保存することができま す。、filedif 拡張子 は、ファイルとMS W ord 比較のために使用されます。、dirdif にはEnterprise Edition から保存された 場合のみとW ord オプションが含まれます。、filedif おは、dirdif ファイルがDiffDog で開かれると、GUI は比較される2つのオブ ジェクトを、filedif おは、dirdif ファイル。内で保存された設定を使用して、ロードします。この機能は、2つのファイル、おは、2つ のフォルダーを後に現在の設定と同じ設定で比較する際に役したたます。

.filedif と.dirdif ファイルを保存する

比較の設定を保存するコよコマド「ファイル|名前を付けて保存」を選択します。適切なファイル型(.filedif おけよ .dirdif)を選択し、ファイル名を入力し、「保存」をクルクします。ファイルは指定された場所に保存されます。DiffDog はこれらのファ イル拡張子のデフォルトのエディターしています。これは、インストーラーによりインストール時に設定されます。

.filedif と.dirdif ファイルを開く

比較ファイル(.filedif おdt.dirdif)を開くは、コマイ「ファイル|比較ファイルを開く」を選択し、比較ファイルを参照し、「開く」をクリックします。Windows Explorer からファイルをドラックして DiffDog ゴロップすることができます。フルURL サポート(すなわち、local、http、およびftp)を使用することができます。

エディション ファイルに関わらず、.dirdif ファイルは全てのエディションで開くことができます(MS W ord オプロンは、Enterprise Edition 内でのみ保存することができます)。Professional Edition および(Professional Edition ではサポートされな)W ord オ プロンを含む.dirdif ファイルを使用してファイルが開かれるとエラーメッセージが表示されます

コマボラインへのサポート

コマドラインを使用して、比較ファイルを開くことができます

DiffDog.exe C:\test1.filedif DiffDog.exe C:\test*.filedif DiffDog.exe C:\test.*dif

.filedif おさは.dirdif ファイルを開く際にアスタリスク(*) ワイルドカードの使用が許可されています。

DiffDog Server を使用して比較を実行する方法

ライセンス供与済みのDiffDog Serverを使用する場合、DiffDog Serverを使用して、filedif おさま、dirdif 比較をコマイラインから実行することができます。これを行うさま、filedif おさま、dirdif ファイル ひを import コマイベの引数とて与えます。

*filedif と*dirdif ファイルを DiffDog Server を使用して実行することはWindows 上のみでサポトされています。比較に成功するためコよ、デストップ上で有効な全てのファイルおけまディノトリ マカサー・・マシン上で有効である必要があます。 (*filedif おけは*dirdif ファイルの使用とは異なり) DiffDog Server 内で直接比較ジョブをセナアップした場合、プラナトフォーム に関わらず実行することができます。

比較の出力をXML おけまテキストフォーマナト内の内のファイルコダイレクトするけま 以下の手順に従ってくたさい

- 1. 既存の.dirdif おけま.filedif ファイルをおけま 新規の比較を作成し) DiffDog で開きます。
- 2. 「ツール」メニューカジドキュメントの比較オプション」を開きます。
- 3. 以下の内の つを行います:
 - a. ファイルへのバダイレクションを使用せず、「エクスポート無し」をクリックします(これはデフォルトのオプションです)。
 - b. テキストファイルヘレポートをガイレクトするコは「テキストファイル」をクリックし、テキストボックスの横このを入力します。
 - c. XML ファイルコポーをダイレクトするコよ「XML ファイル」をクリックし、テキストボックスの横つのを入力します。
- 4. 「ファイル」メニューから名前を付けて保存」をクルクし、比較を、filedif(適用することができる場合は、dirdif とてとて保

存します。

詳細に関しては DiffDog Server ドキュメトを参照してたさい(<u>https://www.altova.com/ja/documentation</u>)

14 比較の管理オプション

「比較とマージ」メニューイコよファイル、デルクトリ、Microsoft Wordドキュメトとデータベースをカスタマイズするすっかに使用される一連のコマンドを含み、比較管理オプションとしてまとめることができます。オプション比較を明示的に開始する以外に、特定の比較機能の自動化と最近比較された組み合わせの選択のすかのオプションを使用することができます(下を参照)。

比較の開始

「比較とマージ」メニュー内の「比較の開始」コマイドは、ファイルの比較とデルクトリ比較、XML スキーマ比較、W ord 比較、とデータベース比較 ウィイドウニ適用され、比較を明示的に開始するために使用されます。比較は自動的に開始され、このコマイドは、比較を自動的に開始するお日本編集中に比較する 比較管理オプションのサイニ切り替えられている場合、必要無い点に注意してください。

比較を明示的に開始する

メニューオプ・コン「比較とマージ」比較の開始」を選択、おけよ「F5」を押します。おけよ、比較とマージソールドー内の対応するツールドーボタン・シアールドーボタン・ をクリックム、おけよ比較ウインドウのダブを右クリックし、表示されるコンテキストメニューから「比較の開始」コマンドを選択します。

14.1 自動比較機能

DiffDog は、ファイルがロードされた時、おけよ 編集された時に自動的に比較を開始するオプションを提供します。更に、比較が実際に開始される前に、比較オプションを表示することができます。これら全てのオプションは別階えコマンドであることに注意してくたさい。

比較を自動的に開始する

「比較を自動的に開始する」オプシンカオノゴル潜えられると、比較は、ファイルとディレクトリが比較ウィンドウコロードされると自動的に開始されます。このオプションカオフゴル潜えられている場合、(ファイル、おゴよ、ディレクトリル比較は、明示的に開始される必要があります。

比較を自動的に開始する

メニューオプション「比較とマージ」比較を自動的に開始する」を有効化、おけよ、比較とマージソールドー内の対応するツールドーアイコン

 ルドーアイコン

編集中に比較する

ファイルの比較ウイドウ内のドキュメートを比較がオノゴル、潜えられていると、編集中に差分が編集中にンイライトされます。オフィゴル潜えられると、どちらかのドキュメート内に入力を始めると、両方のドキュメート内の差分のファイライトがオフィゴル、潜えられます。編集後に差分をソイライトするコよ、比較を実行する必要があります。

編集中にファイルを比較する

メニューオプ・コン「比較とマージ」編集中に比較する」を有効化、おゴよ比較とマージソール、一内の対応するツール、一アイコン
 を有効化します。

比較の前にオプション設定を表示する

このコマドは、個別の比較ウイドウのカガコナンとオフェブル替えることができます。比較ウイドウのカガコナノニブル替えられている場合、 「比較オプション」ダイアログボックスがそのウイドウ内で比較が行われる都度表示されます。ドキュメトの編集中、DiffDog により比較 か動的に設定される前は、「比較オプション」ダイアログボックスは表示されません。

比較前にオプションを表示:

・ メニューオプ・ョン「比較とマージ」| 比較の前にオプション設定を表示する」を有効化、おさよ、比較とマージソール、一内の 対応するツール、一アイコン を有効化します。

14.2 最近比較した組み合わせ

メニューアイテム「比較とマージ】最近比較された組み合わせのサポート」により「最近比較されたペア」の機能を無効化することができます。このダイアログボックスコよ、ファイルまけはディレクトリが最近比較された5つのファイルとディレクトリを含むリストか含まれています。最近比較されたファイルまけはディレクトリを比較ウィンドウの上にあるドロップダウンリストから選択することができます。例:

C:\comp	arisons\txt\file1.txt 🗸	🖹 🚔 🖬 🔛 🙋	
C:\comp	arisons\txt\file1.txt arisans\tut\file2.tut.bak	fDog.	
C:\comp	arisons\txt\file2.txt	Model,	
C:\comp	arisons\txt\file1.txt.bak		
2	- Integration Packages (for Authentic, MapForce,		
	StyleVision, UModel, and XMLSpy)		

上記のリストからアイテムを選択すると「最近比較された組み合わせ」ダイアログボックスか表示されます。このダイアログボックスは選択されたエントリか最近比較された全てのファイル(おけは適用できる場合はディントリンをリストします。例

🔭 Recently Compared Pairs	_		×		
Chosen file/directory was compared with following items:					
C:\comparisons\txt\file1.txt.bak C:\comparisons\txt\file1.txt					
Do you want to redo comparison with selection?					
0	<	Canc	el		

最近比較されたアイテムとファイルませまディレクトリを比較するコよ、対応するアイテムを選択して「OK」をクリックします。

メモ 「キャンセル」をクトックすることにより、他のペイン内で前に比較されたファイルませるボイント・を開くことよく、選択されてファイル ませる、デルノト・か開かれます。「キャンセル」をクトックしても、選択されたファイルませる、デルノト・か開かれることを止めること はてきません。「最近比較された組み合わせ」ダイアログボックスをドキュメントを開く都度表示してい、場合、「最近比較された組 み合わせ」をサポートするオプションをオフィゴル増えます。
14.3 XML スキーマのロード時に自動的にマップする

「XML スキーマのロード時に自動的にマップする」の別増えが比較とマージ」メニュー内で有効化されている場合、XML スキーマ比較ウイドにドキュメトがロードされた場合、DiffDog は、比較エンポーネント内で XML スキーマのマッピングを自動的に実行します。

15 DiffDog オプション

「ツール| DiffDog オプションコマイによりクロー シレアプリケーション設定を定義することができます。これらの設定は、ダイアログボックス 内で指定され、レジストリ内に保存されます。これらは現在と未来のドキュメト・ウィンドウニ適用することができます。DiffDog オプションダイ アログボックス内の「適用」 ポタイよ、現在開かれているドキュメント内の変更を表示し、現在の設定をフィックスします。背景 ウィンドウ内で 変更をすくに確認することができます。

DiffDog オプションダイアログボックスの各ページは このセクションで詳しく説明されています。

DiffDog 設定を変更する

- 1. 「ツール | DiffDog オプション... を選択、おさよ 比較とマージソール ー内の DiffDog オプション 創 ポタン を選択します。 DiffDog オプション ダイアログボックスが表示されます。
- 2. 次のオブションのナンタンを選択します:
 - <u>アプリケーション</u>
 - <u>ファイルの比較</u>
 - デルケリ比較
 - <u>データベース比較</u>
 - データベースデータ結果ビュー
 - <u>ファイル型</u>
 - <u> ネトワークプロキンの設定</u>
 - Java Settings
- 3. 希望する変更を加え、「OK」をクリックします。

15.1 アプリケーション

DiffDog オプションダイアログボックスのアプリケーションタブで、アプリケーションの開始オプションを定義します。

Database comparison	Database	e Data Re	sult View	File types
Application	File compariso	n	Directory	comparison
Startup				
Open empty file compar	ison		w multiple instand	ces
Open empty directory co	omparison			
Open without compariso	on window			
Windows Explorer Integration	on			
Windows Explorer Integratio	on .			
Windows Explorer Integratio ☑ Add ''Compare with Alto	on va DiffDog'' entry	to the Win	dows Explorer c	ontext menu
Windows Explorer Integration	on va DiffDog''entry	to the Win	dows Explorer c	ontext menu
Windows Explorer Integration Add "Compare with Alto Encoding	on va DiffDog''entry	to the Win	dows Explorer c	ontext menu
Windows Explorer Integration Madd "Compare with Alto Encoding Open XML files with unknow	on va DiffDog" entry own encoding as	to the Win	dows Explorer c	ontext menu
Windows Explorer Integration Add "Compare with Alto Encoding Open XML files with unknown Open non-XML files in	on va DiffDog'' entry own encoding as	to the Win Unicode Codepa	dows Explorer c UTF-8 ge 1252 (Wester	ontext menu
Windows Explorer Integration Add ''Compare with Altor Encoding Open XML files with unknow Open non-XML files in	on va DiffDog'' entry own encoding as	to the Win Unicode Codepa	dows Explorer c : UTF-8 ge 1252 (Wester	n)
Windows Explorer Integration Add "Compare with Alto Encoding Open XML files with unknown Open non-XML files in Program Logo	on va DiffDog'' entry own encoding as	to the Win Unicode Codepa	dows Explorer c UTF-8 ge 1252 (Wester	n) v
Windows Explorer Integrations Add "Compare with Alto Encoding Open XML files with unknown Open non-XML files in Program Logo Show on startup	on va DiffDog'' entry own encoding as	to the Win Unicode Codepa	dows Explorer c : UTF-8 ge 1252 (Wester	n)
Windows Explorer Integration Add "Compare with Alto Encoding Open XML files with unknow Open non-XML files in Program Logo Show on startup Show on startup	on va DiffDog'' entry own encoding as	to the Win Unicode Codepa	dows Explorer c UTF-8 ge 1252 (Wester	ontext menu ~ n) ~

スタートアップ

3つのデジオポタイは DiffDog が空のファイルの比較ウイドウ、空のディレクトリの比較ウイドウ、おけよ 比較ウイドウ無して開始される かを定義します。

複数のインスタンスを許可 チェックボックス が無効化されていると、 DiffDog のインスタンスか既に作動している時に、 DiffDog を開始すると、新しい比較ウイバウ(ファイル、ディノオ・リ、ませは空) によ既に実行されている DiffDog のインスタンスか開かれます。

Windows Explorer 統合

W indows Explorer コンテキストメニューチェックボックスに対する「Altova DiffDog を使用して比較する」が有効化されている と、相対するファイルを選択し、「Altova DiffDog を使用して比較する」をコンテキストメニューから選択することにより、ファイルまたはディレ クトリの比較をW indows Explorer から直接開始することができます。

エンコード

エノコードを検出できない場合 XML ファイル まけよ 非-XML ファイルをそれぞれ開くエノコードを選択できます。

プログラムロゴ

スタートアップで表示 オプションはDiffDog が開始されると、プログラムロゴの表示 オプションー チェックされているとー スプラッシュスクノーシ (ロゴ)を表示します。「印刷時に表示する」は読み取り専用です。比較結果が印刷されるとプログラムロゴを印刷します。

15.2 ファイルの比較

ファイルの比較 タブにより、ファイルの比較のための詳細を設定することができます。 これらのオプションは、属性の表示からファイルアクションなどを含む、すべての開かれた、および、以前に開かれたファイルの比較に適用されます。

DiffDog のオプション		×
データベース比較 アプリケーション	データベースデータ結果ビュー ファイル比較	ファイル タイプ ディレクトリ比較
バックアップ ファイル ○ バックアップ無し ○ .BAK という拡張子に置き換え ④ .BAK という拡張子を追加 編集 □ 差分をクリックすることで現在の フォント	変更されたファイルを自動 マ ファイルの変更を検出 マ 再ロードの前に確認 差分にする	b的に再ロード
色 差分: 現在の差分: ■ ロード時に XML ファイルを整刑	マージされた差分 :ジ差分 :ジ差分 :	▼ デフォルト 色
	ОК	キャンセル 適用(A)

バックアップファイル

このオプションにより、DiffDog内で編集されたシャンシンを保存する場合、元のファイルが保存されるかを構成できます。このような場合、 元のファイルと編集済みのファイルに名前を与える必要があります。編集済みファイルを保存すると、新しく名前の付けられたファイルが作成されます。次のオプションを使用することができます。

- バックアップ無し:編集されたファイルにより元のファイルが上書きされます。元のファイルの名前が保持されます。
- .BAKと拡張子を置き換える:元のファイルがabc.xml と呼ばれる場合、変更はこのファイルに書き込まれ、元のユピーは abc.bak とて保存されます。
- .BAK を拡張子に追加する 元のファイルがabc.xml と呼ばれる場合、変更にこのファイルに書き込まれ、元のユピーは abc.xml.bak とて保存されます。

ヒント: .BAK ファイルはXML に準拠するように設定でき、他のXML ファイルとの比較に使用することができます。

ZIP に準拠するファイル的変更されると、DiffDog は、ZIP 自身のバックアップではなく、ZIP 内で変更された個々のファイルのためにバックアップを作成します。

変更されたファイルの自動的な再ロード

DiffDog 内で開かれたファイルが他のアプリケーションませま他の個人により変更されると、再ロードのプロンプトが表示、ませま、非表示され、DiffDog 変更されたファイルを再ロードすることができます。

編集

「現在の差分にする」ったことができます。

表示のフォントのプロレティを自由に選択することができます。「フォント」ボタンをクリックすると、このオメクの「フォント」ダイアログボックスか開 かれます。

色

比較されたギャント内の差分をハイライトする異なる背景色を選択することができます。以下のオプションか含まれます

- 現在の差分(現在注目されている、おけよ、選択されている差分)
- マージされた差分(お:保存されていないマージされた差分)
- 現在マージされた差分(現在選択されているマージされた差分)
- 現在選択された競合(このオプションは3方向のファイルを比較する場合のみ使用することができます。次を参照してくたさい、3方向比較)

「デフォルトの色」ボタンをクリックするとデフォルトの色に戻ることができます。これらの色は、Word比較ウインドウ内でも使用されることに注意してください。

整形出力

ロード時の XML ファイルの整形出力 オプションにより、元々は改行などがない継続的なストリームの形式のファイルが自動的にユーザーの使用しやすい XML ファイルがファイルの比較ウイドウに自動的に作成されます。

15.3 ディレクトリ比較

デルクトリ比較タブによディントリ比較内で考慮されるファイルを決定するフィルターを作成することができます。

DiffDog のオプション	×
データベース比較データベースデータ結果ビューファイル タイプアプリケーションファイル比較ディレクトリ比較	7
ファイル/ディレクトリフィルター	
[月] 「日」	
デキストファイル 非バイナリファイル 非 Cvs ファイル/ディレクトリ	
非 SVN ディレクトリ	
デフォルトファイル/ディレクトリフィルター XML 準拠ファイル	
変更に対する警告 ▼ ディレクトリ内の変更に対する警告を有効にする	
 高速比較 ○サイズのみ ○サイズのみ ○サイズのみ ○ 日 (可) 充玉 pat 	
 ● サイスと変更日時 ● 正確に1時間の誤差を許容 ● 正確に1時間の誤差を許容 	
OK	

メモ「OK」をクトックして、このダイアログボックスの終了後、ディレクトリ比較ウインドウ内で必要とされるフィルターを選択します。「OK」をクリックしても、使用するフィルターは選択されません。変更はダイアログボックスを閉じた後に保存されます。

ファイル/ディレクトリフィルター

「ディレクトリの比較」オプションが選択されている場合、ディレクトリ比較ウイズウのソールレーと「比較を開く」ダイアログボックス内での選択のためについなーを使用することができます。

ファイルノディレクトリフィルターグループボックスコよ、フィルターを定義、整理、削除するための複数の代えの含まれます

Q=

フィルターの定義を変更する選択されたフィルターのために、「フィルターの編集」ダイアログを開きます。

国 新しいフィルターを作成する「フィルターの編集」ダイアログを開きます。定義が完了すると、フィルターは、ボタンがクリックされると選択されるフィルターの下の使用することのできるフィルターのリストに追加されます。



選択されたフィルターをフィルターのリスト内で1つ下の位置に移動させます。

選択されたフィルターをフィルターのリスト内で1つ上の位置に移動させます。

🗈 選択されたフィルターのコピーを作成します。

選択されたフィルターの下のフィルターのコピーを貼り付けます。

🛃 選択されたフィルターを削除します。

デフォルトのファイル/ディレクトリフィルター

このグループボックスコは、使用することのできるデフォルトのフィルターを持つドロップダウンノストが含まれています。フィルターを選択して、選択されたデフォルトの定義をベースにし、てオルレマィルターを作成することのできる「フィルターの編集」、ダイアログボックスを開くため」ゴ作成」をクトックします。必要に「ふじて、名前とフィルターの定義を編集し、ファイルディレクトリフィルターグループボックス内の使用することのできるフィルターのノストに新し、レフィルターを追加するために「OK」をクトックします。

変更の通知

「ディレクトリ内の変更に対する警告を有効にする」ディレクトリチェックボックスか有効化されている場合、DiffDog は、DiffDog の外部で、表示されたフォルダーのエンテンツが変更されると、警告メッセージが表示され、表示を更新するか否かを決定することができます。

DiffDog	83
?	c:¥temp¥ ディレクトリのコンテンツが変更されました。 再ロードしますか?
	はい(Y) ししえ(N)

クイック比較

グループボックス内では、クイック比較中「サイズと変更日」が選択されると、サイズのみ、おけよ、更新日とサイズを考慮するように定義す ることができます。 「正確に一時間の誤差を許容」 チェックボックスを有効化することもできます。 自動的にシステムか更新され、 夏時間の調 整後に一時間の時刻の差分が発生する可能性があります。 「正確に一時間の誤差を許容」 チェックボックスを有効化すると、 このような ファイルが差分として表示されることを回避できます。

マージのオペレーションの確認

ファイルの削除前及びエピー前、おけよマージのオペレーション中の置換時に警告メッセージが表示されるかを定義することができます。



このダイアログボックス内で「このダイアログを表示しない」を有効化すると、対応するオプションがDiffDog オプションダイアログボックス内で 無効化されます。

15.3.1 フィルターの定義

「フィルターの編集」ダイアログはディレクトリ比較を制限するオプションを提供します

- 特定の型のファイルのみを考慮する
- 特定の型のディレクトリのみを考慮する
- 特定のファイルとディレクトリを無視する
- 特定の属性を持つファイル おさま ディノケリの比較
- 比較されるファイルディレクトリの日付の範囲を定義します
- 特定のファイルサイズ・ファイルを制限する

フィルターの編集
フィルター名 ML 準拠ファイル
ファイル/ディレクトリ名 ファイルだけを含む: *.biz;*.cml;*.dcd;*.dtd;*.ent;*.fo;*.math;*.mml;*.mtx;*.rdf;*.smil;*.svg;*.tld;*.tsd;*.vml;*.vxml;*.wml;*
ファイルを無視:
ディレクトリだけを含む: ディレクトリを無視:
ファイル/ディレクトリ属性 ファイル: ■システム ■非表示 ▼読み取り専用 ▼アーカイブ ディレクトリ: ■システム ■非表示
更新日 ■開始 14/Sep/2017 13:12 ■▼ ■終了 14/Sep/2017 13:12 ■▼
ファイルサイズ 「下限 Bytes マ 上限 Bytes マ
OK キャンセル

「ファイルだけを含む」と「ファイルを無視」フィールド内の両方にファイル型か含まれる場合、そのファイル型は、ディレケトリの比較内で無視されます。

新しいフィルターが選択される前に開かれたディレクトリの比較ウィンドウのために、新規のフィルターかこれらの比較ウィンドウに適用されるように、両方のディレクトリを再ロードする必要があります。

更新日

更新日グループボックス内で、開始日、およびおけよ、終了日を入力して、デルクトリ比較のカックの日付の範囲を定義することができます。 デルクトリが比較されると、日付の範囲内のファイルのみが考慮されます。開始日から終了日までの全てのファイルを含むけよ、対応する チェックボックス(開始日 おけよ終了日)のみを有効化し、2番目のチェックボックスをチェックしてはいでそのままします。「開始日 おけよ 終了日 」チェックボックスが選択された後、変更するデータの部分を選択することができます。

ディレクトリ比較のためにフィルターを定義する

- 1. 以下の内のつを行います:
 - a. メニューオプション「ツール | DiffDog オプション」 を選択し、 ディレクトリ比較 タブニ変更します。
 - b. おさよ、ファイルの比較ウインドウのソールドー内の「フィルターの編集」 19 ボタンをクリックします。ドロップダウノノストから フィルターか既に選択されている場合、新規のフィルターを作成する代わりにそのフィルターを編集します。



- 2. 国 ボシをクトックして フィルターの編集」ダイアログを開きます。
- 3. フィルターの編集ダイアログ内で、フィルター名フィールドに詳細な名前を入力します。
- 4. 比較を特定のファイル型に制限するコはファイルのみ含むフィールド内にファイルの拡張子を入力します。比較からファイル型を除 外するためにファイルを無視フィールド内にファイル拡張子を入力します。ファイル型はフォーム*.ext でリストされており、フィル ター内のファイル型間の区切りはセミコロン(;) であることに注意してください。
- 5. 比較中に、ディレクトリの特定のサブフォルダーを含む、おけよ、無視するけは「ファイルはごた含む」、ディレクトリフィールドおけよ 「ディレクトリを無視」フィールドにそれぞれフォルダー名を入力します。フォルダー名の部分を入力するけっぱいパルナード文字* を使用することもできます。フィルター内の個別のフォルダー名の区切りはセミコロン(;)であることに注意してください。
- 6. 特定の属性が適用されているファイルとディレクトリを含むコよ、ファイルディレクトリ、属性グループボックス内の対応するチェックボックスを有効化してくたさい。チェックされていない、属性を持つファイルとディレクトリルボウイントリた較ウィンドウ内に表示されます。ディレクトリのオッグロガム、ファイルのオッカゴ事表示」チェックボックスか有効化されていると、隠しディレクトリ内の隠しファイルは表示されないてとご注意してくたさい。
- 7. 特定の日付の範囲に比較を制限する場合、更新日グループボックス内の「開始およびがおさま終了」チェックボックスを有効化します。
- 8. 特定のサイズのファイルに比較を制限する場合、ファイルサイズグループボックス内の「開始および/おさま終了」チェックボックスを 有効化します。数字を入力し、ドロップダウノノストから、適切なユニットを選択します。
- 9. 変更を保存するため」「OK」をクルクします。

15.4 データベース比較

データベース比較 タブは、テーブル内のデータと構造の比較方法、比較コンポーネント内での表示方法を定義し、およ、テーブルおよびおよ は列が比較に追加された時自動的にマップされるかを定義します。データベースデータ比較に関連する追加の設定は「比較オプション」ダ イアログボックスの<u>XML</u>と<u>テキスト</u> タブで定義されます。



表示オプション

データノースと比較するテーブルを指定することなくデータベース比較ウィドウを開くには、「新規ドキュントのテーブル選択を表示」 チェック ボックスを無効化します。 列を展開せずに全てのテーブルを表示する場合、「初期のテーブルを展開された状態で表示」を無効化します。 コ ンポーネント内のテーブルのナックのスキーマ名の表示を無効化し、 そして、コンポーネント ヘッダー内のデータノース名を表示することもできま す。

テーブルとカラムを自動的にマップする方法

データベースデータとスキーマ比較を実行する場合、複数のオプションを適用することができます。デフォルトでは、テーブルは比較に追加され、自動的にマップされます。テーブル、おけよ、列の自動マッピングを無効化するには、「テーブルを自動的にマップ」、おけよ、「カラムを自動的にマップ」チェックボックスをそれそれグリアします。

列のために自動マンピングが有効化されている場合、DiffDog かどのようにマンピングを作成するかさらに指定することができます:

- 名前でマッピングを検索: DiffDog は、両方のテーブル内で一致する列名をチェックします。デフォルトで、一致は大文字と小 文字を区別します(例えば、"Expenses"は、"expenses"に一致します)。大文字と小文字を区別する場合は、「名前での マッピングでは大文字・小文字を区別しない」チェックボックスをクリアします。。
- 型でマッピングを検索: DiffDog は、異なる名前を持つこも関わらず、同じデータ型を共有する列をマップします。同じテーブルの各行は異なる型を持つことが想定され、小さなデータベース内ではこのオプションを使用することが奨励されています。それ以外の場合、希望しないマッピングは発生しません。
- 名前と型でマッピングを検索: DiffDog 最初に列名を考慮し、次にデータ型を考慮します。
- 列の位置を基にマッピングを行うには、両方のテーブル内でテーブルの作成時刻が同じの場合、マッピング時、列のみがマップされます。このように、同様にデザインされているが、異なる行名を使用するテーブルを比較することができます。

マピングの方法を選択することができます。更に、バイナリデータ列、XML列、識別列、計算された列、おけお利名の大文字と小文字の 区別が無視されるかを指定することができます。大部分が一致するが、完全な一致でけないアイテム名をマップする場合、(例: 「expenses2008」と「expenses_09」)「名前でマパングしている場合は完全一致」チェックボックスを無効化します。

スキーマ比較

「比較中に接続されていないアイテムのマップを試みる」比較チェックボックスを選択すると、DiffDogは、スキーマの比較が開始されると、反対のエンポーネント内のマップされていないアイテムのために対応するアイテムを探そうとします。

15.5 データベースデータ結果ビュー

DiffDog オプションダイアログボックスのデータベースデータ結果ビュータブは、比較の結果の表示のカスタマイズのオンタフレクションを提供します。

アプリケーション ファイル比較 ディレクトリ比較 データベース比較 データベースデータ結果ビュー ファイル タイプ 表示オプション ジェー線を表示 デフォルトの閉じしる幅: 2 ジェー 単直線を表示 ジェーター ファイル タイプ	DiffDog のオプション		
表示オプション ダ 水平線を表示 デフォルトの閉じしろ幅: 2 ダ 垂直線を表示 ロ 行きまたます	アプリケーション ファイル比較 ディレクトリ比較	データベース比較 データベースデータ結果ビュー ファイルタイ	イプ
▶ 11 番号を扱い	表示オプション ダ 水平線を表示 ダ 垂直線を表示 ダ 行番号を表示	デフォルトの閉じしろ幅: 2	

表示のオプション

比較結果ビュー内で横線、縦線、おさよ、行番号を表示する場合、対応するチェックボックスを有効化します。比較された列を明確に区別 するこち、デンォルトの綴じ代の幅を適用することもできます。

15.6 ファイル型

ファイル型 タブ内で異なるファイル型のデフォルトの比較モードを設定します。ファイルタイプは拡張子(.asp、.biz、など)には、識別され、と比較モードは、XML、テキスト、バイナリ、おけるZIP に準拠します。

DiffDog Option	IS		×
Application Fil	e comparison	Directory comparison	File types
File types avi biz bmp c c cc chm cml com cpp cs css cxx dcd dl doc docm docx	Default XML Text Bina ZIP Use syr XML-cc Edit file Add	file comparison mode conformant file Compare as xml Textual comparison ual comparison conformant file tax coloring mformant syntax colorin type list	n only
		0	DK Cancel <u>A</u> pply

ファイル型

グループボックス「デフォルトの比較モード」と「構文色分けの使用」内で定義されているオプションのオーダのファイル拡張子を選択するためここのペインが使用されます。これら2つのグループボックス内につれえられた変更はファイル型ペイン内で現在選択されているファイルの型のみに適用されることに注意してくたさい。

デフォルトのファイルの比較モード

特定のファイル型のためにデフォルトの比較モードを割り当てるコは、デフォルトのファイルの比較モード グループボックスから、次のラジオボターを選択してくたさい

- XML に準拠するファイル そのファイル型のインスタンスは、XML 適合性のためにチェックされており、適合性かある場合、XML ファイルとして扱われます。 XML に準拠するファイルは、XML まけまテキストとして比較される可能性かあります。
- テキストの比較
- バイナの比較

そのファイル型のインスタンスは、バイナリのファイルとして考慮されます。バイト単位の比較がディレクトリ比較内で使用されます。この型のファイルは、テキストビューでは表示されません。

- ZIP に準拠するファイル そのファイル型のインスタンスは、ディレトリ比較内のサブディレトリとて考慮されます。ファイルの比較では、この型のファイルは、 イナリとして比較されます。
- Microsoft W ord の比較
 そのファイルのインスタンスは、Microsoft W ord ドキュメントとて考慮され、Microsoft W ord 比較内で比較されます。

「比較とマージ」メニュー内で希望する比較モードを選択することにお個別ファイルの比較のための比較モードをオーバーライドすることができます。DiffDog は、バイナリファイルを自動的に検出します。

構文の色分けの使用

構文の色分け機能は以下のオブションから選択することができます:

- 構文の色分け無し
- XML に準拠する構文の色分け
- ソースコードに準拠する構文の色分け

ファイルタイプのストの編集

ファイルタイプペイン内のリストに新しいファイル型を追加するコは、「新規のファイル拡張子の追加」ボタンをクトックします。リストからファイル型を削除するコは、リスト内のファイル拡張子を選択し、「選択されたファイル拡張子を削除」ボタンをクトックします。

15.7 ネットワークプロキシの設定

ネットワークプロキン セクションでは、カスタムのプロキンの設定を構成することができます。(XML 検証の目的のナックコン DiffDog のインタ ーネットへの接続方法に影響します。デフォルトでは、DiffDog はシステムのプロキンの設定を使用します、ですから、多くの場合プロキンの 設定を変更する必要はありません。必要な場合、代替のネットワークプロキンを下のオプションを使用して設定することができます。

メモ ネトワークプロキン設定は、Altova MissionKitアプケーション間で共有されています。結果、1つのアプケーション内で設定が 変更されると、自動的に他の全てのアプケーションは影響を与えます。

ネットワーク プロキシ		
◎ システムのプロキシ設定を使用(U)		
◎ 自動プロキシ構成(A)		
✓ 自動検知の設定(D)		
スクリプト URL(L)		
◎ 手動のプロキシ構成(M)		
HTTP プロキシ(H)	ポート	0
このプロキシサーバーをすべてのプロトコールのために使用する(P)		
SSL プロキシ(S)	ポート	0
) プロキシ無し(N)		
 プロキシのサーバーをローカルのアドレスのために使用しない(X) 		
」現在のプロキシの設定(C)		
URL のテスト(T)	6	
IE 自動プロキシ構成が見つかりました。 メソッド WPAD (テスト URL http://www.example.com を使用) PAC に対して解決された DIRECT (NO PROXY). プロキシを使用していません	A III V	

システムプロキシの設定の使用

システムプロキン設定を介して構成可能な インターネットエクスプローラー(IE) 設定を使用します。netsh.exe winhttp を介して構成される設定が必要とされます。

自動プロキシの構成

以下のオプランを使用することができます

- 自動検知の設定: DHCP おはDNS を使用して W PAD スクリプト (http://wpad.LOCALDOMAIN/wpad.dat) を検索し、プロキシセトアップのためにのスクリプトを使用します。
- スクリプト URL: プロキシセオアップのために使用されるプロキシ自動構成 (.pac) スクリプトに対する HTTP URL を指定します。
- *再ロード*: 現在の自動プロキシ構成をルセナして再ロードします。このアクションゴはWindows 8 おけお以降が必要とされ、30 秒程の時間が必要です。

手動のプロキシの構成

ホスト名とポートを対応する製品のプロキンのために手動で指定します。サポートされるスキームレオスト名に含まれている場合があります(例 : http://hostname)。プロキンカマキームをサポートする場合、対応するプロトコールと同じである必要におりません。

以下のオプランを使用することができます

- このプロキシサーバーをすべてのプロトコールのために使用する:全てのプロトコルのためにHTTP プロキシのホスト名とポート使用します。
- プロキシ無し:セミコロン(;)によ)によ)におび)されているプロキシを使用しない ホスト名、ドメイン名、 おけよ、 ホスト のけっかの IP アドレス おの IP アドレス おり捨てられず、 IP v6 アドレス は角かこで 囲まれる必要が あります(例)
 [2606:2800:220:1:248:1893:25c8:1946])。ドメイン名は、ドットと共に開始される必要が あります(例:
 .example.com).
- プロキシのサーバーをローカルのアドレスのために使用しないチェックされている場合、プロキシ無しリストのために
 を追加します。このオプションが選択されている場合、次の場合、プロキンは使用されません(i) 127.0.0.1、(ii) [::1]、(iii)
 (.)ドット文字を含んていないホスト名すべて。。

現在のプロキシの設定

プロキシの検知の詳細なログを提供します。URL のテスト フィールドの右の「更新」ボタンを使用して更新することができます(例、URL のテスト を変更する場合、おけよ、プロキンの設定が変更された場合)。

• URL のテスト: A test URL のテストを使用して、どのプロキンカ特定のURL ために使用されているかを確認することができます。 URL を使用して、I/O はされません。 プロキのシ自動構成が選択されている場合、このフィールドは空にしておく必要があります(システムプロキシの設定の使用、おけよ、自動プロキシの構成を使用して)。

15.8 Java 設定

Java タブ上では、ファイルシステム上で Java VM (仮想マシン) への やを任意で入力することができます。カスタム Java VM / やの追加は常に必要なわけではありません。デフォルトで、 DiffDog は、 Windows レジストリと JAVA_HOME 環境変数を(この順序で) 読み取ることことり、 Java VM / やを自動的に影響しようとします。 このダイアログボックスに追加されるカスタム・やは、 自動的に検知される VM / やより、優先順位を与えられます。

カスタム Java VM パマを追加する必要かある場合、例えば、インストーラを持たず、(例えば、Oracle のOpenJDK などの)レジストリ エトリを作成する必要のない Java 仮想マシンを使用している場合、カスタム Java VM パマを追加する必要かある場合かあります。 DiffDog により自動的に検知された Java VM パマを何らかの理由でオーィ・テライドする場合、この マを設定する必要かあります。

lava
Java VM ライブラリロケーション
jvm.dll へのパス:
E.g., C:¥Program Files (x86)¥Java¥jdk <some-version>¥bin¥server¥jvm.dll 参照(B)</some-version>
JVM の自動検知のためにフィールドを空のままにします。
重要: JAVA ライブラリはアプリケーション (32-bit).と同じビットバージョンを必要とします。
メモ: JVM が Altova アプリケーションの現在のインスタンス内で開始された場合、JVM ロケーションの変更はアプリケーションの 再起動後に反映されます。

以下の点に注意してください

- Java VM パマは Altova デスケップと(サーバーではない)アプリケーションにより共有されています。この結果、アプリケーション内 で変更されると、他の Altova アプリケーションに自動的に適用されます。
- パロンストールされているディレクトリン相対する、bin、server おけは、bin、client ディレクトリからのjvm.dll ファイルを指す必要があります。
- DiffDog プラオフォーム(32ビオ、64ビオ)がJDK と同じてある必要があります。
- Java VM ノロの変更後、新規の設定を反映するためにDiffDog を再起動する必要かもよす。

Java VM パスはJDBC を使用したデータベースへの接続性に影響を与えます。

16 ユーザーレファレンス

ユーザーレファレンス セグションゴま すべての DiffD og メニューコマンドの詳細な説明が含まれます。このユーザーマニュアルは可能な限り 包括的になるようご作成されています。ユーザーレフォンスにより説明されていない質問がある場合は、 Altova W eb サイトの良くある質 問、 おゴま ディスカッションフォーラムを参照してください。質問につけする十分な答えが得られない場合は、 Altova W eb サイト上のサポート セクターゴ目い合わせてください。

ファイルと編集メニュー、Windows コマドのすべての標準、およびDiffDog-関連したコマドは全てサポートされます。

16.1 ツールバーアイコン

ツール・一内のアイコンは、異なるコマドのナダのショートカナです。ショートカナの多数は、メニューコマドとして使用することができます。 「カスタマイズ」ダイアログ(「ツール | カスタマイズ」)のソール・チンを使用してソール・一内のアイコンのグループの表示をオフとオンゴのり 替えることができます。GUI の中では、ツール・ーの、ペドルをドラッグして希望する場所に移動することができます。

使用することのできるソールレーは下で説明されています。コマンドの説明のためのレファレンスセクション内の対応するチャプターを参照してくたい。

標準 アイコンのグループは、ファイル、編集 とXML メニューイ こ発生するファイルコマンドと共通の編集コマンドのナメのショートカントです。 標準 Def Qué Lef Qué Mé Oué Oué Qui A Part A Part Contraction A Part Def Qué Lef Qué Mé Oué Oué Qui A Part A Part

比較モード アイコンのグループにより、ファイルとディンケーリのための比較モードを選択することができます。コマンドのこのグループは、「比較と マージ」メニュー内で使用することができます。



データベースデータ比較モード アイエのグループによりデータベースデータのための比較モードを選択することができます。コマンドのこのグル ープは「<u>比較とマージ」</u>メニュー内で使用することができます。



「比較とマージ」アイエのグループにより比較を開始、ファイル間の差分を移動、差分をマージ、アプリケーションと比較オプションを設定する ことができます。これらのコマドの全ては、「比較とマージ」メニューと「ツール」メニュー内で使用することができます。



ディレクトリコンテンツアイエのグループによりディレクトリの比較ウイドウの表示を構成することができます。「比較とマージ」メニューに含まれているディレクトリの同期コマチを除き、これらのコマチをメニューコマチとして使用することはできません。(次を参照してください、セクション「ディレクトリの比較」内の「ビューの構成」と「ディレクトリ比較の実行」チャプター)。これらのコマチドはアクティブなディレクトリの比較のみに適用することができます。



Wordの比較アイエンのグループにより、Word比較ウィンドウの表示を構成することができます。メニューコマンドでこれらのコマンドを使用することはできないにとい注意してくたさい。(次を参照してくたさい、セクション「Microsoft Wordドキュメントの比較」内のチャプター「比較ウィンドウの構成」)。



データベースデータ比較結果 アイエのグループによりデータベースデータ比較 結果ウインドウの表示を構成することができます。コンテキスト メニューコマンドとしてのみこれらのコマンドを使用することができます。(次を参照してくたさい セクション「データベースデータの比較」内のチャ プター「比較の結果ビューの構成」)。これらのコマンドはアクティブなデータベースデータ比較結果のみに適用することができます。



アイエンのグリンドグループはファイルの比較ウインドウ内の<u>グリンドビュー</u>で有効化することができます。これらのコマンドの大部分は、グリンドビュー ーメニュー内で使用することができます。 グリンドグループ コマンドを使用して、XMLドキュメントのグリンドビューを変更し、構成の編集を変 更することができます。 非-XML おけは非-整形式のドキュメントのためにマグリンドビューを使用することはできません。 表示するドキュメントの グリンドビューのためコンドキュメントは、XMLドキュメントで、整形式である必要があります。



次のアイコンは、グリッドビューメニュートコは含まれていません

選択された全ての項目を展開する: グリッドビューでこのコマンドは、グリッドビューで1つまたは複数の
 選択されたノードを展開します。

□ 選択された全ての項目を折りたたむ: グリッドビューでこのコマンドは、選択されたノードを折りたたみます。

選択された全ての項目を完全に展開する: グリッドビューでこのコマンドは、全ての選択されたノードと
子孫ノードを展開します。

選択されていない項目を折りたたむ: グリッドビューでこのコマンドは、全ての選択されたノードと子孫ノードを折りたたみます。

┣━━ 最適な幅: グリッドビューでこのコマンドは、列を最適な幅に設定します。

テキストアイエンのグループにより<u>テキストビュー</u>、の表示とナビゲーション機能を構成することができます。これらのコマンドの一部は、選択され たファイル(すなわち、カーノルめ置かれているファイル)のみにつけて使用することができます。他のコマンドは全ての開かれているファイル、および、以前に開かれたファイルに適用されます。これらのコマンドの全てした、<u>テキストビュー</u>メニューコマンドとして使用することができます。



「グリッド編集」グループ内のアイエノは<u>グリッドビュー</u>内での編集のために使用されます。これらのエマンドは、グリッドビュー<u>メニュー</u>セクションで詳しく説明されています。ツールドーは、デフォルトで無効化されている点に注意してくたさい。表示の確認のために「ツール|カスタマイズ」ダイアログボックスのソールドータブ内の対応するチェックボックスを有効化する必要があります。



3方向比較 ツールドーコよ に適用されるコマドが含まれています。3 方向差分のナビゲートとマーンを参照してくたさい。

3方	向比	較			▼ ×
			4		Ŷ,

16.2 ファイルメニュー

ファイルメニュートコよ Windows ソフトウェア製品の大多数で共有することのできる、ファイルを操作するために関連したコマンドか含まれています。



標準の開く、保存、印刷、印刷セルアップ、と終了コマボに加え、DiffDog には多種のアプリケーションに特定のコマボカ搭載されています。ファイルの比較とディレオーリの比較ウィボウ、2つのペインのそれぞれには、(ファイルの比較するかのの) ペイン内のファイルディレクトリを開き更新し、そのペイン内に保存するかの特定のアイエム、洛ペインの上に配置されています。

16.2.1 ファイルの比較

「ファイルの比較」 11 コマイドにより、ファイルの比較のために、2つの空のペインを持つ新し、空のウイイドウか開かれます。2つの比較するファイルは、比較ウィイドウのペイン内で開かれる必要があります。次を参照してくたさい、ファイルの比較の実行

16.2.2 3方向のファイルの比較

「3方向のファイルの比較」^{型言}コマドは、3つの比較ペインを含む新規のフィドウを開きます。3方向のファイルの比較を参照してくたさい。

16.2.3 ディレクトリの比較

「ディレクトリの比較」

16.2.4 Microsoft Word ファイルの比較

「Microsoft Word ファイルの比較」 Will コマイにより、Microsoft Word ファイルの比較のナダの2つの空のMicrosoft Word ドキュメトカ表示される新しい空のウィドウが開かれます。比較される2つのMicrosoft Word ドキュメトは、比較ウィドウのペイン内で開かれる必要があります。

16.2.5 XML スキーマの比較

「XML スキーマの比較」 ビニ コマド XML スキーマ比較のナダの「XML スキーマの比較」 コマドにより 新し、空のウィドウか開かれます。 比較する つの XML スキーマは 比較ウィドウのエンポーネントで開かれる 必要がおます。

16.2.6 データベースのデータの比較

「データベースデータの比較」 🖭 コマドは新規のからのウイドウをデータベースデータの比較のために開きます。比較する2つのデータベ ースを開き、比較するテーブルを各コンポーネント内で個別に選択する必要があります。詳細に関しては、データベースデータの比較を参照し てください。

16.2.7 データベーススキーマの比較

データベーススキーマ比較のための「データベーススキーマの比較」 「「コマンドにより、新しい空のウインドウか開かれます比較する2つのデ ータベースか開かれ、比較されるスキーマは、各コンポーネント内で個別に選択される必要があります。 詳細に関しては、データベーススキーマ の比較を参照してくたさい。

16.2.8 開く...

「開く」
「
(
Ctrl+O) コマドによど
選択済みのファイル
おけます
んケリ
を持つファイル
比較ウイドウ
おけまず
んケリ
比較ウイドウ
おけます
、
ダイアログボック
スのレイア
ナトは、モードグループボック
ス内の
、ファイルの
比較」
おけま
「ディレクトリの
比較」
の
選択に
よ
実なる
こと
に注意して
く
たさい。

ダイアログボックスのレイアウトは、モードグループボックス内の「ファイルの比較」 おさは「ディレクトリの比較」の選択により異なることご注意してくたさい。

データベースデータ比較ファイル(*.dbdif)をこのコマンドで開くことはできません。データベースデータ比較ファイルを開く... コマンドを使用する必要があります。

16.2.9 比較ファイルを開く

「比較ファイルを開く」コマイドにより、既に選択されたデータベースデータ比較ウイイウ、データベーススキーマウイイウ、おけま、データノー スとテーブル、おけま、XML スキーマを持つ、XML スキーマ 比較ウイイウを開くことができます。これは、「データベースのデータの比較」、 「データベーススキーマの比較」まけは「XML スキーマの比較」コマイドは異なり、空の比較ウイイウを開きます。

16.2.10 閉じる

閉じるコマイドはアクティブなウイドウを閉じます。ファイルの比較のどちらかのドキュメントに保存されていない変更か管まれており、ドキュメントを閉じると、「ファイルの保存」ダイアログボックスが表示されます。ファイルに保存されていない変更か管まれる場合、ファイルの比較内の両方のファイルが表示されます。ファイルに保存されていない変更が管まれている場合、チェックされています。

🔭 Save files	_		×
Please choose which modified files should	d be saved.		
Comparison document: You will be as C:\Folder_A\Readme.txt C:\Folder_B\Readme.txt	ked for a nam	e during th	e Save
Save selected Discard	changes	Cance	

16.2.11 全て閉じる

「全て閉じる」コマンドは、開かれているすべての比較ウインドウを閉じます。ファイルの比較内のドキュメントは、保存されていない変更を含んでおり、「ファイルの保存」、ダイアログボックスは、ファイルの比較のナックに表示されます。、ディレクトリ比較はプロレフト無しに閉じられます。 (スクリーンショントを参照上を参照)

1つ以上のファイルの比較が保存されていない変更を含むドキュメトを持つ場合、「ファイルの保存」ダイアログボックスは、ウイドウが閉じられる前に、各ファイルの比較ウインドウのために表示されます。

16.2.12 保存

ファイルの比較とデータベースデータ比較のために使用することのできる「保存」 😡 (Ctrl+S) コマンドです。ファイルの比較のために 「ファイルの保存」 ダイアログボックスがポップアップされます。(スクノーンショナを参照 上を参照)。 両方のファイルはダイアログ内で表示され ます。 ファイルに保存されていない 変更が含まれる場合、 ファイルはチェックマークと共にしストされます。

メモ ファイルの比較ウイドウ内の個別のペインの「保存」 🖬 アイコンをクリックすると、プロンプト無しにそのペイン内のドキュメントが保存されます。「名前を付けて保存」 🐨 アイコンにより、そのペイン内でドキュメントを異なるファイル名で保存することができます。

16.2.13 名前を付けて保存

「名前を付けて保存」コマンドは、アクティブなファイルとして保存するファイルの名前と場所を入力することのできる、Windows「名前を付けて保存」ダイアログボックスをポップアップします。

16.2.14 差分のエクスポート...

「差分のエクスポート…」コマンドによりファイルに差分をエクスポートすることができます。このメニューオプションは、ファイルとディレクトリのみの 比較のケムウィブ使用することができます。

16.2.15 印刷...

「印刷…」 🗐 (Ctrl+P) コマボは、印刷ジョブの詳細を入力する、W indows 「印刷」 ダイアログボックスをポップアップします。 この コマボは、アクティブなドキュメントを印刷します。 すなわち、コマボが呼び出された時、カーノルは置かれてい るドキュメントが印刷されます。

メモ
<u>
テキストビューと
グリンドビュー
からアクティブ
ボキュメント
を印刷
することが
できます。
出力は、
選択され
ナビューの
印刷
です。</u>

16.2.16 印刷プレビュー

「印刷プレビュー」 「コマンドは アクティブのドキュメント かどのよう 印刷されるかを表示します。

16.2.17 印刷設定...

「印刷設定」コマイドは、印刷ジョブと他のプレタープロ・ティのナメの印刷設定を変更することのできるWindows 印刷セナアップダイアログをポップアップします。設定には、ページの向き、用紙のサイズ、用紙のノースなどか含まれます。印刷セナアップダイアログを終了した後、「印刷」コマイドを使用して、ドキュメナを印刷する必要があります。

16.2.18 終了

このコマイドは、DiffDog アプリケーションを終了します。1つまけは複数のファイルの比較ウイドウクドキュメント内に保存されていない変更 か含まれる場合、DiffDog は、各ファイルの比較のために保存されていない変更を含む、「ファイルの保存」、ダイアログボックスをポップアップ します。

DiffDogを閉じる際、データベースデータ比較をデータベースデータ比較ファイル(*.dbdif)に保存しない場合、メッセージボックスを閉じようとすると、データベースデータ比較ウイドウを保存するように促すプロンプトが表示されます。

プロンプトに対応すると DiffDog は 閉じられます。

16.3 編集メニュー

DiffDog 内では、ファイルの比較ウインドウ内で表示される<u>ドキュメントを編集</u>ます。ドキュメントは、ドキュメントを直接入力、および/おけよ 「編集」メニュー内のキーボードショートカット おけはコマンドを使用してドキュメントを編集します。

2	元に戻す(U)	Ctrl+Z
đ	やり直し(R)	Ctrl+Y
፠	切り取り(T)	Ctrl+X
Ē	⊐ピー(C)	Ctrl+C
C	貼り付け(P)	Ctrl+V
×	削除(D)	Delete
	すべて選択(A)	Ctrl+A
ġ\$	検索(F)	Ctrl+F
d h	次を検索(N)	F3
	置換(E)	Ctrl+H

「編集」メニュー内のコマドは、<u>元に戻す、切い取り、ニピー、貼い付け</u>などの一般的な編集機能および、パフフルな 検索 と 置換 機能を含みます。これらのコマドは、このセグションのサブセグションで詳しく説明されています。

編集コマイドはドキュメント固有であり、ディレクトリ比較 おさよ、データベースデータ比較結果ウインドウカアクティブな場合、「編集」メニューコマイドを使用することはできません。

16.3.1 元に戻す

「元に戻す」
「
」
(Alt+Backspace, Ctrl+Z) コマイにより、各ドキュメトのためコ個別に以前に行われたアクションを制限無く元 に戻すことができます。ドキュメト内の前のアクションを元に戻すには、ドキュメト内にカーノルを置き「元に戻す」コマイを選択します。 複数の開かれて、るファイルの比較内のドキュメート間を切り替えることができます。各ドキュメート内では、元に戻すは、最後に行われたアク ションの箇所から継続されます。

元に戻すとや値しコマイを使用する場合、以下の点に注意してくたさい

- 「元に戻す」と「やり直し」コマンドは、制限無くマージされた差分を元に戻し、やり直すことができます。
- 変更されナギュメト内にカーノルを置くことか重要です。例えば、差分を左側のペインから右側のペイノにマージすると、このアクションのための「元に戻す」は、右側のペイン内にカーノルの置かれて、る場合のみ使用することができます(これは、このペイノに変更されナギキュメントが含まれているためです)。
- テキストビューからグリイドビュー、おけよ グリイドビューからテキストビューは切り替えられると、元に戻すとや値し履歴は失われます。

• 「編集」メニューおよび「元に戻す」と「やり値し」コマンドは、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果ウインドウ内で 使用することができます。

16.3.2 やり直し

「やり直し」 (Ctrl+Y) コマイは、前の元に戻す コマイを元に戻します。元に戻すコマイが実行された数、や値しを行うことが できます。「元に戻す」 コマイ、「やり直し」 コマイなどは、ドキュメト 固有であり、ドキュメト 間を切り替えることができます。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果 ウイバークを使用できない ことご注意してくたさい。

16.3.3 切り取り

「切り取り」 (Shift+Delete, Ctrl+X) コマイは、選択されたテキストをエピーしてクレップボードに貼い付け、現在の場所から削除します。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果 ウインドウを使用できない ことご注意してくたさい。

16.3.4 コピー

コピー 🕒 (Ctrl+C) コマイは、選択されたテキストをクリップボードにコピーします。 DiffDog 内でデーダを重複し、他のアプリケーショ ンニデーダを移動します。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果、ウインドウを使用できないことご注意してくたさい。

16.3.5 貼り付け

「貼り付け」 💼 (Ctrl+V) コマドは DiffDog 内でアクティブぶドキュメントの現在のカーノルの位置にクトップのエンテンンを挿入します。 クトップボドからの貼り付けをサポトするアプリケーション内のドキュメントにクトップボドからのテキスト 想おり付けることもできます。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果 ウインドウを使用できない ことご注意してくたさい。

16.3.6 削除

「削除」 (Del) コマドにより、ドキュメント内のセクションを削除することができます。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果 ウイバークを使用できない ことご注意してくたさい。

16.3.7 検索

「検索」 🎒 🦳 (Ctrl+F) コマ・ドは検索する文字列を指定し、検索のナックの他の設定を指定する、検索 ダイアログボックスをポップ アップします。

「編集」メニューとこのコマンドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果 ウインドウを使用できない ことご注意してくたさい。

16.3.8 次を検索

「次を検索」 (F3) コマドは、リケエストされたテキストの次の発生を検索する 検索... コマドを繰り返します。このコマドをクリックすると、「検索」 ダイアログボックス か開かれていると、検索文字列の次の発生に移動する前に、検索 ダイアログボックスを閉じます。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果、ウインドウを使用できないことご注意してくたさい。

16.3.9 置換

「置換」 (Ctrl+H) コマイドにより、テキスト文字列を他のテキスト文字列と検索し置き換えることができます。 検索... コマイドと同 じオプノョンを搭載しています。 各アイテム個別に置き換える、 おけよ「全て置換」 ポタンを使用して、 グローイ シレム検索と置換えを行いま す。

「編集」メニューとこのコマイドは、ですから、ディレクトリ比較とデータベースデータ比較結果、ウインドウを使用できないことご注意してくたさい。

16.4 表示メニュー

「表示」メニューコよ次のコマドが含まれています

- <u>グリバビュー</u>
- <u>ツール</u>ー
- 2方向/3方向比較のサポート
- 同時スクロール
- 行/文字に移動

16.4.1 テキストビュー

「テキストビュー」コマトはディレクトリ比較おはボータベースデータ比較ウイドウではなくファイルの比較ウイドウで使用ですることができます。 グリメドビューのアクティブなファイル比較ウイドウの両方のファイルを切り替えます。 Note that 両方のファイルは常に同じビューで表示されていることに注意してください。 ビューを切り替えるは、ペインのテキストビュータブを使用することができます。 タブは各ペインの下に配置されています。

16.4.2 グリッドビュー

「グリッドビュー」コマドはディントリ比較おけまデータベースデータ比較ウイドウではおくいファイルの比較ウイドウで使用することができます。 す。グリッドビューのアクティブなファイル比較ウイドウの両方のファイルを切り替えます。両方のファイルは常に同じビューで表示されている ことに注意してくたさい。ビューを切り替えるこは、ペインのグリッドビュータブを使用することができます。タブは各ペインの下に配置されています。

16.4.3 ツールバー

「ツールバー」メニューアイテムは対応するアプリケーションソールバーを表示おける非表示するサブメニューを含むメニューアイテムを含んでいます。

ツール、ーの設定は、現在の比較モードにより効果が異なります。例えば、ツール、一設定がファイル比較ウイドウか開かれた状態で設定されると、設定は現在開かれているウイドウと今後開かれるウイドウニ適用されます。メニューコマド「ツール | ツール、ーとウィンドウを元の状態に戻す」を実行して、全てのソール、一を元の状態に戻すことが出来ます。

「カスタマイズ」サブメニューアイテムは「ツール | カスタマイズ...」コマドのためのショートカナです。

16.4.4 ステータスバー

DiffDog アプリケーションウィンドウの下にあるステータスバーは、次のアプリケーションレベルの情報を表示します。

- コマンドまけ」はアイコンノニマウスカー・ノルがポイントされると、メニューコマンドとソール、アイコンアグションの説明は表示されます。この情報は、ステータス、、その左側に表示されます。
- ドキュメノト内のカーノルの位置は、行番号は、文字数で表示されます。(ステータスバーの右側)

- Caps Lock、Num Lock とScroll Lock キーのステータス(ステータスバーの右側)
- DiffDog の64 ビット バージョンを使用している場合、アプリケーション名の後にサフィックス(x64) と共に表示されます。ステータ スバー内に32 ビット バージョンのナックのナックスは存在しません。

ファイルの比較、XML スキーマ比較、デルクトリ比較、データベースデータ比較、とデータベーススキーマ比較ウインドウ内のステータスパーコマンドを使用してステータスパーをオンとオフェンル階えることができます。

メモ ここで説明されているアプリケーションステータスレーを、比較の情報を含む比較ウインドウの下にあるファイルの比較とディレクトリ比較ステータスレー特別してくたさい。比較ウインドウステータスレートこことでは、DiffDog インターフェイス セクション内で説明されています。

16.4.5 2 方向/3 方向比較の切り替え

アクティブな比較ウインドウを2方向のペイン比較から3方向の比較モードに、おけまの逆につ切り替えます。詳細に関しては、3方向の比較を参照してくたさい。

16.4.6 同時スクロール

同時スクロールコマイドは、サブメニューを開きます。水平と垂直方向のスクロールのために回別にこのオプションを設定することができます。



同時スクロールは、ファイルの比較ウイドウ内で使用することができます。ドキュメントがペインのサイズより先水平ませま垂直方向に大き、場合、ペインの下と右に表示される水平と垂直スクロールレーを使用することができます。同時スクロールが有効化されると、2つのドキュメントの対応するセクションを同時にスクロールすることができます。

(スクロールレーを移動して、スクロール矢印、おけまマウスホイールを使用して) 1つのドキュメントをスクロールする場合、同時スクロールがす ンコル、替えられると、他のペイン内のドキュメントも(左右 おけま上下に) スクロールされ、ドキュメントの対応する部分が表示されます。

(2つのドキュメント内のセクションの対応する箇所は、比較が実行されてから決定されるため)ファイルの比較が実行された後のみ同時スクロールを使用できることに注意してくたさい。

同時スケロールのための設定は、アプリケーション全体に対して適用され、全ての開かれているファイルの比較ウイドウと以前に開かれたファイルの比較ウイドウン対して直くに効果が表示されます。

データベースデータ比較とデータベースデータ比較内ではこのコマンドを使用することはできないてとご注意してください。

16.4.7 行/文字に移動



Ctrl+G

「行/文字に移動」機能は、ファイルの比較ウイドウ内のみで使用することができます。アクティブなドキュメント内で特定の場所にラインと文字の座標を使用して移動することができます。コマンドは、行/文字に移動ダイアログをポップアップします(アのスクリーンションオ)。

行/文字に移動	? ×
行番号: 1	ОК
文字番号: 1	キャンセル
このドキュメントを拡張グリッド ビューで見ている場合、入力 された行番号ないしは文字番号に一番近い要素が表示さ れます。正確な位置の確認にはテキスト ビューをお使いくだ さい。	

対応するテキストボックス内に必要とされるラインと文字数を入力し、「OK」をクリックします。これによりカーソルを指定された場所に移動します。

メモグリバビューでは、「行/文字に移動」機能は、入力されたラインませば文字数に最も近いグリバヤロレをハイライトします。

データベースデータ比較とデータベースデータ比較内ではこのコマイドを使用することはできないてとい注意してくたさい。

16.5 テキストビューメニュー

「テキストビュー」メニューイコよ、ファイルの比較ウイドウ内のドキュメントのテキストビュー表示に適用することのできるコマドか含まれています。ドキュメントの表示をカスタム化することができます。



16.5.1 ワードラップ

「ワードラップ」 - コマイは、 テキストビュー内のフードラップを有効化、まけよ、無効化します。

16.5.2 XML テキストを整形して出力

「XML テキストを整形して出力」 「ジョンドはドキュメントに構造された表示を与えるために、テキストビュー内のアクティブな XMLド キュメントを整形します。各子ノードは、4つのスペース文字により親からオフセントされます。

メモ 「XML テキストを整形して出力」コマイドはオンとオスコリル替えるコマイドではありません。コマイトが実行されると、整形された 書式を「XML テキストを整形して出力」コマイドをもう一度クリックしても、元に戻すことしてきません。整形された書式を元に戻 す」コよ 元に戻す (Ctrl+Z お」はAlt+Backspace) コマイドを使用する必要があります。

16.5.3 ブックマークの挿入/削除

「ブックマークの挿入/削除」

ブックマークされたラインを2つの方法で表示されます。 ブックマーク余白か有効化されている場合、水色の楕円かびックマーク余白内のテキストの左横に表示されます。 ブックマーク余白か有効化されていない場合、カーノルが含まれるライン全体が氷色で、イライトされます。

ヒント:「カスタマイズ」ダイアログボックスの<u>キーボードタブ</u>の内のこのコマンドこのコマンドのケーガードショートカットを割り当てることができます。

16.5.4 次のブックマークへ移動

「次のブックマークへ移動」

ヒント:「カスタマイズ」ダイアログボックスの<u>キーボードタブ</u>の内のこのコマンドこのコマンドのためにキーボードショートカットを割り当てることができます。

16.5.5 前のブックマークへ移動

「前のブックマークへ移動」 🛅 コマドは、 テキストビュー のみで使用することができます。前にブックマークされた行の最初にテキストカー ソルを移動します。

ヒント:「カスタマイズ」ダイアログボックスの<u>キーボードタブ</u>の内のこのコマンドこのコマンドのケーガードショートカットを割り当てることができます。

16.5.6 全てのブックマークを削除

「全てのブックマークを削除」 ビゴマイドは、 デキストビュー のみで使用することができます。 アクティブよドキュメノト 内で現在定義されて しる全てのブックマークを削除します。 元に戻す コマイドは、このコマイドの効果を元に戻され、点に注意してくたさい。

ヒント:「カスタマイズ」ダイアログボックスの<u>キーボードタブ</u>の内のこのコマンドこのコマンドのケーガードショートカットを割り当てることができます。
16.5.7 全ての行の展開/折りたたみ

「全ての行の展開/折りたたみ」 コマナドにより、アクティブなドキュメナトの次の状態を切り替えることができます:(i)全てのノードか展開された状態、(ii)全てのノードか折りけたまれた状態。

16.5.8 テキストビュー 設定

「テキストビュー設定」コマンドは、行番号、ブックマーク、とソースの折りけまみ余白の表示のための設定の定義、ダブサイズの指定、テキストビュー内で使用することのできる視覚補助の定義などを行う、「テキストビュー設定」ダイアログボックスを開きます。

16.6 グリッドビューメニュー

「グリッドビュー」メニューイコよファイルの比較ウイバウのグリッドビュー内のドキュメントと作業するためのコマバカ含まれています。

	挿入(I)	•
	追加(A)	►
	子を追加(D)	►
	変換(C)	►
	テーブル(T)	►
4	左へ移動(L)	Ctrl+L
	右へ移動(R)	Ctrl+R
	要素の中へ(E)	

これらのコマンドはテキストビューで使用することはできません。

16.6.1 挿入

「挿入」コマイドにカーノルをポイントすると、挿入することのできるアイテムを含むサブメニューがポップアップされます。「挿入」コマイドのサブメ ニューアイテムは、グリッドビュー内でのみ有効化されています。現在の選択範囲に挿入できないアイテムは灰色表示されています。

ţ,	属性(A)	Ctrl+Shift+I
õ	要素(E)	Ctrl+Shift+E
Abx	テキスト(T)	Ctrl+Shift+T
.	CData(C)	Ctrl+Shift+D
6	コメント(0)	Ctrl+Shift+M
×	XML(X)	
G	処理命令(P)	
Đ.,	DOCTYPE(D)	
ÎD	ExternalID(I)	
Êlm	ELEMENT(M)	
Att	ATTLIST(L)	
Ent	ENTITY(Y)	
Not	NOTATION(N)	

「挿入」サブメニューのコマンドは、以下を挿入するけっな」で使用することができます: (i) XML ドキュメント内の<u>XML 宣言</u> とード型 (<u>属性</u>、 <u>要素、テキスト、CDATA、コメント、処理命令</u>)、(ii) XML ドキュメント内の<u>DOCTYPE</u> 宣言と<u>外部 DTD 宣言</u>、(iii) DTD ド キュメントとXML ドキュメントの内部 DTD 宣言内のDTD 宣言 (<u>ELEMENT、ATTLIST、ENTITY</u> と<u>NOTATION</u>)

16.6.1.1 挿入 | 属性

「挿入 | 属性」 「挿入 | 属性」 「ゴマンドは、 グリンドビュー内の現在のアイテムの数行前に挿入された属性が表示される場合がありますが、これは、 グリンドビュー内の親要素のすく後に属性が 続き、その親要素の全ての子要素を先行するからです。

16.6.1.2 挿入 | 要素

「挿入 | 要素」 って、ドは、 クリッドビューのみで使用することができます。
選択されたアイテムの前に新し、要素を挿入します。
現在の
選択範囲が
属性の
場合、
属性親要素の
最初の
子要素の前に
新規の
要素が
挿入されます。

16.6.1.3 挿入 | テキスト

「挿入 | テキスト」

16.6.1.4 挿入 | CData

「挿入 | CData」 こてよは、グリンドビューのみで使用することができ、選択されたアイテムの前に新しいCDATA ブロックを挿入します。現在の選択範囲が属性の場合、CDATA ブロックが、属性の後と、属性親要素の最初の子要素の前に挿入されます。

16.6.1.5 挿入 | コメント

÷.

「挿入 | コメント」 2011 コマンドは、 グリンドビューのみで使用することができます。 選択されたアイテムの前に新しい ロメントを挿入します。 現在の選択範囲が属性の場合、コメント行が、属性の後と、属性親要素の最初の子要素の前に挿入されます。

16.6.1.6 挿入 | XML

「挿入 | XML」 🔯 コマンドは、 グリンドビューのみで使用することができます。 選択されたアイテムの前の XML 宣言のために、 行を挿入します。 XML 宣言の子属性とこの属性の値を挿入する必要があります。 XML 宣言は、 以下のよう こなります:

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

メモ XMLドキュメトは、ファイルの一番上にXML宣言を1つのみ含むことができるため、このコマンドは、一番上の行か選択されており、XML宣言が既存ではない場合に使用されるくきです。

16.6.1.7 挿入 | 処理命令

「挿入 | 処理命令」 2マイは、グルイビューのみで使用することができます。これは、新しい処理命令 (PI) を選択されたアイテムの前に挿入します。現在の選択範囲が属性の場合、属性の後と属性親要素の最初の子要素の前にPI が挿入されます。

16.6.1.8 挿入 | DOCTYPE

トップレベルのノードが選択されると「挿入 | DOCTYPE」 コマイドは、XML ファイルのグリッドビュー内で使用することができるよう しないます。 宣言を XML ドキュメート の一番上に挿入します。 DOCTYPEの名前を入力する必要があり、この名前にボキュメート 要素 と同じ名前である必要があります。

Des OrgChart	
 OrgChart 	
	= xmlns: <i>ipo</i>
	= xmins

DOCTYPE の名前を入力した後、内部 DTD ザブセント内で使用する宣言を入力することができます。

メモ DOCTYPE 宣言はXML 宣言とXML ドキュメト要素の間にのみに表示されます。

16.6.1.9 挿入 | ExternalID

XML ファイル内のDOCTYPE 宣言の子アイテムが<u>ジリッドビュー</u>内で選択されると、このコマドは「挿入 | ExternalID」 ドを使用することができます。このコマドは、外部識別子 (PUBLIC おけよSYSTEM) のためにグリッドビュー行を挿入します 識別子の 型とその値を入力する必要があります。

🔺 DOC	TYPE OrgChart	
	ID SYSTEM	"orgchart.dtd"
	Elm name	#PCDATA

グリバビューのスクレーンショナに対応するテキストビューは以下のよう」ないます:

OrgChart SYSTEM "orgchart.dtd" [</th
ELEMENT name (#PCDATA)
1>

メモ DOCTYPE アイテムが選択されている場合、ExternalID のための行を子とて追加、ませま、DOCTYPE アイテムの子アイ テムがつ選択されている場合、追加することができます。例えば、上のサンプル内の要素宣言 name などが挙げたれます。

外部リソースの参照

XML ファイル内のDOCTYPE 宣言は、DTD 宣言を含む外部リノースへの参照を含むことができます。このリノースは、プリック おさよ システム識別子を介して参照されることができます。例:

<!DOCTYPE doc_element_name PUBLIC "publicID" "systemID"> <!DOCTYPE doc_element_name SYSTEM "systemID">

システム識別子は、外部リソースを識別するURIです。、パブリング識別子は、場所に依存せず、外部リソースの場所を逆参照する」と 使用されます。例えば、 <%SPY-GEN%> インストール内のMainCatalog.xml と呼ばれるカタログファイル内にリストされているDTD とXML スキーマのナメのURIです。XMLドキュメント内の、プリング識別子は、MainCatalog.xml 内でリストされるDTD を逆参照す る」より、1使用されます。

16.6.1.10 挿入 | ELEMENT

「挿入 | ELEMENT」 コマイドは、DTD ドキュメトのナダの ガリンドビュー、
おゴよ XML ドキュメトの DOCTYPE 宣言内の アイテムが選択される場合の
み使用することができます。要素宣言が選択された宣言の前に挿入されます。

16.6.1.11 挿入 | ATTLIST

「挿入 | ATTLIST 」 I コマドは、DTD ドキュメトのオタのグリメビュー、おけよ XML ドキュメトの DOCTYPE 宣言内のア イテムが選択される場合のみ使用することができます。ATTLIST 宣言が選択された宣言の前に挿入されます。

DOCTYPE	0	gCh	nart					
	ΪŪ	SYS	TEM	"orgchart.	.dtd"			
	-	attri	ibute	list				
				8tt Name	<mark>8tt</mark> Туре	8tt Values	👯 Presence	👯 Default
			1					
	Eln	nan	ne	#PCDATA	9			

16.6.1.12 挿入 | ENTITY

「挿入 | ENTITY」 コマイは、DTD ドキュメトのオダのグリバビュー、おけよ XML ドキュメトの DOCTYPE 宣言内のア イテムが選択される場合のみ使用することができます。ENTITY 宣言が選択された宣言の前に挿入されます。

16.6.1.13 挿入 | NOTATION

「挿入 | NOTATION」 コマイは、DTD ドキュメトのナダのグリーバビュー、おけよ XML ドキュメトの DOCTYPE 宣言内のアイテムが選択される場合のチ使用することができます。NOTATION 宣言が選択された宣言の前に挿入されます。

16.6.2 追加

「追加」コマナドにカーノルをポイントすると、与えられた選択のために挿入することのできるアイテムを含むサブメニューかポップアップされます。 「追加」コマナドのサブメニューアイテムは、グリンドビュー内でのみ有効化されています。現在の選択範囲に挿入できないアイテムは灰色表示されています。

5	属性(A)	Ctrl+I
9	要素(E)	Ctrl+E
Вк	テキスト(T)	Ctrl+T
[0.,	CData(C)	Ctrl+D
<u>e</u> -	コメント(0)	Ctrl+M
UX.	XML(X)	
\$	処理命令(P)	
₽	DOCTYPE(D)	
t ID	DOCTYPE(D) ExternalID(I)	
t≣ tu ≊tu to	DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M)	
ta ta ta ta ta	DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M) ATTLIST(L)	
ta ta tu	DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M) ATTLIST(L) ENTITY(Y)	

「追加」サブメニューのコマボは以下を追加するために使用することができます: (i) XML ドキュメト内のXML 宣言 とード型 (<u>属性、要素、テキスト、CDATA、コメト、処理命令</u>)、(ii) XML ドキュメト内の<u>DOCTYPE</u> 宣言と<u>外部 DTD 宣言</u>、(iii) DTD ド キュメトとXML ドキュメトの内部 DTD 宣言内のDTD 宣言 (<u>ELEMENT、ATTLIST</u>、<u>ENTITY</u> と<u>NOTATION</u>)

16.6.2.1 追加 | 属性

「追加 | 属性」 リーマンドは、 グリンドビュー 内のみで使用することができ、新しい属性を追加します。

16.6.2.2 追加 | 要素

「追加 | 要素」 ジョマイドは、 グリメビュー 内のみで使用することができます。 選択された要素の最後の兄弟要素の後に要素ノードを追加します。 属性ノードが選択されている場合、要素ノードは、選択された属性の親要素の最後の子の後に追加されます。

16.6.2.3 追加 | テキスト

「追加ーテキスト」 📴 コマイドは、 グリンドビュー 内のみで使用することができます。 選択された要素の最後の兄弟要素の後に、テキスト ブロックを追加します。 属性ノードが選択されている場合、 テキストブロックは、 選択された属性の親要素の最後の子の後に追加されます。

16.6.2.4 追加 | CData

「追加 | CData」 「「コマイドは、 クリンドビュー」 内のみで使用することができます。 選択された属性ノードの最後の兄弟の後に、 CDATA ノードを追加します。 属性ノードが選択されている場合、 CDATA セクションは、 選択された属性の親要素の最後の子の後に追加されます。

16.6.2.5 追加 | コメント

「追加|コメント」 10 コマドは、 グリンドビュー 内のみで使用することができます。 選択された属性ノードの最後の兄弟の後に、コメトノードを追加します。 属性ノードが選択されている場合、 コメトノードは、 選択された属性の親要素の最後の子の後に追加されます。

16.6.2.6 追加 | XML

「追加 | XML」 US コマドコマドは、グリバビュー内のみで使用することができます。ドキュメト内の最初のアイテムとてXML 宣言のためご行を挿入します。XML 宣言の子属性との属性の値を挿入する必要がみます。XML 宣言は、以下のようづみます。

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

メモ XMLドキュメトは、ファイルの一番上にXML宣言を1つのみ含むことができなっか、このコマンドは、一番上の行か選択されており、XML宣言が既存ではない場合に使用されるくきです。

16.6.2.7 追加 | 処理命令

「追加 | 処理命令」 「 コマ ドは、 <u>グリメドビュー</u> 内のみで使用することができます。 選択された属性ノードの最後の兄弟の後に、 処 理命令ノードを追加します。 属性ノードが選択されている場合、 処理命令ノードは、 選択された属性の親要素の最後の子の後に追加さ れます。

16.6.2.8 追加 | DOCTYPE

トップレベルのノードが選択されると、「追加 | DOCTYPE」 ITT イドはXML ファイルの<u>グリッドビュー</u>内で使用することができます。 DOCTYPE 宣言をXMLドキュメートの一番上に挿入します。DOCTYPE の名前を入力する必要があり、この名前はボキュメート要素と同じ名前である必要があります。

Dec OrgChart	
 OrgChart 	
	= xmlns: <i>ipo</i>
	= xmins

DOCTYPE の名前を入力した後、内部 DTD サブセナト内で使用する宣言を入力することができます。

メモ DOCTYPE 宣言はXML 宣言とXMLドキュメト要素の間にのみに表示されます。

16.6.2.9 追加 | ExternalID

XML ファイル内のDOCTYPE 宣言の子アイテムがジリンドビュー 内で選択されると このコマンドは「追加 | ExternalID」 🛄 コマン ドを使用することができます。 <u>外部識別子</u> (PUBLIC おさはSYSTEM) のさめこグリンドビュー行を挿入します。 識別子の型とその値を 入力する必要があります。

-	DOCTYPE	OrgChart	
		ID SYSTEM	"orgchart.dtd"
		Elm name	#PCDATA

グリバビューのスクノーシショナー、マ対応するテキストビューは以下のよう」ないます

OrgChart SYSTEM "orgchart.dtd" </p
ELEMENT name (#PCDATA)
]>

メモ DOCTYPE アイテムが選択されている場合、AExternalID のための行を子として追加、おけま DOCTYPE アイテムの子ア イテムがつ選択されている場合、挿入することができます。例えば、上のサンプル内の要素宣言 name などが挙げたれます。

16.6.2.10 追加 | ELEMENT

「追加|ELENENT」 「「コマイドは、DTD ドキュメトのオメの グリンドビュー内、おけよ XML ドキュメトのDOCTYPE 宣言内のアイテムが選択された場合に使用することができます。要素宣言を宣言に行加します。

16.6.2.11 追加 | ATTLIST

「追加 | ATTLIST」 ジョマイは、DTD ドキュメトのオダの グリメビュー内、おけよ XML ドキュメトのDOCTYPE 宣言内の アイテムが選択された場合に使用することができます。ATTLIST 宣言を宣言に付加します。

16.6.2.12 追加 | ENTITY

「追加 | ENTITY 」 ^{「「」} コマイは、 DTD ドキュメイ のナメの クリンイビュー 内、 おっよ XML ドキュメイ の DOCTYPE 宣言内の アイテムが選択された場合に使用することができます。 ENTITY 宣言を宣言に対加します。

16.6.2.13 追加 | NOTATION

「追加 | NOTATION」 ¹⁰⁰ コマイは、DTD ドキュメトのためのグリケイビュー内、おけよ XML ドキュメトのDOCTYPE 宣言 内のアイテムが選択された場合に使用することができます。NOTATION 宣言を宣言に付加します。

16.6.3 子の追加

「子の追加」コマイドコンーノルをポイントすると、与えられた選択のため、挿入することのできるアイテムを含むサブメニューがポップアップされます。「子の追加」コマノドコマノドのサブメニューアイテムは、<u>グリッドビュー</u>内でのみ有効化されています。現在の選択範囲に挿入できないアイテムは灰色表示されています。

2	属性(A)	Ctrl+Alt+I
9	要素(E)	Ctrl+Alt+E
B	テキスト(T)	Ctrl+Alt+T
[<mark>0</mark> .	CData(C)	Ctrl+Alt+D
C.	コメント(0)	Ctrl+Alt+M
1,Ž	XML(X)	
3	処理命令(P)	
Dge	DOCTYPE(D)	
ų	ExternalID(I)	
Elgy	ELEMENT(M)	
Att	ATTLIST(L)	
Eŋt	ENTITY(Y)	
Ngt	NOTATION(N)	

「子の追加」サブメニューのコマナドは、以下のナガは子ノードを追加するナガロ使用することができます:(i) XMLドキュメト内のXML 宣言とノード型(属性、要素、テキスト、CDATA、コメト、処理命令)、(ii) XMLドキュメト内のDOCTYPE 宣言と外部 DTD 宣言、(iii) DTDドキュメトとXMLドキュメトの内部 DTD 宣言内のDTD 宣言(ELEMENT、ATTLIST、ENTITY と NOTATION)

16.6.3.1 子の追加 | 属性

「子の追加 | 属性」 ジョマイは、 グリメビュー 内、おけよ 要素ノードが選択された場合のみに使用することができます。 新しい属性 を選択された要素ノードの子として挿入します。

16.6.3.2 子の追加 | 要素

「子の追加 | 要素」 🕎 コマドは グルドビューのみで使用することができます。新しい要素を選択されたノードの子として挿入します。

16.6.3.3 子の追加 | テキスト

「子の追加 | テキスト」 🕎 コマドは、 グリンドビュー 内のみで使用することができます。 新しい テキスト のコンテンンを選択されたアイテムの子として挿入します。

16.6.3.4 子の追加 | CData

「子の追加 | CData」 📴 コマドは グルドビュー 内のみで使用することができます。新しいCDATA セクションを選択されたアイテ ムの子として挿入します。

16.6.3.5 子の追加 | コメント

「子の追加|コメント」 🕎 コマドは、 グリッドビュー 内のみで使用することができます。新しいコメントノードを選択されたアイテムの子として挿入します。

16.6.3.6 子の追加 | XML

「子の追加 | XML」 「シーマイトは、 グリンドビュー 内、 おけよ ファイルは空の場合、のみで使用することができます。 XML 宣言のため に行を挿入します。 XML 宣言の子属性とこの属性の値を挿入する必要がみます。 XML 宣言は、 以下のよう てみます。

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

16.6.3.7 子の追加 | 処理命令

「子の追加|処理命令」 2マイは、 グリンドビュー 内のみで使用することができます。新しい処理命令 (PI)を選択されたアイテムの子として挿入します。

16.6.3.8 子の追加 | DOCTYPE

「子の追加丨DOCTYPE」 ITT ゴマイドは空のドキュメトのグリンドビュー内で使用できます。XMLドキュメント内にDOCTYPE 宣言を挿入します。DOCTYPE 宣言は、内部 DTD サブセットを宣言するかがっ使用することができます。

16.6.3.9 子の追加 | ExternalID

「子の追加 | ExternalID」 型コマボは、グリバビュー内のXML ファイル内で DOCTYPE 宣言が選択されていると使用すること ができ、このコマボは、外部識別子 (PUBLIC おけまSYSTEM) のためにグリバビュー行を挿入します。識別子の型とその値を入力する必要があります。

DOCTYPE OrgChart

DOCTYPE OFG

DOCTY

グリバビューのスクリーシショナーマ対応するテキストビューオンス下のようプンはす:



メモ DOCTYPE アイテムが選択されている場合、ExternalID のナゴの行を子として追加することができ、おけよ DOCTYPE アイ テムの子アイテムがつ選択されている場合、 挿入 おけよ 追加することができます。例えば、 上のサンプル内の 要素宣言 name などが挙げられます。

16.6.3.10 子の追加 | ELEMENT

「子の追加|ELEMENT」 IT コマイドは、グリンドビュー 内のみで使用することができます。まけよ XMLドキュメトの DOCTYPE 宣言が選択された場合に使用することができます。NOTATION 宣言を宣言に追加します。要素宣言を宣言に追加します。

16.6.3.11 子の追加 | ATTLIST

「子の追加 | ATTLIST 」 「ジームー 内のみで使用することができます。まけよ XML ドキュメトのDOCTYPE 宣言が選択された場合に使用することができます。NOTATION 宣言を宣言に追加します。ATTLIST 宣言を宣言に追加します。

16.6.3.12 子の追加 | ENTITY

「子の追加|ENTITY」 ディイは、グルバビュー内のみで使用することができます。おけよ XML ドキュメトのDOCTYPE 宣言が選択された場合に使用することができます。NOTATION 宣言を宣言に追加します。ENTITY 宣言を宣言に追加します。

16.6.3.13 子の追加 | NOTATION

「子の追加丨NOTATION」 INTERIOR コマイは、 クリンドビュー 内のみで使用することができます。 おけよ、 XML ドキュメノトの DOCTYPE 宣言が選択された場合に使用することができます。 NOTATION 宣言を宣言に追加します。

16.6.4 変換

「変換」コマンドは、グリンドビュー内の選択されたアイテムを異なるアイテムの型に変換します。このオペレーショは、グリンドビュー内の子ノードを含まれ、個別のアイテムに対してのみ使用することができます。カーノルを「変換」コマンドに置くと、選択されたアイテムに変換することのできるアイテムを含むサブメニューがポップアップされます。

属性(A)
要素(E)
テキスト(T)
CData(C)
コメント(0)
XML(X)
処理命令(P)
処理命令(P) DOCTYPE(D)
処理命令(P) DOCTYPE(D) ExternalID(I)
処理命令(P) DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M)
処理命令(P) DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M) ATTLIST(L)
処理命令(P) DOCTYPE(D) ExternalID(I) ELEMENT(M) ATTLIST(L) ENTITY(Y)

この操作によりデータが失われた場合、(例えば、コメントに対する属性の変換による属性名の削除など、警告ダイアログボックスが表示されます。

16.6.5 テーブル

「テーブル」メニューコマイは、グリバビュー内のみで使用することができます。選択範囲をテーブルとして編集することを可能にするコマイドのサブメニューをポップアップします。

	テーブルとして表示(T)	F12
#	行を挿入(I)	Shift+F12
	行を追加(A)	Ctrl+F12
A Z	昇順に並べ替え(S)	
Z H	降順に並べ替え(0)	

16.6.5.1 テーブルとして表示する

「テーブルとして表示する」 1マイドによいドキュメイトの要素の標準 グリケビューとテーブルビュー間を切り替えることができます。

16.6.5.2 行の挿入

行ませるは選択されると「行の挿入」 3 コマイが テーブルビュー 内で有効化されます。新しい行を選択された行の前に挿入します。新しい行は、テーブル要素の発生に対応します。必須の子要素が新しい要素のために作成されます。

16.6.5.3 行の追加

行ませるは選択されると「行の追加」 間 コマイが テーブルビュー 内で有効化されます。新しい行かテーブルの最後の行の後に挿入されます。新しい行は、テーブル要素の発生に対応します。必須の子要素が新しい要素のために作成されます。

16.6.5.4 昇順で並べ替え

列ますませいが選択されると、「昇順で並べ替え」 「2000 コマドは、<u>テーブルビュー</u>内で有効化されます。選択された列のエンテングをベー スコンてテーブルを昇順に並べ替えます。 DiffDog は、列内でどの種類のデータが使用されるかを自動的に決定し、必要に応じて、アルファ ベト、ますま、番号順に並べ替えます。 不明な場合、使用するメンドを並べ替えるようにプロンプトされます(*下のスクリーンショナ*)。

Sort as	? 🗙
XMLSpy is able to sort your data numerically or alphabetically and automatically determines the required sort order from the selected elements. Since your data contains both text and numbers, the preferred sort order could not be determined. Do you wish to sort: O numerically	OK Cancel

16.6.5.5 降順で並べ替え

列封はないは選択されると、「降順で並べ替え」 通 コマイドは、<u>テーブルビュー</u>内で有効化されます。選択された列のエンテンをベー スコンてテーブルを降順に並べ替えます。 DiffDog は、列内でどの種類のデー効使用されるかを自動的に決定し、必要に応じて、アルファ ベト、封は、番号順に並べ替えます。 不明な場合、使用するメンドを並べ替えるようにプロントされます (次のチャプターのスグノーン ショナを参照してください) <u>昇順で並べ替え</u> 上を参照してください)。

16.6.6 左に移動

「左に移動」 コマンドは<u>グリンドビュー</u>内でのみ使用することができます。このコマンドは、選択されたノードを左にコレベル移動します。 子要素を親要素の兄弟に変更します。

16.6.7 右に移動

「右に移動」 2 コマボは クリンドビュー内でのみ使用することができます。このコマボは、前の兄弟要素の子要素に変換し、選択されたノードを右にコレベル移動します。

16.6.8 要素の中へ

要素の中へコマイはクリンドビュー内でのみ使用することができます。選択されたテキストの範囲を新しい要素内に入れます。新規の要素 は選択されたテキストの周りでインラインとして作成されます。スキーマまけはDTD をベースとしたドキュメントを編集する場合、テキストか囲 まれる要素名のナダの有効な選択肢のノストか自動的に表示されます。

例えば下のスクレーンショナでは、para要素内のテキスト Nanonull が イライトされています

para Due to the fact that nanoelectronic software components are new and that sales are restricted to corporate customers, Nanonull and its product line have not received much media publicity in the company's early years. This has however changed in recent months as trade journals have realized the importance of this revolutionary technology.

コマボ「グリッドビュー | 要素の中へ」を選択すると、テキスト「Nanonull」は、新規に作成されたインライン要素に囲まれ、要素名のための選択肢を与えるリストが表示されます。これらの要素は、スキーマ内で paraの子として定義されます。

▲ para	Abc Text	Due to the fact that nanoelectronic software components are new and that sales are restricted to corporate customers,
	0	Nanonull
	Rbc ts:bold A ts:italic ts:underline V	and its product line have not received much media publicity in the
		company's early years. This has however changed in recent months as trade journals have realized the importance of this revolutionary technology.

ここでの選択は新規の要素の名前になります。おけよ他の要素の名前を入力することもできます。

16.7 XML メニュー

「XML」メニューーコよファイルの比較ウイドウ内で開かれているXMLドキュメントに関連するコマドか含まれています。

3	整形式のチェック(W)	F7
3	検証(V)	F8

16.7.1 整形式のチェック

「整形式のチェック」

(F7) コマドは、XML 1.0 仕様。の定義に従い、整形式のケックのアクティブなドキュメトをチェックします。
このコマドは、ファイルの比較ウイドウのデキストビューとグリンドビュー内で使用することができます。
整形式のチェックを実行すると、メッセージボックスはチェックされた内容の結果を表示します。
結果には成功、まけは、失敗で示されます。

メモ このコマイドは、DiffDog オプションダイアログボックスのファイル型 ダブ内のXML に準拠するとして設定されている拡張子を持つ すべてのファイルのオータロを用することができます。

16.7.2 検証

「検証」
(F8) コマドは、ファイルの比較ウイドウの<u>テキストビュー</u>とグリンドビュー内で使用することができます。アクティブな XML ドキュメトを、DTD、XML スキーマ、おけよ、他のスキーマ こ対して検証することができます。関連付けられたスキーマは、検証されるファイル 内で宣言される必要があります。これを検証する際、メッセージボックスは検証の結果を表示します:メッセージは成功、おけよ、失敗を示しま す。

メモ このコマイドは、DiffDog オプションダイアログボックスのファイル型 ダブ内のXML に準拠するとして設定されている拡張子を持つ すべてのファイルのオータロを用することができます。

16.8 比較とマージメニュー

「比較とマージ」メニュー には、ファイル、XML スキーマ、ディレクトリ、Microsoft Word ドキュント、データベースデータ、とデータベ ーススキーマ 比較を管理するコマイ がリスト されています。アクティブな比較ウィイ ウにより、<u>比較モード</u>を設定するコマイ、比較ウィイウ 内での比較されず キュントの<u>ナビゲート</u>、差分の<u>マージ</u>と<u>ディレクトリの同期</u>するコマイ、マージスクリプトの生成、データベースアイテムを マップ、展開、および折りナオュスクリプトの生成をこのメニュー内でも使用することができます。

比較の種類により、「比較とマージ」メニューのエレテンソは動的に変更されます。

16.8.1 ファイルの比較

ファイルの比較が実行されると、「差分とマージ」メニューリコは次のコマイドを使用することができます

- テキストの比較対を行う
- XML とて比較
- バイナルて比較
- ファイルの拡張子設定によって比較
- <u>比較の開始</u>
- 次の差分
- 前の差分
- 最後の差分
- 最初の差分
- 次の競合:
- <u>前の競合</u>:
- <u>現在の差分を表示</u>
- <u>現在の差分にする</u>
- <u>左から右にコピーする</u>
- <u>右から左にコピーする</u>
- <u>左から中央にコピーする</u>
- <u>中央から左にコピーする</u>
- <u>中央から右にコピーする</u>
- <u>右から中央にコピーする</u>
- <u>比較の前にオプラン設定を表示する</u>
- 比較を自動的に開始する
- <u>編集中に比較する</u>
- 「最近比較された組み合わせ」をサポートする

16.8.1.1 テキストの比較だけを行う

「テキストの比較だけを行う」 🔤 コマイは、ファイルませまディレクトリの比較の比較モードをテキストの比較に変換します。このコマイ は、クイック比較モードがアクティブではよみ、と使用することができないことに注意してくたさい。テキストの比較 モードに切り替える場合、クイック 比較モードを最初に無効化する必要があります。

16.8.1.2 XML として比較

「XML とて比較」

「XML とて比較」

「マイルはファイルおけまデルクトリの比較の比較モードをXML 比較に変更します。このコマンドは、クイック比

較モードがアクティブではおよど使用することができない
にとご注意してくたさい。
XML 比較モードに切り替える場合、
クイック比較モードを最
初に無効化する必要があります。

16.8.1.3 バイナリとして比較

「バイナリとして比較」 🔤 コマドは、ファイルおけまディレケールの比較の比較モードをバイナルの比較に変更します。 このコマドは、クイック比較モードがアクティブではおよと使用することができない ことに注意してください。 バイナル比較モードに切り替える場合、クイック比較モードを最初に無効化する必要があります。

16.8.1.4 ファイルの拡張子設定によって比較

16.8.1.5 比較の開始

「比較の開始」 [F5) コマイは、アクティブな比較ウイイウのために比較を開始します。

16.8.1.6 次の差分

「次の差分」 (Alt+Down) コマイは、現在の差分として次の差分を選択します。

16.8.1.7 前の差分

「前の差分」 (Alt+Up) コマイは 現在の差分として前の差分を選択します。

16.8.1.8 最後の差分

「最後の差分」 (Alt+End) コマドは、最後の差分を現在の差分とて選択します。

16.8.1.9 最初の差分

「最初の差分」 (Alt+Home) コマドは 最初の差分を現在の差分とて選択します。

16.8.1.10 次の競合

「次の競合」 🗖 コマドは次の競合に移動します。このコマドは、3方向の比較に適用することができます。3方向比較を参照してくたさい。

16.8.1.11 前の競合

「前の競合」 📮 コマイドは前の競合に移動します。このコマイドは、3方向の比較に適用することができます。3方向比較を参照してくたさい。

16.8.1.12 現在の差分を表示する

「現在の差分を表示する」 🔁 (Ctrl+Enter) コマイドは現在の差分を表示するかがキュメントをスクロールます。

16.8.1.13 現在の差分にする

「現在の差分にする」 🗾 (Alt+Enter) コマドは、選択された差分を現在の差分にし、 ナビゲート するけの 差分として設定します。

16.8.1.14 左から右にコピーする

「左から右」ニュピーする」 (Alt+Right) コマンドは、 左側のペインから右側のペイント 選択された差分のテキストをユピーします。

16.8.1.15 右から左にコピーする

「右から左にコピーする」

16.8.1.16 左側から中央にコピーする

「左側から中央へコピー」 🔢 コマドは、同じファイルの2つの、ージョンが2つのファイルのベースとなる、ージョンイス対して比較される時に使用することができます。 次を参照してください、<u>3 方向比較</u>。 「中央」がベース・インタンであり、左側のペインから現在の差分を中央のペイン にマージします。

16.8.1.17 中央から左側にコピーする

「中央から左側へコピー」 📲 コマドは、同じファイルの2つの デジョンか2つのファイルのデースとなる デジョンイス対して比較される時に使用することができます。 次を参照してください 3 方向比較。 中央のペインから現在の差分を左側のペイン ニマージします。

16.8.1.18 中央から右側にコピーする

「中央から右側へコピー」 開 コマイドは、同じファイルの2つの、ージョンか2つのファイルのベースとなる、ージョンイズ付して比較される時に使用することができます。 次を参照してくたさい、3万向比較。「中央」がベース、イージョンであり、中央のペインから現在の差分を右側のペインにマージ、ます。

16.8.1.19 右側から中央にコピーする

「右側から中央へコピー」 🔢 コマイドは、同じファイルの2つの、ージョンが2つのアイルのベースとなる、ージョンス対して比較される時に使用することができます。次を参照してください、3方向比較。「中央」がベース、ージョンであり、右側のペインから現在の差分を中央のペイン にマージします。

16.8.1.20 比較の前にオプション設定を表示する

「比較の前にオプションを表示する」 🗐 コマイが比較ウィンドウのためにオンに切り替えられると、「比較オプション」 ダイ アログボックスがそのウィンドウ内で比較が行われる都度表示されます。 <u>ドキュメントの編集</u>中、 DiffDog によ此 較か動的に設定される前は、「比較オプション」 ダイアログボックスは表示されません。

16.8.1.21 比較を自動的に開始する

「比較を自動的に開始する」 記 コマイカオノコル潜えられると、ファイル、おけよ、デルクトリが選択され、比較ウイドウで開かれる と、このコマイは、自動的に比較が開始されます。このオプションカオフロル潜えられている場合、(ファイル、おけよ、デルクトリの) 比較 は、(「比較とマージ」比較の開始」をクリックして)明示的に開始される必要があります。

16.8.1.22 編集中に比較する

「編集中に比較する」 PP コマンドは、ファイルの比較ウィンドウ内のドキュメントの比較をオンとオフに切り替えることができます。オンに切り替えられていると、差分が編集中にハイライトされます。オフに切り替えられると、どちらかのドキュメント内に入力を始めると、両方のドキュメント内の差分のファイライトがオフに切り替えられます。編集後に差分をハイライトするコよ、(「比較とマージ」 比較の開始」をクリックして) 比較を実行する必要があります。

16.8.1.23 「最近比較した組み合わせ」をサポートする

「最近比較された組み合わせをサポートする」 2 コマイドは、ファイルませまディレクトリがやんの中で選択される都度、最近比較されたファイルとディレクトリのオンとオフオブションを切り替えます。

16.8.2 XML スキーマ比較

XML スキーマのナダの「比較とマージ」メニュー は以下を行うすめのコマイドをリストしています: (i) XML スキーママソピングの開始、(ii) 結果 XLST おけは Map Force マソピング の生成(iii) マンピングの解除、おけよ、(iv) アイテムを展開、おけよ 折りけたむ(v) オートレ イアナ の有効化、および(vi) ロード時のアイテムのマソピングの自動化。

▶	XML スキーママッピングの開始(S)	F5
	結果を左から右へ生成	Alt+Right
₹	結果を右から左へ生成	Alt+Left
	XSLT を左から右へ生成	
	XSLT を右から左へ生成	
	XSLT を XMLSpy で左から右に開く	
	XSLT を XMLSpy で右から左に開く	
	MapForce マッピングを左から右へ	生成
	MapForce マッピングを右から左へ	生成
	アイテムのマッピング解除	
	アイテムの展開	
	アイテムの縮退	
	自動レイアウト	
Ð	XML スキーマロード時に自動マップ	(A)

16.8.2.1 XML スキーママッピングの開始

「XML スキーママッピングの開始」 [F5) コマンドはアクティブな XML スキーマ比較ウィンドウのためにマッピングを作成します。

16.8.2.2 左から右へ結果を生成する...

「左から右へ結果を生成する...」 (Alt+Right) コマドは、XSLT スタイルシートを生成し保存することを選択することのできる箇所で、「左から右へ結果を生成する」 ダイアログボックスを開き、XSLT スタイルシートを生成し、(インストールされてしる場合) XMLSpy で開き、 おけよ MapForce マメピングを生成します。

16.8.2.3 右から左へ結果を生成する

「右から左へ結果を生成する…」 (Alt+Left) コマイドは、XSLT スタイルシートを生成し保存することを選択することのできる箇所 で、「右から左へ結果を生成する」 ダイアログボックスを開き、XSLT スタイルシートを生成し、(インストールされている場合) XMLSpy で 開き、 おゴは Map Force マメピングを生成します。

16.8.2.4 XSLT を左から右に生成する

このコマンドは、比較されたXMLスキーマの左から右へのマージにより発生する変更を反映するXSLTスタイルシートを生成します。これらの変更を、このXMLスキーマを使用して生成されたXMLファイルに転送するために使用することができます。XSLTは表示されず、コマンドは、ファイルが保存される場所を定義する、「XSLTの生成」ダイアログボックスを開きます。

16.8.2.5 XSLT を右から左に生成する

このコマンドは、比較されたXMLスキーマの右から左へのマージにより発生する変更を反映するXSLTスタイルシートを生成します。これらの変更を、このXMLスキーマを使用して生成されたXMLファイルニ転送するために使用することができます。XSLTは表示されず、コマンドは、ファイルが保存される場所を定義する、「XSLTの生成」ダイアログボックスを開きます。

16.8.2.6 XMLSpy で左から右の XSLT を開く

このコマンドは、左から右へ比較されたXML スキーマのマージの結果の変更を反映するXSLT スタイルシートを作成します。(インストール されている場合)XMLSpy内でXSLTを開きます。XMLSpy内では、このXML スキーマを使用して生成されたXML ファイルニ変更 を移すためにファイルを使用することができます。

16.8.2.7 XMLSpy で右から左の XSLT を開く

このコマンドは、右から左へ比較されたXMLスキーマのマージの結果の変更を反映するXSLTスタイルシートを作成し、(インストールされている場合)XMLSpy内でXSLTを開きます。XMLSpy内では、このXMLスキーマを使用して生成されたXMLファイルに変更を移すため、コファイルを使用することができます。

16.8.2.8 左から右に MapForce マッピングを生成する

このコマイドは、アクティブなルート要素のかがこMapForceマングを生成します。MapForce内では、左のコンポーネトがソースとして使用され、右のコンポーネトはターゲートとて使用されます。

16.8.2.9 右から左に MapForce マッピングを生成する

このコマイドは、アクティブなルト要素のためにMapForceマピングを生成します。右のエレポーネトがノースとて使用され、左のエレポーネトはターゲトとして使用されます。

16.8.2.10 アイテムのマッピング解除

「アイテムのマッピング解除」コマンドは、アクティブな比較ウインドウ内の全てのマッピングを削除します。コンポーネント内で1つ以上のアイテムが選択されている場合、選択されたアイテムのマッピングのみか削除されます。

16.8.2.11 アイテムを展開する

アクティブな比較ウイドウの両方のコンポーネト内で、「アイテムを展開する」コマドは全てのアイテムを展開します。

16.8.2.12 アイテムを折りたたむ

アクティブは比較ウィンドウの両方のコンポーネント内で、「アイテムを折りたたむ」コマンドは全てのアイテムを折りたまます。

16.8.2.13 オートレイアウト

「オートレイアウト」コマイは、比較ウインドウの表示される部分にコンポーネントをフィナし、コンポーネント内の左右のスクロールドーを回避し、コンポーネントの上と下の枠を調整します。

16.8.2.14 XML スキーマのロード時の自動マップ

このコマンドは、XML スキーマがロードされると、比較コンポーネント内のアイテムが自動的にマップされます。

16.8.3 ディレクトリ比較

ディレクトリ比較のかかの「比較とマージ」メニューは、以下を行うかかのコマイドをリストします:(i)<u>比較モード</u>の設定(ii)比較の開始 (iii)比較されたギュントの<u>ルビゲート</u>、ファイルの比較ウインドウへの差分の表示、(iv)差分のマージ、(v)<u>ディレクトリの同期</u>、(vi) 比較管理オプションの設定。

	ニナフトの比較だけを行う(の)		
TXT	テキストのLG製たりを打つ(0)		
SML	XML として比較(X)		
BIN	バイナリーとして比較(B)		
EXT	ファイルの拡張子設定によって	[比較(C)	
PP quick	サイズと更新日時を比較(Z)		
ella t (j)	ZIP アーカイブ内のファイルを	Ē表示(F)	
	上 形 時 地 (S)	FS	
		15	
	次の差分(N)	Alt+Down	
	前の差分(P)	Alt+Up	
	最後の差分(L)	Alt+End	
	最初の差分(F)	Alt+Home	
X	現在の差分を表示(D)	Ctrl+Enter	
2	現在の差分にする(M)	Alt+Enter	
Ę۵,	左から右ヘコピー(E)	Alt+Right	
4 ≣	右から左ヘコピー(I)	Alt+Left	
4E	 ディレクトリを同期化(Y)		
4E	選択されたディレクトリを同期化(H)		
	比較の前にオプション設定を表示(T)		
E.	自動的に比較開始(A)		
00	編集中に比較(W)		
*-			
P	「最近比較した組み合わせ」を使う(R)		

16.8.3.1 ZIP アーカイブ形式でファイルを表示する

「ZIP アーカイブ形式でファイルを表示」 🔤 オプションは、デフォルトで無効化されています。 このため、ファイル自身はディレクトリ比較 内で表示されます。 ファイルを展開し、コンテンンを閲覧するコは、「ZIP アーカイブ形式でファイルを表示」 オプションを有効化する必要が あます。

16.8.3.2 サイズと更新日時を比較

「サイズと更新日時を比較」 🔤 コマンドは、ディノケールサブディノケール内のファイルをサイズと更新日時に従い比較します。 このモード をオン、おけは、オオこ切り替えることができます。 オオこ切り替えられると、 4つの <u>ファイルの比較モード</u> が使用できるようになります。 ファイルの 比較モードの1つを選択すると、ディノケーリはテキスト、XML、 おけは、バイナリファイルのエンテンソとして比較されます。

16.8.3.3 左から右にコピーする

「左から右にコピーする」 連 (Alt+Right) コマドは、選択された等しくない ワァイルを左側のペイン 内のデルクトリ から右側のペイン 内のデルクトリニピーします。

16.8.3.4 右から左にコピーする

「右から左にコピーする」

16.8.3.5 ディレクトリの同期

「ディレクトリの同期」 🔃 コマンドは、 ディレクトリの同期 ダイアログボックスを開き、 少なくとも1つのディレクトリに存在する全ての等しくないファイルと作成します。

16.8.3.6 選択されたディレクトリの同期

「選択されたディレクトリの同期」

- 比較されたデルノトリの一つか選択されたサブデルノトリを含んでいる場合。
- 選択されたサブディレクトリはったけは複数の等価ではないったりを含んでいます。

ディレカリの同期ダイアログボックスを開き、選択されたサブディレカリ内で存在する全ての等しくないファイルを作成します。

16.8.4 データベースデータ比較

データベースデータ比較のすめの「比較とマージ」メニューは以下を行うすめのコマイドをリストしています:(i)比較モードの設定、(ii)比較の開始、(iii)比較済みのドキュメトと差分データベース比較ウイドウでの表示、(iv)差分のマージ、(v)結果の表示、(vi)テーブルの並べ替え、(vii)マリンとマリプの解除、(viii)アイテムの展開と折けまっか、(ix)自動レイアトの有効化、(x)比較の前の比較オプションの表示。詳細に関しては、データベースデータの比較を参照してくたさい。

TXT	文字列として比較(S)	
NAT	ネイティブな比較(V)	
XML	XMLカラムのネイティブな比較	珓
Þ	比較開始(S)	F5
	次の差分(N)	Alt+Down
	前の差分(P)	Alt+Up
	最後の差分(L)	Alt+End
	最初の差分(F)	Alt+Home
X	現在の差分を表示(D)	Ctrl+Enter
3	現在の差分にする(M)	Alt+Enter
٩Ē	左から右ヘコピー(E)	Alt+Right
₹Ē	右から左ヘコピー(I)	Alt+Left
	結果の表示	
	テーブルの並べ替え	•
	アイテムのマッピング	
	アイテムのマッピング解除	
	アイテムの展開	
	アイテムの縮退	
	自動レイアウト	
	比較の前にオプション設定を表	表示(T)

16.8.4.1 文字列として比較

「文字列として比較」 コマンドは データベースデータ比較の比較モードを文字列の比較に変更します。

16.8.4.2 ネイティブな比較

「ネイティブな比較」 🔤 コマイは、データベースデータ比較の比較モードをネイティブな比較に変更します。

16.8.4.3 XML 列をネイティブに比較する

「XML 列をネイティブに比較する」 2017 コマドは、XML 列のための比較モードをネイティブな XML 比較に変更します。 データベース データ比較の比較モード が<u>ネイティブに比較</u>に設定されている場合のみこのコマンドを使用できる点に注意してください。

16.8.4.4 左から右にコピーする

「左から右にコピーする」

(Alt+Right)コマドは、左のエレポーネト(内のテーブル)から右のエレポーネト(内のテーブル)にテ ーブルのデーダをエピーします。

16.8.4.5 右から左にコピーする

「右から左にコピーする」 (Alt+Left) コマドは、右のエンポーネント(内のテーブル) から左のエンポーネント(内のテーブル) にテーブルのデーダをコピーします。

16.8.4.6 結果を表示する

テーブルが選択されていない場合、「結果を表示する」コマイドは以下のナダのデータベースデータの比較結果ウイドウを開きます:(i)選択されたテーブル、おけよ、(ii)すべてのテーブル。テーブルの一部が差分を含まれ、場合、おけよ、両方のデータベース内で同じデータを持つテーブルが選択された場合、DiffDog は、メッセージボックスを表示し、オペレーションを中断することができます。



16.8.4.7 テーブルの並べ替え

「比較とマージ」メニューの「テーブルの並べ替え」サブメニューは、データベース比較のエレポーネト内に含まれたテーブルを並べ替えるためのオプションを提供します。

昇順
降順
マップされたテーブルを最初に昇順に並べ替え
マップされたテーブルを最初に降順に並べ替え

コマドは常に比較の両方に影響します(すなけち、1つのコレポーネントのみを並べ替えることなきません)。

16.8.4.7.1 昇順

「昇順」コマイは、全てのテーブルを昇順に並べ替えます。

16.8.4.7.2 降順

「降順」コマドは、全てのテーブルを降順に並べ替えます。

16.8.4.7.3 マップされたテーブルを最初に昇順に並べ替え

「マップされたテーブルを最初に昇順に並べ替え」コマンドは、全てのテーブルを並べ替え、マップされたテーブルを最初に昇順に表示します(スクリーンショントを参照)。



16.8.4.7.4 マップされたテーブルを最初に降順に並べ替え

「マップされたテーブルを最初に降順に並べ替え」コマンドは、全てのテーブルを並べ替え、マップされたテーブルを最初に降順に表示します (スクリーンショントを参照)。

peb (SQLServer2005)		peb (SQLServer2008)	
⊞ m dbo.Sports			
🕀 🕅 dbo.NOCs	¢		
	¢		
⊞ 🔟 dbo.WinterGames	4	↓ I I III dbo.WinterGames	
⊞ midbo.SummerGames	¢	SI⊞ III dbo.SummerGames	
🕀 🎹 dbo.Disciplines	\$	↓ I → m dbo.Disciplines	

16.8.4.8 アイテムのマップ

DiffDog オプションダイアログボックスのデータベース比較 ダブ内で定義されている設定を使用して、「アイテムのマップ」コマンドは、データベースデータ比較ウィンドウ内の全てのテーブルをマップしようとします。

16.8.5 データベーススキーマ比較

「データベーススキーマ比較」のための「比較とマージ」メニューは2つのデータベース内のオブジェクトの構造を比較する場合に適用することのできるコマンドをリストしています。詳細に関しては次を参照してくたさい、データベーススキーマの比較。

Þ	比較開始(S)	F5
	次の差分(N)	Alt+Down
	前の差分(P)	Alt+Up
	最後の差分(L)	Alt+End
	最初の差分(F)	Alt+Home
X	現在の差分を表示(D)	Ctrl+Enter
3	現在の差分にする(M)	Alt+Enter
Ę.	左から右ヘコピー(E)	Alt+Right
٩Ē	右から左ヘコピー(I)	Alt+Left
	テーブルの並べ替え	Þ
	アイテムのマッピング	
	アイテムのマッピング解除	
	アイテムの展開	
	アイテムの縮退	
	自動レイアウト	

16.8.5.1 左から右にコピーする

16.8.5.2 右から左にコピーする

「右から左にコピーする」
「Alt+Left)コマンドはスキーマをマージするオージンスクリプトを表示する「スキーマを右から左にマージする」
ダイアログボックスを開きます。
16.9 ツールメニュー

「ツールメニュー」にはアプリケーションと比較オプションを設定し、DiffDogの外観をカスタマイズするコマドか含まれています。



16.9.1 DiffDog オプション...

「DiffDog オプション...」 「コマドは、アプリケーション、ファイルの比較、ディレクトリ比較、データベース比較 および データベースデー <u>グ結果ビュー</u>、、比較することのできるファイル型を定義するすぶのオプションを設定することのできる DiffDog オプション ダイアログボックスを 開きます。

16.9.2 比較オプション...

「比較オプション…」「ションドは、ファイルの比較、ディレクトリ比較、XML スキーマ比較, Microsoft Word ドキュメートの比較、とデータベースデータ比較のための比較オプションを設定する個別のダブを与える「比較オプション」ダイアログボックスを開きます。

ファイル、デルノトリ、Microsoft Wordドキュメント、とデータベースデータ比較内では、比較の前にオプション設定を表示するオプ ションが、「比較とマージ」メニュー内でオノゴル、潜えられている場合、、「比較オプション」ダイアログボックスは、比較か開始される前に自動 <u>的に表示されます</u>。

16.9.3 ドキュメントの比較オプション

このコマンドはライセンス供与されているDiffDog Server を持ち、DiffDog により作成されたファイル(.filedif と.dirdif)の比較を DiffDog Server を使用して行う場合使用することができます。DiffDog Server を使用して比較を行うを参照してくたさい。

.filedif おけま.dirdif ファイルを DiffDog Server を使用して比較を行うと、XML おけまテキストファイルに比較の結果を報告するかを 任意でダイレクトします。下のダイアログにより出力レポートの書式といなを指定することができます。

Comparison Doc	cument Options	×
Export difference No Export (a) XML file (b) Text file	ces from command line	
Filename: (C:\comparisons\diffs\my.xml	
	ОК	Cancel

16.9.4 カスタマイズ...

「カスタマイズ..」コマンドは、個人のエーズ」あわせるけっかこDiffDogをカスタマイズすることができます。

16.9.4.1 コマンド

「コマンド」タブによりメニューまけよンールレーをカスタマイズすることができます。



ツールバーまたはメニュートコマンドを追加する

- 1. メニューオプション「ツール | カスタマイズ」を選択します。 「カスタマイズ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2. カテゴリリストボックス内の全てのコマンドカテゴレを選択します。 使用することのできるコマイドがコマドリストボックスに表示されます。
- 3. コマイ・リストボックス内のコマイドをクリックして、既存のメニューまけはソール・イボラッグします。 「ビームがコマイドをドロップする場所にカーノルがポイトされると表示されます。
- 4. マカオダンをコマイを挿入場所でリースします。
 - コマボをボラッグすると、小さいなシックマスポインターの洗端に表示されます。ポインターの下の「x」は、現在のカーノルの位置にコマボをドロップできないことを意味します。
 - コマボをドロップする箇所(ツールバーお」はメニュー)にマウスかポイントされると「x」が消えます。
 - カーノルをメニューイボラッグすると、メニュー内にコマイを挿入することができます。
 - コマボをメニューおけまンール・→1 配置することができます。自身のソール・→が作成されると、自身のコマボ/アイコンを使用してソール・→を作成することができます。

メモ コンテキストメニュー内の編集コマンドを同じメンバを使用して使用することができます(コンテキストメニューを開くため)こ右クトックします)。メニューダブをクトックし、コンテキストメニューコンボドックスで使用することのできる特定のコンテキストメニューを選択します。

16.9.4.2 ツールバー

ツールバータブにより、特定のソールドーを有効化、ませよ、無効化することができ、特別なソールドーを作成することができます。

DiffDog ツール・イコよ最も頻繁に使用されるメニューコマドのナダのシンドルは含まれます。各シンドルコよ短いビトカ表示され、マウスカーノル植接アイテムとステータス・チートにポイトされると、詳しいコマドの説明が表示されます。

標準の場所からソール、ーをフロートウイドウとして表示されるスクリーン上の場所にドラッグすることができます。ませよ、メイン同の左端、または、右端にドックすることができます。

カスタマイズ	
コマンド ツールバー キーボード メニュー オプション	
ツールバー(T): 「グリッド」 「グリッド 毎年	リセット(R)
ディレクトリの内容	全てリセット(A)
データベース比較の結果	新規作成(N)
▼メニュー バー ■ 単語の比較	名前の変更(M)
 ✓ 標準 ✓ 比較とマージ 	肖川除(D)
✓ 比較モード	■ テキスト ラベルを表示(S)
	閉じる

テキストラベルの表示

このオプタンは、有効化されるとソールレーアイコンの下に説明のテキストが表示されます。各ツールレーのためにこのオプタンを有効化、おとは、無効化することかできます。

ツールバーの有効化、または、無効化する

• 特定のソールドーを有効化(おけよ 無効化)するためにチェックボックスをクリックします。

新しいツール、一の作成する

- 1. 「新規作成」ボタンをクリックし、表示されるツールレー名ダイアログボックスにツールレーに与える名前を入力します。
- 2. 「カスタマイズ」ダイアログボックスのコマンドタブ内のソールレーコマンドをドラッグします。

メニューバーをリセットする

- 1. メニューノーエトレをクルクします。
- 2. 「リセット」ボタンをクリックし、DiffDog がインストールされた時点の状態にメニューコマイをとします。

すべてのソールバーとメニューコマンドをリセットする

- 1. 「全てをリセット」ボタンをクリックして、プログラムがインストールされた状態に全てのソールレーコマンドをリセットします。 すべてのソールレーとメニューがリセットされることを通知するプロンプトが表示されます。
- 2. 「はい」をクリックしてルトを確認します。

ツールバー名を変更する

• 「名前の変更」ボタンをクリックしてソールドーの名前を編集します。 このオプションは、ユーザーによに定義されたソールドーのためにのみ使用することができます。

ツールバーを削除する

- 1. ツールドーリストボックス内で削除するツールドーを選択します。
- 2. 「削除」ボタンをクリックします。 削除を確認するプロンプトが表示されます。
- 3. 「はい」をクルクして、削除を確認します。

このオプタンは、ユーザーによに定義されたソールドーのためこのみ使用することができます。

16.9.4.3 キーボード

キーボード タブを使用すると、DiffDog コマンドのナダのキーボードショートカットを定義(おける変更) することができます。

カスタマイズ		×
コマンド ツールバー キーボード	メニュー オプション	
カテゴリー(C): ファイル(F) ▼	設定するアクセラレータ(F): デフォルト	0
בקב"(0):	現在のキー(U):	
比較ファイルを開く(I)… 終了(X)		割り当て(A)
閉じる(C) 開く(O)	└ 新規ショートカット キー(N):	削除(R)
	Backspace	全てリセット(S)
説明:	割り当て先:	
アクティブなドキュメントを閉じ ます	[割り当てなし]	
		閉じる

コマンドに新規ショートカットを割り当てる

- 1. カテゴリリストからコマボメニューを選択します。例えばファイル」など。(ませま全てのコマンドを選択して全てのメニューからコ マボを確認します)。
- 2. コマボリストから新しいショートカナを割り当てるコマドを選択します。
- 3. 新規のショートカットキーテキストボックスをクックして、コマンドを有効化するオックショートカットキーを押します。ショートカット は、テキストボックス内に表示されます。ショートカットが前に書い当てられている場合、その関数はデキストボックスの下に表示されま す。(テキストボックスをクリアするには、コントロールキー、CTRL、ALT おけはSHIFTのつを押します)。
- 4. 「割り当て」をクリックします。ショートカナが現在のキーリストボックスに内に表示されます。
- メモロップダウノリストのためのアクセレレーターの設定内でサポートされている値はデフォルトだけです。

ショートカットを再度割り当てる、または、削除する

- 1. 現在のキーリスト内で削除するショートカナを選択します。
- 2. 「削除」をクリックします。
- 3. 「閉じる」をクリックして確認します。

すべてのショートカットキーをリセットする

- 1. プログラムがインストールされた時の状態に全てのショートカナキーをしたナするために「全てをしたナ」ボタンをクリックします。 すべてのソールドーとメニューがしたナされることを通知するメッセージボックスが表示されます。
- 2. 「はい」をクリックして、リセットを確認します。

現在割り当てられているキーボードショートカメ

キー別のホットキー		
Ctrl+C	⊐Ľ–	
Ctrl+F	検索	
Ctrl+G	ライン/文字に移動する	
Ctrl+H	置き換える	
Ctrl+O	熙	
Ctrl+P	印刷	
Ctrl+S	保存	
Ctrl+V	貼り付け	
Ctrl+X	切り取り	
Ctrl+Z	元、戻す	
F1	目次	
F3	次を検索	
F5	比較の開始	
F7	整形式のチェック	
F8	検証	
Alt+Enter	現在の差分にする	
Ctrl+Enter	現在の差分を表示	
Delete	削除	
Shift+Delete	切り取り	
Alt+Backspace	元に戻す	

キー別のホットキー	
Ctrl+Insert	<u>н</u>
Shift+Insert	貼り付け
Alt+Down	次の差分
Alt+Up	前の差分
Alt+Home	最初0差分
Alt+End	最後の差分
Alt+Left	右から左にこと一する
Alt+Right	左から右にことしまる

機能別のホットキー		
整形式のチェック	F7	
±–	Ctrl+C	Ctrl+Insert
左から右にコピーする	Alt+Right	
右かったにコピーする	Alt+Left	
切り取り	Ctrl+X	Shift+Delete
削除	Deltete	
現在の差分を表示	Ctrl+Enter	
検索	Ctrl+F	
次を検索	F3	
最初の差分	Alt+Home	
ライン/文字に移動する	Ctrl+G	
最後の差分	Alt+End	
現在の差分にする	Alt+Enter	
次の差分	Alt+Down	

機能別のホットキー		
開人	Ctrl+O	
貼り付け	Ctrl+V	Shift+Insert
前の差分	Alt+Up	
印刷	Ctrl+P	
置き換える	Ctrl+H	
保存	Ctrl+S	
比較の開始	F5	
目次	F1	
元に戻す	Ctrl+Z	Alt+Backspace
検証	F8	

16.9.4.4 メニュー

メニュータブによりメインメニューバーとコンテキストメニューをカスタマイズすることができます。

カスタマイズ 🔀				
コマンド ツールバー キーボード メニュー オ	プション			
アプリケーションフレームメニュー:	コンテキスト メニュー:			
表示するメニュー(S): ファイルの比較 ▼	コンテキスト メニューを選択(C): マ			
リセット(R)	リセット(E)			
ファイル比較ドキュメント	ヒント: コンテキスト メニューを選択し て、'コマンド' ページに変更し、ツー ルバーのボタンをメニュー ウィンドウに ドラッグ。			
✓ メニューに影をつける(H)				
	- 閉じる			

デフォルトのファイルの比較、ディレクトリの比較、Microsoft W ord 比較、データベースデータの比較、データベースデータ比較の結果、デ ータベーススキーマ比較、とXML スキーマ比較メニューィ・をカスタマイズすることができます。

DiffDog 内で比較ウイドウか開かれていない場合、デフォルトのメニューか表示されています。

ファイル(E) 表示(⊻) ツール(<u>T</u>) ヘルプ(<u>H</u>)

少なくとも1つのファイルの比較ウイドウか開かれ、アクティブな場合、ファイルの比較メニューがメニュー・・イニ表示されます。

ⓑ ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) テキスト ビュー(Ι) グリッド ビュー(G) XML(X) 比較とマージ(D) ツール(Q) ウィンドウ(Ψ) ヘルプ(出)

少なくとも1つのディレクトリの比較ウィンドウか開かれ、アクティブな場合ディレクトリの比較メニューがメニュー・ドーに表示されます。

少なくとも1つのデータベースデータ比較結果ウィンドウが開かれ、アクティブは場合、データベースデータ比較の結果メニューカジニューバーに表示されます。

□ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 比較とマージ(D) ツール(I) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

少なくとも1つのデータベースデータ比較ウインドウが開かれ、アクティブな場合、データベースデータの比較メニューがメニュー・ドイニ表示されます。 少なくとも1つのデータベーススキーマ比較ウインドウが開かれ、アクティブな場合、XML スキーマ比較メニューがメニュー・ドイニ表示されます。 少なくとも1つのXML スキーマ比較ウインドウが開かれ、アクティブな場合、XML スキーマ比較メニューがメニュー・ドイニ表示されます。

「W ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 比較とマージ(D) ツール(I) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

影を付けるメニュー

デフォルトでチェックされている、メニューー影をつけれ、場合、メニュー「影を付ける」チェックボックスを無効化することができます。

メニューをカスタマイズする

- 1. コンボボックスのカータリニメニューを表示するからカスタマイズするメニューバーを選択します。
- 2. <u>コマナ</u>ダブをクリックし、コマナドを選択するメニュー・・・・インドラッグします。

メニューからコマンドを削除する

- 1. メニューオプション「ツール カスタマイズ」を選択して、「カスタマイズ」ダイアログボックスを開きます。
- 2. 以下を行います:
 - コマドまけはコマドを示すアイコンを右クリックし、コンテキストメニューから、削除オプションを選択します。
 - メニューからコマボをボラッグし、マウスポインタの下にチェックマークアイコンの表示されるど「ロップします。

メニューバーをリセットする

- 1. コンボボックスのオーダのメニューを表示内で、デフォルトのファイルの比較、ディレクトリの比較、Microsoft W ord の比較、データ ベースデータの比較、データベースデータ比較の結果、データベーススキーマ比較、とXML スキーマ比較 エントリを選択します。
- 2. メニュー名の下の「リセット」ボタンをクリックします。
- メニュー・一のルセルを確認するプロンプトが表示されます。
- 3. 「はい」をクルクします。

コンテキストメニュー(メニューを右クトックして)をカスタマイズする

- 1. コンテキストメニューの選択 コンボボックスからコンテキストメニューを選択します。 選択されたコンテキストメニューが表示されます。
- 2. <u>コマナ</u>ダをクリックし、コマナをコンテキストメニューインデックします。

コンテキストメニューからコマンドを削除する

- 1. メニューオプション「ツール カスタマイズ」を選択して、「カスタマイズ」ダイアログボックスを開きます。
- 2. 以下を行います:
 - コマボおけおアイコンを示すコマボを右クリックし、コンテキストメニューから「削除」オブションを選択します。
 - ・コンテキストメニューから、コマンドをゲラッグし、マウスポインターの下にチェックマークのアイコンの表示されるとすく「ボロップします。

コンテキストメニューをリセットする

- 1. コンボボックスからコンテキストメニューを選択します。
- 2. コンテキストメニュー名の下の「リセット」ボタンをクリックします。 コンテキストメニューをノセットするか確認するプロンプトが表示されます。

コンテキストメニューウィンドウを閉じる

以下を行います

- タイトルーの右上の閉じるアイコンをクルクします。
- 「カスタマイズ」ダイアログボックスの「閉じる」ボタンをクトックします。

メニューの外観を変更する

• 必要な場合、影を付けるメニューチェックボックスを無効化します。

16.9.4.5 オプション

オプションタブにより環境設定全体を設定することができます。

カスタマイズ	×
コマンド ツールバー キーボード メニュー オプション	
ツールバー	
✓ ツールバーに画面のヒントを表示(T)	
✓ 画面のヒントにショートカット キーを表示(K)	
── 大きなアイコン(L)	
閉じる	

ツールド

アクティブは場合、ツールバー上でスクリーンヒントを表示する チェックボックスは アイコンバー内のアイコンにマウスポインターがポイントさえるとポップアップを表示します。ポップアップコよ アイコン機能の短い 説明が含まれており、割り当てられている場合は、関連付けられたキーボードショートカントが表示されます。

スクリーンヒント内のショートカットキーの表示 チェックボックスにより、ビト内にショートカットを表示するか否かを決定することができます。

アクティブな場合、大きいアイコンチェックボックスは、標準サイズアイコンとアイコンの大きいデンコン間を切り替えます。

16.10 ウィンドウメニュー

「ウィンドウ」メニューは開かれているウインドウの表示を整理するコマンドを提供します。



開かれているウイボウを重ねて表示、左右に並べて表示 おっぱ上下に並べて表示することができます。まっぱ、縮小化するビキュメトアイコンを整理することができます。おこ、メニューから直接開かれているビキュメトのウイバウに切り替えることができます。

16.10.1 重ねて表示

「重ねて表示」 🔁 コマドは、全ての開かれているドキュメントウイドウを重ねて、すなわち、互いに重ねられて、表示するように並べ替えます。

16.10.2 左右に並べて表示

「左右に並べて表示」 🗐 コマイは開かれている全てのドキュメントウイズ ウを、左右に並べ全て同時に表示します。

16.10.3 上下に並べて表示

同時「「上下に並べて表示」 🛄 コマイは開かれている全てのデキュメトウィイウを、上下に並べ全て同時に表示します。

16.10.4 現在開かれているウィンドウのリスト

現在開かれているすべてのウインドウをリストし、ウインドウ間を切り替えることかできます。



ウイドウが開かれた順番にリストは順序付けられています。アクティブなウイドウは、チェックマークで示されています。

Ctrl+Tab おけてたrl+F6 キーボードショートカナを使用して、開かれているウインドウを循環します。

16.10.5 ウィンドウ

開かれたウイドウのノストの下に「ウインドウ」コマイドが表示されています。このエイリをクリックすると、開かれている全てのウイイドウのノストを表示し、選択されたウイイドウに適用することのできるコマイドを与える「ウインドウ」ダイアログボックスが開かれます。 ウインドウは名前をクリックすることと迷眠状できます。

ウィンドウ	×
ウィンドウの選択(W):	アクティブにする(A)
xmi //// ノイーマロ(#2)	OK(0)
[◎] ファイルの比較3	味(S) ウィンドウを閉じる(C)
	縦に並べる(Z)
	横に並べる(V)
	最小化(M)

1つ以上のカイドウが開かれている場合、「重ねて表示」と「分割」オプションを使用することができます。単一のカイドウが選択されている場合、「アクティブにする」オプションが有効化されています。

メモ ウィンドウダイアログボックスを終了するコよ「OK」をクトックします。ダイアログボックス内の「ウィンドウを閉じる」ボタンをクリックしないでください。「ウィンドウを閉じる」ボタンボウィンドウ」ダイアログボックス内で現在選択されているウンドウを閉じます。

16.11 ヘルプメニュー

▼ 目次

⊟ <u>説明</u>

ヘルプケイドウの左側のペイノニ目次を表示した、DiffDogの画面上のヘルプマニュアルを開きます。目次はヘルプドキュメト全体の概要を表示しています。目次のエトーをクリックしてトピックに移動することができます。

- 🔹 インデックス
 - ∃ <u>説明</u>

へレプケイドウの左側のペインニキーワード インデックズを表示したDiffDog の画面上のヘルプマニュアルを開きます。目次はヘルプドキュメント全体の概要を表示しています。 インデックスはキーワードをリストし、キーワードをダブルクリックすることでトピックへ移動することができます。 キーワードが1つ以上のトピックコンクされている場合は、トピックのリストが表示されます。

- ▼ 検索
 - <u>説明</u>

へレプライドウの左側のペインは検索ダイアログを表示したDiffDogの画面上のヘレプマニュアルを開きます。単語を検索する には、入力フィールドに検索対象を入力して、(i)「Return」を押す、おけばii)「トピックのリスト」をクトックします。を押し ます。ヘレプンステムは、ヘレプドキュメント全体で全文検索を行いセットしたリストを返します。アイテムを表示するけっかけはアイテ ムをダブルクトックします。

- ▼ ソフトウェアのライセンス認証
 - ᆿ <u>説明</u>

Altova 製品ソストウェアをダウンロードすると、無料評価キーおけは購入されたライセンスキーを使用して、製品にライセンを供与、おけよ、ライセンスの認証を行うことができます。

- ・ 無料 評価ライセンズ初めて製品のダウンロードとインストールを行うと、ソストウェアライセンス認証ダイアログが表示されます。ダイアログでは無料 評価 ライセンズをリクエストすることができます。ユーザーの名前、所属会社名、そして電子メールアドレスを表示されるダイアログに入力しリクエストをクトックします。ライセンスファイルが入力された電子メールアドレスに送信されます。この手順には数分を要します。ライセンスファイルを適切な場所に保存します。リクエストをクリックすると、リクエストダイアログの下に入力フィールドが表示されます。このフィールドはライセンスファイルのの文を取ります。ライセンスファイルを答照 おさはライセンスファイルへの 文を入力し「OK」をクリックします。(「ソストウェアのライセンス認証ダイアログ」内で「新規のライセンスをアップロードする」をクリックしてライセンスファイルへの 文を入力する ダイアログにつきます。)ソストウェアは30日の間アンロックされます。
- 永続的なライセンスキー:ソトウェアライセンス認証ダイアログはは泳続的なライセンスキーを購入するよめのやなが 含まれています。このやなをクリックすると、製品の泳続的なライセンスキーを購入することのできる Altova オンライン ショップは移動することができます。受信する電子メールはライセンスデーダを含むライセンスアイルの書式で送信されて います。3つの種類の泳続的なライセンスが存在します: インストール済み、同時使用ユーザー、名前を持つユーザー。 インストール済みのライセンスは単一のエピューター上のノトウェアのロックを解除します。インストール済みのラ イセンスをN 台のエピューターのすめに購入するとN 台までのエピューター上でノトウェアを使用することができま す。同時使用ユーザーライセンスはN 人の同時使用ユーザーにN 人のユーザーは同時にノトウェアを使用することができま す。(10N 台のエピューターにマノトウェアをインストールすることができます)。 名前を持つユーザーライ センスは特定のユーザーがも台の異なるエピューター上でノトウェアを使用することを許可します。ソトウェアのライ センスは特定のユーザーがもお台の異なるエピューター上でノトウェアを使用することを許可します。ソトウェアのライ センスを認証するはは「新規のライセンスをアップロードする」をクリックして表示されるダイアログ内でライセンスアイ ルを参照、おはよライセンスアイルのの なを入力し「OK」をクリックします。
- メモ 複数のユーザーライセノスのために各ユーザーは各自の名前を入力するようにプロンプトされます。

<u>ライセンスの電子メールとAltova 製品へのライセンス供与(有効化)の異なる方法</u> Altova から受信するライセンス電子メールコオライセンスファイルが添付ファイルとして含まれています。ライセンス ファイルは、altova licenses ファイル拡張子を有しています。

Altova 製品のライセンスを認証するコよ、以下のうちつうてくたさい

- 適切な場所にライセンスファイル(.altova_licenses)を保存し、ライセンスファイルをダブルクリックし、表示されるダイアログロ必要な情報を入力し、「キーの適用」をクリックして完了します。
- ライセンスファイル(.altova_licenses)を適切な場所に保存します。Altova 製品内では、 「ヘルプ | ライセンス登録メニューコマンドを選択し、新規のライセンスをアップロードします。ライセン スファイルへの、文を入力し「OK」をクリックします。
- 適切な場所にライセスファイル(.altova_licenses)を保存し、Altova LicenseServer のライセスプールにアップロードします。以下を行うことができます:(i)製品のノストウェアライセス認 証ダイアログからAltova製品からライセスを取得します。(以下を参照)ませよ(ii) Altova LicenseServer から製品へのライセスを割り当てます。LicenseServer の使用の詳細に関 しては、下記のトピックを参照してくたさい。

ソストウェアライセンス認証ダイアログ(アのスクリーンショット)は「ヘルプ | ソフトウェア アクティベーション」をクリックすること により常にアクセスすることができます。

以下の方法によりノトウェアをアクティブ化することができます

- ソフトウェアライセンス認証ダイアログでライセンスを登録する方法。ダイアログ内で、「新規のライセンスをアップロード」をクトックして、ライセンスアイルを参照し選択します。「OK」をクトックしてライセンスアイルへのやを確認します、複数のユーザーライセンスの場合は個人の名前です)。「保存」をクトックして完了します。
- ネットワーク上のAltova License Server を使用してライセンス供与する方法:ネトワーク上のAltova LicenseServerを使用してライセンスを取得するコポノトウェアのライセンの認証ダイアログの下にある Altova LicenseServerを使用するをクリックします。使用するLicenseServer がインストールされてしるマンを選択 します。License Serversの自動検知はLAN上で配信が送信されることを意味します。これらの配信がサブネットに制限されているため、License Server は自動検知のためのカライア・トマンと同じサブネットにおります。自動検知が作動しない場合、サーバーの名前を入力します。Altova LicenseServer はライセススプール内でAltova 製品のためのライセンを有している必要があります。LicenseServer プール内に存在する場合、ソトウェアライセンス認証ダイプログ内に表示されます(Altova XMLSpy 内のダイアログで表示されている 例を参照してくたさい)。「保存」をクリック人てライセンスを取得します。

Altova XMLSpy Enterprise Edition 2020 Software Activation			
Thank you for choosing Altova XMLSpy Enterprise Edition 2020 and welcome to the software activation process. You can view your assigned license or select an Altova LicenseServer which provides a license for you. (NOTE: To use this software you must be licensed via Altova LicenseServer or a valid license from Altova.)			
If you do not war	nt to us	Altova LicenseServer click here to upload a license manually =>	Upload License
To activate your s	softwar	e please enter or select the name of the Altova LicenseServer on your n	etwork.
Altova LicenseSer	ver:	DEV02	~ C
🖯 🕗 A license is	alrea	y assigned to you on LicenseServer at DEV02.	
Name			
Company	Alto	/a GmbH	
User count	50		
License typ	e con	urrent	
Expires in	703		
SMP	703	days left	
-			
Return Licen	se	Check out License Copy Support Code	Save Close
	Connected to Altova LicenseServer at DEV02		

マシ固有のライセスがLicenseServerからインストールされると、7日間は、LicenseServerに戻すこかできません。7日過ぎると、(「ライセンスを戻す」をクリックして、マシンのライセスをLicenseServerに戻すこかでき、このライセスは、他のクライアントによりLicenseServerから取得するこかできます。LicenseServer管理者は、LicenseServerのWebUIを使用して、取得されナライセンスの割り当てを解除することができます。ライセスの返却は、マシン固有のライセンスのみに適用され、現在使用中のライセンスには適用されないことに注意してくたさい。

ライセンスのチェックアナ

ライセンスが製品マシン上に保管されるようこ、ライセンスライセンスプールから30日間チェックアナするこかできます。これにより、オフラインで作業することか可能になります。この機能はどても役に立ちます。Altova License Server にアクセスできない環境、例えば、旅行中にAltova 製品がインストールされたラップトップエピューターで作業する場合などが挙げられます。ライセンスはチェックアナされていますが、License Server は、ライセンス が使用中と表示し、ライセンスは他のマシンで使用することができません。ライセンスはチェックアナの期間が終わると自動的にチェックインされた状態を戻します。おけよ、チェックアナされたライセンスはノストウェアのライセンスの認証ダイア ログのドジンを使用して「チェックイン」することができます。

ライセンスをチェックアナするココ以下をおこれます:(i)ソトウェアのライセンスの認証ダイアログで「ライセンスの チェックアナ」をクトックします(上のスクリーンショナ参照)。(ii)ライセンスのチェックアナダイアログ内から、チェッ クアナの期間を選択し、「チェックアナ」をクトックします。ライセンスがチェックアナンされます。ライセンスのチェックアウ ト後2つの状態が発生します:(i)ソトウェアのライセンス認証ダイアログは時刻およびチェックアナの期限を含む チェックアナトに関する情報を表示します。(ii)ダイアログ内の「ライセンスのチェックアナ」がなくは「チェックイン」 ボタイご変更されます。「チェックイン」ボタンをクトックして、ライセンスをチェックインすることができます。チェックアナ期間の期限が切れると、ライセンスは自動的にチェックイン状態に戻されるため、選択したチェックアナの期間がすフライ ンで作業する期間をカバーするようご確認してくたさい。

メモ ライセンスのチェックアナを可能にするコよ、LicenseServer上でチェックアナ機能が有効化されている必要があります。チェックアナを試みる際この機能が有効化されていない場合、エラーメッセージが表示されます。この場合、LicenseServer管理者に連絡してくたさい。

サポートコードのコピー

「サポートコードのコピー」をクリックして、ライセンスの詳細をクリップボードにコピーしてくたさい。これはオンラインサポートフォームを使用してサポートをリクエストする際に必要なデータです。

Altova LicenseServer を使用することに以、IT 管理者は、リアルタイムでやホワーク上の全てのライセンスの概要、および、クライアトの割り当てと、クライアトのライセンスの使用状況を確認することができます。LicenseServer を使用する利点は、ですから、多数のAltova ライセンスを管理することのできる管理機能です。Altova LicenseServer は、<u>Altova Web</u>サイトで無料で提供されています。Altova LicenseServer および Altova LicenseServer を使用したライセンスの供与に関する詳細は、<u>Altova LicenseServerドキュメートを参照してくたとい</u>。

- ▼ 注文フォーム
 - <u>説明</u>

ソトウェア製品のライセンス許与バージョンを注文する準備が整っている場合、(前のセクション参照) ソトウェアライセンス認 証ダイアログ内の「永久ライセンスの購入」ポタン、おけは「注文フォーム」 コマイドを使用して Altova オンラインショップに移 動して注文することができます。

▼ 登録

⊟ <u>説明</u>

Altova 製品登録ページをブラウザーのタブに表示します。Altova ソフトウェアを登録することにより、最新の製品の精報が得られます。

- ▼ 更新のチェック
 - ᆿ <u>説明</u>

Altova サーバーは接続して、お新しいシージョンの製品が利用可能かどうかチェックし、その結果を表示します。

- ザポトセター
 - □ <u>説明</u>

イターネト上にある Altova サポトセターへのレクとなっています。サポトセターゴは FAQ やディスカッションフォーラム か含まれており、問題の解決方法を探り、Altova の技術サポトスタッフへアクセスすることができます(現在英語のみの提供となります)。

- ▼ WEB 上のFAQ
 - □ <u>説明</u>

イターネオ上にある Altova のFAQ へのレクとなっています。FAQ データベースは Altova のサポート スタッフィンド 常時更新されています。

- ▼ コポーネトのダウロード
 - ᆿ <u>説明</u>

イターネト上にあるAltovaのエンポーネトダウロードセターへのレクとなっています。このレク先から様々なエンポーネントソアウェアをダウロードして、Altova製品ともに使用することができます。ソアトウェアエンポーネントはXSLTやXSLFの プロセッサーからアプケーションサービスプラトフォームまで、幅広く提供されています。コンポーネントダウロードセターにてご利用しているノア・ウェアは、通常無料でご利用しています。

▼ インターネオ上のDiffDog

ᆿ <u>説明</u>

イターネット上にある<u>Altova Webサイト</u>へのレクとなっています。<u>Altova Webサイト</u>では DiffDog や関連するテクノロジーについて確認することができます。

- ▼ DiffDog にんて
 - <u>説明</u>

スプラッシュ画面と製品の、ージョン番号が表示されます。DiffDogの64ビット、ージョンを使用している場合、これはアプケーション名の後のサフィックス(x64)によい示されています。32ビット・ハージョンコンサフィックスは存在しません。

16.12 ステータスと結果メッセージ

ファイルとディレクトリの比較、と比較のための結果メッセージは、各比較ウィンドウの下にある比較ウィンドウステータスバーに表示されます。

データベースデータ比較内ではステータスと比較の結果はデータベースデータ比較ウイボウ内の比較の結果アイコンにより示されています。

ステータスメッセージ

ステータスメッセージは、特定の比較のステータスを示し、基本的にコよファイル/ディレクトリが選択されたかどうか、比較が実行されたかどうか、どの種類の比較(すなわち、使用された比較モード)が実行されたかを示します。

結果シャセージ

差分が検知された場合、比較の結果の概要はステータスバー内の結果メッセージこと、提供されます。差分が存在したい場合もステータス バー内に報告されます。結果メッセージは、フォーム内の差分の個数と型をリストしています。

結果: n 差分、左側のペインのみ n 、右側のペインのみ n 。

ファイルの比較ウイドウ内では、ライン内で差分を表示するオプションが選択されている場合でも、テキストの比較は、テキストの比較は勝接 した差分のブロックの単位で差分をカウストします。4つのライン内に3つの差分が存在すると、4つの差分が報告されます。差分のある2つ の、おけよ、それ以上のラインの差分は、両方のファイル内で等し、ラインとして解釈され連続的に表示され、1つの差分として結果メッセージ 内に表示されます。ます。XML 比較内では、差分はノードのアイテム内でカウストされます。両方のドキュメント内で異なるノードが存在する 場合差分がカウストされます。1つのドキュメント内でノードが存在してい場合、このようなノードは左のみまけは右のみでのみ存在するもの としてリストされます。パイナルの比較内で、ファイルのペアが異なるかか示されている場合、差分の場所、まけは、個数などの詳細は表示さ れません。

比較の結果アイコン

比較が開始されない限り、データベースデータ比較ウインドウ。内にコはアイコンは表示されません。各比較されたテーブルのカムウには、2つのテー ブルが等しいか否かを示すアイコンが表示されます。比較結果アイコンをクリックすると、追加の結果ウインドウ内で比較の差分の詳細が表示されます。

17 コマンドラインオプション

グラフィカルなイクーフェイスでのDiffDog の実行に加え、コマイ・ラインウイドウから比較をトリガーすることもできます。比較するファイルま たまディレクトリーやをDiffDog 実行可能に引数として提供します。(下記の追加比較オプションも与えることができます。コマイ・が実行されると、DiffDog が開始され、ファイルまたます。イントリが適切な比較ウイドウで開かれ、比較を実行し、結果が表示されます。

メモコマイラインでのDiffDog 実行可能ファイルの呼び出しことり、指定されたオプションと共にDiffDog のブラフィカルなユーザークター フェイスが開かれます。比較の結果をコマイドラインウンドウに表示、または、比較の結果をコマイドライノニエクスポートすることはで きません。これらの機能はDiffDog Server (<u>https://www.altova.com/diffdog-server</u>)で使用することができます。

DiffDog をコマンドインターフェイスから作動する方法:

- 1. Windows 検索ボックスにcmd を入力し、Enter を押して、新規のコマイラインウィンドウを開きます。
- 2. DiffDog がインストールされているディレクトリを現在のディレクトリニ変更します。例:

cd C:\Program Files (x86)\Altova\DiffDog2021\

3. DiffDog.exe を呼び出し、引数とて比較するファイルませまディレケー・名、およびオプションのコマイラインオプタンを提供します。例えば、下のコマイラインでは、2つのテキストファイルは比較されオプション/cF/mT が明示的に設定されます:

DiffDog.exe /cF /mT file1.txt file2.txt

上記のオプタン、関する詳細は、コマドラインの構文を参照してくたさい。

DiffDog が既にコマドラインを開始する前に作動している場合、「ツール | DiffDog オプション | アプリケーション 」タブの「複数のイン スタンスを許可する」 が有効化されていることを前提として、新規のインスタンスとして開始します。「複数のインスタンスを許可する」 か無 効化されている場合、既に作動している DiffDog インスタンスの新規比較ウインドウ内で比較が開かれます。

17.1 コマンドラインの構文

コマイラインオプタンは簡単に切り替えることが出来、任意で使用することができます。指定されていない場合、オプタンとオフに切り替えられます。最善の結果を得るために、 /cD or /cF オプタンを指定し、 DiffDog にファイルませまディンケールの比較を明示的に命令することが奨励されます。しかしなから、 DiffDog をノース管理システムの差分ツールとして使用する場合、管理システムの一部はファイル名以外の追加引数を受け入れない場合があります。

コマイラインオプタンおシンプルな切り替えで、任意で使用します。指定されない場合、オスロ切り替えられます。これらはグループ別に整理されていますが、リストされるオプションの順序は決まっていません。オプションでは大文字と小文字には区別されません。マイナスサイメー)と スラッシュ(/)の両方をオプション前に使用することができます。コマイドライン構文にお以下のとおりです:

DiffDog.exe [source name1 name2 [name3]] [general options] [compare mode] [compare options] [filter filtername] [directory compare options] [file-filter file filtername]

source:

/cd <u>ディレクトリ</u>を比較する /cf <u>ファイル</u>を比較する

name1 name2:

比較されるファイルませまディレクトリの名前

name3

比較される3番目のファイルの名前(3方向比較のみに適用可能です。3方向比較を参照してくたさい)。

general options:

/h ヘルプファイルを開く

compare mode:

- /mE <u>拡張子</u> 設定に従い比較する
- /mX <u>XML</u>として比較する
- /mT <u>テキスト</u>として比較する
- /mB <u>バイナリ</u>を比較する

compare options:

- /dD 詳細な差分
- /dL <u>ライン内の</u>差分を表示する
- /iB <u>blank lines</u>を無視する
- /iC ノード名内以外の、<u>大文字と小文字の区別</u>を無視する
- /iCN 大文字と小文字の区別を無視
- /iD <u>ノードの深さ</u>を無視する
- /iN <u>名前空間</u>を無視する
- /INT A CD C PI D X
- <u>ノード型</u> (Attributes, CData, Comments, Processing Instructions, Doctype, XML declaration)を無視する /iOA 属性の<u>順序</u>を無視する
- /iOC 子ノードの順序を無視する
- /iOC A G groupname T

子ノードの順序を無視し、属性 (All Attributes, Specific Attributes as <u>defined</u> in Group groupname, Add Element Text as Comparison Criteria)を追加する

- <u>プレフィックス</u>を無視する /iP
- text (XML)を無視する /iT
- /e
- <u>エンティティ</u>を解決する <u>空白スペース</u>の標準化する 空白スペースをすべて削除する /wN
- /wS

filter:

特定な要素/属性をフィルターアウトする /f

filtername:

定義済みのフィルターの名前

directory compare options:

/iS サブディレクトリを無視する

file-filter:

/fD ディレクトリ比較内の特定のファイル/ディレクトリをフィルターアウトする

file filtername: 定義済みのファイルフィルターの名前

export:

テキストフォーマット内の差分のエクスポート /rT XML フォーマット内の差分のエクスポート /rX

このスイッチの後には「result」ノラメーターカ続く必要かあります(下を参照。テキスト比較内では、パXとパT スイッチを使用することが できます。XML 比較内では、AX スイッチのみの使用か許可されています。ファイルに差分をエクスポートする場合、ライン(/dL)内の差分 がエクスポートされます。

result:

エクスポートファイルの名前

> filename.txt

Filename.txt は、比較の結果が書き込まれるファイル名です。>サインが後に続き、コマンドの最後のソラメーターである必要があります。パ ラメーターとこのオプランを一緒に使用しないでくたさい。

メモ 比較のオプションの一部はXML 比較 モード(例えば /int)のみに適用することができます。これらのオプタンは[比較モ ード] オプション /mX ではは、場合無視されます。

17.2 コマンドライン サンプル

下のサンプルでは、現在の作業ディレクトリはDiffDog がインストールされている場所です。このため、全てのコマンドはDiffDog.exeから始まします。ディレクトリめ異なる場合、(例えば、 "C: Program Files (x86) Wiltova DiffDog 2021 DiffDog.exe")などの代わりに DiffDog 実行可能ファイルへのフルレジを入力してくたさい。実行可能ファイルにスペースが含まれると、引用符で囲むことを忘れないでくたさい。同様に参照されたスペース文字を含むファイル、おさま、ディレクトリ名にも適用することができます。

ファイルの拡張子に従しとつのファイルを比較するには、以下を使用します。

DiffDog.exe /cF c:\work\Alice.txt c:\work\Bob.txt /mE

テキスト比較モードで3つのファイルを比較するコよ、以下を使用します。

DiffDog.exe /cF c:\work\Alice.txt c:\work\Bob.txt c:\work\Chris.txt /mT

(右側から左側、左側から右側のマージを可能にするためコ詳細比較が有効化された状態で、XML モードで2つのXML ファイルを比較するコよ以下を使用します。

DiffDog.exe /cF c:\work\Alice.xml c:\work\Bob.xml /mX /dD

ファイルのXML構造のみを比較しテキストを無視する場合、以下を使用します。

DiffDog.exe /cF c:\work\Alice.xml c:\work\Bob.xml /mX /iT

2つのディレクトリを比較する場合、以下を使用します。

DiffDog.exe /cD c:\work1 c:\work2

サブディレクトリを無視して2つのディレクトリを比較する場合、以下を使用します。

DiffDog.exe /cD c:\work1 c:\work2 /iS

(グラフィカルなユーザーインターフェイスで事前に作成された)定義済みのフィルターを適用することにより、次のコマンドは2つのディレクトリ内の XML ファイルのを比較します。
<u>比較されたディレクトリのコンテンンをフィルターする</u>も参照してくたさい。名前にスペース文字が含まれるため、
引用符が使用されていることに注意してくたさい。

DiffDog.exe /cD c:\work1 c:\work2 /mX /fD "xml conformant files"

18 バージョンコントロールシステム 統合

DiffDogを、簡単に比較とマージのためのカスタムの(外部の)実行可能ファイルを使用するオプションを提供する、ージョンコントロールシステムと統合することができます。

参考のナーダに、このセクションはDiffDogを比較およびがおけまマージソールとして使用してい・ジョンコントロールシステムを構成する方法の ナーダの命令について説明しています。ハージョンコントロールシステムがリッスンされたい場合、おけは異なるハージョンの存在する場合、カスタム の差分おけるオマージソールを使用する方法のナーダの命令に関するドキュメントを参照してくたさい。

このセクションコは次のトピックか含まれています

- <u>DiffDog をGitと統合する</u>
- <u>DiffDog をTortoiseSVN と統合する</u>
- <u>DiffDog をSmartSVN と統合する</u>
- 他の デジョンコントロールシステム

18.1 DiffDogをGitと統合する

バージョンコトロールシステムとて Git (<u>http://www.git-scm.com</u>)を使用する場合、DiffDog を Git 差分ツールとて設定します。 DiffDog を Git をベース したカスタムの外部の差分ツールを定義するオプションを与える ツール 例えば、gitk)に統合することができます。 下の構成命令は、Git 1.9.4 のためにテストされています。他の Git バージョンと類似しています。外部の 差分ツールに Git を統合するための詳しい情報は、Git ユーザーマニュアルを参照してくたさい。

DiffDog をGit 差分ツールと設定する

 .gitconfig ファイル内の次のラインを追加、おさよ 編集します (このファイルは、通常: C: \Users\<username>\.gitconfig ディノケリに存在します):

[diff] tool = diffdog [difftool "diffdog"] cmd = "'C:/Program Files/Altova/DiffDog2021/DiffDog.exe'" "\$LOCAL" "\$REMOTE"

メモ DiffDog 32 ビナを64 ビナ オペレーティングシステムで使用している場合、パンを、C:/Program Files でおよ、 C:/Program Files (x86)を指すように調整してくたさい。

DiffDog を差分ツールとして設定するか確認する

• Git シェルを開き、コマンド git difftool --tool-help を以下に示されるようこ入力します。

DiffDog 内でGit レポジトリファイルへの変更を確認する:

1. Git シェル内でGit レポネリを開き、コマド git difftool <changed file> を入力します。例:

git difftool MyFile.txt

2. DiffDog をローンチするか確認するようご促されると、「Y」を入力し、「Enter」を押します。DiffDog をプロンプト無しで作動 するコま コマンド git difftool -y <changed file> を使用していたい。

変更されていないファイルを引数として与えると、difftoolコマンドは結果は作成されません。

Git グラフィカルユーザーインターフェイス内で DiffDog を差分ツールとして構成する

- 1. gitk を実行します。(例えば、Git コトロールの下のディレクトリを右クトックし、Git 履歴を選択します)。
- 2. 「編集」メニューカジ基本設定」をクルクします。
- 3. **外部の差分ツールから、選択 をクリック、、DiffDog 実行可能ファイルの やを選択します**(例えば C:/Program Files/Altova/DiffDog2021/DiffDog.exe)。

🔶 Gitk preferences				
General Colors Fonts				
Commit list display options				
Maximum graph wid	th (lines)	16 ≑		
Maximum graph wid	th (% of pane)	50 单		
Show local chang	es			
Auto-select SHA1	(length)	40 ≑		
Hide remote refs				
Diff display options				
Tab spacing		8 -		
Display nearby tag	gs/heads			
Maximum # tags/hea	ads to show	20 🗘		
Limit diffs to liste	d paths			
🛛 🛛 Support per-file e	ncodings			
External diff tool	External diff tool Choose			
General options				
Use themed widgets		(change requires restart)		
ОК		Cancel		

Git グラスカルユーザーインターフェイス内では、外部の差異コマイドを使用して、DiffDog内で2つのGitエミナ間の変更を確認することができます。

Patch		
Comments		
.travis.yml		
CMakeLists.txt		
include/git2/version.h		
src/global.c		
src/index.c		
src/refspec.c		
src/rer	Highlight this too	
src/tra	Highlight this only	
src/tre	External diff	
tests/c	Blame parent commit	
tests/dnonyprovvionan.c		
tests/network/refspecs.c		
tests/o	bject/tree/write.c	

18.2 DiffDog を TortoiseSVN と統合する

TortoiseSVN (<u>http://www.tortoisesvn.net</u>)をSubversion クライアトとて使用している場合、DiffDog を異なるファイルの・ ジョンの比較のインガニ使用されるプログラムと設定することができます。下の構成命令はTortoiseSVN 1.8.8 のインガニ適用でき、他の・ ジョンと類似しています。詳細に関しては、TortoiseSVN ユーザーマニュアルを参照してくたさい。

DiffDog をTortoiseSVN 差分ツールとして設定する

- 1. フォルダーを右クトックし、「TortoiseSVN | 設定」を選択します。
- 2. 「Diff Viewer」をクリックします。
- 3. 「外部」を選択し、DiffDog 実行可能ファイルの やを以下のように入力します。

C:/Program Files/Altova/DiffDog2021/DiffDog.exe %base %mine

メモ DiffDog 32 ビナを64 ビナトオペレーティングシステムで使用している場合、パンを、C:/Program Files ではな、 C:/Program Files (x86)を指すように調整してくたさい。

Settings - TortoiseSVN	
General	Configure the program used for comparing different revisions of files Introductor Introductor
 Icon Set Overlay Handlers Network Diff Viewer Y Merge Tool Saved Data Log Caching 	● TortoiseMerge ● External Configure viewer program for GNU diff files (patch files). ● TortoiseUDiff ● Qustom
Cached Repositories General Cached Repositories Hook Scripts Sisue Tracker Integration Sources TortoiseBlame Advanced	Convert files when diffing against BASE
	OK Cancel Apply Help

18.3 DiffDog を SmartSVN と統合する

SmartSVN (<u>http://www.smartsvn.com</u>)をSubversion ケライアナトとて使用する場合、内蔵の比較ソールコルえ、DiffDog を ファイルの比較ソールとて追加することができます。SmartSVN 8.5 のためコリトの構成命令を適用することができます。

比較ツールとして DiffDog を設定する

- 1. SmartSVN を実行します。
- 2. 「編集」メニューからPreferencesをクリックします。
- 3. 「ツール」から、ファイルの比較をクリックします。
- 4. 「追加」をクリックし、「外部の差分ツール」を選択します。
- 5. ファイル・ターンの横に DiffDog を使用して比較フルファイル型に一致する ターンを入力します。例えば *.xml.
- 6. コマンドの横にDiffDog 実行可能ファイルの やを入力します。例えば、C:/Program Files/Altova/DiffDog2021/DiffDog.exe。
- メモ DiffDog 32 ビナを64 ビナ オペレーティングシステムで使用している場合、パンを、C:/Program Files ではなく、 C:/Program Files (x86)を指すようご調整してくたさい。
 - 7. 「引数」の横に、\${leftFile} \${rightFile} を入力します。

Edit ×			
Edit external diff tool			
Define the file pattern (e.g. *.png) and select the compare command which should be used to compare files matching the file pattern.			
File <u>P</u> attern: *			
Valid wildcards are ? (one arbitrary character) and * (any number of arbitrary characters). Separate multiple patterns by comma. Example: *.txt, *.html			
○ <u>B</u> uilt-in file compare			
External <u>d</u> iff tool:			
Command: ram Files (x86)/Altova/DiffDog2016/DiffDog.exe			
Arguments: \${leftFile} \${rightFile}			
You must use the variables \${rightFile} and \${leftFile}.			
\bigcirc External viewer (invoked for both compared files):			
Command:			
Arguments: \${file}			
You must use the variable \${file}.			
OK Cancel			

18.3.1 他のバージョンコントロールシステム

Borland StarTeam Cross-Platform Client 2008 R2 http://www.borland.com/us/products/starteam

次のステップによりAltova DiffDog をBorland Star Team に統合することができます。

- 1. StarTeam クライアント パーソナルオプション(「ツール| パーソナルオプション | ファイル | 別のアプリケーション)を使用します。
- 2. ユーティリティの比較 DiffDog フルウを入力します。
- 3. ユーティノティの比較 オプション \$file1 \$file2.

Dynamsoft SourceAnywhere for VSS 5.3.2 Client http://www.dynamsoft.com/Products/SAW_Overview.aspx

次のステップにより、Altova DiffDog をDynamsoft SourceAnywhere for VSS に統合することができます。

- 1. Dynamic SourceAnywhere For VSS クライアント オプションで移動します。
- 2. 引数: %FIRST_FILE% ** ** SECOND_FILE% を使用して、DiffDog フレ やを差分/マージのかかつか部のアプリケーションとして指定します。

警告:外部アプリケーション デメーターが挿入される可能性があるため、Altova 製品オブション空これらの設定を操作しないでくたさい。

Dynamsoft SourceAnywhere Hosted Client (22252) http://www.dynamsoft.com/Products/SourceAnywhere-Hosting-Version-Control-Source-Control.aspx Dynamsoft SourceAnywhere Standalone 2.2 Client http://www.dynamsoft.com/Products/SourceAnywhere-SourceSafe-VSS.aspx

次のステップにより、Altova DiffDog をDynamsoft SourceAnywhere Hosted とDynamsoft SourceAnywhere Standalone に統合することができます:

- 1. ソースコントロールタブの「Advanced」ボタンをクトックします。
- 2. 引数 %FIRST_FILE% ** %SECOND_FILE% を使用して、DiffDog フレ やを差分/マージのためにか部のアプリケーション とて指定します。

Jalindi Igloo 1.0.3 http://www.jalindi.com/jgloo/

次のステップにより、Altova DiffDog をJalindi Igloo に統合することができます:

- 1. Altova アプリケーション、おけよ ソースエントローリシステムの差分ツールは関連する他のアプリケーション内で差分の表示 コマンドを開始します。
- 2. 差分の表示 または ファイルのマージ ペインを開きます。
- 3. DiffDog フルファイル ウを外部 Diff EXE パンとて入力し、外部差分コマンドを設定します。

警告: デフォルトの差分エディターCvsConflictEditor はまし、ラインを持つファイルを比較する際に問題が発生する可能性があります。
レポネリに保管する前に、全てのファイル、特に、ump ファイル)を整形出力することが奨励されます。これにようたへの長さを制限し、
CvsConflictEditor による問題を回避することができます。

March-Hare CVS Suite Client 2008 (3321) http://www.march-hare.com/cvsnt/en.asp 次のステップにより、Altova DiffDog をMarc-Hare CVS Suite 2008 に統合することができます。

- 1. TortoiseCVS Preferences に移動し、「ツール」 タブを選択します。
- 2. DiffDog フレジをDiff アプリケーションとして指定し、パラメーター%1 %2 を2通りの差異パラメーターとて設定します。

Mercurial

次を参照: Sergey Antonov HgScc 1.0.1

Microsoft Visual Source Safe 2005 with CTP http://msdn.microsoft.com/en-us/vstudio/aa718670.aspx

次のステップにより、Altova DiffDog をMicrosoft SourceSafe 2005 に統合することができます。

- 1. ソースコントロールタブの「Advanced」ボタンをクトックします。
- 2. カスタムエディターダブをクトックし、C:\Program Files\Altova\DiffDog2021\DiffDogexe %1 %2 をコマイドライ ンフィールドに入力します。
- 3. オペレーションコンボボックスからファイル差分を選択します。

Microsoft Team Foundation Server 2008/2010 MSSCCI Provider http://www.microsoft.com/downloads

必要条件: Visual Studio 2008 Team Explorer おは Visual Studio 2008 with Team Explorer 2008.

次のステップによりAltova DiffDog をMicrosoft Visual Studio Team System 2008 Team Foundation Server MSSCCI Provider に統合することができます:

- 1. マネージャー(Visual Studio 2008 Team Explorer おは Visual Studio 2008) オプション内で、新規のユーザーソールと して Altova DiffDog を構成します。
- 2. Visual Studio Team Foundation Server ソースをプラグインとして選択します。
- 3. 次を指定するために新しいユーザーソールを構成します: (i) DiffDog で比較するファイルの拡張子 (ii) DiffDog フルファイル パマ。

Perforce P4V 2008.1 http://www.perforce.com/

次のステップにより、Altova DiffDog をPerforce 2008 に統合することができます:

- 1. ソースコントロールタブの「Advanced」ボタンをクリックします。
- 2. 基本設定ペインから差異タブを選択します。
- 3. 差分アプリケーションとして、フィールド「他のアプリケーション」を選択し、DiffDog フルファイル やを入力します。

PushOK CVS SCC NT 2.1.2.5 PushOK CVS SCC x64 バージョン 2.2.0.4 PushOK SVN SCC 1.5.1.1 PushOK SVN SCC x64 バージョン 1.6.3.1 http://www.pushok.com/soft_cvs.php

次のステップにより、Altova DiffDog をPushOK CVS NT とPushOK SVN SCC に統合することができます:

- 3. ソースコントロールタブの「Advanced」ボタンをクルクします。
- 2. CVS 実行可能 タンを選択します。
- 3. 値外部のマージ/比較ツールを差分/マージフィールドで選択します。
- 4. DiffDog フルファイル やを挿入します。
- 5. 「2 way diff cmd」フィールド内で値 % first % second into を編集します。

警告: デフォルトの差分エディターCvsConflictEditor はよし、ラインを持つファイルを比較する際に問題が発生する可能性があります。レ ポネリン保管する前に、全てのファイル特に、ump ファイル)を整形出力することが奨励されます。全てのファイル(特に、ump ファイル) これによりラインの長さを制限し、CvsConflictEditor による問題を回避することができます。

QSC Team Coherence Client 7.2.1.35 http://www.teamcoherence.com

次のステップにより、Altova DiffDog をTeam Coherence Version Manager に統合することができます。

- 1. Team Coherence ケライアト オブノョン「ビューアー」に移動します。
- 2. デフォルトの差分ビューアーアプリケーションとして、DiffDog フルファイル マを指定します。
- 3. パラメーターとして指定します: "\$LF \$RF"。

警告:新規の設定は、Windows ログオフの後にのみ適用できます。

Seapine Surround SCM Client 2009.0.0 http://www.seapine.com/surroundscm.html

次のステップにより、Altova DiffDog をSeapine Surround SCM に統合することができます。

- 1. Surround SCM クライア・ト ユーザーオプション(差分/マージ) セクションコを動します。
- 2. 差分/マージ設定を編集して、選択されたアプリケーションを使用して比較します。
- 3. パラメーター"% 1" "% 2" を使用して DiffDog フル Sを入力します。
- 4. Surround SCM クライアント および Altova 製品を再起動します。

Sergey Antonov HgSCC 1.0.1

http://www.newsupaplex.pp.ru/hgscc_news_eng.html

次のステップにより、Altova DiffDog をMercurial に統合することができます:

- 1. ソースコントロールタブの「Advanced」ボタンをクリックします。
- 2. 差分ツール「カスタム」を選択し、DiffDog フルウを指定します。

SourceGear Vault 4.1.4 Client http://www.sourcegear.com/vault

次のステップにより、Altova DiffDog をSourceGear Fortress とSourceGear Vaultに統合することができます:

- 1. ソースコナロールタブの「Advanced」ボタンをクルクします。
- 2. 差分/マージ 競合オプションを引数を使用して差分プログラム DiffDog フル やとてを指定して設定します: /ro1 /ro2 /title1:"%LEFT LABEL%" /title2:"%RIGHT LABEL%" "%LEFT PATH%" "%RIGHT PATH%"

SourceGear SourceOffsite Client 4.2.0 (Windows) http://www.sourcegear.com/sos/

次のステップにより、Altova DiffDog をSourceGear SourceOffsite に統合することができます:

- 1. ソースコントロールダブの「Advanced」ボタンをクリックします。
- 2. 「外部プログラム」として「ファイル比較のためのアプリケーションアプリケーション」DiffDog フル なを指定します。

TamTam CVS SCC 1.2.40, TamTam SVN SCC 1.2.24 http://www.fieldstonsoftware.com/software/tamtam/index.shtml

次のステップにより、Altova DiffDog をTamTam CVS SCC とTamTam SVN SCC に統合することができます:

- 1. ソースコントローリタブの「Advanced」ボタンをクリックします。
- 2. 差分/マージと競合のための外部ソールとてDiffDog フルファイル やを指定します。

警告: デフォルトの差分エディターCvsConflictEditor はましらんを持つファイルを比較する際に問題が発生する可能性があります。
レポネリに保管する前に、全てのファイルは特に、ump ファイル)を整形出力することが奨励されます。これにようたんの長さを制限し、
CvsConflictEditor による問題を回避することができます。

19 ライセンス情報

このセクションコお以下の内容が含まれています

- ソトウェアの配布に関する情報
- ソトウェアのアクティベーションとライセノスの計測
- ソストウェアの使用に関する使用許諾契約書

本製品を使用する前に、上記の情報をよくお読みください。ソフトウェアのインストール時に上記のすべての条件に同意したとみなされ、お客様は上記の条件に拘束されることを同意したとみなされます。

Altova ライセンスの内容を確認するコよ Altova Web サイトのAltova法的な情報のページに移動してくたさい。

19.1 電子的なソフトウェアの配布

この製品は電子的なノストウェアの配布により利用することが可能で、この配布方法により、以下のユニーグなメリトからります。

- 購入を決定する前に、無料でノトウェアを試用することができます。(Note: Altova Mobile Together Designer に対して ライセンスを無料で割り当てることができます)。
- Once ソフトウェアの購入を決定した際には、<u>Altova Web サイト</u>にて注文を行います。すくにライセンス登録された製品の使用を開始することができます。
- オンライノにて注文を行うと、常に最新のノストウェアをご利用いただけます。
- 製品パッケージコは包括的なヘルプシステムが画面上に表示されます。最新バージョンのユーザーマニュアルは <u>https://www.altova.com/ja/</u>上にあり、(i) HTML フォーマナトによる閲覧、ならびに(ii) PDF フォーマナのダウンロードと 印刷に対応しております。

30日間の評価期間

この製品をダウムロードした後は、最大で30日の間無料で製品の評価を行うことができます。20日間を超えた頃から、製品からイセス登録 されていないことがノストウェアにより表示されます。このメッセージはアプリケーションが起動されるたびに表示され、30日間を超えてプログラムを 使用するコよ、キーコードを含むライセノスファイルから提供される製品のライセノスを購入します。ライセノスファイルを製品のノストウェアアクティ ベーションダイアログにアップロードして、製品をアノロックします。

<u>https://shop.altova.com/</u> でライセンスを購入することができます

組織内でソフトウェアの評価を行う

評価版のノストウェアを組織内のネトワークにて配布したい場合、おけよクターネトに接続されていないロンピューターにてノストウェアを使用する場合、どのような状態でも改変さていていないことを条件に、セトアッププログラムだけの配布を行うことが可能です。ソストウェアインストーラーへアクセスした人は、例外なく30日間の評価ライセンスキーコードをリクエストして、試用期間が経過した後は、製品を使い続けるためにライセンスの購入を行う必要があります。
19.2 ソフトウェアのアクティベーションとライセンスの計測

Altova のノストウェアアウティベーションの一部として、ソストウェアにより内部やトワークまけはインターやホーへの接続を行い、インストール時、 登録時、Altova により使用されるライセンスサーバーの更新やライセンスの正当性を検証することで、ソストウェアの不正な使用を防ぎ、顧客 サービスを向上するため、ライセンスは関する情報を送信することがあります。アクティベーションにより、オペレーティングシステムやIP アドレス 日付/時刻、ソストウェアの、デジョン、コンピュータの名前などのライセンスに関する情報が、お使いのコンピューターとAltova ライセンスサーバ 一間にてや、取りされます。

お使いのAltova 製品はおイセンス計測モジュールが内蔵されており、エイ・ユーザー使用許諾契約書の意図しない違反を防ぎます。お使 いの製品はシングルユーザーおけまマルチューザーとしてインストールされており、ライセンス計測モジュールにより、ライセンスされている数を超え たユーザーか同時に製品を使用することが無いてとが保証されます。

このライセンス計測技術により、ローカルエリア接続(LAN)において、別々のエピューター間で動作しているアプリケーションインスタンス間の通信が行われます。

シングルライセンス

ライセンス計測プロセスの一部としてアプリケーションが起動すると、ソフトウェアにお短いゲータグラムがブロードキャストにより送信され、同一の ネットワークセグメントにある他のコンピューター(こてプログラムが動作していずみ、かのチェックが行われます。応答が無い場合は、アプリケーション の他インスタンスから送信される信号に広えるさっな、ポートが開かれます。

マルチューザーライセンス

同一のLAN内にて2つ以上のアプケーションインスタンスが使用された場合、スタートアップ時に、これらインスタンス間において通信が行われます。これらのインスタンス間にてキーコードのやりどめ行われ、購入された数のライセンスを超えてインスタンスが起動したいように保証することができます。このようようイセンス計測システムはUNIXやデータベース開発ソールにて広く使用されているもので、Altovaユーザーはノーズナブルな価格にて同時使用マルチューザーライセンを購入することができます。

弊社はアプケーションのデザインも行っており、少数の小さぶネトワーク、ゲイを送信することで、ネトワーク、マオする負荷を最小限に抑えておます。Altova により使用される2799番 TCP/IP ポートはIANA により公式登録されており、詳細は(<u>IANA Web サイト</u> (<u>http://www.iana.org/</u>)を参照ください)、弊社のライセンス計測モジューリは既にテストされたものです。

ファイヤーウォールを使用している場合、2799番ポートにて Altova 製品が動作しているエレビューター同士が通信しているのに気づかれるかも知れません。その他の手段によりライセンス使用許諾書の内容が守られることを保証できる限り、組織間の異なるグループにおいてこのようなトラスペンケをブロックすることは勿論可能です。

証明書に関するメモ

Altova アプリケーションはHTTPS を介して Altova ライセンスサード(link.altova.com) に通信します。この通信のために Altova は登録済みのSSL 証明書を使用します。(例えば、社内 IT 部署おけおや部エージェンシーによりこの証明書が置き換えられて いる場合、使用中の Altova アプリケーションは接続が安全でない こを警告します。 Altova アプリケーションを開始するために代替の証明 書を使用することができますが、自己責任で行ってくたさい。 安全ではない 接続の警告 メッセージが表示されると、証明書の発行元を確認 して (Altova 証明書の代替証明書の使用の継続おけまず止を決定することができる) 社内 IT チームと相談してくたさい。

(例えば、クライアトマシンへの、おけよ、クライアトマシンへの通信を監視するけっかに)自身の証明書の使用が必要な場合 Altova の無料 管理ノトウェアである <u>Altova LicenseServer</u> を使用中のホルワークにインストールすることが奨励されます。このセルアップでは、 Altova LicenseServer は Altova との通信のけっかに Altova 証明書の使用を許可しつつクライア・トマシンか所属機関の証明書の使 用を継続することができます。

19.3 エンドユーザー使用許諾契約書

- Altova エイューザー使用許諾契約書: <u>http://www.altova.com/ja/legal/eula</u>
- Altova プライバシーポトンー: <u>http://www.altova.com/ja/privacy</u>



3

3 方向比較, 差分のナビゲート,34 3方向比較,32 ペインのスワップ,35 実行,32

Α

Access, データの比較, 121 構造の比較, 121 ADO, データ接続インターフェイスとして, 144 接続のセットアップ, 151 ADO.NET, 接続のセットアップ, 158

С

CSV, データソースとしてファイルを追加する, 177

D

Database connection, setup examples, 179 Database 比較 (Enterprise Edition only), features, 15 比較 mode, 20 DiffDog, Git 差分ツールとして, 351 GUI, 22 TortoiseSVN 差異ツールとして, 353 アプリケーションウィンドウ, 22 インターフェイス, 22 オプション, 254 はじめに, 11 メイン 機能, 14 ユーザーレファレンス, 272 機能, 14 設定, 254 複数のインスタンスの許可, 255 用語, 17 DiffDog Server, 比較の実行, 135

F

Firebird, ODBC を使用しての接続, 180

G

Git, DiffDog の統合, 351 GUI, 説明, 22

I

IBM DB2, JDBC を介した接続, 183 ODBC を使用しての接続, 185 IBM DB2 for i, ODBC を使用しての接続, 193 IBM Informix, connecting through JDBC, 192 JDBC を使用しての接続, 196

J

JDBC, Teradata への接続, 228 データ接続インターフェイスとして, 144 接続の設定 (Windows), 169

Μ

Mapping (Enterprise Edition only), definition, 19 MariaDB, ODBC を使用した接続, 198 Microsoft Access, ADO を介しての接続, 151, 200 Microsoft SQL Server, ADO を介しての接続, 203 ODBC を使用しての接続, 205 MySQL, ODBC を使用しての接続, 211

Ν

Native 比較 mode (Enterprise Edition only), definition, 20

0

```
ODBC.
 MariaDB への接続, 198
 Teradata への接続, 230
 データ接続インターフェイスとして,144
 接続のセットアップ,165
ODBC ドライバー,
 使用可能か確認する,165
Office Open XML,
 開く,95
OLE DB,
 データ接続インターフェイスとして,144
OOXML.
 開く,95
Oracle データベース,
 JDBC を使用しての接続, 213
 ODBC を使用しての接続, 214
```

Ρ

Postgre SQL, ODBC を使用しての接続, 220 直接 (ネイティブ)接続, 171 直接接続する(ネイティブ), 173 Progress OpenEdge データベース, JDBC を使用しての接続, 223 ODBC を使用しての接続, 224

S

SQL Server, ADO.NET を使用して接続する, 158 SQL サーバー, ADO を介しての接続, 151 SQLite, データの比較, 121 外部キーの無効化, 175 構造の比較, 121 接続のセットアップ (Windows), 175 String 比較 mode (Enterprise Edition only), definition, 20 Sybase, JDBC を使用しての接続, 227

Т

Teradata, JDBC を使用した接続, 228, 230 TortoiseSVN, DiffDog を統合する, 353 TSV, データソースとしてファイルを追加する, 177

W

Windows エクスプローラー 統合, 255 Word ドキュメントの比較, 差分の表示, 75 Word ドキュメント比較, 76 Word ドキュメントの保存, 77 オプション,71 テキストの検索,76 テキストの置換,76 ファイルの再ロード,76 ファイルの選択,70 ファイルの編集.76 ファイルの保存,77 開く,67 開始,73 行内の差分の表示,71 実行,73 比較 ウィンドウを開く,69 Word 比較 ウィンドウ. ファイルの選択,70 開く.69 比較の実行,73

Х

XML メニュー, 308 XML 比較, オプション, 39 フィルター, 44 差分の詳細, 39 属性グループ, 42 属性のグループ, 42 XML 比較 モード, 定義, 20

Ζ

ZIP アーカイブ, 開く,95 アプリケーション ステータスバー,22 アプリケーションウィンドウ, 説明,22 インターフェイス, 説明,22 インデントガイド,47 ウィンドウ メニュー,338 エクスポート, XML (こ,247

テキストに、247 差分,247 エンコード、255 エンティティ, 解決,39 エンティティの解決,39 エンドユーザー使用許諾契約書, 359, 362 オブジェクトの検索, 240 オブジェクトロケーター, 235, 239, 240 オプション、 Windows エクスプローラー 統合, 255 Word ドキュメント比較, 71 XML 比較, 39 アプリケーション, 255 エンコード、255 スタートアップオプション, 255 ディレクトリの同期,107 ディレクトリフィルター, 259 ディレクトリ比較, 99, 259 テキストの比較,37 バックアップファイル, 257 ファイルの比較,37,257 ファイルフィルター, 259 ファイル型,267 開く前の表示,251 最近比較された組み合わせ、252 色, 257 比較の管理,250 オンラインブラウザー. オブジェクトの検索, 239, 240 カスタム化,238 データベース要素の検索,239 テーブルの並べ替え,238 デフォルトのレイアウト.238 フィルター, 239 フィルターの適用,239 レイアウト, 238 兄弟の折りたたみ,237 兄弟の展開,237 構成,238 子の折りたたみ,237 子の展開,237 選択 レイアウト,238 要素の折りたたみ,237 要素の展開.237 お気に入り, 比較内, 235 カスタマイズ,

```
カスタマイズ.
 オプション, 336
 キーボード、330
 コマンド,327
 コンテキスト メニュー, 334
 ツールバー, 328
 テーブル,52
 メニュー. 334
カスタム化.
 オンラインブラウザー, 238
キーボード ショートカット, 330
 Microsoft Word, 74
クイック 比較 モード,
 定義,20
グリッドツールバー, 273
グリッドビュー.
 テキストの検索,60
 テキストの置換,60
 ノードの展開,273
 差分の表示,51
 最適な幅, 273
 折りたたみノード,273
グリッドビューメニュー, 290
 サブメニューに変換する,303
 サブメニューの挿入,290
 サブメニューの追加.295
 テーブルサブメニュー, 304
 子サブメニューの追加,299
グリッド編集ツールバー,273
コピー.
 ファイルのコンテンツ, 244
コマンド.
 CData, 292
 DiffDog オプション.... 325
 XML テキストを整形して出力, 287
 XML として比較.310
 カスタマイズ..., 326
 グリッドビュー, 284
 コピー, 282
 サイズと更新日時を比較,318
 ステータスバー, 284
 ツールバー, 284
 ディレクトリの同期,318
 ディレクトリ比較.277
 テーブルとして表示する、305
 テキストの比較だけを行う,309
 テキストビュー, 284
 バイナリとして比較,310
```

```
ファイルの拡張子設定によって比較、310
ファイルの比較,276
ブックマークの挿入/削除,288
やり直し,282
ワードラップ, 287
印刷..., 279
印刷プレビュー, 279
印刷設定.... 280
右から左にコピー (ディレクトリ), 318
右から左にコピーする (db スキーマ), 324
右から左にコピーする (データ), 321
右から左にコピーする (ファイル), 312
右から左にコピーする(XML スキーマ),315
右から左に結果を生成する,315
右に移動,306
開く..., 278
検索.283
検証.308
元に戻す,281
現在の差分にする,312
現在の差分の表示,311
行/文字に移動,285
行の挿入,305
行の追加,305
降順で並べ替え、306
左から右にコピー (ディレクトリ), 318
左から右にコピーする (db スキーマ), 324
左から右にコピーする (データ), 321
左から右にコピーする (ファイル), 312
左から右にコピーする(XML スキーマ),315
左から右に結果を生成する,315
左に移動,306
差分のエクスポート..., 279
最近比較した組み合わせをサポートする、313
最後の差分,311
最初の差分.311
削除.283
子の追加 | ATTLIST, 303
子の追加 | CData, 301
子の追加 | DOCTYPE, 302
子の追加 | ELEMENT, 302
子の追加 | ENTITY, 303
子の追加 | ExternalID, 302
子の追加 | NOTATION, 303
子の追加 | XML, 301
子の追加 | コメント, 301
子の追加 | テキスト, 301
子の追加 | 処理命令, 301
```

コマンド, 子の追加 | 属性, 300 子の追加 | 要素, 300 次のブックマークへ移動,288 次の差分,310 次を検索,283 終了,280 昇順で並べ替え、305 整形式のチェック,308 切り取り,282 選択されたディレクトリの同期,319 前のブックマークへ移動,288 前の差分,311 全てのブックマークを削除,288 全ての行の展開/折りたたみ,289 全て閉じる,278 挿入 | ATTLIST, 294 插入 | DOCTYPE, 293 挿入 | ELEMENT, 294 插入 | ENTITY, 295 插入 | ExternalID, 293 插入 | NOTATION, 295 插入 | XML, 292 挿入 | コメント, 292 挿入 | テキスト, 292 插入 | 処理命令, 293 挿入 | 属性, 291 挿入 | 要素, 291 置換,283 追加 | ATTLIST, 299 追加 | CData, 297 追加 | DOCTYPE, 298 追加 | ELEMENT, 296, 299 追加 | ENTITY. 299 追加 | ExternalID, 298 追加 | NOTATION. 299 追加 | XML, 297 追加 | コメント, 297 追加 | テキスト, 297 追加 | 処理命令, 298 追加 | 属性, 296 貼り付け,282 同時スクロール,285 比較 オプション..., 325 比較の開始,310,314 比較の前にオプション設定を表示する,313 比較を自動的に開始する,313 閉じる,278

編集中に比較する、313 保存, 279 要素の中へ,306 コマンドライン, GUI モード, 346 構文,347 静音モード,346 コンテキスト メニュー, カスタマイズ, 334 サブディレクトリ、 含む,101 折りたたみ,101 展開, 101 非表示,101 表示,101 ショートカット、330 Microsoft Word, 74 ズーム, 100%, 74 テキストビュー内,47 ページに合わせる,74 スキーマレイアウトなし, 238 スタートアップオプション,255 ステータスバー. アプリケーション,22 ステータスメッセージ,345 結果メッセージ、345 比較 ウィンドウs, 22 ステータスメッセージ,345 ソフトウェア製品ライセンス, 362 タブサイズ,47 ツールバー, 273 コマンドの追加, 327 ツールメニュー, 325 ディレクトリ, 開く.95 同期,106 比較のための選択,98 ディレクトリコンテンツ ツールバー, 273 ディレクトリの同期. オプション, 107 開始,110 実行,110 設定,107 同期アクション,108 ディレクトリの比較, ファイルの比較,105 同期アクションの変更,108

ディレクトリの比較. 同期の開始,110 ディレクトリ比較. ZIP アイコン, 103 オプション, 99 サブディレクトリの表示, 101 ディレクトリの選択,98 ディレクトリの同期.106 ファイルアイコン, 103 フィルター, 100 フォルダーアイコン, 103 開く,95 開始,100 機能 14 差分の表示,103 実行,100 色,103 定義.17 同期の設定の変更,107 比較 ウィンドウを開く,97 比較 シンボル, 103 比較 モード,20 比較 モードの変更,99 表示の構成,101 ディレクトリ比較 ウィンドウ. ディレクトリの選択,98 開く,97 比較の実行,100 比較をフィルター,100 データソース. オンラインブラウザー, 235 参照 235 接続の切断,235 データベース データの比較, 112, 114, 127 比較の差分のマージ.130 比較結果の表示, 127 データベース データ 比較 ファイル, 開く,126 保存,126 データベースドライバー. 概要,148 データベースの比較. レイアウオプション. 235 表示オプション、235 データベース接続, ウィザードの開始,146 グローバルリソースからの再使用, 178

設定,144 テーブル. オンラインブラウザー内の並べ替え,238 テーブルの比較. レイアウトオプション, 235 表示オプション,235 テーブルビュー. カスタマイズ.52 表示.52 並べ替え,52 テーブル依存レイアウト,238 テキスト ツールバー, 273 テキスト 比較 モード, 定義.20 テキストの比較. オプション, 37 行内の差分を表示,37 テキストビュー. 差分の表示.47 テキストビュー メニュー, 287 テキストビュー 設定,47 デフォルトの比較モード, 267 ナビゲート. 現在の差分,243 差分,243 バイナリ 比較 モード, 定義.20 はじめに,11 ファイル. デフォルトの比較モード,267 バックアップオプション, 257 自動再ロード,257 ファイル DSN. セットアップ.165 ファイル メニュー, 276 ファイルの比較,25 Word ドキュメントの選択, 70 XML 比較 オプション, 39 XML 比較のためのフィルター, 44 オプション,37 グリッドビュー.51 グリッドビューの検索,60 コンテンツの編集,54 ディレクトリ比較内でのファイルの比較,105 テーブルビュー,52 テキスト 比較 オプション, 37 テキストの検索.56 テキストの置換,56

ファイルの比較,25 テキストビュー, 47 テキストビュー設定,47 ファイルの再ロード,54 ファイルの比較を確認する,25 ファイルの編集,54 ファイルの保存,66 開く.25 開始, 27 機能,14 差分の表示,47 実行, 27 定義,17 比較 モード,20 変更構造,55 編集中に開く,251 ファイルの比較ウィンドウ, 比較の実行,27 フィルター. XML 比較, 44 オンラインブラウザー, 239 ディレクトリ, 100 データベースオブジェクト, 239 デフォルトのフィルター, 261 作成.261 属性.44 要素,44 フォルダーレイアウト,238 フォルダーレイアウトなし、238 ブックマーク余白,47 フラットレイアウト, 238 ヘルプメニュー、340 マージ. 3 方向の差分.34 CSV 差分, 130 データベース差分.130 差分,244 定義,17 メニュー. XML, 308 ウィンドウ,338 グリッドビュー, 290 コマンドの追加.327 ツール.325 テキストビュー, 287 ファイル, 276 ヘルプ.340 比較とマージ,309

表示. 284 編集,281 メニューバー. カスタマイズ, 334 ユーザー DSN. セットアップ, 165 ユーザーレファレンス,272 ライセンス,362 情報,359 ライセンス計測, Altova 製品にて, 361 ラインマーカーの終わり,47 ライン番号マージン,47 リセット. コンテキスト メニュー, 334 メニューバー, 334 開く、67、95 *.doc. 67 *.docx, 67 Microsoft Word ファイル, 67 MS Word 比較, 67 Office Open XML, 95 OOXML, 95 Word ドキュメント, 67 Word ドキュメント比較, 67 Word 比較 ウィンドウ, 69 ZIP アーカイブ, 95 ディレクトリ,95 ディレクトリ比較,95 ディレクトリ比較 ウィンドウ,97 ファイルの比較,25 空の Word ドキュメント比較, 69 空のディレクトリ比較,97 開く Word. Word ドキュメント比較を参照, 67 開く ディレクトリ. ディレクトリ比較を参照,95 開始. Word ドキュメント比較, 73 ディレクトリの同期,110 ディレクトリ比較,100 ファイルの比較,27 外部キー. SQLite 内での無効化, 175 割り当て. キーボードショートカット, 330 ショートカット, 330 機能,14

(C) 2015–2021 Altova GmbH

```
空白, 37, 39, 71
空白のライン,37
空白マーカー.47
空白行, 39, 71
結果メッセージ.345
検索.
 Word ドキュメン内のテキストの比較, 76
 XML ノード型, 60
 オブジェクト、239
 グリッドビュー内のコンテンツ,60
 グリッドビュー内のテキスト,60
 グリッドビュー内の名前,60
 データベース要素,239
 ファイルの比較内のテキスト,56
 正規表現の使用,63
現在の 比較 モード、
 定義.20
更新,
 GUI. 74
 スクリーン,74
 表示,74
構成.
 オンラインブラウザー,238
構文色分け,267
左/右の新しいファイル.
 非表示,101
 表示,101
左/右の不足しているファイル,
 非表示,101
 表示,101
差分.
 Word ドキュメント, 75
 ZIP ファイル内, 103
 エクスポート 247
 グリッドビュー内,51
 コンテンツのコピー.244
 ディレクトリ内、103
 テキストビュー内,47
 ナビゲート, 243
 ファイル内,47
 マージ, 244
 空白行,71
 行内.37
 色. 257
 定義,17
差分の表示,
 Word ドキュメント, 75
 ZIP アーカイブ内, 103
```

```
グリッドビュー内、51
 ディレクトリ内, 103
 テキストビュー内,47
 ファイル内,47
再ロード.
 Word ドキュメント, 76
 ファイル, 54, 76
 自動再ロード.257
最近比較された組み合わせ,252
作成,
 属性グループ,42
 属性のグループ,42
 属性フィルター,44
 要素フィルター,44
削除.
 ファイル拡張子,267
 ファイル型,267
視覚補助.
 インデントガイド,47
 ラインマーカーの終わり,47
 空白マーカー,47
試用期間.
 Altova ソフトウェア製品の試用, 360
実行.
 Word ドキュメント比較,73
 ディレクトリの同期.110
 ディレクトリ比較,100
 ファイルの比較,27
正規表現.
 検索と置換の条件式,63
製品機能,14
接続の切断.
 データソースから, 235
折りたたみ.
 サブディレクトリ, 101
 兄弟.237
 子.237
 選択されていないノード,273
 全ての選択されたノード,273
 要素,237
折りたたみマージン,47
選択.
 Windows Explorer 内の Word ドキュメン, 70
 Windows Explorer 内のディレクトリ.98
 Word ドキュメント比較のためのファイル、70
 レイアウト, 238
 最近比較された組み合わせ,252
 比較のための選択,98
```

大文字と小文字の区別、39、71 大文字と小文字を区別する,37 置換. Word ドキュメン内のテキストの比較, 76 グリッドビュー内のテキスト,60 ファイルの比較内のテキスト,56 正規表現の使用,63 著作権に関する情報,359 追加. コマンドからツールバー, 327 コマンドからメニュー, 327 定義. デフォルトレイアウト, 238 ファイル拡張子,267 ファイル型,267 展開. サブディレクトリ, 101 兄弟,237 子,237 選択された子ノード,273 全ての選択されたノード,273 要素,237 等しいファイル. 定義,17 非表示,101 表示,101 等しくないファイル. 定義,17 同期. ディレクトリ, 106 定義,17 配布. Altova ソフトウェア製品, 359 Altova ソフトウェア製品の配布, 360 比較, Office Open XML, 25 OOXML, 25 Word ドキュメントの選択, 70 ZIP アーカイブ, 25 ディレクトリの選択, 98 データベースデータ, 112 ファイル,25 開く前の表示オプション、251 自動的に開始,251 定義.17 保存, 248 比較 mode. Native (Enterprise Edition only), 20

String (Enterprise Edition only), 20 比較 ウィンドウ ステータスバー, 22 比較 オプション. データベース比較,132 比較 モード. XML, 20 クイック比較,20 テキスト.20 バイナリ,20 拡張子, 20 現在の,20 変更,99 比較 モード ツールバー, 273 比較ウィンドウ. 表示オプション, 235 比較とマージ ツールバー, 273 比較とマージメニュー, 309 XML スキーマ比較, 314 ディレクトリ比較,317 データベーススキーマ比較,323 データベースのデータ比較,319 ファイルの比較,309 比較の管理,250 比較を保存,248 比較不可能なファイル. 非表示.101 表示,101 非表示, サブディレクトリ, 101 新しいファイル 左/右,101 等しいファイル,101 比較不可能なファイル, 101 不足しているファイル 左/右, 101 標準ツールバー, 273 表示, 74, 101 コメント.74 サブディレクトリ, 101 ショートカットキー, 336 スキーマ名,235 スクリーン上のヒント,336 ツールバー上のテキストラベル,328 データソース名,235 テーブル.52 改訂.74 開く前のオプション、251 空白のライン,37 空白行, 39, 71 繰り返し要素,52

表示, 74, 101 行内の差分, 37, 71 最近比較された組み合わせ,252 新しいファイル 左/右,101 大きなアイコン,336 等しいファイル,101 比較不可能なファイル, 101 不足しているファイル 左/右, 101 表示 メニュー, 284 評価機関, Altova ソフトウェア製品, 359 複数のインスタンス,255 並べ替え, テーブル,52 変更,99,107 Word ドキュメント比較のためのオプション, 71 グリッドビュー,51 ディレクトリの同期アクション,108 ディレクトリの同期のための設定,107 ディレクトリ比較のためのオプション,99 デフォルトの比較モード,267 ファイルの比較のためのオプション,37 同期アクション,108 同期の設定,107 比較 モード,99 比較されたファイルのコンテンツ,54 比較されたファイルの構造,55 編集,76 Word ドキュメント, 76 コンテンツ,54 テキストの検索,56,76 テキストの置換,56,76 ファイル,54 構造.55 編集中に開く,251 編集メニュー,281 保存, Word ドキュメント, 77 XML スキーマ比較 ファイル, 89 ファイル, 66, 77 法的な情報.359 無視. テキスト.39 ノードの深さ,39 ノード型,39 ノード型の順序,39 プレフィックス, 39 空白のライン,37

```
空白行, 39, 71
属性の順序, 39
大文字と小文字, 37, 39, 71
名前空間, 39
余白,
ブックマーク, 47
行番号, 47
折りたたみ, 47
用語, 17
```